

令和7年度

福井市民意識調査報告書

～ あなたの声を福井の未来に ～



福 井 市

報告書の見方

- 1 グラフ中の「SA」は単一回答、「MA」は複数回答を示す。
- 2 グラフ中の「N」は、その設問における回答者数を表す。
- 3 単一回答では、構成比の数値を少数第2位で四捨五入したため、合計が 100.0%に過不足することがある。
- 4 複数回答では、回答の割合の合計は 100.0%を超える。
- 5 表・グラフ中「全体」は R7 年度の本調査全体を、「R5 年度」は前回調査（令和 5 年度福井市民意識調査）を示す。

目 次

I 調査の概要	1
1 調査の目的.....	1
2 調査の設計.....	1
3 調査の項目.....	1
4 回収結果.....	2
II 調査対象者の属性	3
III 調査結果	6
○ 第八次福井市総合計画に基づく福井市の取組について	6
政策の平均満足度・不満度.....	9
I 快適に暮らすまち.....	15
II 住みよいまち.....	28
III 生き活きと働くまち.....	56
IV 学び成長するまち.....	70
○ 現在の暮らしや今後の居留意向について	82
○ あなたの「幸福度」について.....	85
○ 公共交通について.....	87
○ 都市づくりについて.....	90
○ 人権問題に関する意識について.....	93
○ 自治会加入について.....	96
○ 男女共同参画について.....	98
○ 成年後見制度について.....	102
○ 自殺対策について.....	105
○ 環境対策について.....	107
○ 防災に対する意識について.....	110
○ 食育について.....	113
○ セーレンプラネットについて.....	116
○ スポーツの推進及びアリーナ構想について	119
○ 残骨灰の取り扱いについて.....	122
○ 広報について.....	125
IV 自由意見	128
V 調査票	133

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、第八次福井市総合計画に係る政策ごとの主な施策・取組等について、今後の市政運営の方向性を探り、事業の効果及び進捗状況並びに市民ニーズを把握することを目的に実施する。

2 調査の設計

- | | |
|----------|---|
| (1) 調査地域 | 福井市全域 |
| (2) 調査対象 | 市内に居住する18歳以上の男女2,500人 |
| (3) 抽出方法 | 令和7年5月1日現在の住民基本台帳から無作為抽出
(地区人口比率、男女、年齢等の属性を考慮) |
| (4) 調査方法 | 郵送又はインターネットによる |
| (5) 調査期間 | 令和7年5月27日(火)～令和7年6月23日(月) |

3 調査の項目

- (1) 回答者自身の属性(性別、年齢、職業、居住年数、家族構成、居住ブロック)
- (2) 第八次福井市総合計画に基づく福井市の取組について(53問)
- (3) 現在の暮らしや今後の居住意向について(3問)
- (4) あなたの「幸福度」について(2問)
- (5) 公共交通について(3問)
- (6) 都市づくりについて(3問)
- (7) 人権問題に関する意識について(3問)
- (8) 自治会加入について(2問)
- (9) 男女共同参画について(4問)
- (10) 成年後見制度について(3問)
- (11) 自殺対策について(2問)
- (12) 環境対策について(3問)
- (13) 防災に対する意識について(3問)
- (14) 食育について(3問)
- (15) セーレンプラネットについて(3問)
- (16) スポーツの推進及びアリーナ構想について(3問)
- (17) 残骨灰の取り扱いについて(3問)
- (18) 広報について(3問)

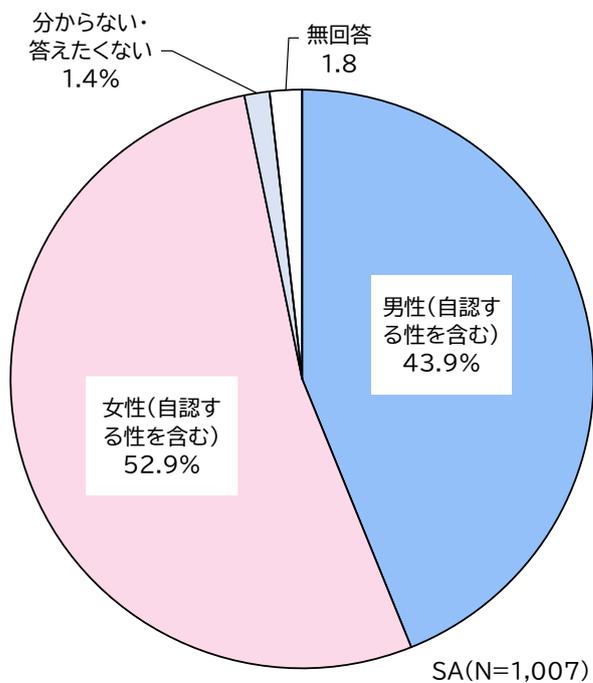
4 回収結果

回収数（率） 1,007票（40.3%）

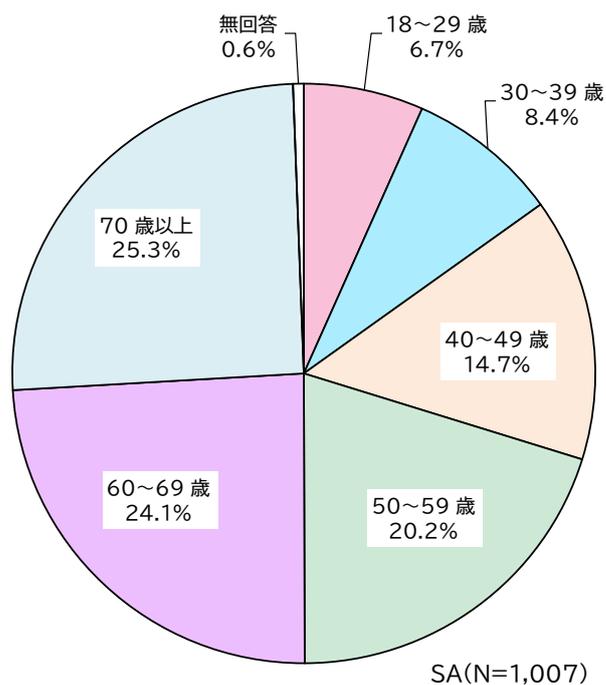
	標本数	回収数					回収率	
		全 体	郵便（割合）		インターネット（割合）			
全 体	2,500	1,007	628	(62.4%)	379	(37.6%)	40.3%	
性別	男 性	1,258	442	257	(58.1%)	185	(41.9%)	35.1%
	女 性	1,242	533	351	(65.9%)	182	(34.1%)	42.9%
	分からない・ 答えたくない	—	14	7	(50.0%)	7	(50.0%)	—
	無回答	—	18	13	(72.2%)	5	(27.8%)	—
年齢別	18～29 歳	367	67	16	(23.9%)	51	(76.1%)	18.3%
	30～39 歳	339	85	30	(35.3%)	55	(64.7%)	25.1%
	40～49 歳	433	148	57	(38.5%)	91	(61.5%)	34.2%
	50～59 歳	488	203	113	(55.7%)	90	(44.3%)	41.6%
	60～69 歳	420	243	175	(72.0%)	68	(28.0%)	57.9%
	70 歳以上	453	255	236	(92.5%)	19	(7.5%)	56.3%
	無回答	—	6	1	(16.7%)	5	(83.3%)	—
地区別	あたごブロック	351	140	85	(60.7%)	55	(39.3%)	39.9%
	不死鳥ブロック	399	156	96	(61.5%)	60	(38.5%)	39.1%
	みなみブロック	486	160	102	(63.8%)	58	(36.3%)	32.9%
	あずまブロック	324	107	60	(56.1%)	47	(43.9%)	33.0%
	九頭竜ブロック	522	177	89	(50.3%)	88	(49.7%)	33.9%
	光ブロック	137	54	39	(72.2%)	15	(27.8%)	39.4%
	川西ブロック	110	46	26	(56.5%)	20	(43.5%)	41.8%
	足羽ブロック	171	73	43	(58.9%)	30	(41.1%)	42.7%
	無回答	—	94	88	(93.6%)	6	(6.4%)	—

Ⅱ 調査対象者の属性

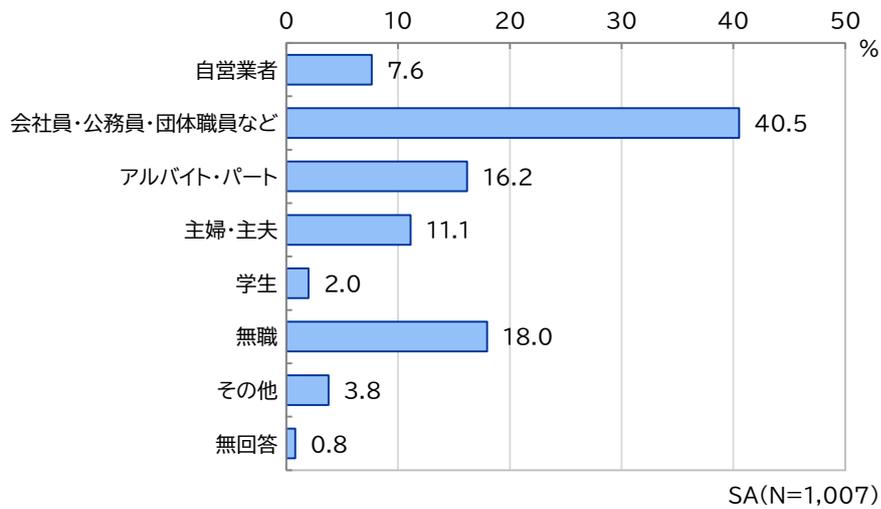
F 1 あなたの性別をお答えください。(1つ)



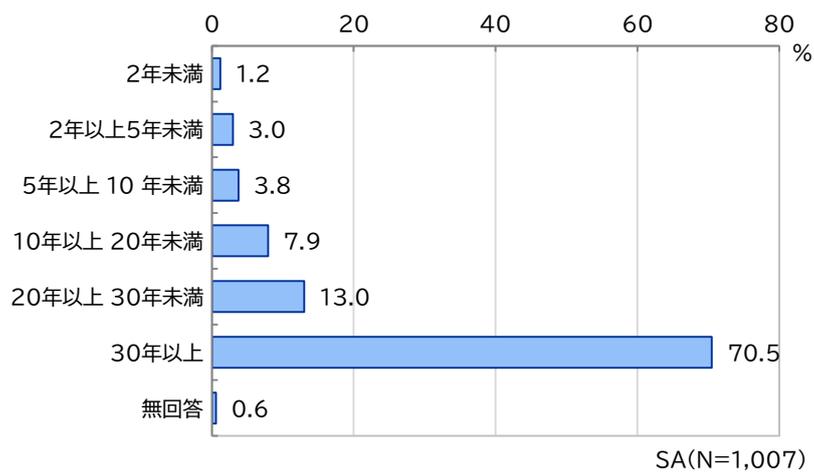
F 2 あなたの年齢をお答えください。(1つ)



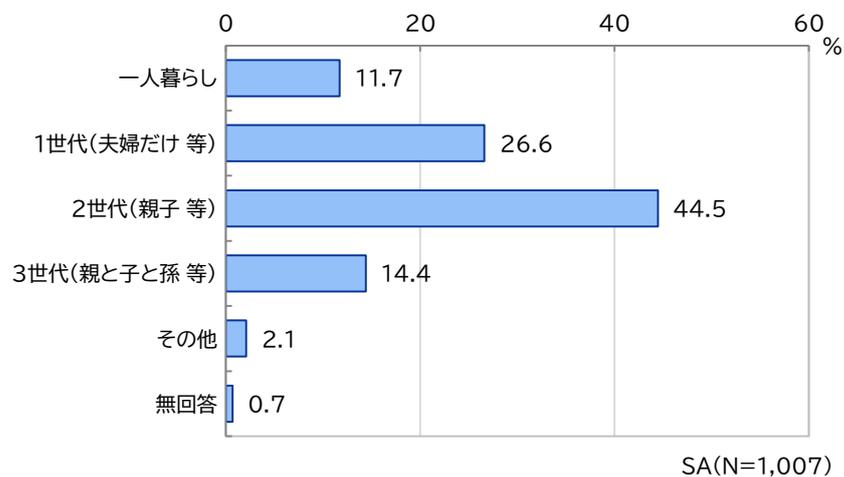
F 3 あなたのお仕事をお答えください。(1つ)



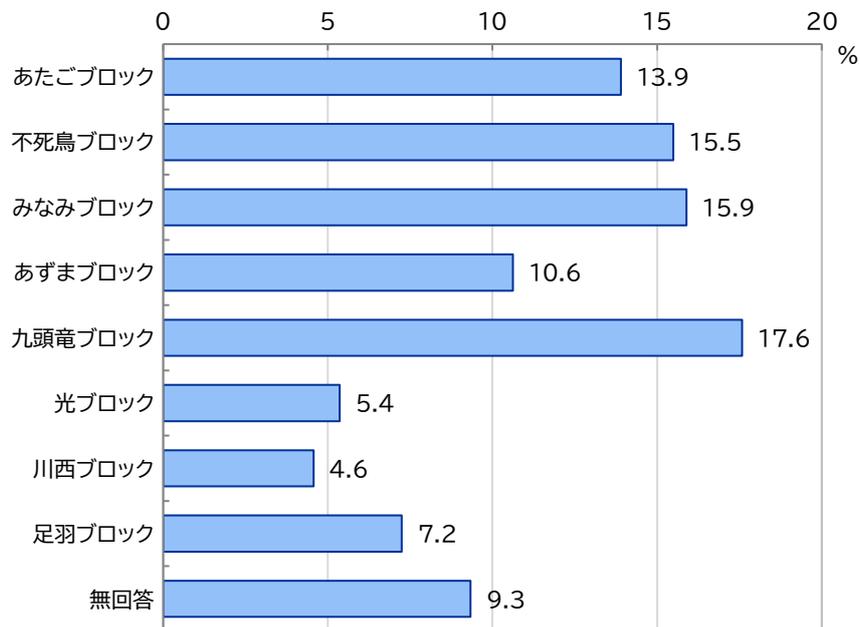
F 4 あなたは、福井市にお住まいになって何年になりますか。(1つ)



F 5 同居している家族構成はどれにあたりますか。(1つ)

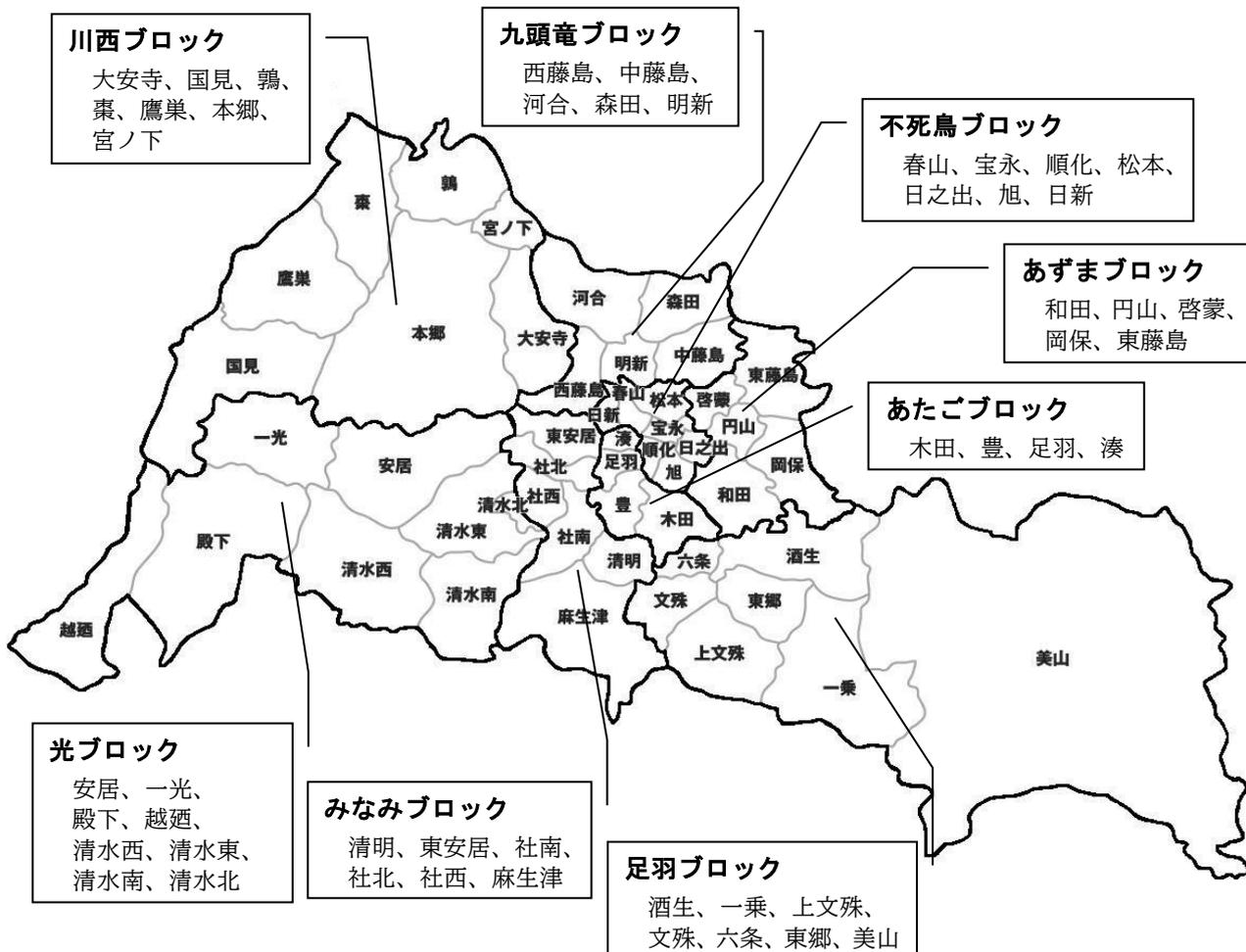


F 6 居住ブロック



SA(N=1,007)

※各ブロックに含まれる地区名は、次のとおり



Ⅲ 調査結果

本調査の性別、年齢別、地区別については、それぞれ統計的に有意差※があるものについてコメントを掲載している。

※本調査では、有意差検定にカイ2乗検定を用い、有意水準を5%としている。有意差があるものについては、その差異が偶然に発生する確率が5%以下であることを表す。(統計的に意味のある差)

○ 第八次福井市総合計画に基づく福井市の取組について

問1 第八次福井市総合計画に基づく福井市の政策ごとの主な施策・取組について、あなたの満足度をお聞きます。(1つ)

政策	No	政策ごとの主な施策・取組の内容
I 快適に暮らすまち		
1. 公共交通に関する政策	(1)	北陸新幹線の早期全線開業 【北陸新幹線建設促進、大阪までの早期全線整備に向けた要請活動】
	(2)	公共交通の利用促進 【鉄道や地方バスの運行支援、公共交通の利用啓発、シェアサイクル「ふくチャリ」の運用】
	(3)	ICTを活用した公共交通の利便性向上 【ふくアプリを活用したMaaS※システムの導入やキャッシュレス決済の導入など】 ※ Mobility as a Service の略。目的地までの移動について、複数の交通機関の中から、各個人に最適な経路や移動手段を組み合わせ、一括に提供するサービスのこと。
	(4)	地域拠点等の機能充実 【越廼・美山地区での買い物・移動・交流を連携した社会実験、地域コミュニティバス運行支援】
2. 中心市街地に関する政策	(5)	県都にふさわしい魅力あるまちづくり 【市街地再開発事業の支援、まちなかのリノベーション支援、福井城址の周辺整備】
	(6)	にぎわい創出のための仕掛けづくり 【ハピリンを拠点とした賑わい創出、まちなかの商店街との連携イベントの実施、中央公園を活用した民間イベントの支援、高架下トイレ改修】
	(7)	うるおいと個性あるまちづくり 【アクティビティを楽しむ拠点施設(YORIVER※)整備支援、福井らしい景観の保全】 ※「寄り場(合流地点)」をイメージして名付けられた、足羽川周辺の遊びやくつろぎを満喫できる施設
3. 生活インフラに関する政策	(8)	強靱な社会基盤の構築 【道路照明LED化、道路消雪設備の整備、歩道バリアフリー化、道路・河川・橋りょう改修】
	(9)	安全で快適な生活環境の保全 【空き家除去支援、公園整備、市民グループへの公園や河川の美化活動への支援】
	(10)	安全安心な上下水道サービスの提供 【水道水の安定供給、上水道の基幹管路の耐震化、公共下水道施設の整備】

Ⅱ 住みよいまち

4. 地域活性化に関する政策	(11)	福井とつながる人口の創出 【多様な形でつながりをもつ人口の創出・拡大、都市と本市の二地域間での活動・居住の促進】
	(12)	人生の節目に応じた人材還流の促進 【UI ターン就職の促進、移住相談体制の充実】
	(13)	安心して住み続けられる住環境づくり 【新婚・子育て世帯や UI ターン世帯等へのリフォーム支援、空き家活用】
	(14)	地域活性化や地域コミュニティの維持 【自治会活動の支援(防犯灯の補助等)、地区ビジョンの実現に繋がるまちづくり活動の支援、集落機能の維持活性化(中山間地域等への支援員の配置)】
5. 共生、協働に関する政策	(15)	誰もが活躍できる社会の実現 【人権尊重意識の啓発、人権教育の充実】
	(16)	女性が輝きいきいきと暮らせる社会の実現 【女性活躍の促進や男性の家事・育児への参画啓発(講座開催等)】
	(17)	多文化共生のまちづくりと国際交流の推進 【多文化共生の理解啓発、行政通訳員の配置、海外姉妹友好都市(米フラトン市等)との交流】
	(18)	協働のまちづくりの推進 【ボランティア活動の支援、市民団体(NPO 等)の協働のまちづくり活動の支援】
6. 福祉に関する政策	(19)	生涯にわたる健康づくりの支援 【健康教育や健康相談の実施、特定健診の実施】
	(20)	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり 【子ども医療費助成、公立子ども園や児童クラブの整備・運営、児童虐待の未然防止】
	(21)	高齢者が安心して暮らし続けることができる環境づくり 【地域包括支援センター(高齢者相談窓口)運営、いきいきよろず茶屋(高齢者の地域拠点)設置】
	(22)	障がいや難病等を抱える人が安心して生活できるよう支援 【障がい福祉サービスの実施、心のバリアフリー普及啓発】
	(23)	支援ニーズを包括的に受け止める体制づくり 【よりそい(福祉総合相談窓口)の設置、訪問相談支援の実施、生活保護制度の運営】
	(24)	公衆衛生の向上、健康管理強化の取組 【感染症(結核等)対策、食品衛生基準の監視指導、休日急患センターの運営】
7. 環境に関する政策	(25)	環境負荷低減の取組推進 【ごみ収集運搬、脱炭素に向けた取組、ごみ減量化に向けた啓発活動】
	(26)	公害や不法投棄のない快適な生活環境を守る 【大気汚染、水質汚濁等への環境監視や指導、事業者への不法投棄対策】
	(27)	自然や都市環境を守り育てる 【市民グループ等の緑化活動の支援、まちなか緑化活動の支援】
	(28)	共に環境を考え、共に行動できる人づくり・まちづくりの推進 【地域や学校などでの環境学習や啓発、企業交流会などによる環境活動の活発化】
8. 防災、安全安心に関する政策	(29)	地域防災力の向上 【災害時マンホールトイレ整備、防災備蓄(非常食等)の充実、自主防災組織の活動支援】
	(30)	火災等から人命財産を守る 【消防車両や救急車両の更新、救急救命士の養成、防火教室の開催】
	(31)	地域防犯力の向上 【防犯隊活動の支援、防犯カメラ設置支援】
	(32)	安全安心な消費生活を支える 【消費生活相談体制の充実、消費者トラブルの現状や対策の啓発】
	(33)	交通安全対策の推進 【交通安全教室の開催、運転免許の自主返納啓発】

Ⅲ 活き活きと働くまち

9. 農林水産業に関する政策	(34)	新たな時代に対応した農業の推進 【規模拡大やスマート農業(ドローン活用等)に必要な施設や機械の整備の支援】
	(35)	新たな可能性へのチャレンジ 【福井市産品(金福すいか等)のブランド力向上、EC サイト「ふくいさん」を活用した販路開拓】
	(36)	稼げる林業と水産業の推進 【森林整備や木材利用、水産資源維持のため養殖業等の支援、新規就業者への支援】
	(37)	農地・農村の環境を守る 【地域活動(農地法面の草刈り等)への支援、有害鳥獣の捕獲、越前水仙ブランドの維持】
10. 商工業に関する政策	(38)	商工業の振興 【繊維産業の製品開発支援、中小企業のデジタル化支援、企業誘致】
	(39)	創業や事業承継の促進 【創業支援(経営手法のアドバイス、資金支援等)、事業承継の促進(資金支援)】
	(40)	地元で働く魅力の発信 【UI ターン就職支援(就活イベント等)、学生に対する市内企業の魅力発信】
	(41)	多様な人々が活躍できる雇用環境の推進 【高齢者の就労支援や社会参加の促進、障がい者の就労支援】
11. 観光に関する政策	(42)	観光資源の磨き上げ 【一乗谷朝倉氏遺跡や越前海岸での体験プログラムの充実、桜まつりの開催】
	(43)	誘客プロモーションの強化 【「福いいネ！」を活用した魅力の発信、首都圏等での集中的な広報】
	(44)	おもてなしの充実 【おもてなし市民運動の推進、観光ガイドの育成、福井駅東口に観光案内所を設置】

Ⅳ 学び成長するまち

12. 文化、歴史、自然に関する政策	(45)	文化芸術の振興 【文化芸術団体への支援、美術館企画展の開催】
	(46)	歴史や文化遺産の保存・継承 【養浩館庭園や郷土歴史博物館の運営、大安寺修理保存支援、水仙畑の景観保全・魅力発信】
	(47)	創造性豊かな子どもを育む 【自然史博物館特別展の開催、セーレンプラネットドームシアターの運営】
13. 学校教育に関する政策	(48)	生きる力を伸ばす学校教育の充実 【英語教育やプロミリング教育の充実、不登校やいじめ等への支援体制の充実】
	(49)	子どもの健康増進 【児童生徒の体力向上、健康診断の実施、新学校給食センターの整備・運営】
	(50)	安全を守り健全な育成を図る 【通学路の点検や危険箇所の改善、インターネットの適正利用の啓発】
	(51)	学校環境の整備 【理科室や図工室等の空調設備整備、ICT 環境整備(セキュリティ強化)、学校規模適正化】
14. 生涯学習、生涯スポーツに関する政策	(52)	生涯学習の支援 【公民館の整備や運営支援、図書館のリニューアル、図書自動貸出システム導入】
	(53)	生涯スポーツの支援 【スポーツ施設(フットボールセンター)の整備・運営、ふくい桜マラソンの開催】

政策の平均満足度・不満度

(1) 政策の平均満足度

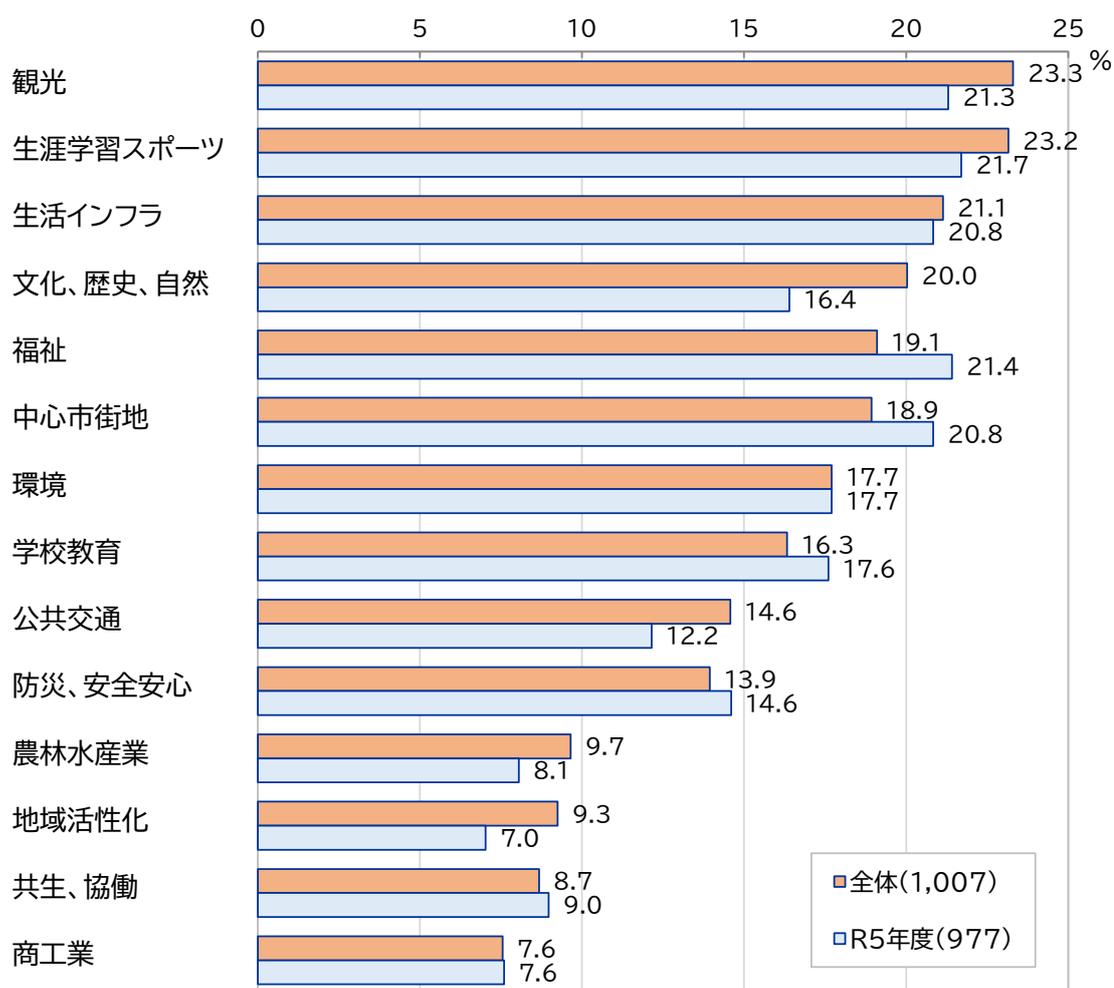
本調査では、「満足」「ほぼ満足」「ふつう」「やや不満」「不満」「わからない」の回答のうち、「満足」と「ほぼ満足」の合計を「満足度」とし、53の施策・取組の満足度の調査を行った。

ここでは、第八次福井市総合計画に掲げられている14の政策ごとに施策・取組の満足度を平均し、満足度の高い順に並べ替えたものを次のグラフに示す。

満足度が高い政策は、高い順に「観光」(23.3%)、「生涯学習スポーツ」(23.2%)、「生活インフラ」(21.1%)となっている。

政策の満足度

【第八次福井市総合計画の各政策】



属性別の満足度上位5位までは、次の表のとおり。

※表中「総平均」は、53の施策・取組の満足度の平均値

※表中数値の単位は%

※政策の平均満足度の算出方法

各施策の「満足」、「ほぼ満足」の合計(%)を足して各施策数で除す。

例) P66 参照

[観光資源の磨き上げ 27.6%+誘客プロモーションの強化 20.1%+おもてなしの充実 22.2%]/3=23.3%

《全体・R5年度・性別》 政策の平均満足度

順位	全体		R5年度		男性		女性	
	1	観光	23.3	生涯学習スポーツ	21.7	生活インフラ	23.8	観光
2	生涯学習スポーツ	23.2	福祉	21.4	観光	20.8	生涯学習スポーツ	26.1
3	生活インフラ	21.1	観光	21.3	生涯学習スポーツ	20.5	文化や歴史、自然	22.9
4	文化や歴史、自然	20.0	中心市街地	20.8	中心市街地	18.8	福祉	21.0
5	福祉	19.1	生活インフラ	20.8	福祉	17.8	生活インフラ	19.9
	総平均	15.4	総平均	15.1	総平均	14.7	総平均	16.5

《年齢別》 政策の平均満足度

順位	18～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳	
	1	生涯学習スポーツ	44.1	生活インフラ	23.1	生涯学習スポーツ	31.1	生涯学習スポーツ
2	生活インフラ	40.3	生涯学習スポーツ	21.8	観光	26.1	観光	22.8
3	観光	39.3	観光	20.4	中心市街地	24.1	生活インフラ	21.8
4	福祉	36.6	文化や歴史、自然	19.2	文化や歴史、自然	23.9	環境	18.3
5	防災、安全安心	30.4	環境	18.0	学校教育	21.6	文化や歴史、自然	17.9
	総平均	28.7	総平均	14.7	総平均	17.9	総平均	14.8

順位	60～69歳		70歳以上	
	1	観光	21.8	観光
2	生涯学習スポーツ	20.4	文化や歴史、自然	19.2
3	文化や歴史、自然	18.3	生活インフラ	18.7
4	生活インフラ	17.8	中心市街地	16.7
5	中心市街地	17.7	学校教育	16.5
	総平均	13.4	総平均	13.3

《職業別》 政策の平均満足度

順位	自営業者		会社員・公務員・団体職員など		アルバイト・パート		主婦・主夫	
	1	観光	24.3	生涯学習スポーツ	25.4	生涯学習スポーツ	25.2	観光
2	生涯学習スポーツ	24.1	観光	23.9	観光	24.2	生涯学習スポーツ	24.2
3	環境	20.5	生活インフラ	23.9	文化や歴史、自然	23.9	福祉	23.7
4	中心市街地	19.5	文化や歴史、自然	20.4	福祉	22.4	文化や歴史、自然	21.4
5	文化や歴史、自然	19.1	中心市街地	19.7	中心市街地	21.1	環境	21.0
	総平均	15.0	総平均	16.1	総平均	16.9	総平均	16.8

順位	学生		無職	
	1	生涯学習スポーツ	62.5	観光
2	生活インフラ	55.0	生活インフラ	16.2
3	福祉	51.7	文化や歴史、自然	15.9
4	学校教育	46.3	生涯学習スポーツ	15.5
5	防災、安全安心	46.0	学校教育	15.1
	総平均	40.0	総平均	11.3

《居住期間別》 政策の平均満足度

順位	2年未満		2年以上 5年未満		5年以上 10年未満		10年以上 20年未満	
1	生涯学習スポーツ	25.0	生活インフラ	38.9	中心市街地	32.5	生涯学習スポーツ	33.2
2	観光	25.0	観光	33.3	生涯学習スポーツ	30.3	観光	30.0
3	福祉	20.8	生涯学習スポーツ	26.7	生活インフラ	28.0	生活インフラ	28.0
4	生活インフラ	19.5	公共交通	21.7	文化や歴史、自然	26.4	中心市街地	25.9
5	中心市街地	19.4	中心市街地	21.1	環境	23.0	文化や歴史、自然	23.8
	総平均	14.9	総平均	18.5	総平均	18.1	総平均	19.7

順位	20年以上 30年未満		30年以上	
1	生涯学習スポーツ	27.1	観光	21.7
2	観光	26.2	生涯学習スポーツ	20.9
3	生活インフラ	25.4	文化や歴史、自然	18.9
4	福祉	25.1	生活インフラ	18.7
5	防災、安全安心	23.7	福祉	17.5
	総平均	20.8	総平均	13.7

《家族構成別》 政策の平均満足度

順位	一人暮らし		1世代		2世代		3世代	
1	観光	19.5	観光	24.1	生涯学習スポーツ	26.1	生涯学習スポーツ	27.9
2	生活インフラ	18.3	中心市街地	20.7	観光	24.2	文化や歴史、自然	25.0
3	生涯学習スポーツ	17.9	文化や歴史、自然	19.4	生活インフラ	23.1	学校教育	24.8
4	文化や歴史、自然	12.7	生涯学習スポーツ	19.0	福祉	21.7	環境	24.5
5	中心市街地	12.1	生活インフラ	18.5	文化や歴史、自然	21.0	福祉	24.3
	総平均	10.8	総平均	13.6	総平均	16.6	総平均	19.2

《地区別》 政策の平均満足度

順位	あたごブロック		不死鳥ブロック		みなみブロック		あずまブロック	
1	観光	25.4	生活インフラ	24.1	観光	26.7	生涯学習スポーツ	22.0
2	生涯学習スポーツ	22.9	観光	23.5	生涯学習スポーツ	25.3	生活インフラ	20.6
3	文化や歴史、自然	22.9	文化や歴史、自然	22.8	文化や歴史、自然	20.0	観光	16.9
4	生活インフラ	22.8	生涯学習スポーツ	21.5	福祉	19.3	文化や歴史、自然	16.5
5	福祉	21.6	福祉	20.9	中心市街地	18.6	福祉	16.2
	総平均	16.3	総平均	17.0	総平均	14.7	総平均	13.3

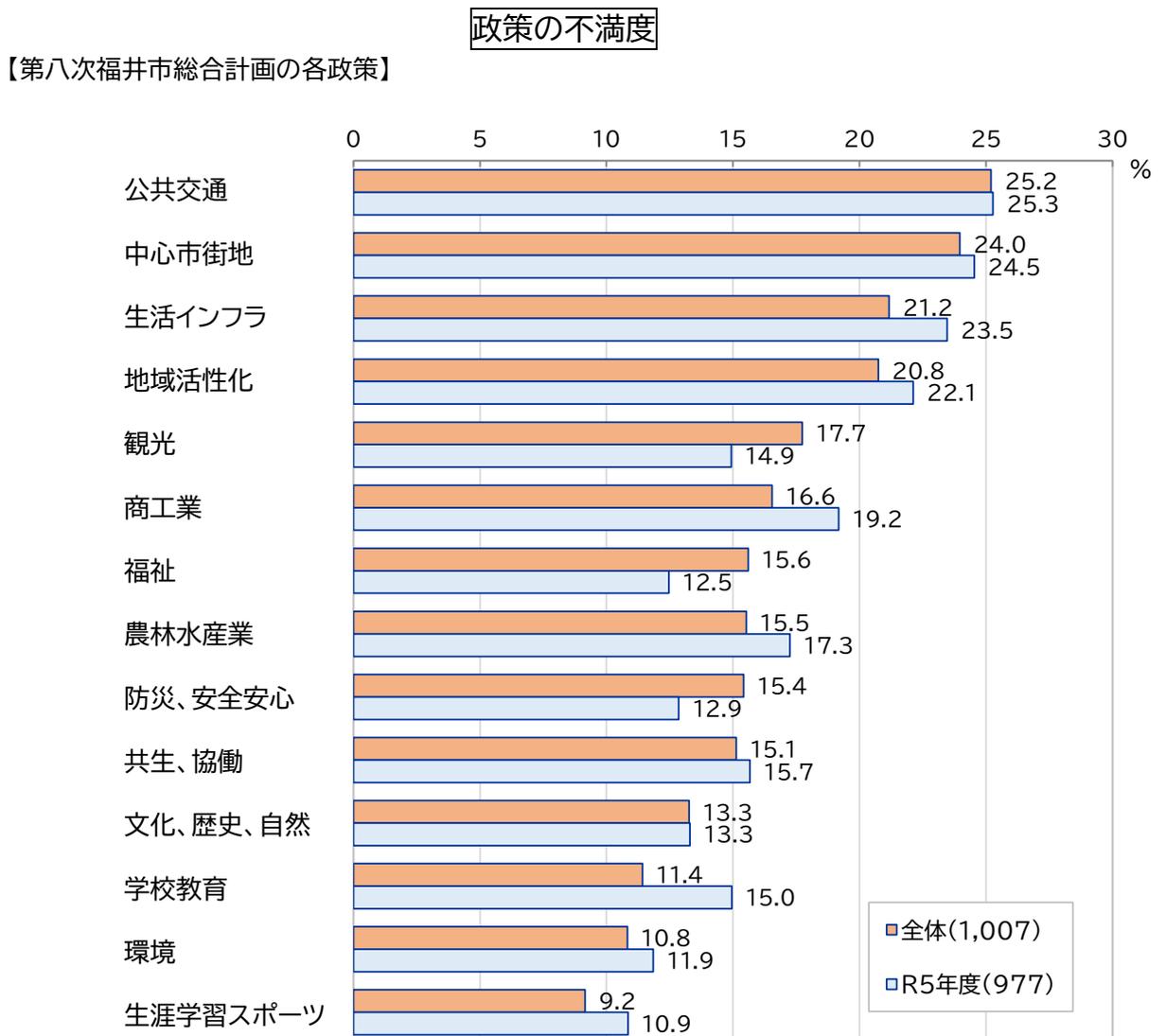
順位	九頭竜ブロック		光ブロック		川西ブロック		足羽ブロック	
1	生涯学習スポーツ	29.1	生涯学習スポーツ	27.8	観光	23.2	観光	19.1
2	生活インフラ	27.7	観光	22.3	生涯学習スポーツ	21.7	環境	17.8
3	観光	26.4	環境	19.5	文化や歴史、自然	20.3	生涯学習スポーツ	17.8
4	中心市街地	26.0	生活インフラ	19.2	福祉	19.9	中心市街地	17.8
5	文化や歴史、自然	24.7	福祉	19.2	生活インフラ	19.5	文化や歴史、自然	16.4
	総平均	19.4	総平均	15.6	総平均	14.5	総平均	12.3

(2) 政策の平均不満度

「満足」「ほぼ満足」「ふつう」「やや不満」「不満」「わからない」の回答のうち、「やや不満」と「不満」の合計を「不満度」とし、53の施策・取組の不満度の調査を行った。

ここでは、第八次福井市総合計画に掲げられている14の政策ごとに施策・取組の不満度を平均し、不満度の高い順に並べ替えたものを次のグラフに示す。

不満度が高い政策は、高い順に「公共交通」(25.2%)、「中心市街地」(24.0%)、「生活インフラ」(21.2%)となっている。



属性別の不満度上位5位までは、次の表のとおり。

※政策の平均不満度の算出方法

各施策の「不満」、「やや不満」の合計(%)を足して各施策数で除す。

例) P15 参照

[北陸新幹線の早期前線開業 28.5%+公共交通の利用促進 36.5%

+ICTを活用した公共交通の利便性向上 18.8%+地域拠点等の機能充実 17.0%]/4=25.2%

《全体・R5年度・性別》 政策の平均不満度

順位	全体		R5年度		男性		女性	
1	公共交通	25.2	公共交通	25.3	中心市街地	29.3	公共交通	22.7
2	中心市街地	24.0	中心市街地	24.5	公共交通	29.0	中心市街地	20.0
3	生活インフラ	21.2	生活インフラ	23.5	地域活性化	27.8	生活インフラ	19.4
4	地域活性化	20.8	地域活性化	22.1	観光	24.2	地域活性化	15.6
5	観光	17.7	商工業	19.2	生活インフラ	23.9	共生、協働	13.3
	総平均	16.6	総平均	16.9	総平均	21.1	総平均	13.0

《年齢別》 政策の平均不満度

順位	18～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳	
1	中心市街地	19.9	公共交通	20.0	公共交通	23.6	公共交通	26.5
2	公共交通	16.4	中心市街地	19.2	中心市街地	21.4	中心市街地	26.3
3	地域活性化	15.7	観光	17.6	生活インフラ	21.0	地域活性化	22.3
4	学校教育	15.0	共生、協働	15.6	地域活性化	20.3	生活インフラ	22.0
5	観光	14.9	生活インフラ	14.5	共生、協働	18.6	観光	18.7
	総平均	12.6	総平均	13.1	総平均	16.7	総平均	17.2

順位	60～69歳		70歳以上	
1	公共交通	31.2	中心市街地	25.1
2	中心市街地	25.5	公共交通	24.0
3	生活インフラ	25.1	生活インフラ	21.5
4	地域活性化	23.0	地域活性化	21.5
5	観光	19.5	商工業	19.9
	総平均	18.3	総平均	16.9

《職業別》 政策の平均不満度

順位	自営業者		会社員・公務員・団体職員など		アルバイト・パート		主婦・主夫	
1	公共交通	28.9	中心市街地	26.0	公共交通	25.0	生活インフラ	25.3
2	中心市街地	28.2	公共交通	25.2	中心市街地	18.8	公共交通	20.1
3	地域活性化	28.0	地域活性化	22.1	生活インフラ	18.8	中心市街地	18.5
4	農林水産業	25.0	観光	19.8	地域活性化	15.5	地域活性化	14.5
5	生活インフラ	24.3	生活インフラ	19.0	福祉	14.9	福祉	13.4
	総平均	21.3	総平均	17.0	総平均	14.3	総平均	12.6

順位	学生		無職	
1	公共交通	17.5	中心市街地	27.9
2	中心市街地	13.3	公共交通	26.5
3	学校教育	8.8	生活インフラ	25.2
4	地域活性化	8.8	地域活性化	23.5
5	農林水産業	7.5	観光	19.5
	総平均	7.1	総平均	18.2

《居住期間別》 政策の平均不満度

順位	2年未満		2年以上 5年未満		5年以上 10年未満		10年以上 20年未満	
1	中心市街地	22.2	中心市街地	30.0	公共交通	20.4	公共交通	19.1
2	生活インフラ	16.7	生活インフラ	16.7	共生、協働	18.5	中心市街地	18.0
3	公共交通	16.6	学校教育	15.8	中心市街地	17.5	地域活性化	16.3
4	共生、協働	14.6	公共交通	15.0	農林水産業	17.1	共生、協働	14.1
5	地域活性化	12.5	観光	14.4	生活インフラ	16.7	学校教育	12.9
	総平均	8.5	総平均	12.0	総平均	14.2	総平均	11.8

順位	20年以上 30年未満		30年以上	
1	中心市街地	28.2	公共交通	26.4
2	公共交通	27.7	中心市街地	24.2
3	観光	22.9	生活インフラ	23.2
4	地域活性化	22.2	地域活性化	22.0
5	共生、協働	22.2	観光	18.5
	総平均	19.3	総平均	17.2

《家族構成別》 政策の平均不満度

順位	一人暮らし		1世代		2世代		3世代	
1	公共交通	24.4	中心市街地	25.6	公共交通	25.3	公共交通	28.3
2	中心市街地	24.3	公共交通	24.5	中心市街地	24.6	生活インフラ	21.8
3	地域活性化	20.8	生活インフラ	21.1	生活インフラ	21.7	地域活性化	20.4
4	生活インフラ	19.8	地域活性化	20.1	地域活性化	21.7	中心市街地	19.8
5	福祉	18.9	観光	16.8	観光	18.9	観光	17.9
	総平均	17.0	総平均	15.9	総平均	17.5	総平均	15.3

《地区別》 政策の平均不満度

順位	あたごブロック		不死鳥ブロック		みなみブロック		あずまブロック	
1	中心市街地	23.8	公共交通	26.8	生活インフラ	23.2	中心市街地	30.2
2	公共交通	20.5	中心市街地	26.3	中心市街地	22.3	公共交通	28.3
3	生活インフラ	19.1	地域活性化	20.1	地域活性化	21.6	生活インフラ	23.1
4	観光	17.2	生活インフラ	19.5	公共交通	21.0	地域活性化	21.0
5	地域活性化	17.1	商工業	17.8	商工業	19.6	福祉	17.1
	総平均	14.8	総平均	16.3	総平均	18.2	総平均	17.2

順位	九頭竜ブロック		光ブロック		川西ブロック		足羽ブロック	
1	公共交通	22.8	公共交通	35.7	公共交通	35.3	公共交通	27.0
2	中心市街地	22.0	生活インフラ	25.3	地域活性化	29.3	中心市街地	26.9
3	生活インフラ	21.1	農林水産業	23.7	農林水産業	23.4	観光	24.6
4	地域活性化	19.6	地域活性化	21.8	生活インフラ	23.2	農林水産業	21.9
5	観光	16.6	中心市街地	20.4	中心市街地	23.2	地域活性化	21.6
	総平均	14.9	総平均	19.6	総平均	18.7	総平均	17.5

I 快適に暮らすまち

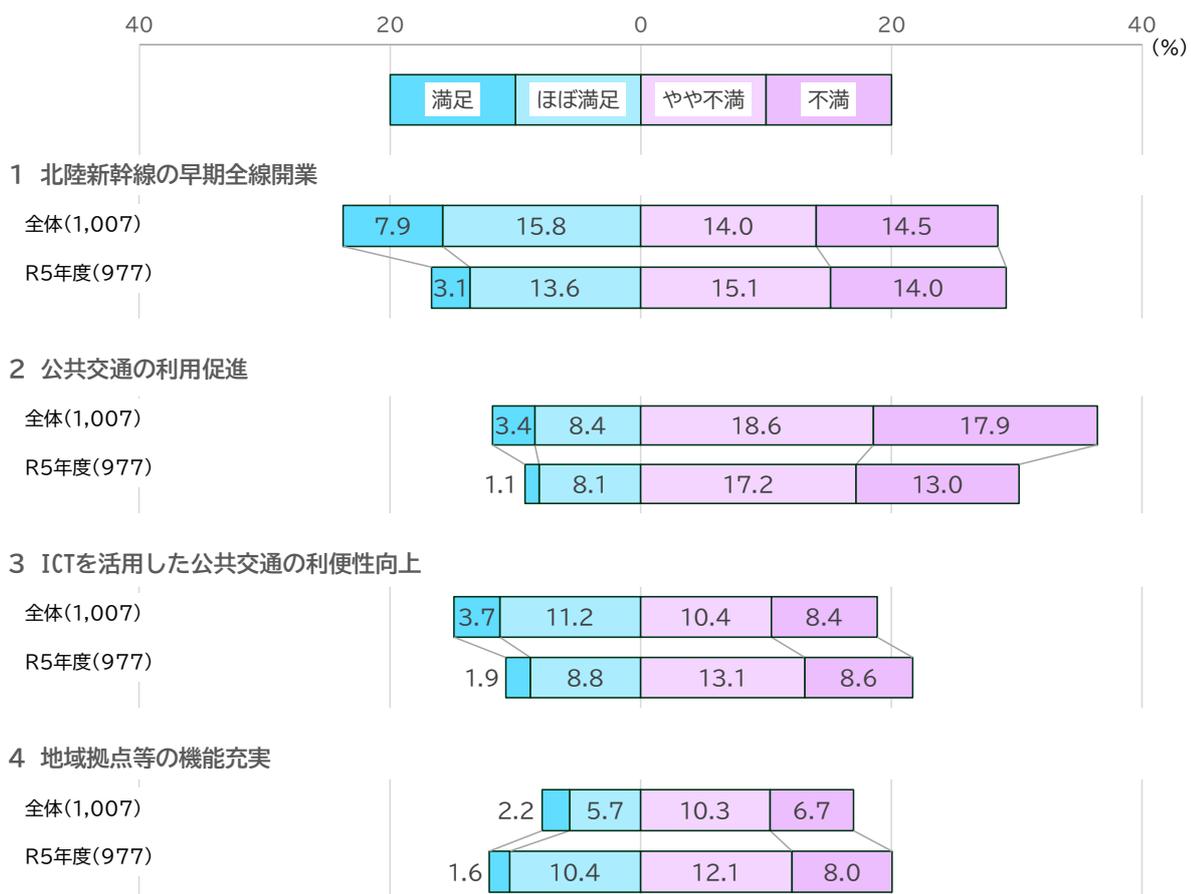
1. 公共交通に関する政策

満足度（「満足」と「ほぼ満足」の合計）は、高い順に「（1）北陸新幹線の早期全線開業」（23.7%）、「（3）ICTを活用した公共交通の利便性向上」（14.9%）、「（2）公共交通の利用促進」（11.8%）、「（4）地域拠点等の機能充実」（7.9%）となっている。

R5年度の調査と比べて、満足度は、「（1）北陸新幹線の早期全線開業」が7.0ポイント上昇、「（3）ICTを活用した公共交通の利便性向上」が4.2ポイント上昇し、「（4）地域拠点等の機能充実」は4.1ポイント低下している。

また、不満度（「不満」と「やや不満」の合計）は、高い順に「（2）公共交通の利用促進」（36.5%）、「（1）北陸新幹線の早期全線開業」（28.5%）、「（3）ICTを活用した公共交通の利便性向上」（18.8%）、「（4）地域拠点等の機能充実」（17.0%）となっている。

R5年度の調査と比べて、不満度は、「（2）公共交通の利用促進」が6.3ポイント上昇している。



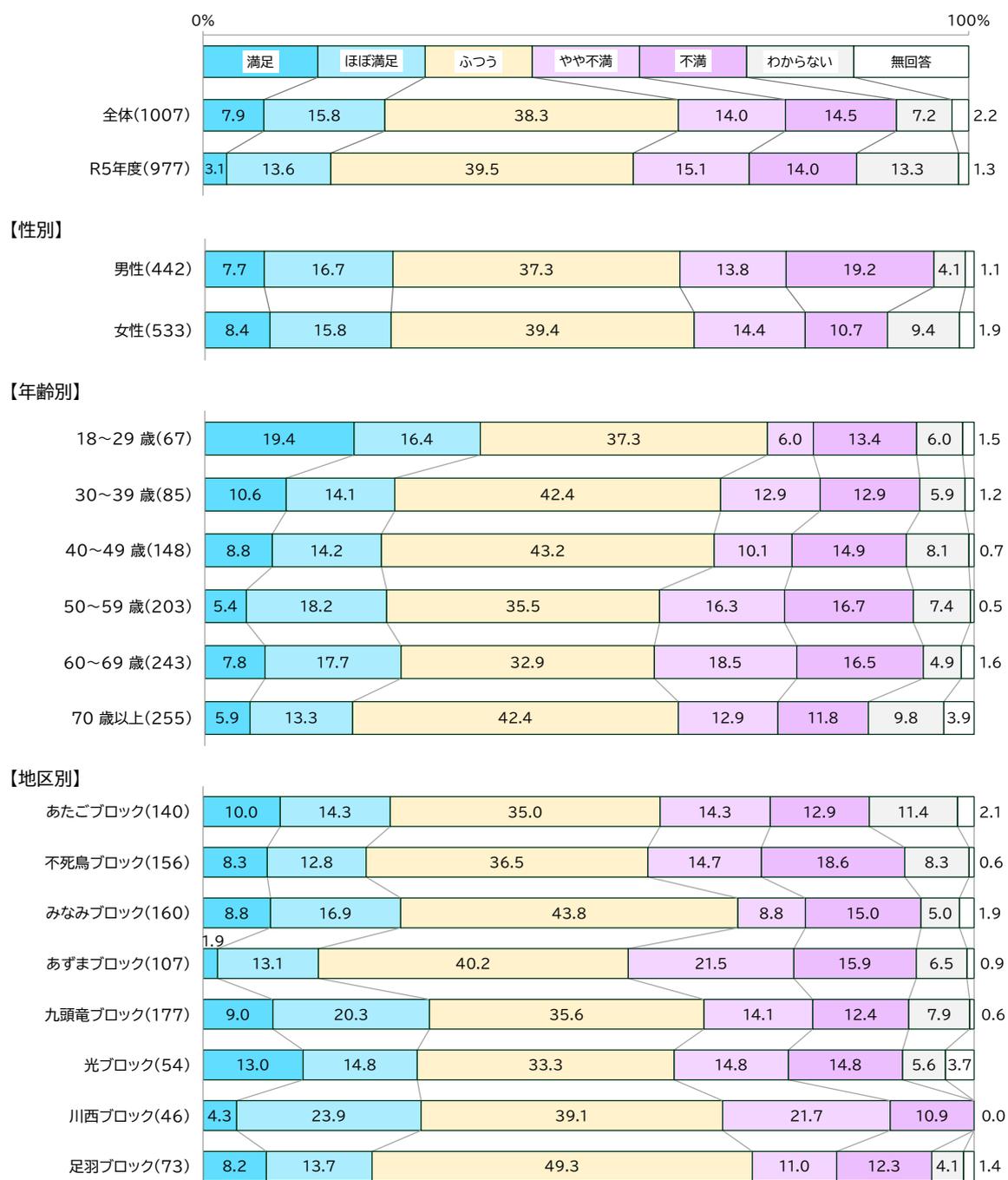
1. 公共交通に関する政策

(1) 北陸新幹線の早期全線開業

「男性」「60～69歳」「あずまブロック」の不満度が高い

満足度は23.7%、不満度は28.5%と、不満度が満足度より4.8ポイント高くなっている。満足度は、R5年度の調査(16.7%)から7.0ポイント上昇している。

性別では、不満度は、男性(33.0%)が女性(25.1%)より7.9ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18～29歳(35.8%)が最も高く、不満度は、60～69歳(35.0%)が最も高くなっている。地区別では、不満度は、あずまブロック(37.4%)が最も高い。



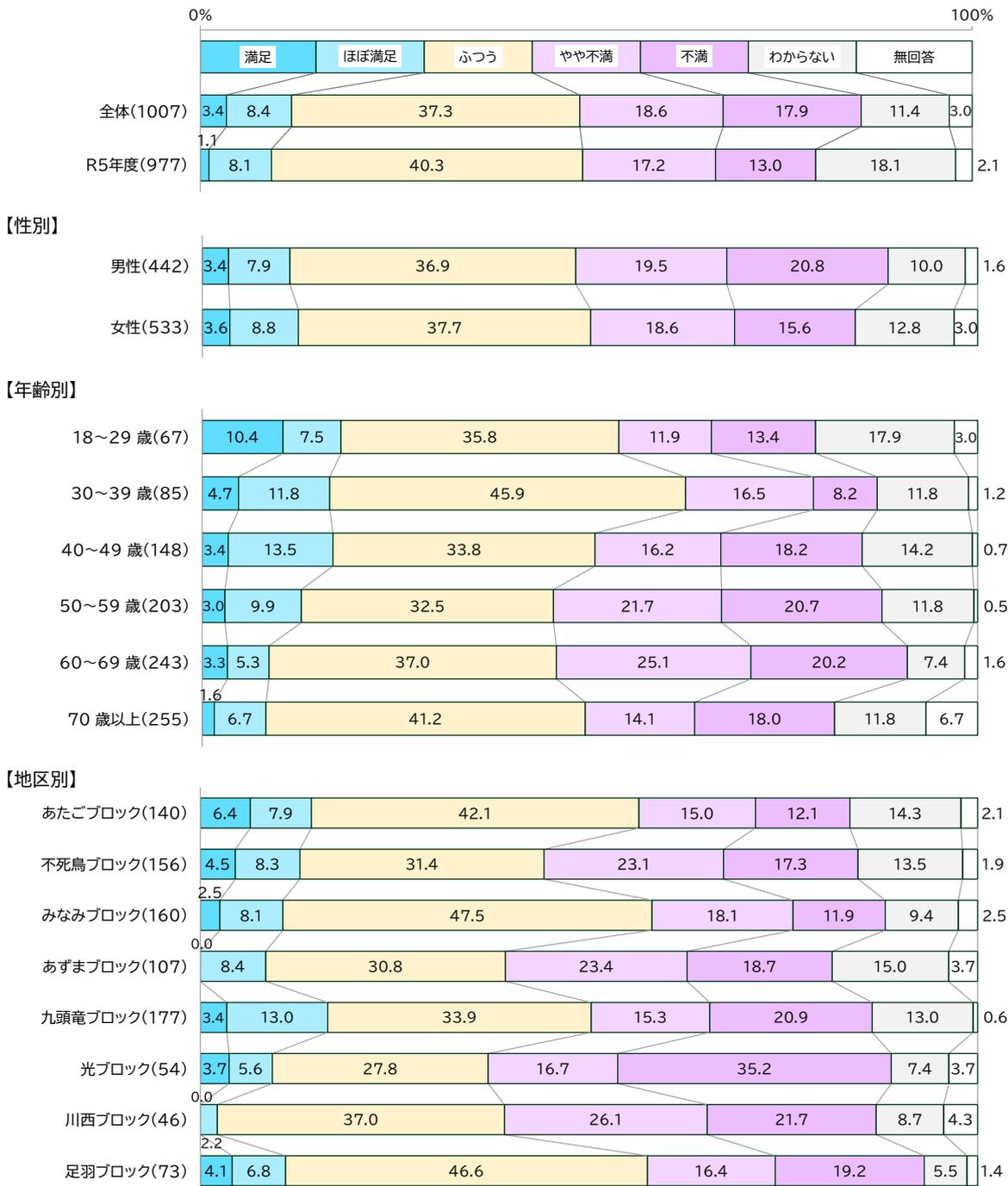
1. 公共交通に関する政策

(2) 公共交通の利用促進

「男性」「60～69歳」「光ブロック」の不満度が高い

満足度は11.8%、不満度は36.5%と、不満度が満足度より24.7ポイント高くなっている。不満度は、R5年度の調査(30.2%)から6.3ポイント上昇している。

性別では、不満度は、男性(40.3%)が女性(34.2%)より6.1ポイント高い。年齢別に見ると、不満度は、60～69歳(45.3%)が最も高くなっている。地区別では、不満度は、光ブロック(51.9%)が最も高い。



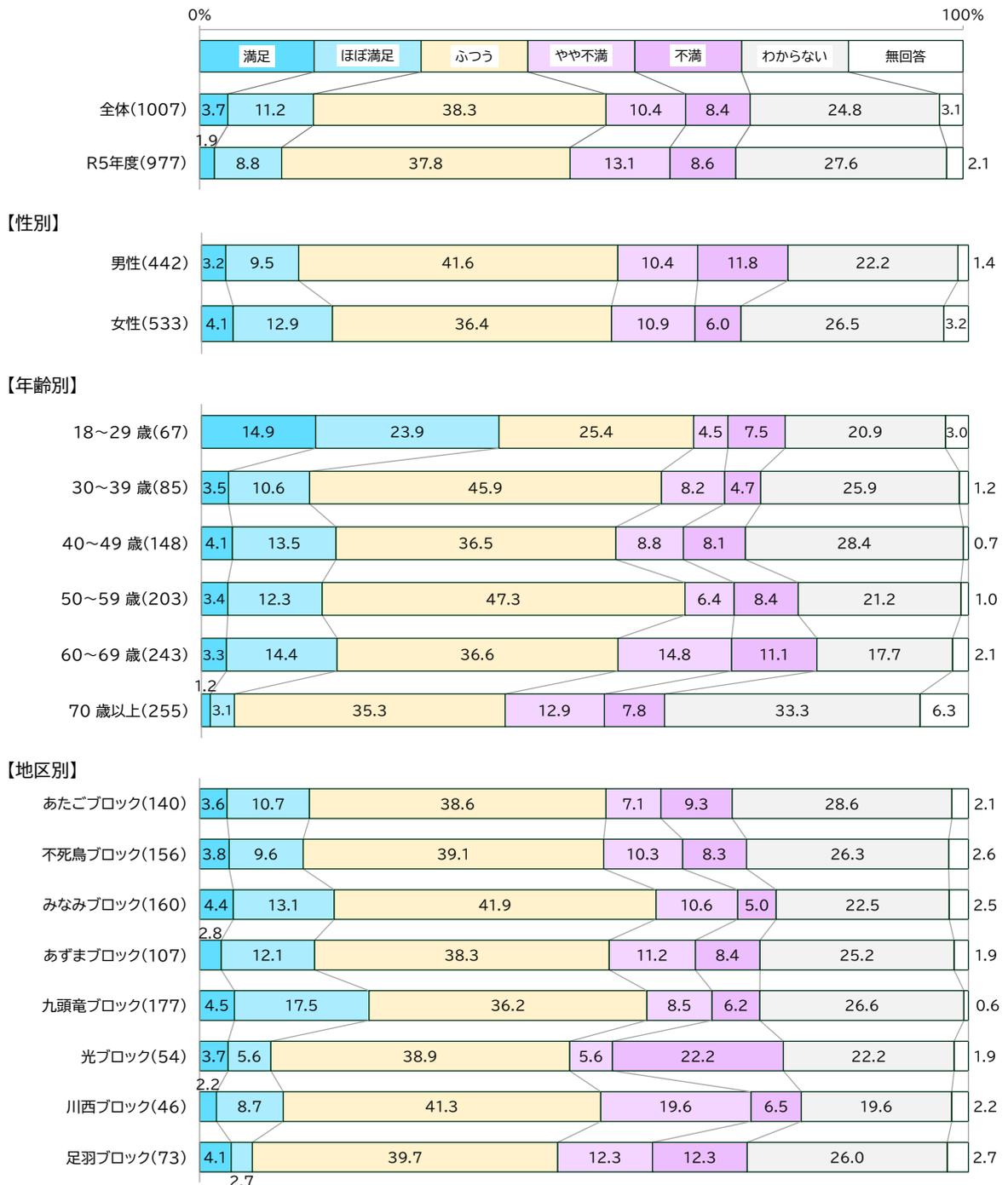
1. 公共交通に関する政策

(3) ICT を活用した公共交通の利便性向上

「男性」「60～69 歳」の不満度が高い

満足度は 14.9%、不満度は 18.8%と、不満度が満足度より 3.9 ポイント高くなっている。満足度は、R5 年度の調査（10.7%）から 4.2 ポイント上昇している。

性別では、不満度は、男性（22.2%）が女性（16.9%）より 5.3 ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18～29 歳（38.8%）が最も高く、不満度は、60～69 歳（25.9%）が最も高くなっている。地区別では、満足度は、九頭竜ブロック（22.0%）が最も高い。



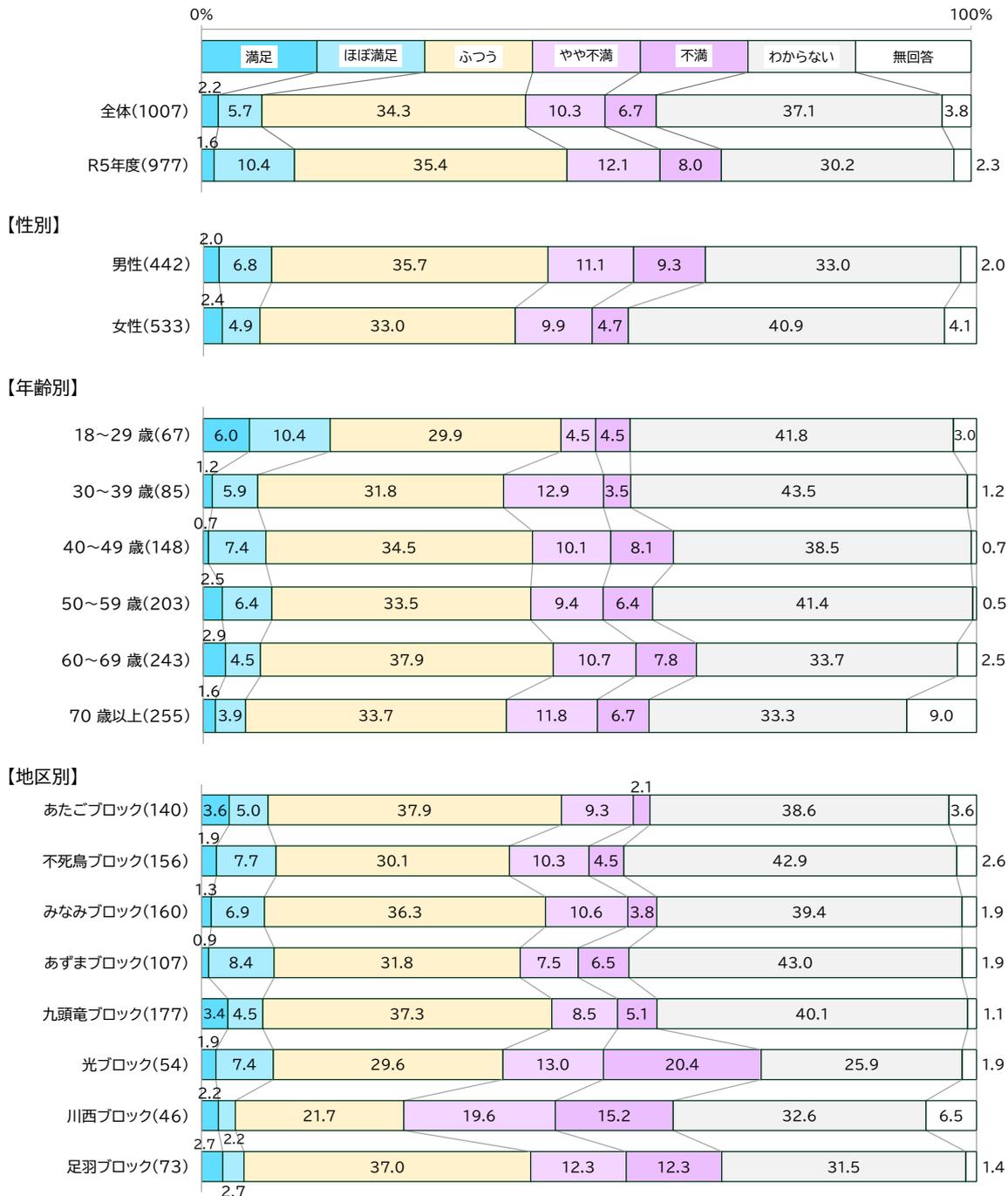
1. 公共交通に関する政策

(4) 地域拠点等の機能充実

「男性」「川西ブロック」「光ブロック」の不満足度が高い

満足度は7.9%、不満足度は17.0%と、不満足度が満足度より9.1ポイント高くなっている。満足度は、R5年度の調査(12.0%)から4.1ポイント低下している。

性別では、不満足度は、男性(20.4%)が女性(14.6%)より5.8ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18~29歳(16.4%)が最も高くなっている。地区別では、不満足度は、川西ブロック(34.8%)、光ブロック(33.4%)が高い。



I 快適に暮らすまち

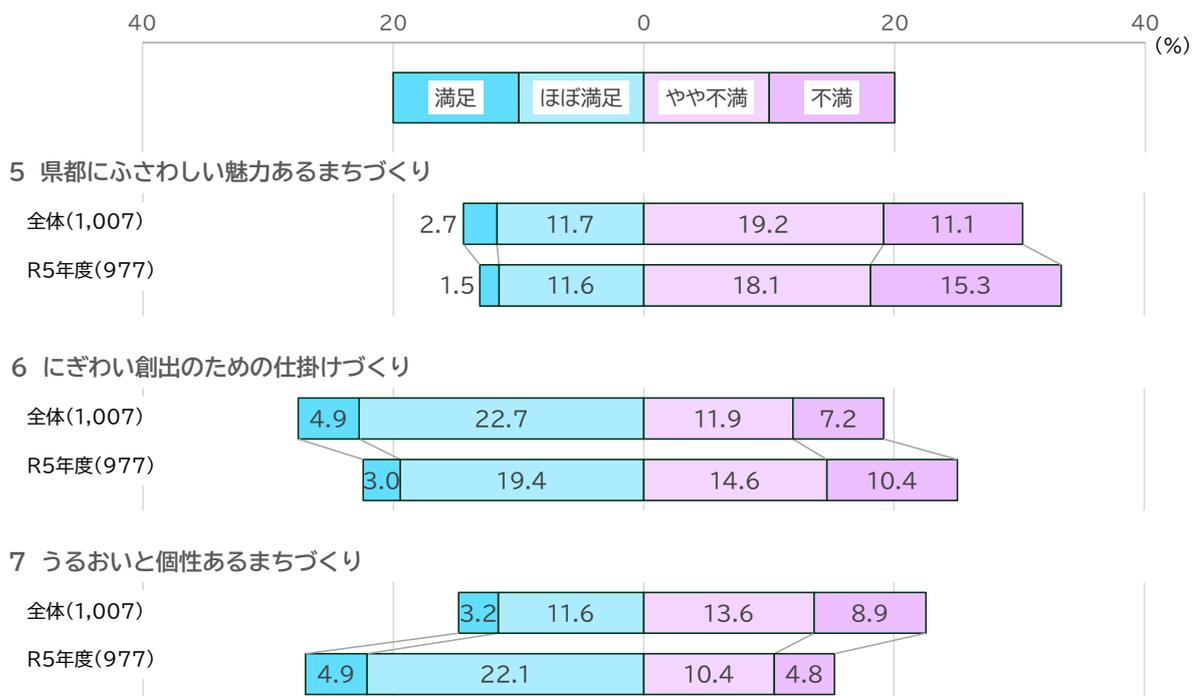
2. 中心市街地に関する政策

満足度は、高い順に「(6) にぎわい創出のための仕掛けづくり」(27.6%)、「(7) うるおいと個性あるまちづくり」(14.8%)、「(5) 県都にふさわしい魅力あるまちづくり」(14.4%)となっている。

R5年度の調査と比べて、満足度は、「(6) にぎわい創出のための仕掛けづくり」が5.2ポイント上昇し、「(7) うるおいと個性あるまちづくり」は12.2ポイント低下している。

また、不満度は、高い順に「(5) 県都にふさわしい魅力あるまちづくり」(30.3%)、「(7) うるおいと個性あるまちづくり」(22.5%)、「(6) にぎわい創出のための仕掛けづくり」(19.1%)となっている。

R5年度の調査と比べて、不満度は、「(7) うるおいと個性あるまちづくり」が7.3ポイント上昇し、「(6) にぎわい創出のための仕掛けづくり」は5.9ポイント低下している。

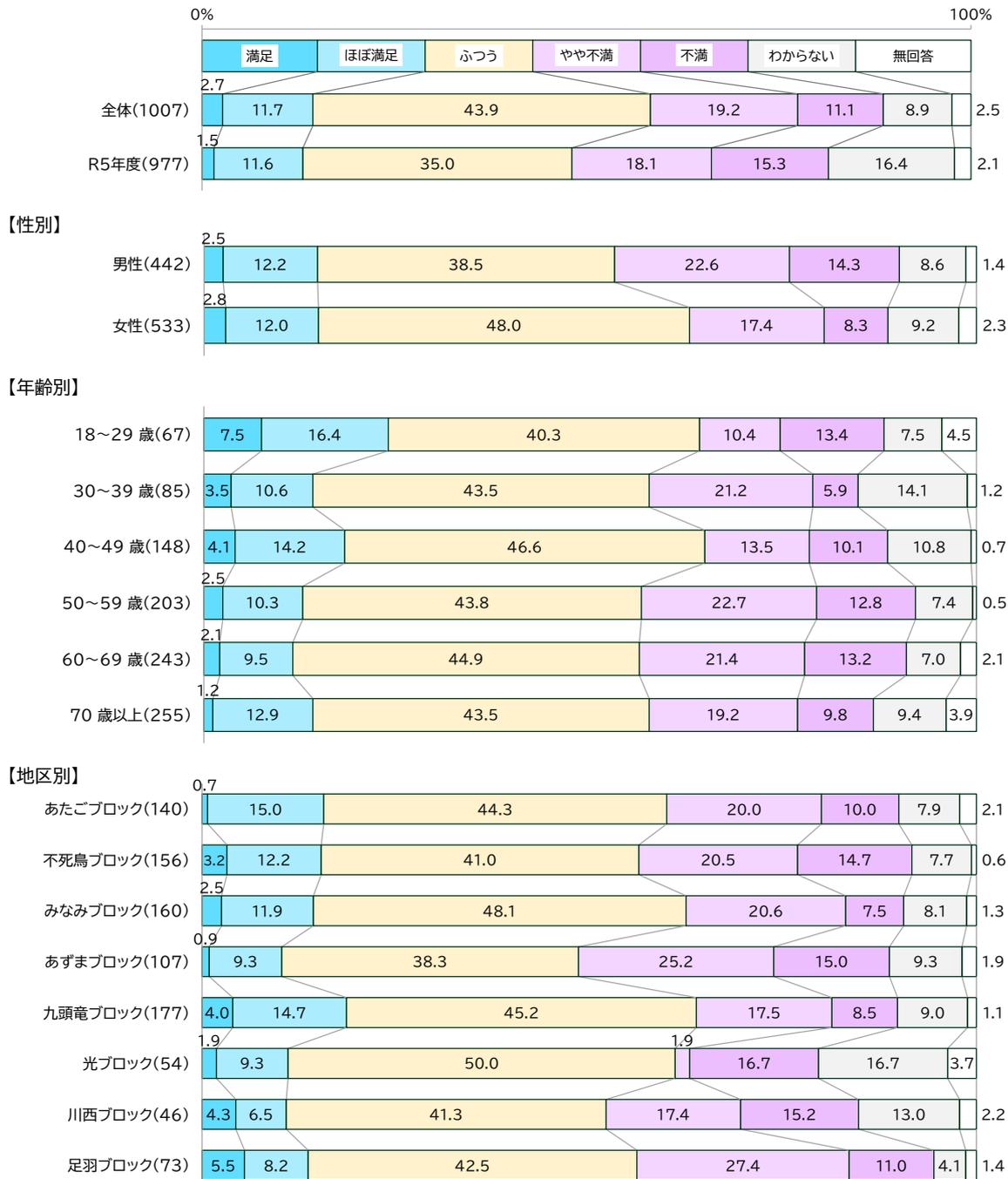


2. 中心市街地に関する政策

(5) 県都にふさわしい魅力あるまちづくり

「男性」「あずまブロック」の不満度が高い

満足度は14.4%、不満度は30.3%と、不満度が満足度より15.9ポイント高くなっている。性別では、不満度は、男性(36.9%)が女性(25.7%)より11.2ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18~29歳(23.9%)が最も高くなっている。地区別では、不満度は、あずまブロック(40.2%)が最も高い。



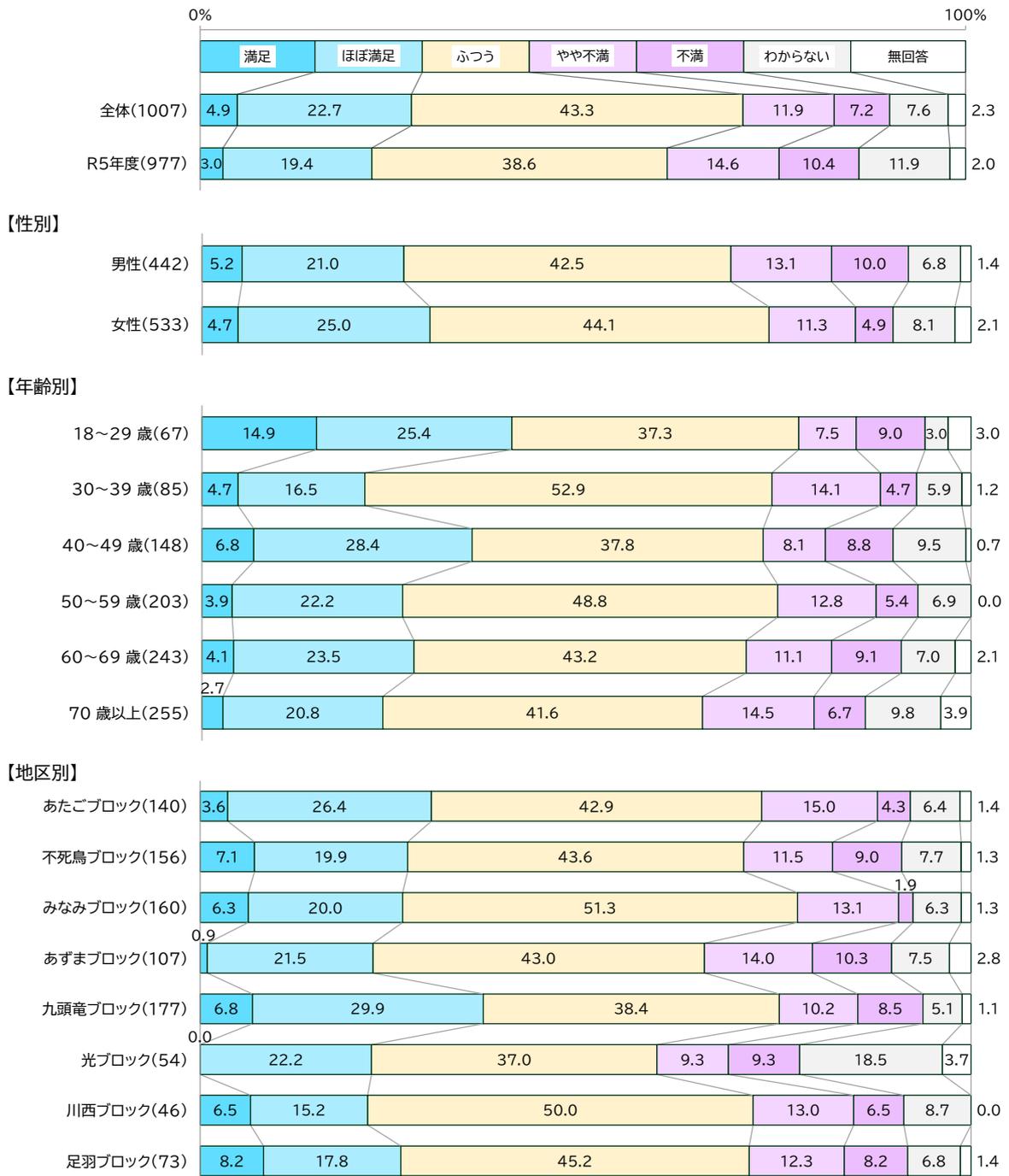
2. 中心市街地に関する政策

(6) にぎわい創出のための仕掛けづくり

「18～29 歳」「40～49 歳」「九頭竜ブロック」の満足度が高い

満足度は 27.6%、不満度は 19.1%と、満足度が不満度より 8.5 ポイント高くなっている。満足度は、R5 年度の調査 (22.4%) から 5.2 ポイント上昇している。

性別では、不満度は、男性 (23.1%) が女性 (16.2%) より 6.9 ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18～29 歳 (40.3%)、40～49 歳 (35.2%) が高くなっている。地区別では、満足度は、九頭竜ブロック (36.7%) が最も高い。



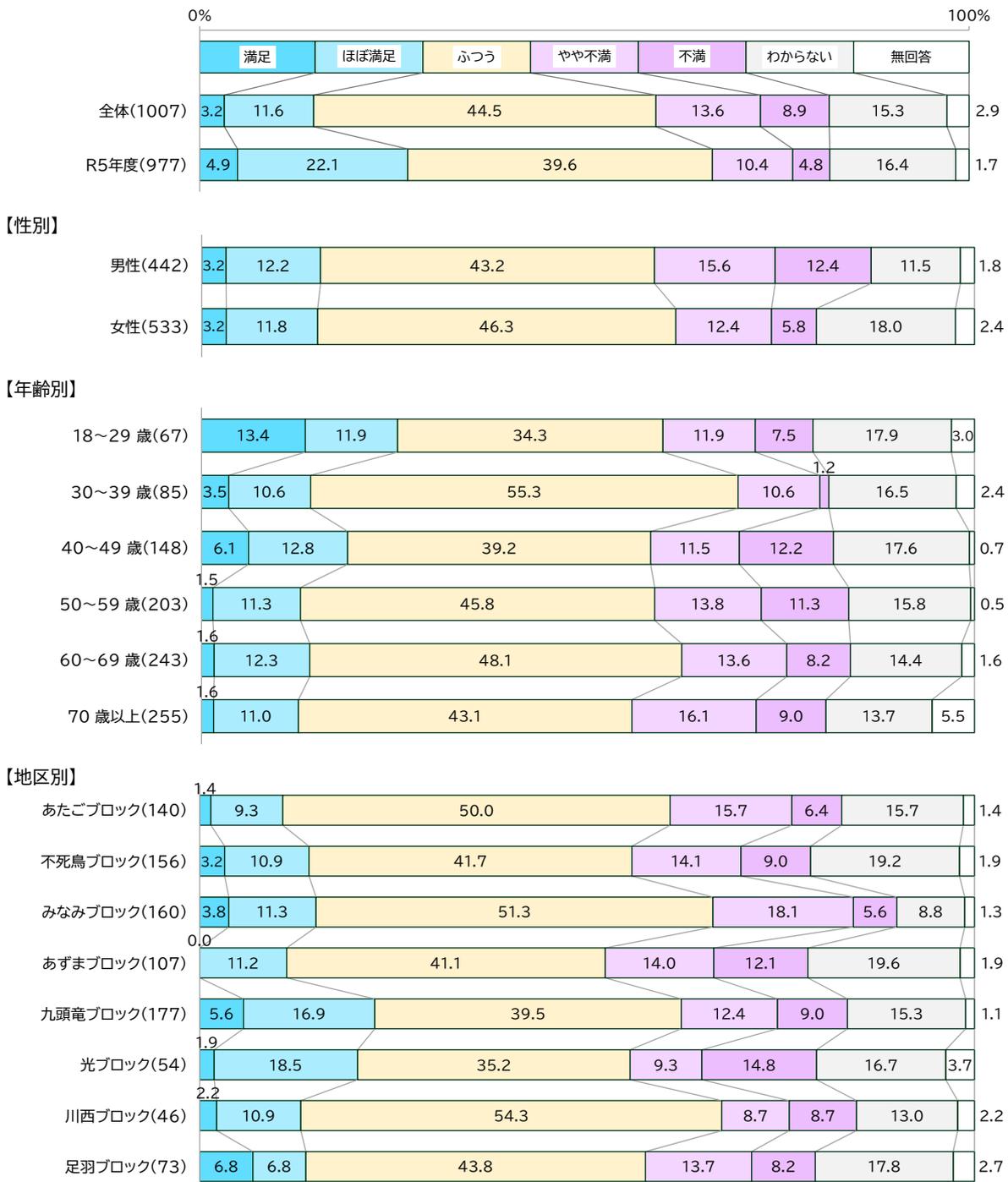
2. 中心市街地に関する政策

(7) うるおいと個性あるまちづくり

「男性」の不満足度が高い

満足度は14.8%、不満足度は22.5%と、不満足度が満足度より7.7ポイント高くなっている。不満足度は、R5年度の調査(15.2%)から7.3ポイント上昇している。

性別では、不満足度は、男性(28.0%)が女性(18.2%)より9.8ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18~29歳(25.3%)が最も高くなっている。地区別では、満足度は、九頭竜ブロック(22.5%)が最も高い。



I 快適に暮らすまち

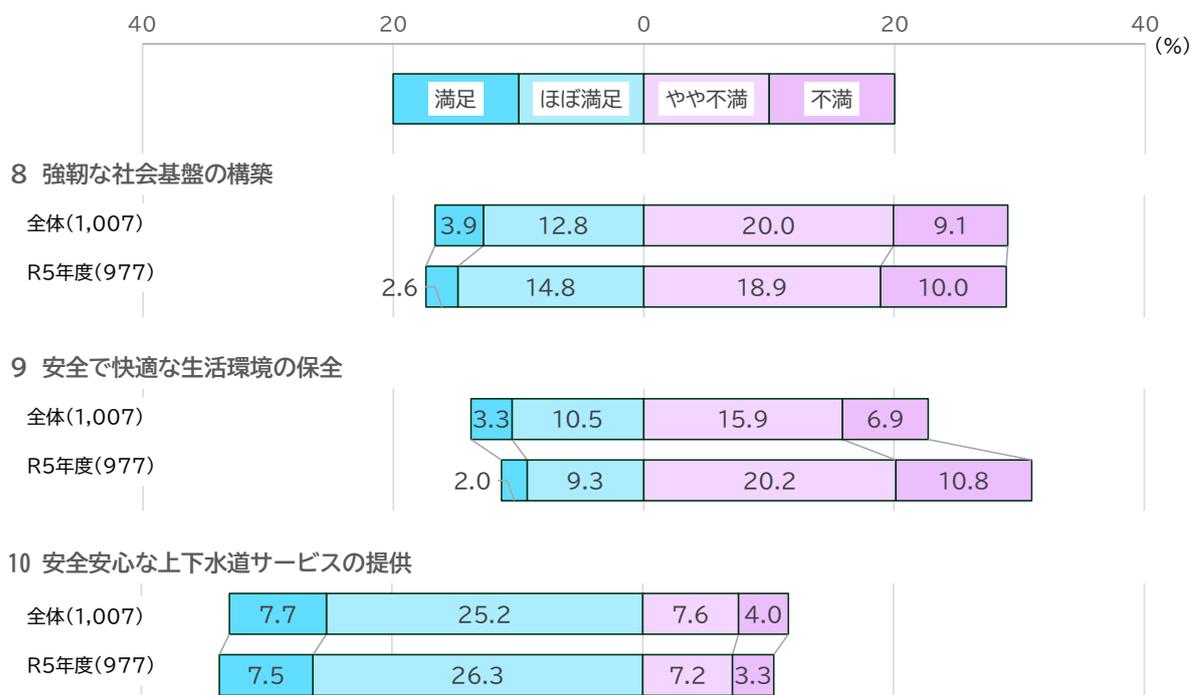
3. 生活インフラに関する政策

満足度は、高い順に「(10) 安全安心な上下水道サービスの提供」(32.9%)、「(8) 強靱な社会基盤の構築」(16.7%)、「(9) 安全で快適な生活環境の保全」(13.8%)となっている。

R5年度の調査と比べて、満足度に差はみられない。

また、不満度は、高い順に「(8) 強靱な社会基盤の構築」(29.1%)、「(9) 安全で快適な生活環境の保全」(22.8%)、「(10) 安全安心な上下水道サービスの提供」(11.6%)となっている。

R5年度の調査と比べて、不満度は、「(9) 安全で快適な生活環境の保全」が8.2ポイント低下している。

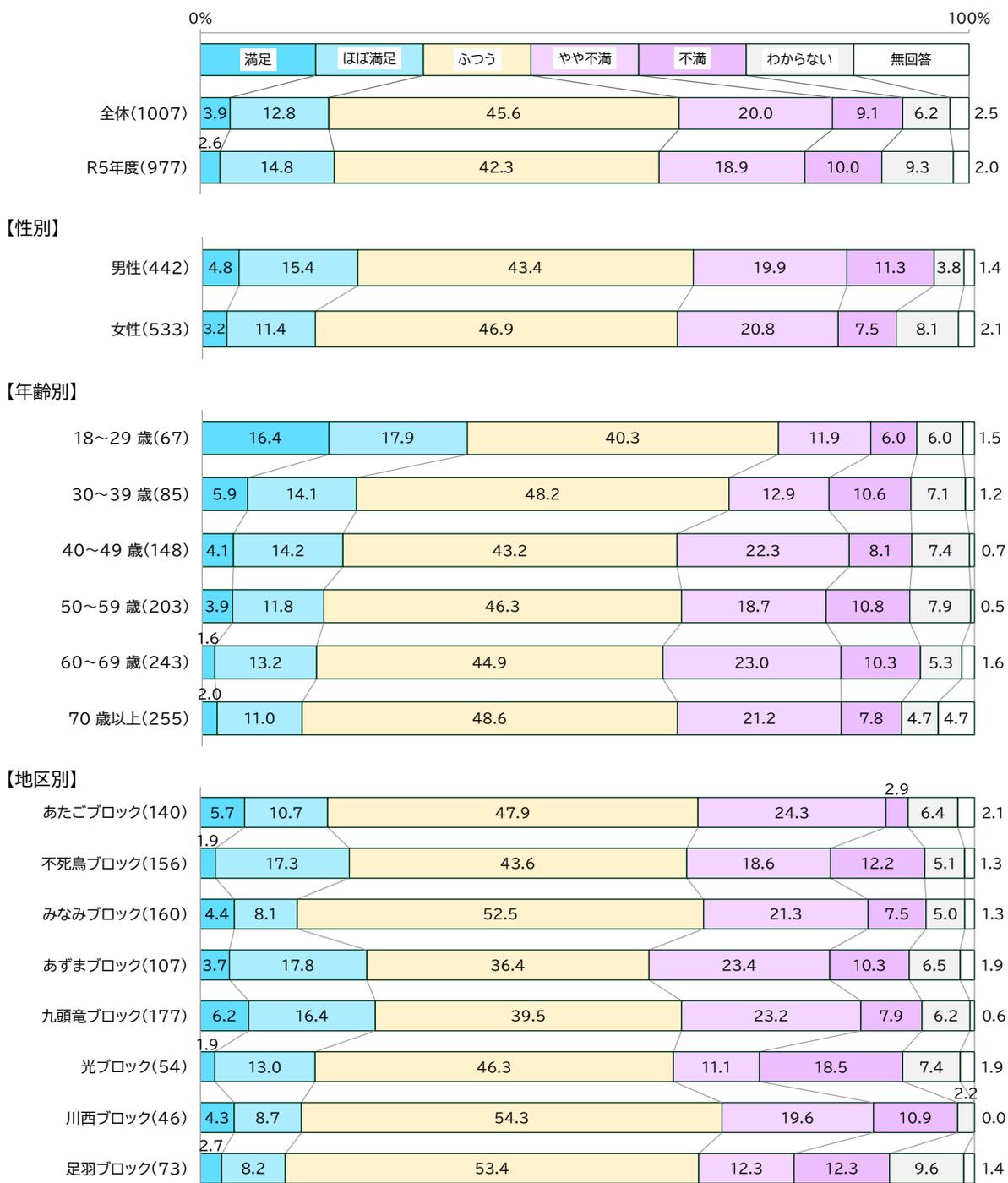


3. 生活インフラに関する政策

(8) 強靱な社会基盤の構築

「男性」の満足度が高い

満足度は16.7%、不満度は29.1%と、不満度が満足度より12.4ポイント高くなっている。性別では、満足度は、男性(20.2%)が女性(14.6%)より5.6ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、若い世代ほどその割合が高い傾向がみられる。地区別では、満足度は、九頭竜ブロック(22.6%)が最も高い。



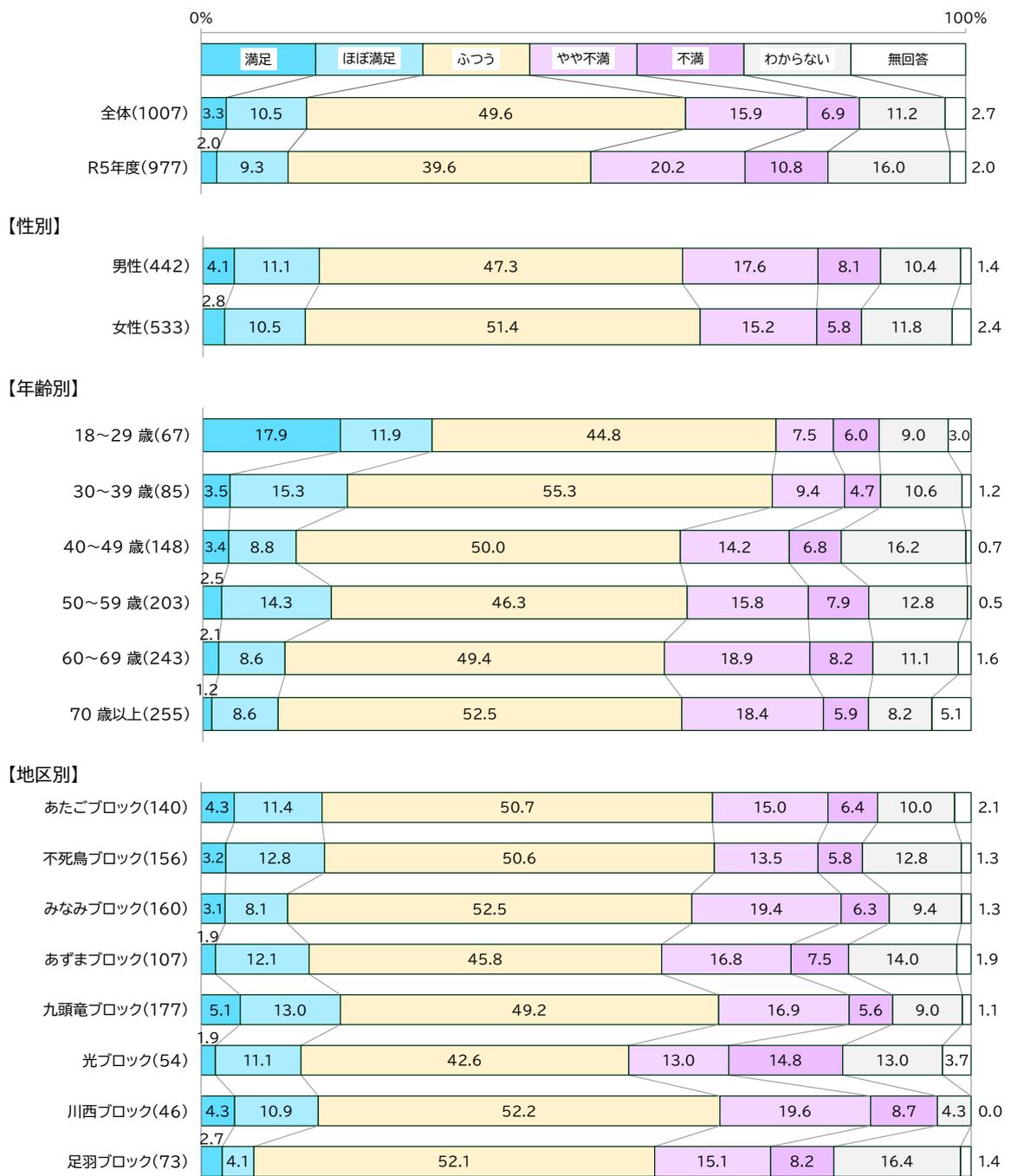
3. 生活インフラに関する政策

(9) 安全で快適な生活環境の保全

「18～29 歳」の満足度が高い

満足度は 13.8%、不満度は 22.8%と、不満度が満足度より 9.0 ポイント高くなっている。不満度は、R5 年度の調査 (31.0%) から 8.2 ポイント低下している。

年齢別に見ると、満足度は、18～29 歳 (29.8%) が最も高い。

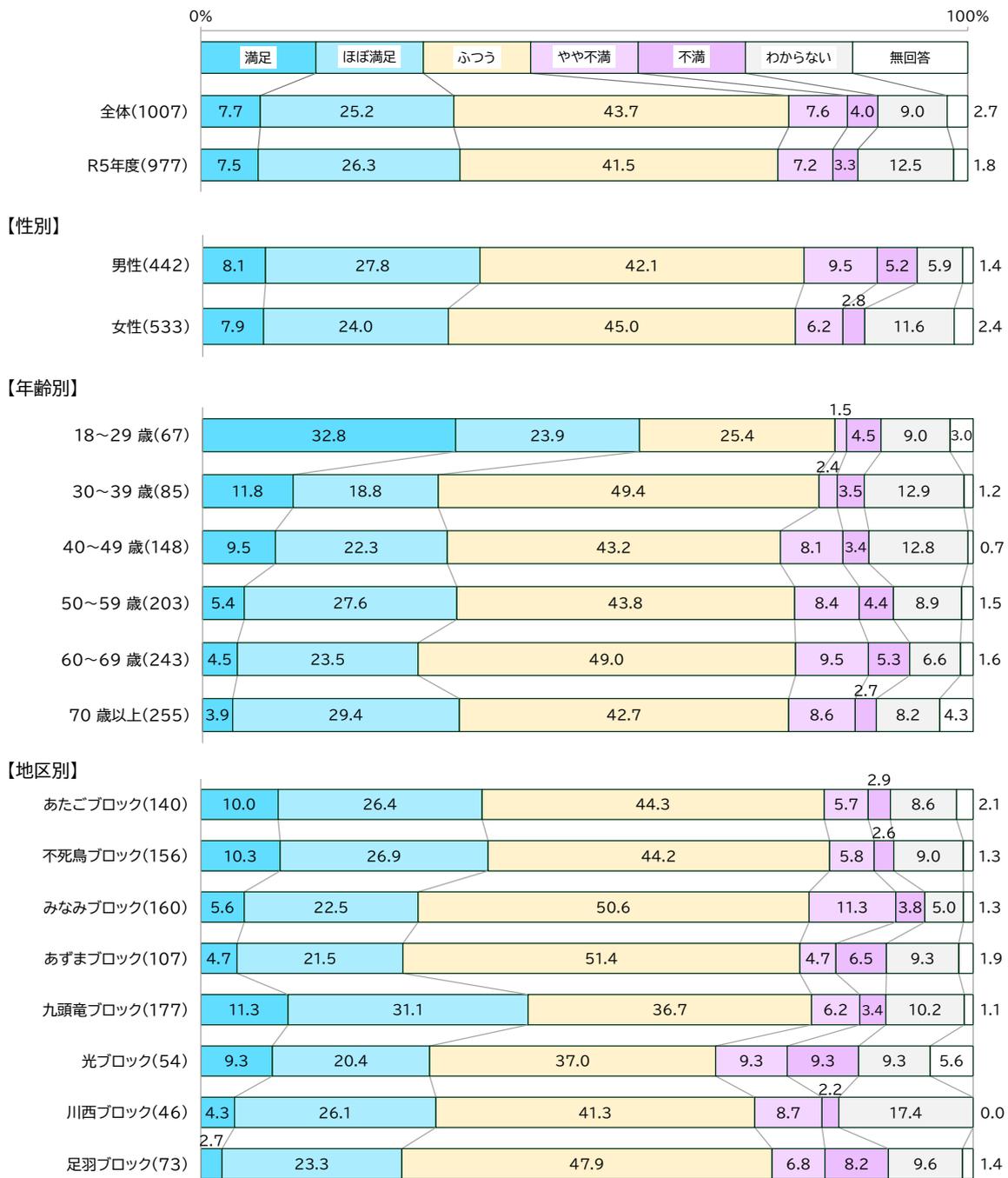


3. 生活インフラに関する政策

(10) 安全安心な上下水道サービスの提供

「18～29歳」「九頭竜ブロック」の満足度が高い

満足度は32.9%、不満度は11.6%と、満足度が不満度より21.3ポイント高くなっている。性別では、不満度は、男性(14.7%)が女性(9.0%)より5.7ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18～29歳(56.7%)が最も高くなっている。地区別では、満足度は、九頭竜ブロック(42.4%)が最も高い。



Ⅱ 住みよいまち

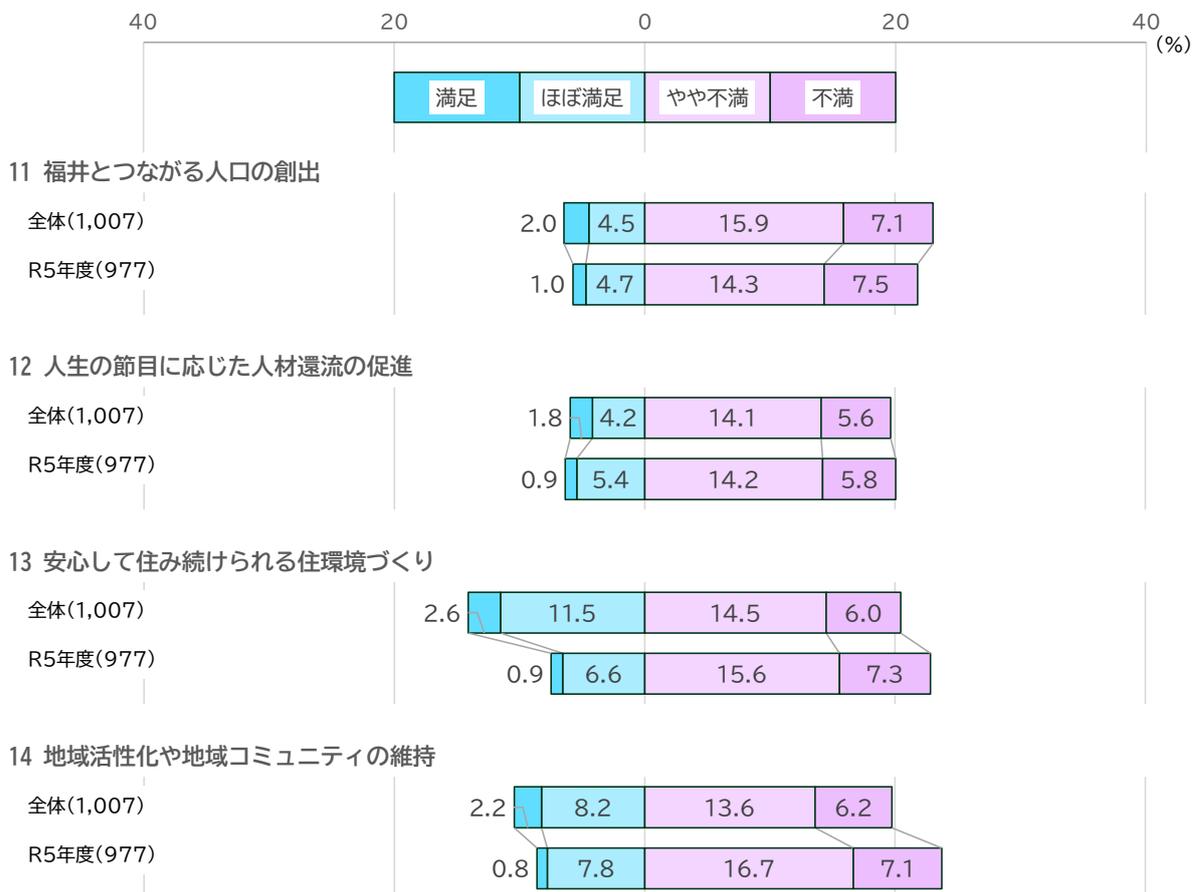
4. 地域活性化に関する政策

満足度は、高い順に「(13) 安心して住み続けられる住環境づくり」(14.1%)、「(14) 地域活性化や地域コミュニティの維持」(10.4%)、「(11) 福井とつながる人口の創出」(6.5%)、「(12) 人生の節目に応じた人材還流の促進」(6.0%)となっている。

R5年度の調査と比べて、満足度は、「(13) 安心して住み続けられる住環境づくり」が6.6ポイント上昇している。

また、不満度は、高い順に「(11) 福井とつながる人口の創出」(23.0%)、「(13) 安心して住み続けられる住環境づくり」(20.5%)、「(14) 地域活性化や地域コミュニティの維持」(19.8%)、「(12) 人生の節目に応じた人材還流の促進」(19.7%)となっている。

R5年度の調査と比べて、不満度は、「(14) 地域活性化や地域コミュニティの維持」が4.0ポイント低下している。



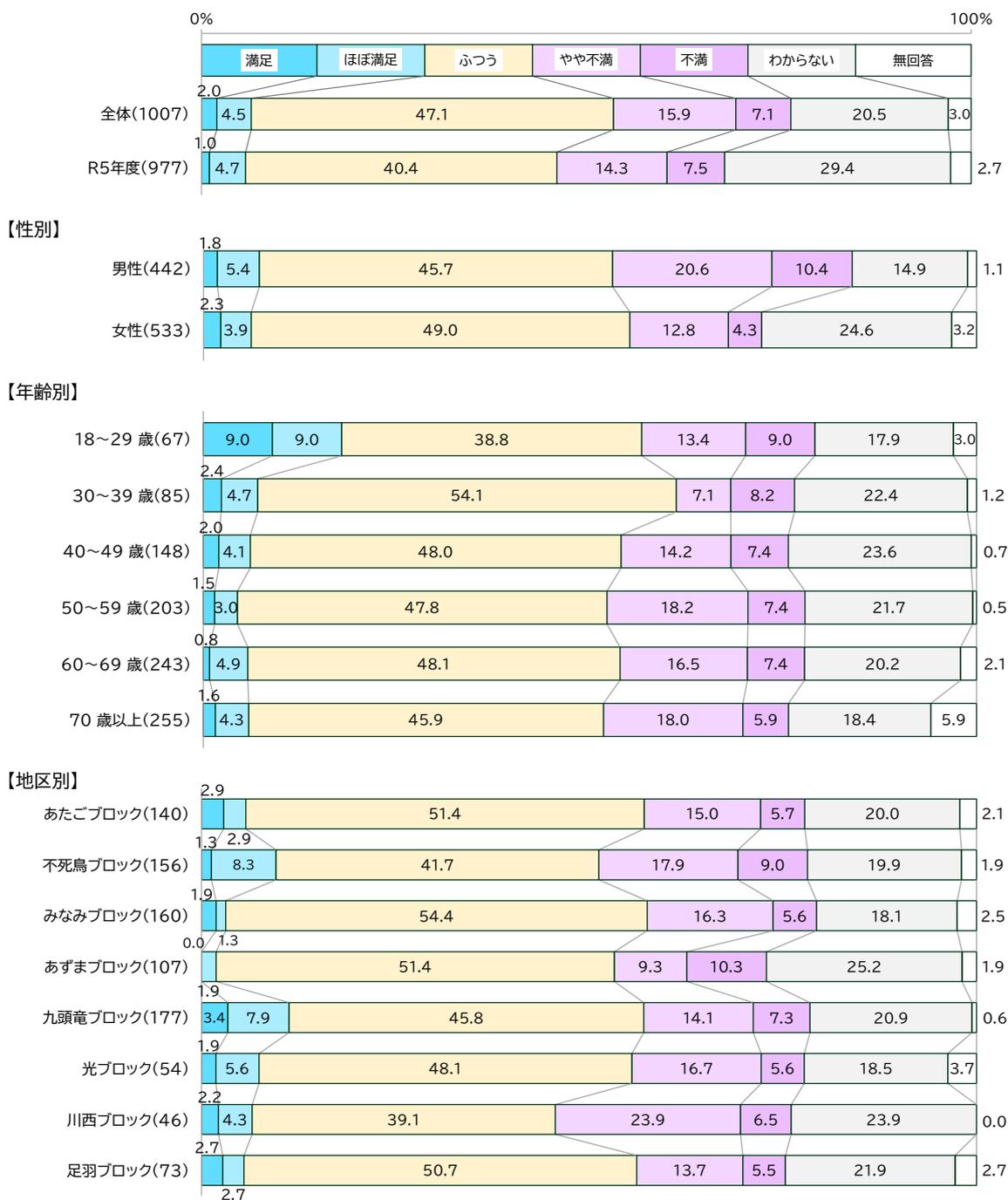
4. 地域活性化に関する政策

(11) 福井とつながる人口の創出

「男性」の不満足度が高い

満足度は6.5%、不満足度は23.0%と、不満足度が満足度より16.5ポイント高くなっている。

性別では、不満足度は、男性(31.0%)が女性(17.1%)より13.9ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18~29歳(18.0%)が最も高くなっている。地区別では、満足度は、九頭竜ブロック(11.3%)が最も高い。



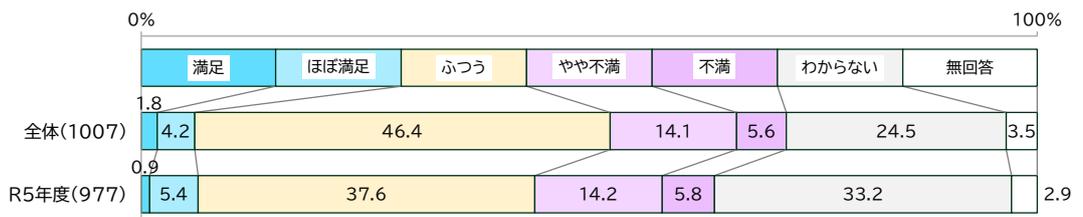
4. 地域活性化に関する政策

(12) 人生の節目に応じた人材還流の促進

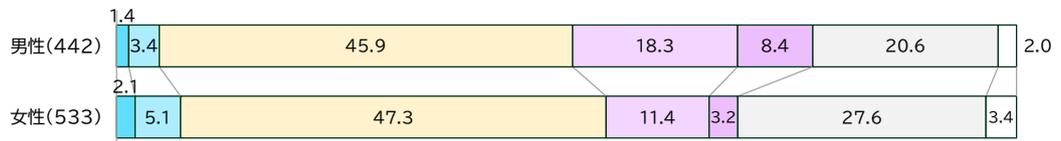
「男性」の不満足度が高い

満足度は6.0%、不満度は19.7%と、不満度が満足度より13.7ポイント高くなっている。

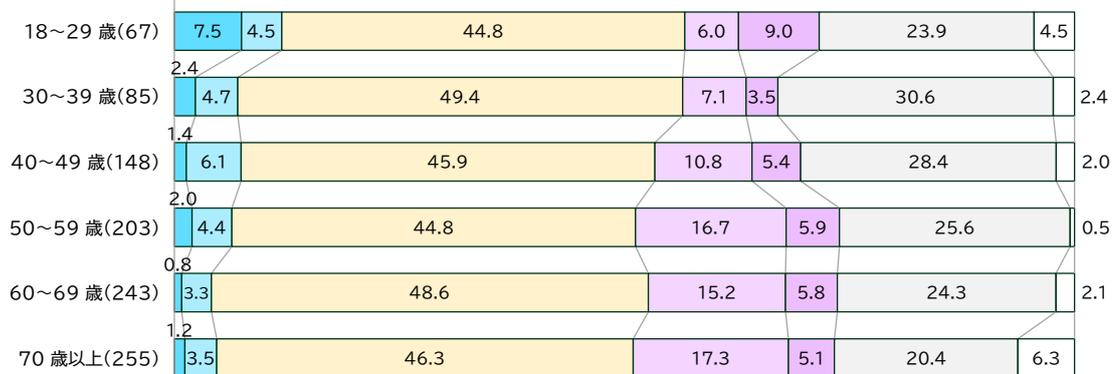
性別では、不満度は、男性(26.7%)が女性(14.6%)より12.1ポイント高い。年齢別に見ると、不満度は、30~39歳(10.6%)が最も低くなっている。



【性別】



【年齢別】



【地区別】



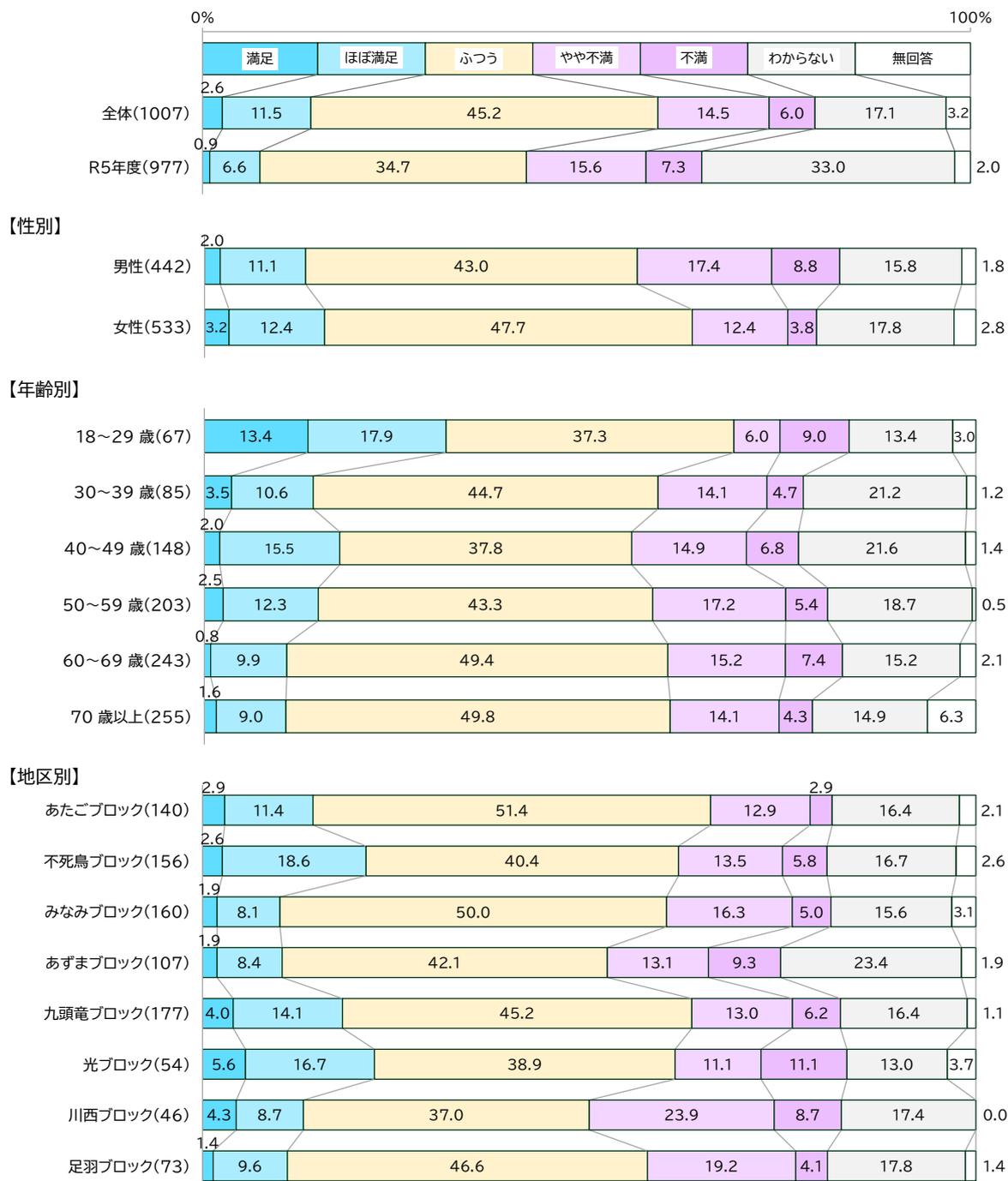
4. 地域活性化に関する政策

(13) 安心して住み続けられる住環境づくり

「男性」「川西ブロック」の不満度が高い

満足度は 14.1%、不満度は 20.5%と、不満度が満足度より 6.4 ポイント高くなっている。満足度は、R5 年度の調査（7.5%）から 6.6 ポイント上昇している。

性別では、不満度は、男性（26.2%）が女性（16.2%）より 10.0 ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18～29 歳（31.3%）が最も高くなっている。地区別では、不満度は、川西ブロック（32.6%）が最も高い。



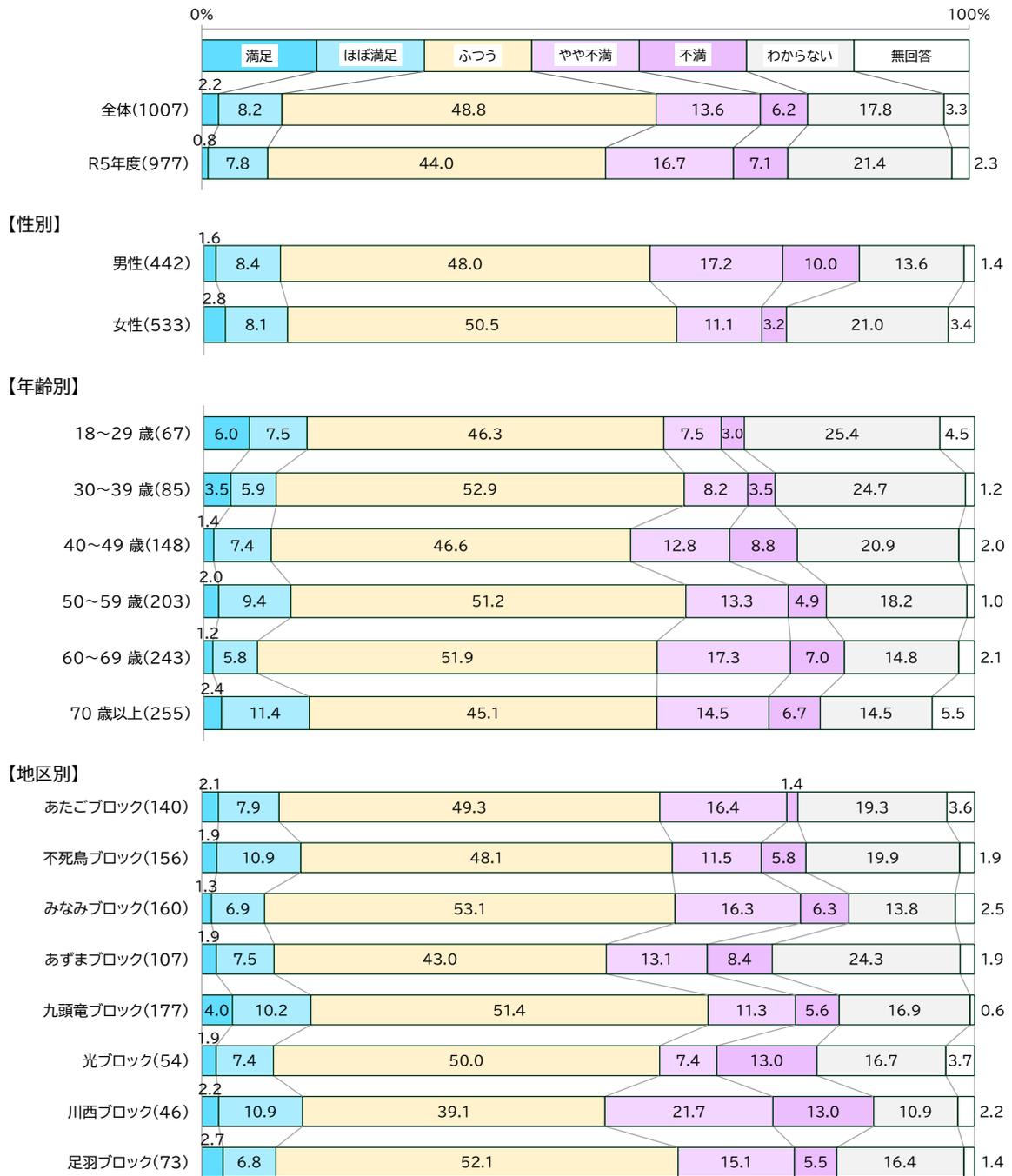
4. 地域活性化に関する政策

(14) 地域活性化や地域コミュニティの維持

「男性」「60～69歳」「川西ブロック」の不満度が高い

満足度は10.4%、不満度は19.8%と、不満度が満足度より9.4ポイント高くなっている。不満度は、R5年度の調査(23.8%)から4.0ポイント低下している。

性別では、不満度は、男性(27.2%)が女性(14.3%)より12.9ポイント高い。年齢別に見ると、不満度は、60～69歳(24.3%)が最も高くなっている。地区別では、不満度は、川西ブロック(34.7%)が最も高い。



Ⅱ 住みよいまち

5. 共生、協働に関する政策

満足度は、高い順に「(16) 女性が輝きいきいきと暮らせる社会の実現」(10.6%)、「(18) 協働のまちづくりの推進」(9.1%)、「(15) 誰もが活躍できる社会の実現」(8.9%)、「(17) 多文化共生のまちづくりと国際交流の推進」(6.1%)となっている。

R5年度の調査と比べて、満足度に差はみられない。

また、不満度は、高い順に「(16) 女性が輝きいきいきと暮らせる社会の実現」(21.1%)、「(15) 誰もが活躍できる社会の実現」(14.7%)、「(17) 多文化共生のまちづくりと国際交流の推進」(13.9%)、「(18) 協働のまちづくりの推進」(10.8%)となっている。

R5年度の調査と比べて、不満度は、「(17) 多文化共生のまちづくりと国際交流の推進」が3.1ポイント上昇し、「(16) 女性が輝きいきいきと暮らせる社会の実現」は6.9ポイント低下している。

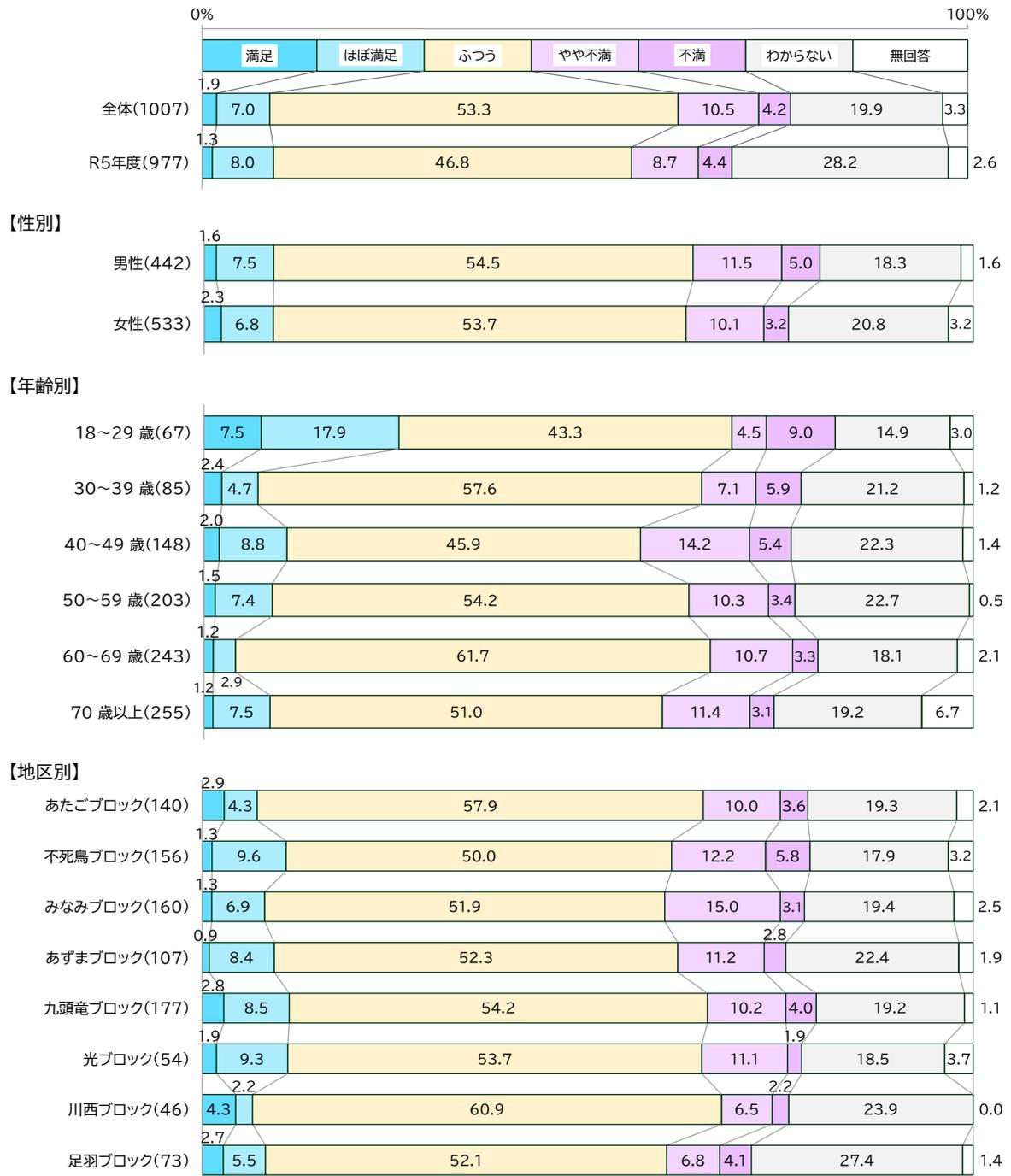


5. 共生、協働に関する政策

(15) 誰もが活躍できる社会の実現

「18～29 歳」の満足度が高い

満足度は 8.9%、不満度は 14.7%と、不満度が満足度より 5.8 ポイント高くなっている。
年齢別に見ると、満足度は、18～29 歳 (25.4%) が最も高く、60～69 歳 (4.1%) が最も低い。



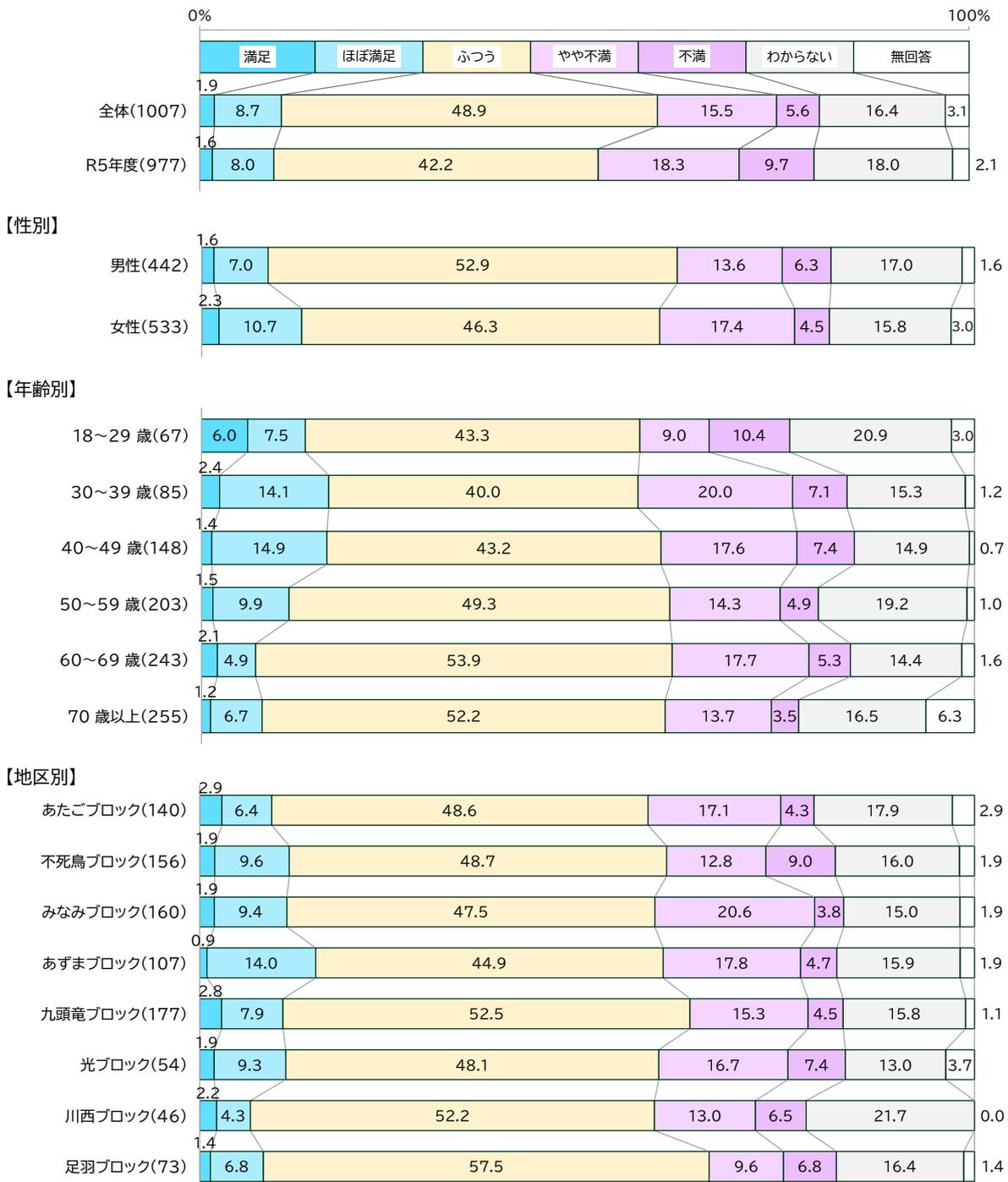
5. 共生、協働に関する政策

(16) 女性が輝きいきいきと暮らせる社会の実現

「女性」の満足度が高い

満足度は 10.6%、不満度は 21.1%と、不満度が満足度より 10.5 ポイント高くなっている。不満度は、R5 年度の調査 (28.0%) から 6.9 ポイント低下している。

性別では、満足度は、女性 (13.0%) が男性 (8.6%) より 4.4 ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、60～69 歳 (7.0%) が最も低くなっている。



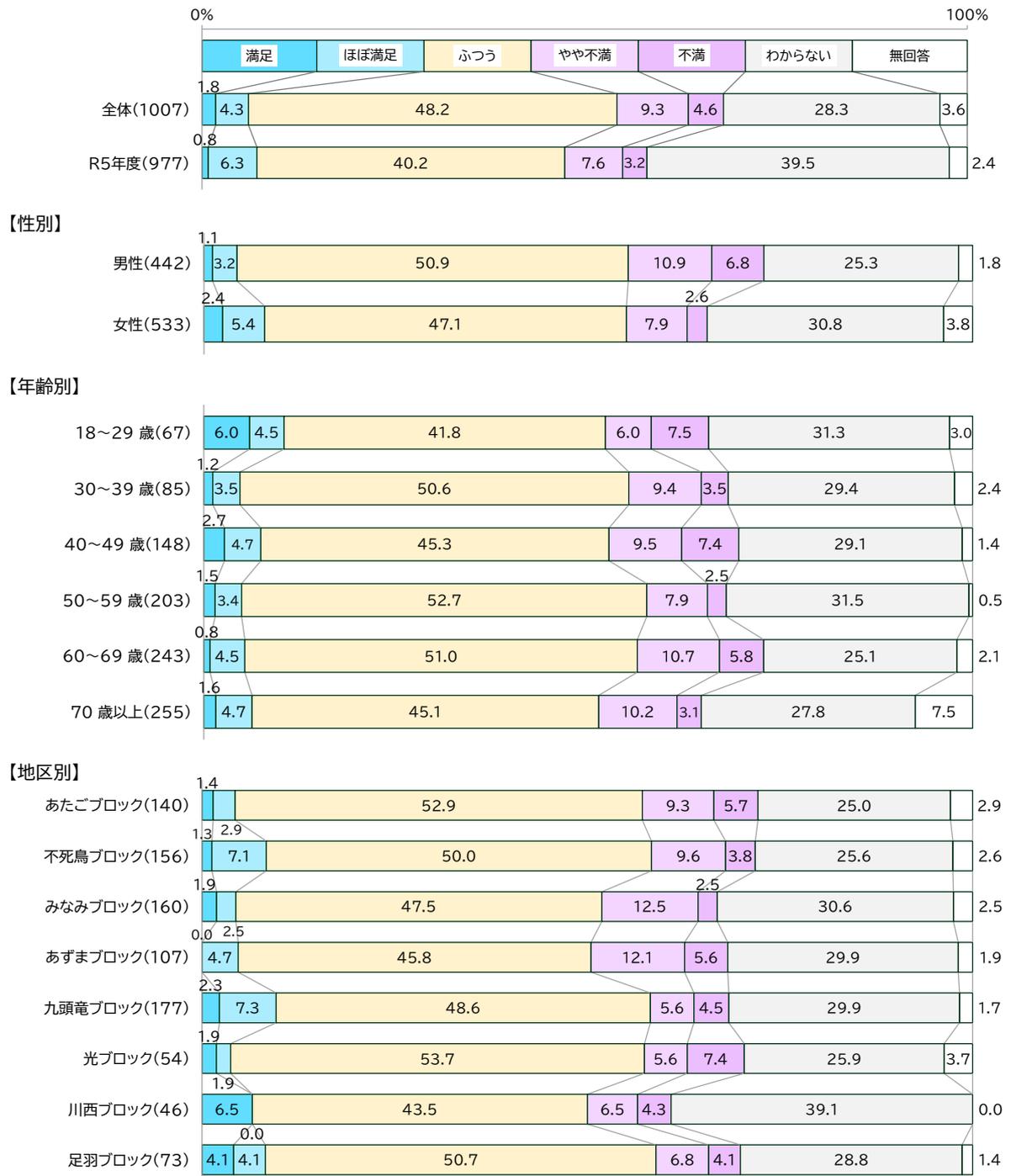
5. 共生、協働に関する政策

(17) 多文化共生のまちづくりと国際交流の推進

「男性」の不満足度が高い

満足度は6.1%、不満足度は13.9%と、不満足度が満足度より7.8ポイント高くなっている。不満足度は、R5年度の調査(10.8%)から3.1ポイント上昇している。

性別では、不満足度は、男性(17.7%)が女性(10.5%)より7.2ポイント高い。



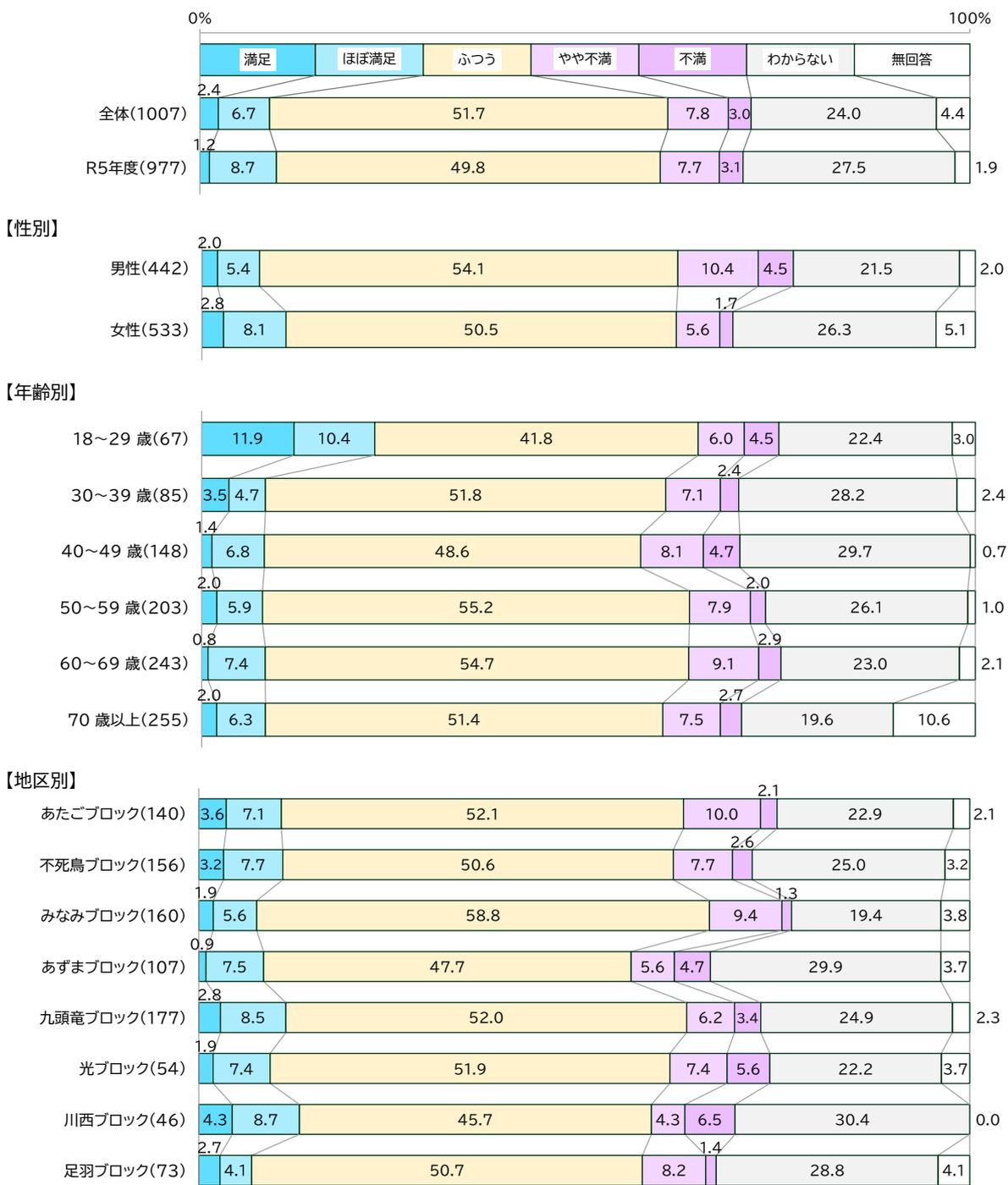
5. 共生、協働に関する政策

(18) 協働のまちづくりの推進

「男性」の不満度が高い

満足度は9.1%、不満度は10.8%と、不満度が満足度より1.7ポイント高くなっている。

性別では、不満度は、男性(14.9%)が女性(7.3%)より7.6ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18～29歳(22.3%)が最も高くなっている。



Ⅱ 住みよいまち

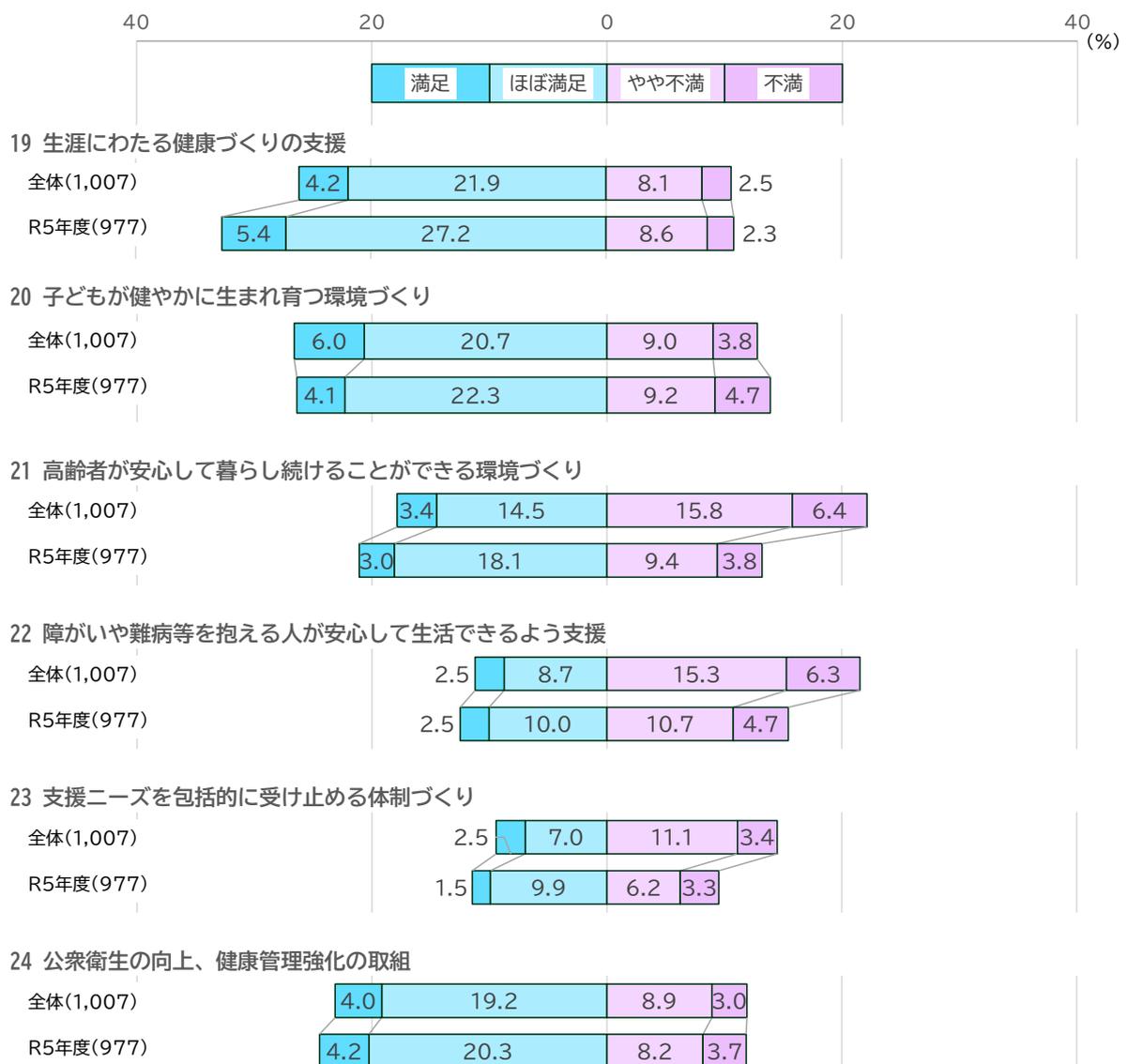
6. 福祉に関する政策

満足度は、高い順に「(20) 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり」(26.7%)、「(19) 生涯にわたる健康づくりの支援」(26.1%)、「(24) 公衆衛生の向上、健康管理強化の取組」(23.2%)、「(21) 高齢者が安心して暮らし続けることができる環境づくり」(17.9%)などとなっている。

R5年度の調査と比べて、満足度は、「(19) 生涯にわたる健康づくりの支援」が6.5ポイント低下している。

また、不満度は、高い順に「(21) 高齢者が安心して暮らし続けることができる環境づくり」(22.2%)、「(22) 障がいや難病等を抱える人が安心して生活できるよう支援」(21.6%)、「(23) 支援ニーズを包括的に受け止める体制づくり」(14.5%)、「(20) 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり」(12.8%)などとなっている。

R5年度の調査と比べて、不満度は、「(21) 高齢者が安心して暮らし続けることができる環境づくり」が9.0ポイント上昇、「(22) 障がいや難病等を抱える人が安心して生活できるよう支援」が6.2ポイント上昇、「(23) 支援ニーズを包括的に受け止める体制づくり」が5.0ポイント上昇している。



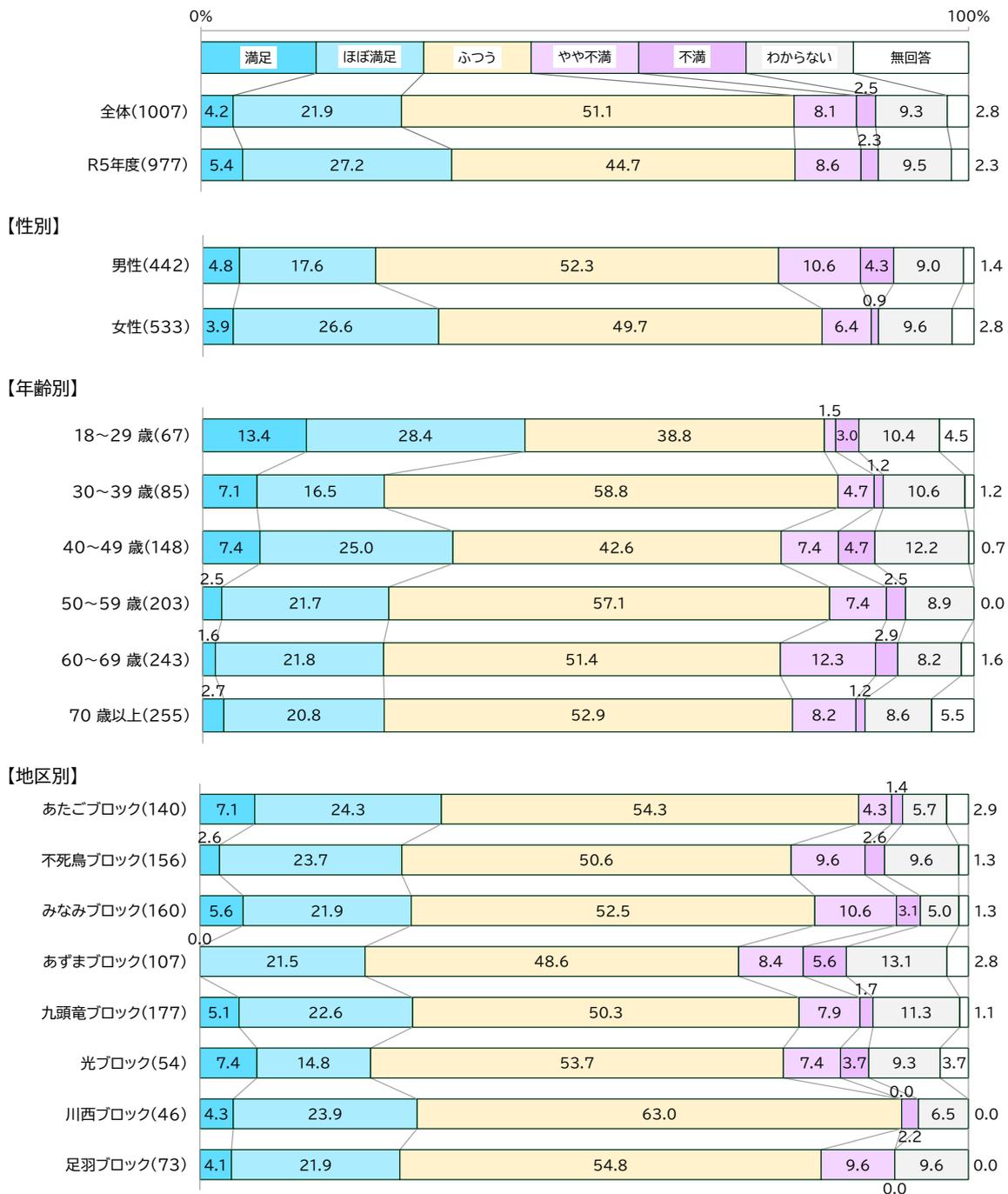
6. 福祉に関する政策

(19) 生涯にわたる健康づくりの支援

「女性」「18～29歳」の満足度が高い

満足度は26.1%、不満度は10.6%と、満足度が不満度より15.5ポイント高くなっている。満足度は、R5年度の調査(32.6%)から6.5ポイント低下している。

性別では、満足度は、女性(30.5%)が男性(22.4%)より8.1ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18～29歳(41.8%)が最も高くなっている。

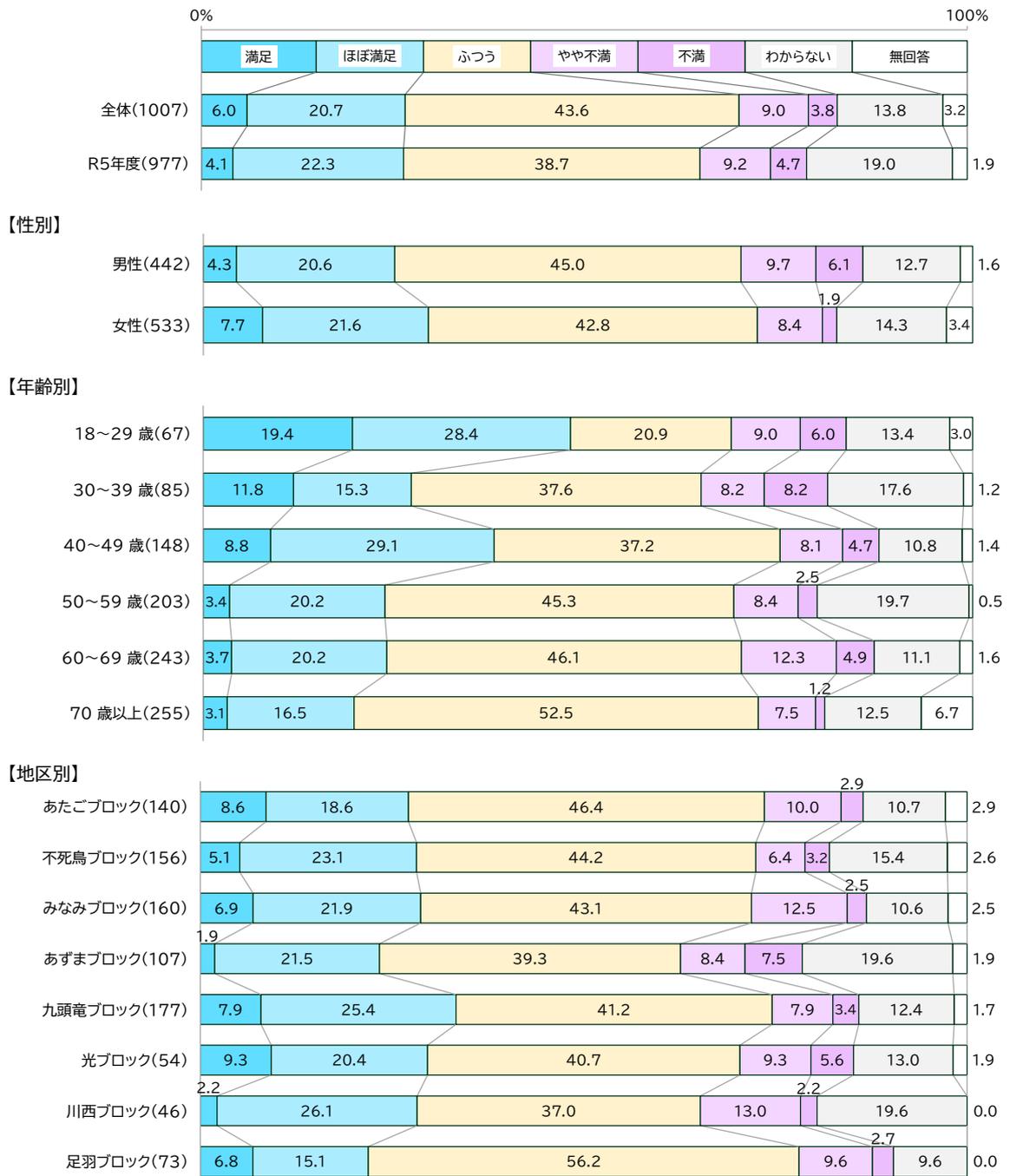


6. 福祉に関する政策

(20) 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり

「18～29歳」「40～49歳」の満足度が高い

満足度は26.7%、不満度は12.8%と、満足度が不満度より13.9ポイント高くなっている。性別では、不満度は、男性（15.8%）が女性（10.3%）より5.5ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18～29歳以上（47.8%）、40～49歳（37.9%）が高くなっている。



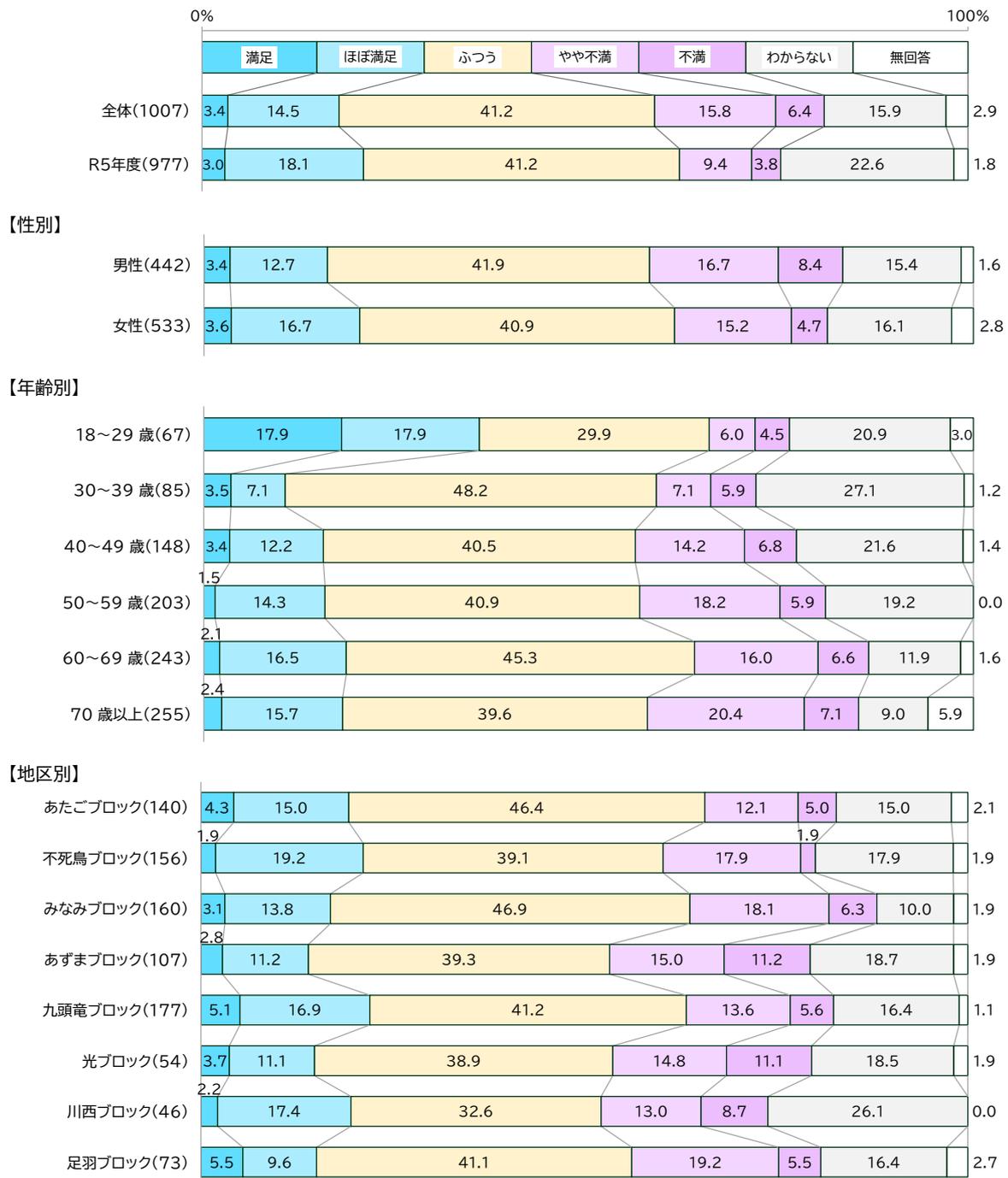
6. 福祉に関する政策

(21) 高齢者が安心して暮らし続けることができる環境づくり

「70歳以上」の不満度が高い

満足度は17.9%、不満度は22.2%と、不満度が満足度より4.3ポイント高くなっている。不満度は、R5年度の調査(13.2%)から9.0ポイント上昇している。

年齢別に見ると、不満度は、70歳以上(27.5%)が最も高く、18~29歳(10.5%)が最も低い。



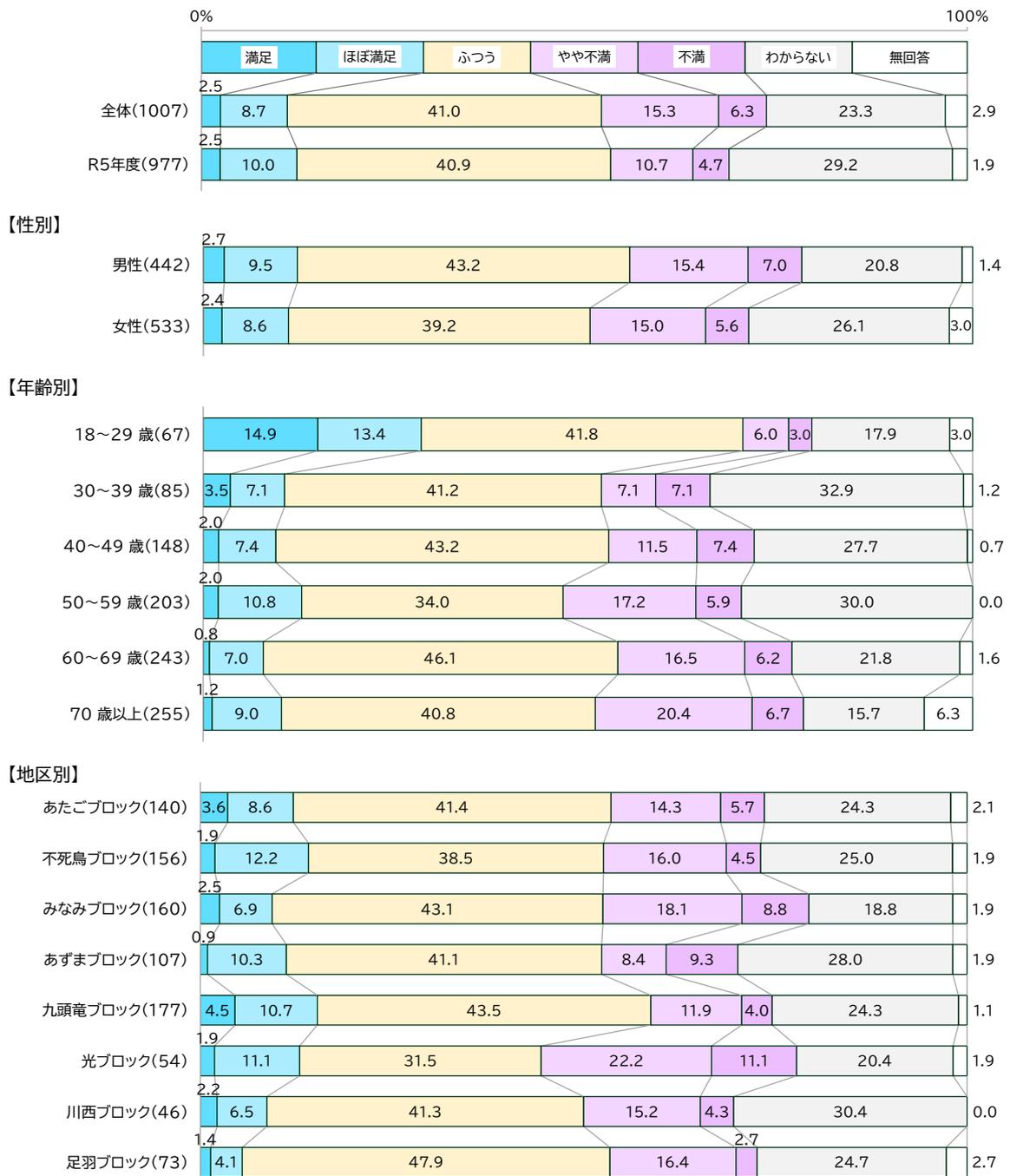
6. 福祉に関する政策

(22) 障がいや難病等を抱える人が安心して生活できるよう支援

「70歳以上」「光ブロック」「みなみブロック」の不満度が高い

満足度は11.2%、不満度は21.6%と、不満度が満足度より10.4ポイント高くなっている。不満度は、R5年度の調査(15.4%)から6.2ポイント上昇している。

年齢別に見ると、不満度は、70歳以上(27.1%)が最も高く、18~29歳(9.0%)が最も低い。地区別では、不満度は、光ブロック(33.3%)、みなみブロック(26.9%)が高い。



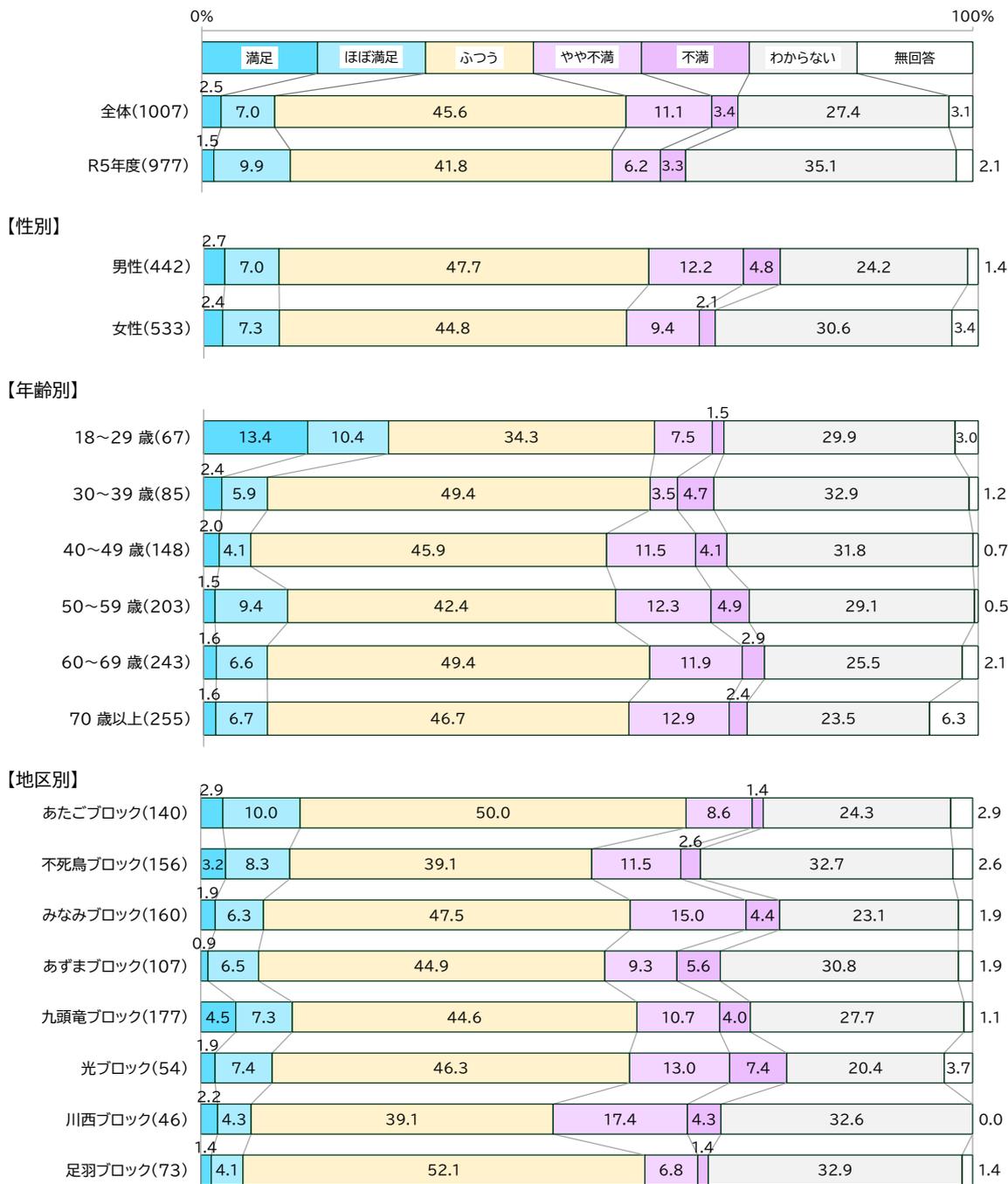
6. 福祉に関する政策

(23) 支援ニーズを包括的に受け止める体制づくり

「男性」の不満足度が高い

満足度は9.5%、不満足度は14.5%と、不満足度が満足度より5.0ポイント高くなっている。不満足度は、R5年度の調査(9.5%)から5.0ポイント上昇している。

性別では、不満足度は、男性(17.0%)が女性(11.5%)より5.5ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18~29歳(23.8%)が最も高くなっている。



6. 福祉に関する政策

(24) 公衆衛生の向上、健康管理強化の取組

「18～29 歳」の満足度が高い

満足度は 23.2%、不満度は 11.9%と、満足度が不満度より 11.3 ポイント高くなっている。

性別では、不満度は、男性（14.9%）が女性（9.4%）より 5.5 ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18～29 歳（41.8%）が最も高くなっている。地区別では、不満度は、みなみブロック（16.9%）が最も高い。



II 住みよいまち

7. 環境に関する政策

満足度は、高い順に「(25) 環境負荷低減の取組推進」(24.3%)、「(27) 自然や都市環境を守り育てる」(18.3%)、「(28) 共に環境を考え、共に行動できる人づくり・まちづくりの推進」(14.1%)、「(26) 公害や不法投棄のない快適な生活環境を守る」(14.1%)となっている。

R5年度の調査と比べて、満足度は、「(27) 自然や都市環境を守り育てる」が4.1ポイント上昇、「(26) 公害や不法投棄のない快適な生活環境を守る」が3.0ポイント上昇し、「(25) 環境負荷低減の取組推進」は7.4ポイント低下している。

また、不満度は、高い順に「(26) 公害や不法投棄のない快適な生活環境を守る」(14.8%)、「(25) 環境負荷低減の取組推進」(12.5%)、「(28) 共に環境を考え、共に行動できる人づくり・まちづくりの推進」(8.0%)、「(27) 自然や都市環境を守り育てる」(8.0%)となっている。

R5年度の調査と比べて、不満度に差はみられない。



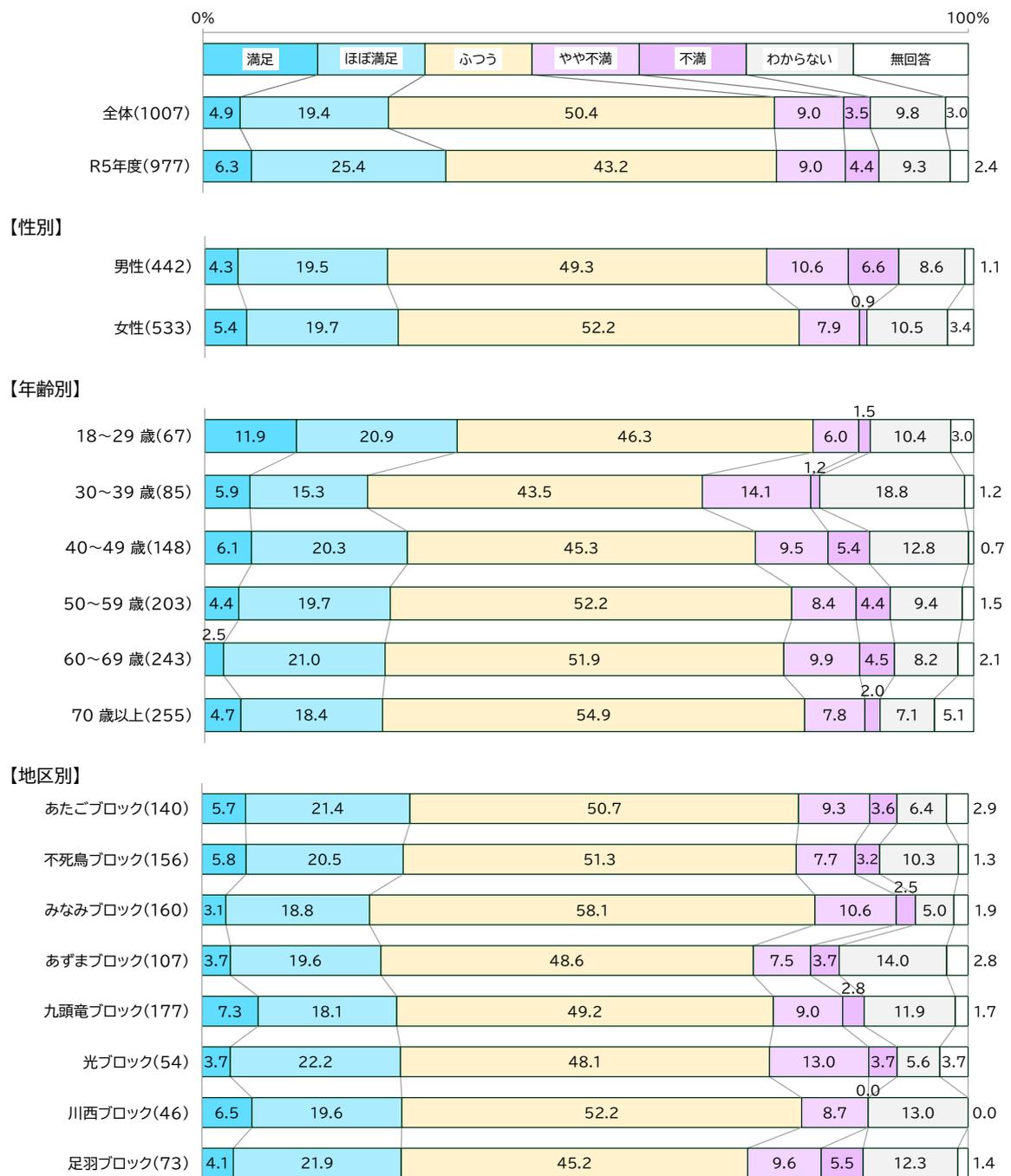
7. 環境に関する政策

(25) 環境負荷低減の取組推進

「男性」の不満度が高い

満足度は 24.3%、不満度は 12.5%と、満足度が不満度より 11.8 ポイント高くなっている。満足度は、R5 年度の調査 (31.7%) から 7.4 ポイント低下している。

性別では、不満度は、男性 (17.2%) が女性 (8.8%) より 8.4 ポイント高い。



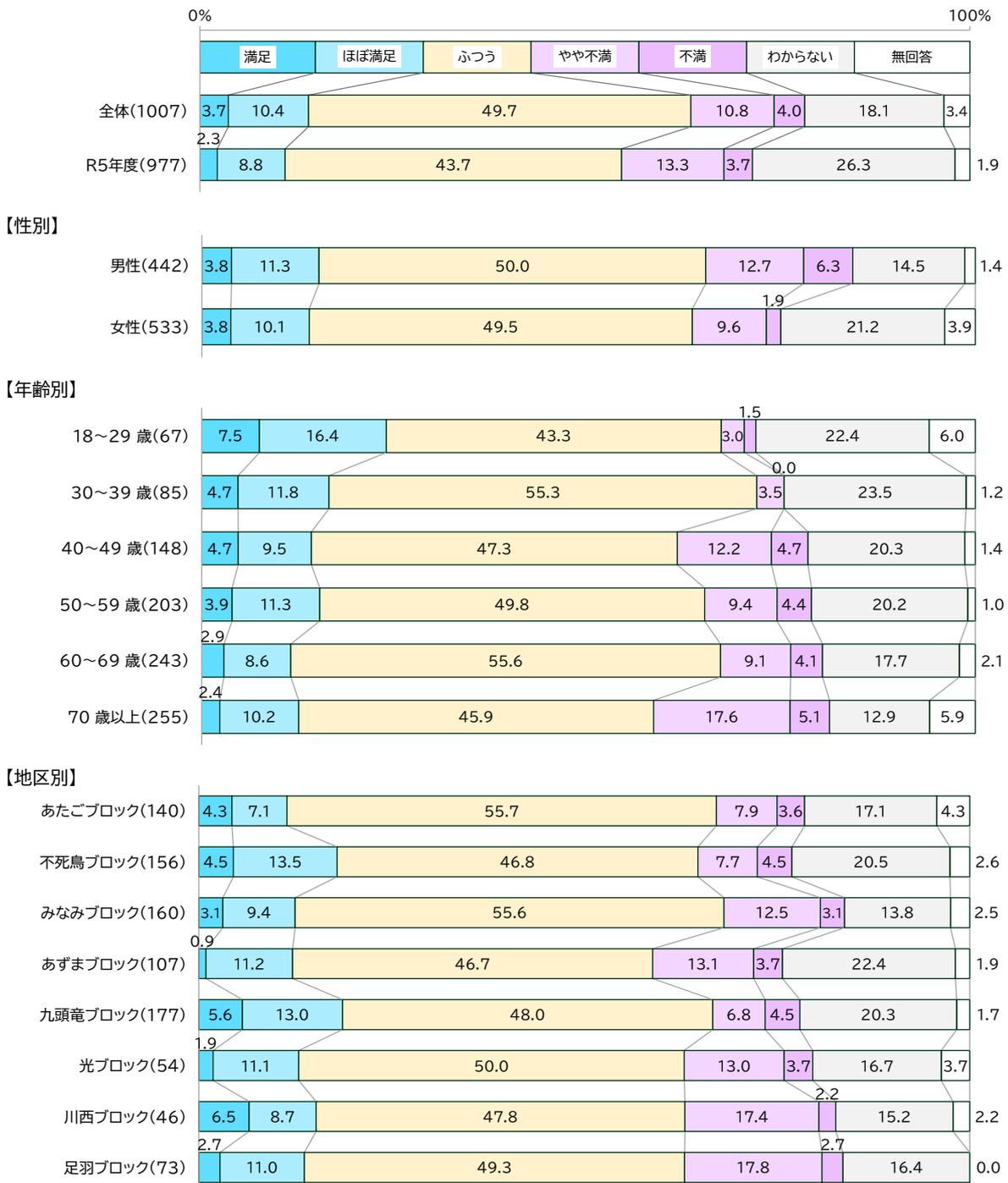
7. 環境に関する政策

(26) 公害や不法投棄のない快適な生活環境を守る

「男性」「70歳以上」の不満度が高い

満足度は14.1%、不満度は14.8%と、不満度が満足度より0.7ポイント高くなっている。満足度は、R5年度の調査(11.1%)から3.0ポイント上昇している。

性別では、不満度は、男性(19.0%)が女性(11.5%)より7.5ポイント高い。年齢別に見ると、不満度は、70歳以上(22.7%)が最も高くなっている。



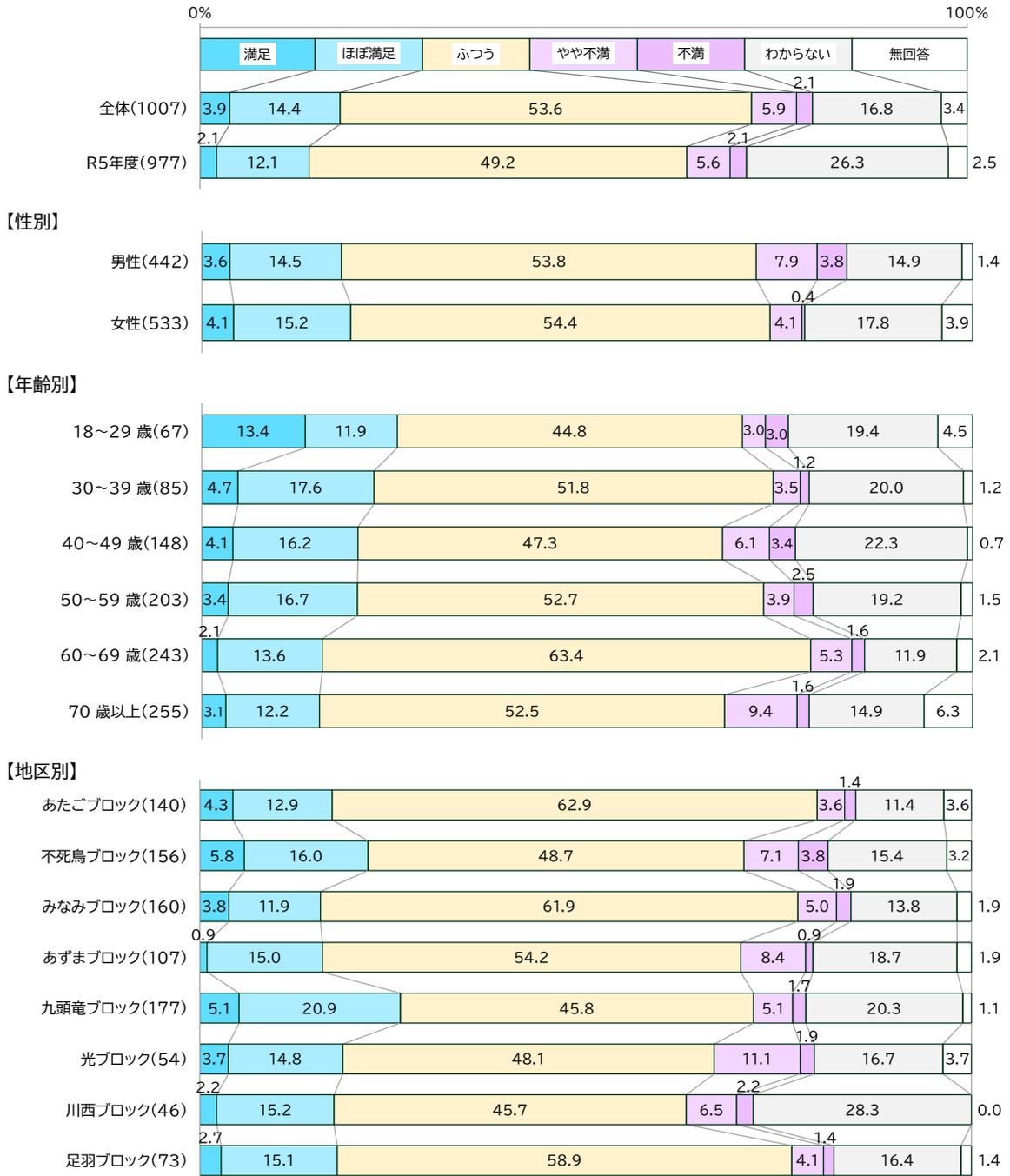
7. 環境に関する政策

(27) 自然や都市環境を守り育てる

「若い世代」「九頭竜ブロック」の満足度が高い

満足度は18.3%、不満度は8.0%と、満足度が不満度より10.3ポイント高くなっている。満足度は、R5年度の調査(14.2%)から4.1ポイント上昇している。

性別では、不満度は、男性(11.7%)が女性(4.5%)より7.2ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、若い世代ほどその割合が高い傾向がみられる。地区別では、満足度は、九頭竜ブロック(26.0%)が最も高い。



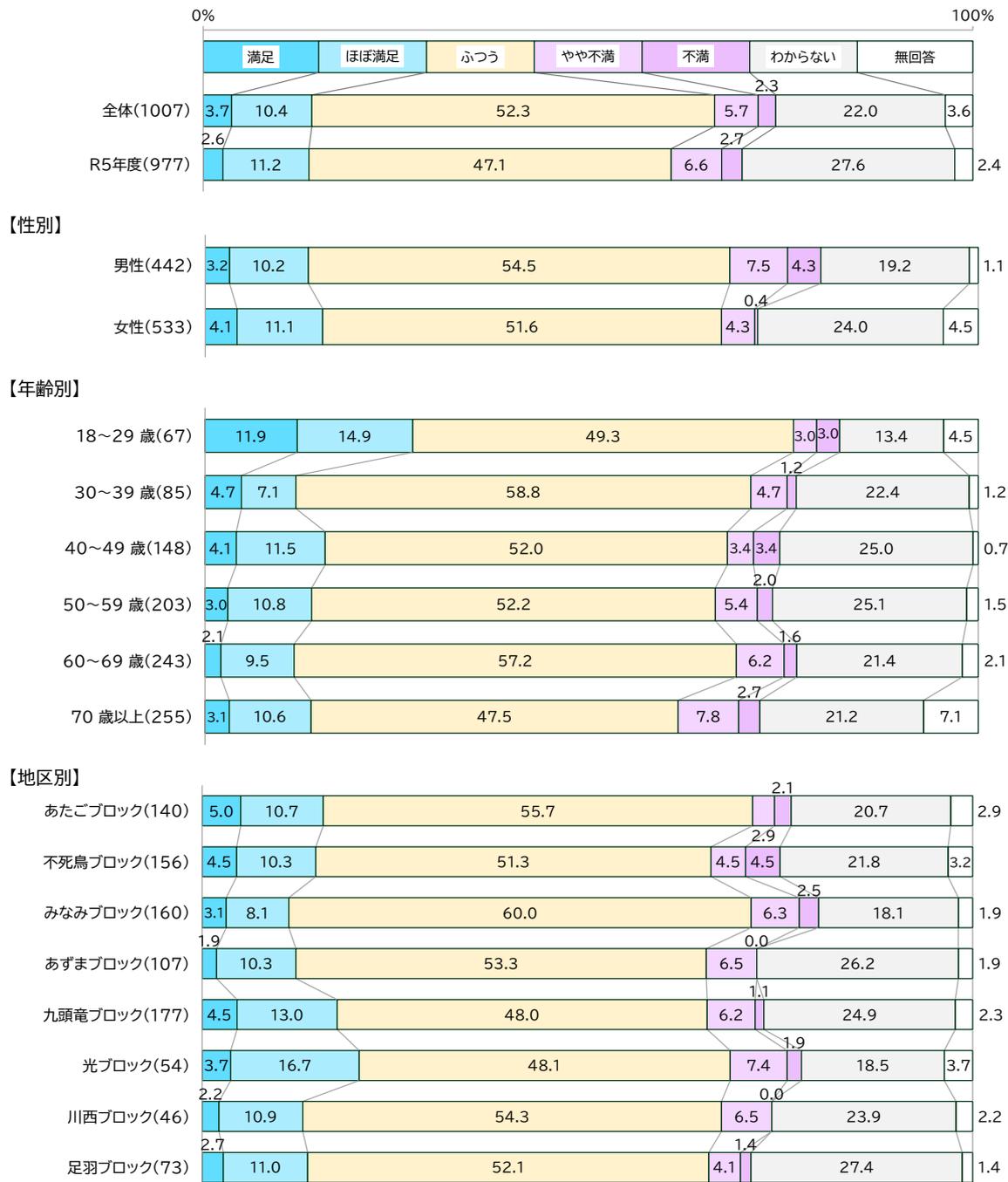
7. 環境に関する政策

(28) 共に環境を考え、共に行動できる人づくり・まちづくりの推進

「18～29 歳」の満足度が高い

満足度は 14.1%、不満度は 8.0%と、満足度が不満度より 6.1 ポイント高くなっている。

性別では、不満度は、男性 (11.8%) が女性 (4.7%) より 7.1 ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18～29 歳 (26.8%) が最も高くなっている。



II 住みよいまち

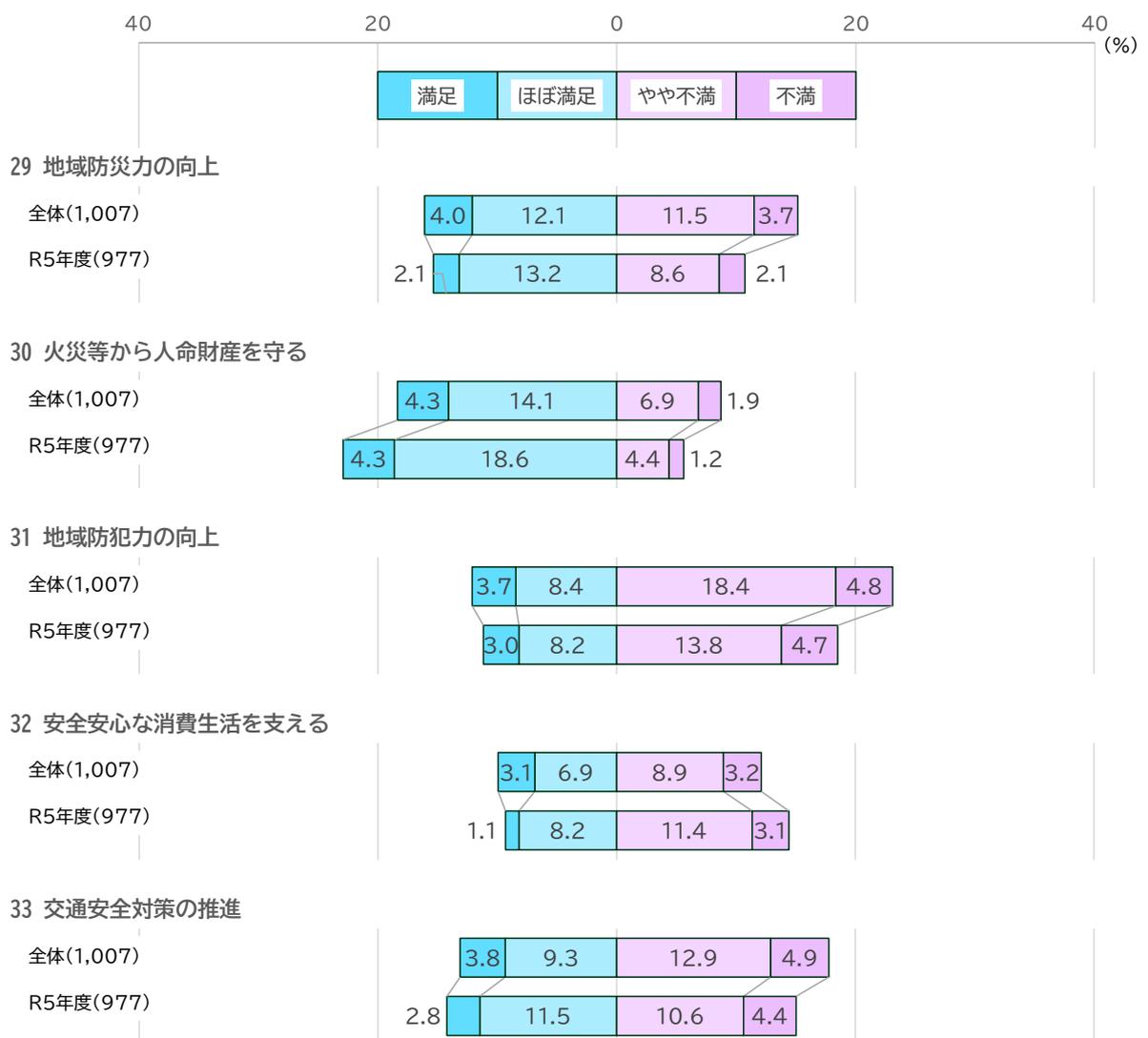
8. 防災、安全安心に関する政策

満足度は、高い順に「(30) 火災等から人命財産を守る」(18.4%)、「(29) 地域防災力の向上」(16.1%)、「(33) 交通安全対策の推進」(13.1%)、「(31) 地域防犯力の向上」(12.1%)、「(32) 安全安心な消費生活を支える」(10.0%)となっている。

R5年度の調査と比べて、満足度は、「(30) 火災等から人命財産を守る」が4.5ポイント低下している。

また、不満度は、高い順に「(31) 地域防犯力の向上」(23.2%)、「(33) 交通安全対策の推進」(17.8%)、「(29) 地域防災力の向上」(15.2%)、「(32) 安全安心な消費生活を支える」(12.1%)、「(30) 火災等から人命財産を守る」(8.8%)となっている。

R5年度の調査と比べて、不満度は、「(31) 地域防犯力の向上」が4.7ポイント上昇、「(29) 地域防災力の向上」が4.5ポイント上昇、「(30) 火災等から人命財産を守る」が3.2ポイント上昇している。



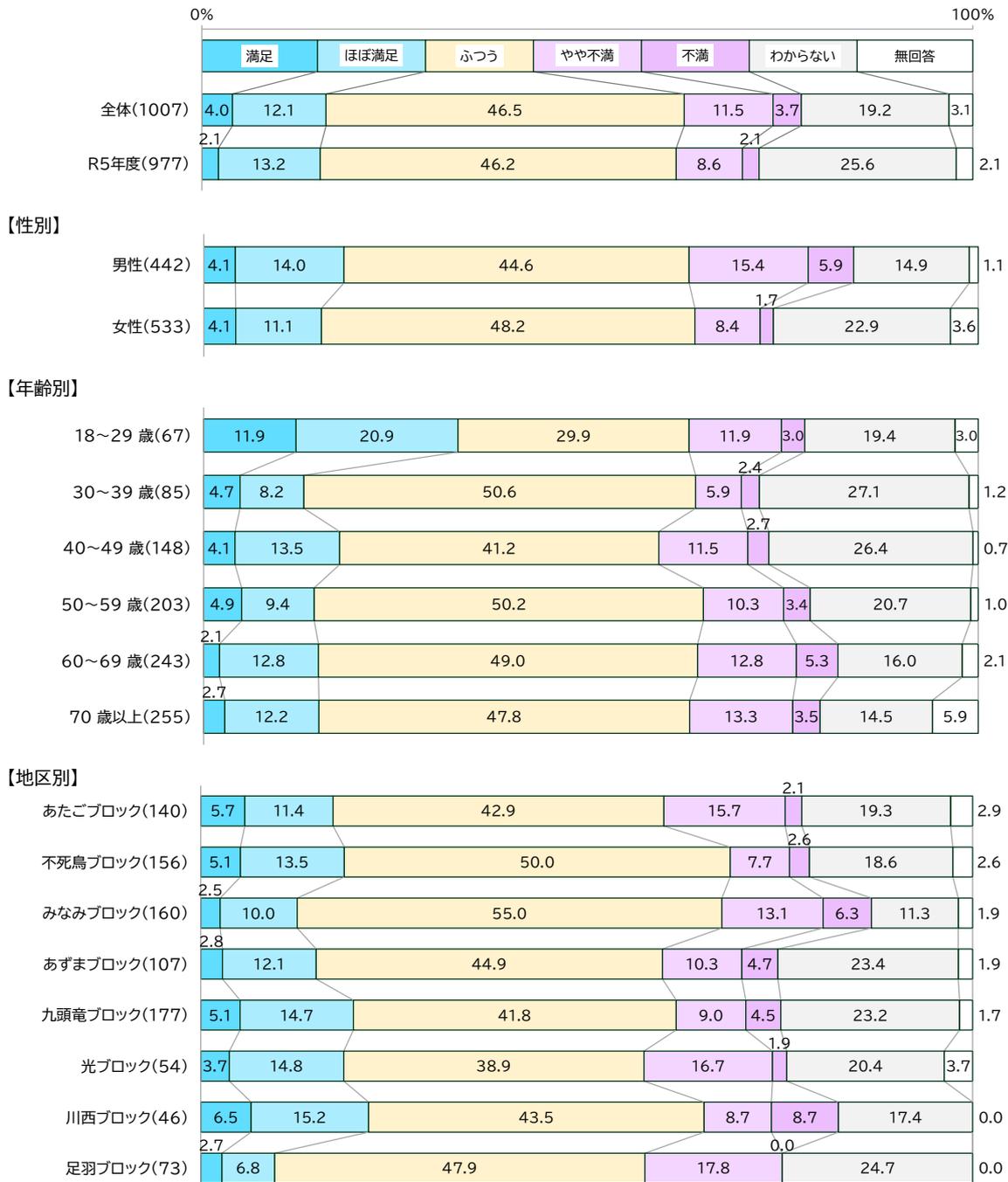
8. 防災、安全安心に関する政策

(29) 地域防災力の向上

「18～29歳」の満足度が高い

満足度は16.1%、不満度は15.2%と、満足度が不満度より0.9ポイント高くなっている。不満度は、R5年度の調査(10.7%)から4.5ポイント上昇している。

性別では、不満度は、男性(21.3%)が女性(10.1%)より11.2ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18～29歳(32.8%)が最も高くなっている。地区別では、不満度は、不死鳥ブロック(10.3%)が最も低い。



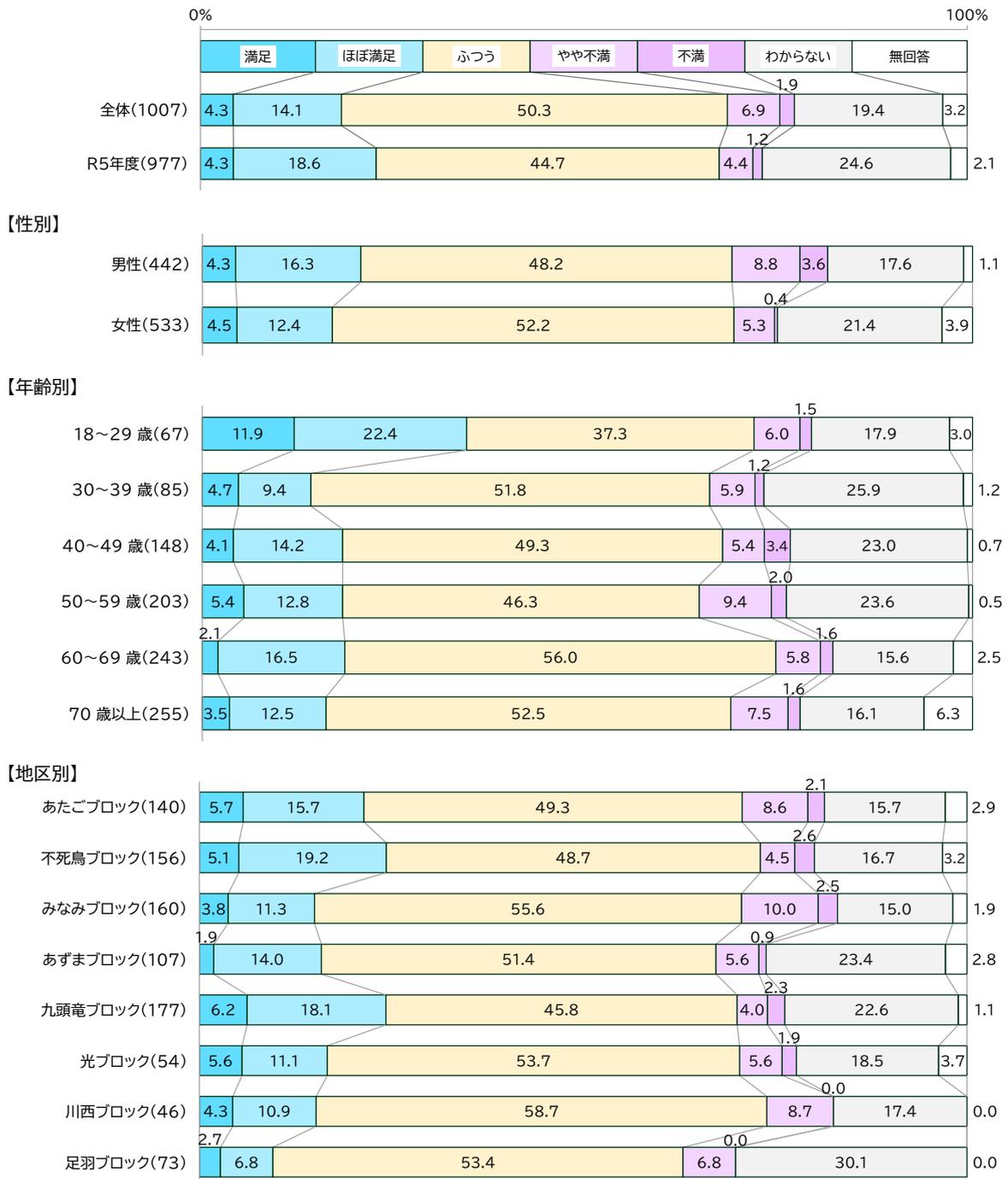
8. 防災、安全安心に関する政策

(30) 火災等から人命財産を守る

「18～29 歳」の満足度が高い

満足度は 18.4%、不満度は 8.8%と、満足度が不満度より 9.6 ポイント高くなっている。満足度は、R5 年度の調査（22.9%）から 4.5 ポイント低下している。

性別では、不満度は、男性（12.4%）が女性（5.7%）より 6.7 ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18～29 歳（34.3%）が最も高くなっている。地区別では、満足度は、足羽ブロック（9.5%）が最も低い。



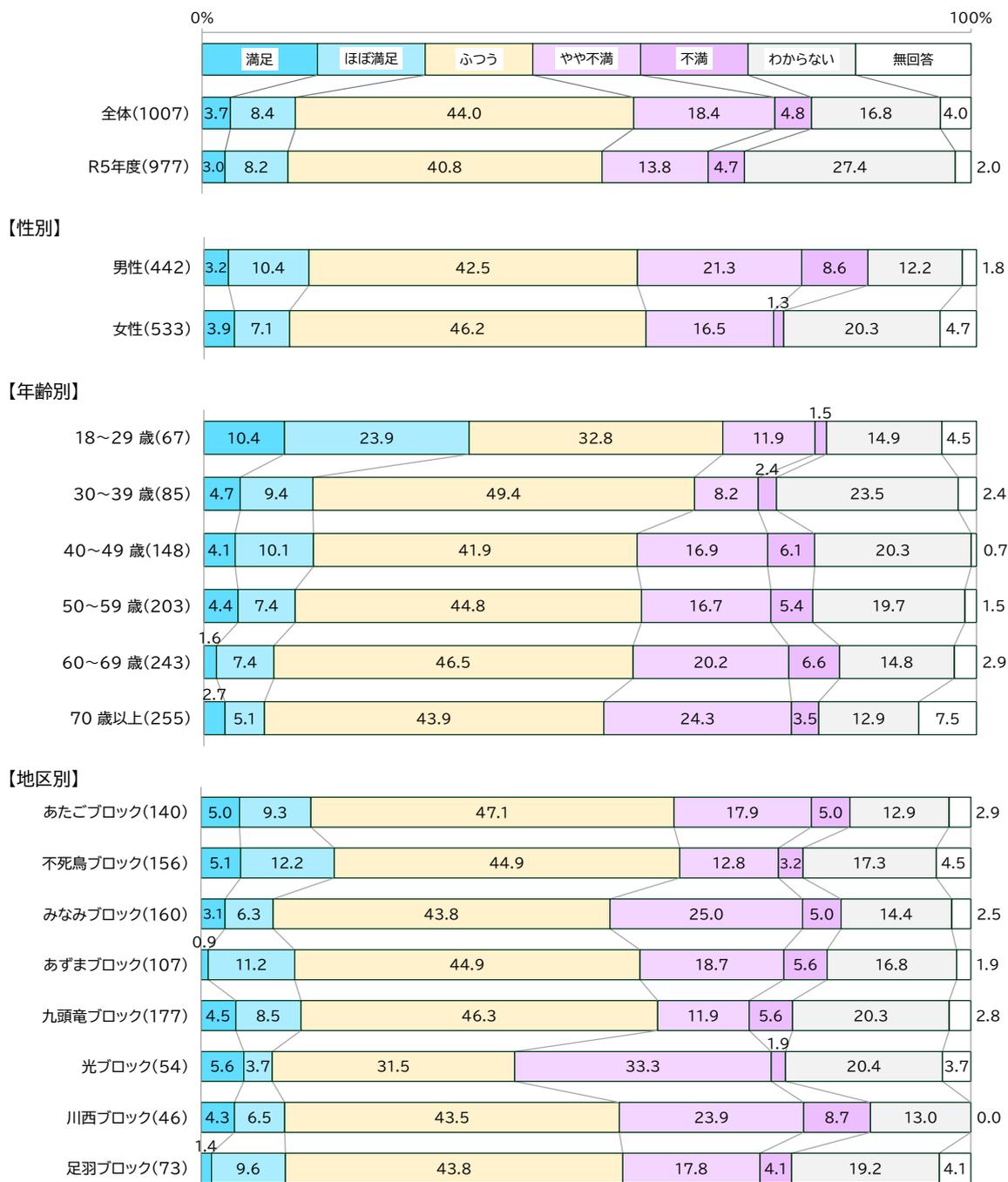
8. 防災、安全安心に関する政策

(31) 地域防犯力の向上

「男性」「70歳以上」「光ブロック」「みなみブロック」の不満足度が高い

満足度は12.1%、不満足度は23.2%と、不満足度が満足度より11.1ポイント高くなっている。不満足度は、R5年度の調査(18.5%)から4.7ポイント上昇している。

性別では、不満足度は、男性(29.9%)が女性(17.8%)より12.1ポイント高い。年齢別に見ると、不満足度は、70歳以上(27.8%)が最も高くなっている。地区別では、不満足度は、光ブロック(35.2%)、みなみブロック(30.0%)が高く、不死鳥ブロック(16.0%)、九頭竜ブロック(17.5%)は低い。



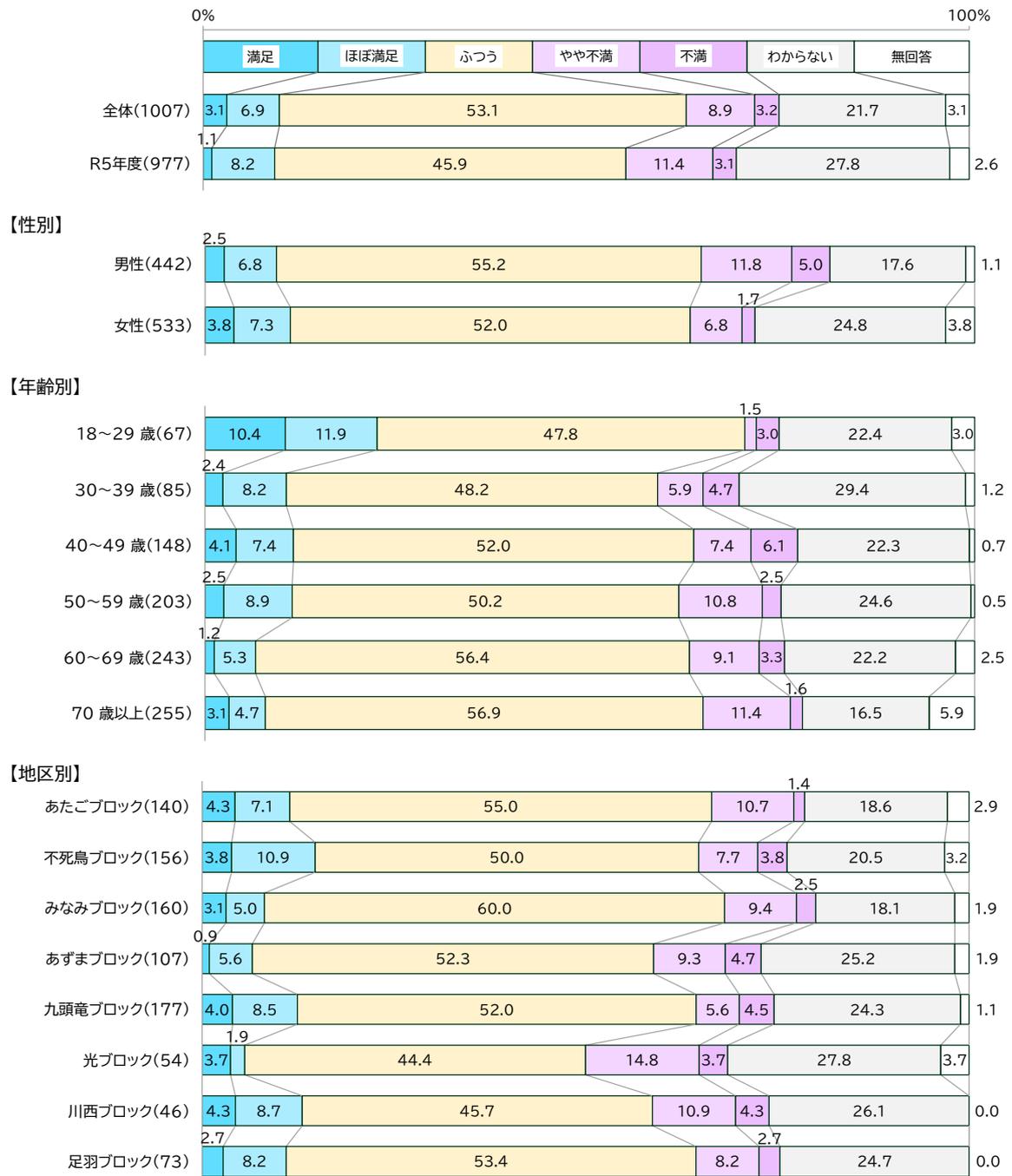
8. 防災、安全安心に関する政策

(32) 安全安心な消費生活を支える

「男性」の不満足度が高い

満足度は10.0%、不満足度は12.1%と、不満足度が満足度より2.1ポイント高くなっている。

性別では、不満足度は、男性（16.8%）が女性（8.5%）より8.3ポイント高い。年齢別に見ると、不満足度は、18～29歳（4.5%）が最も低くなっている。

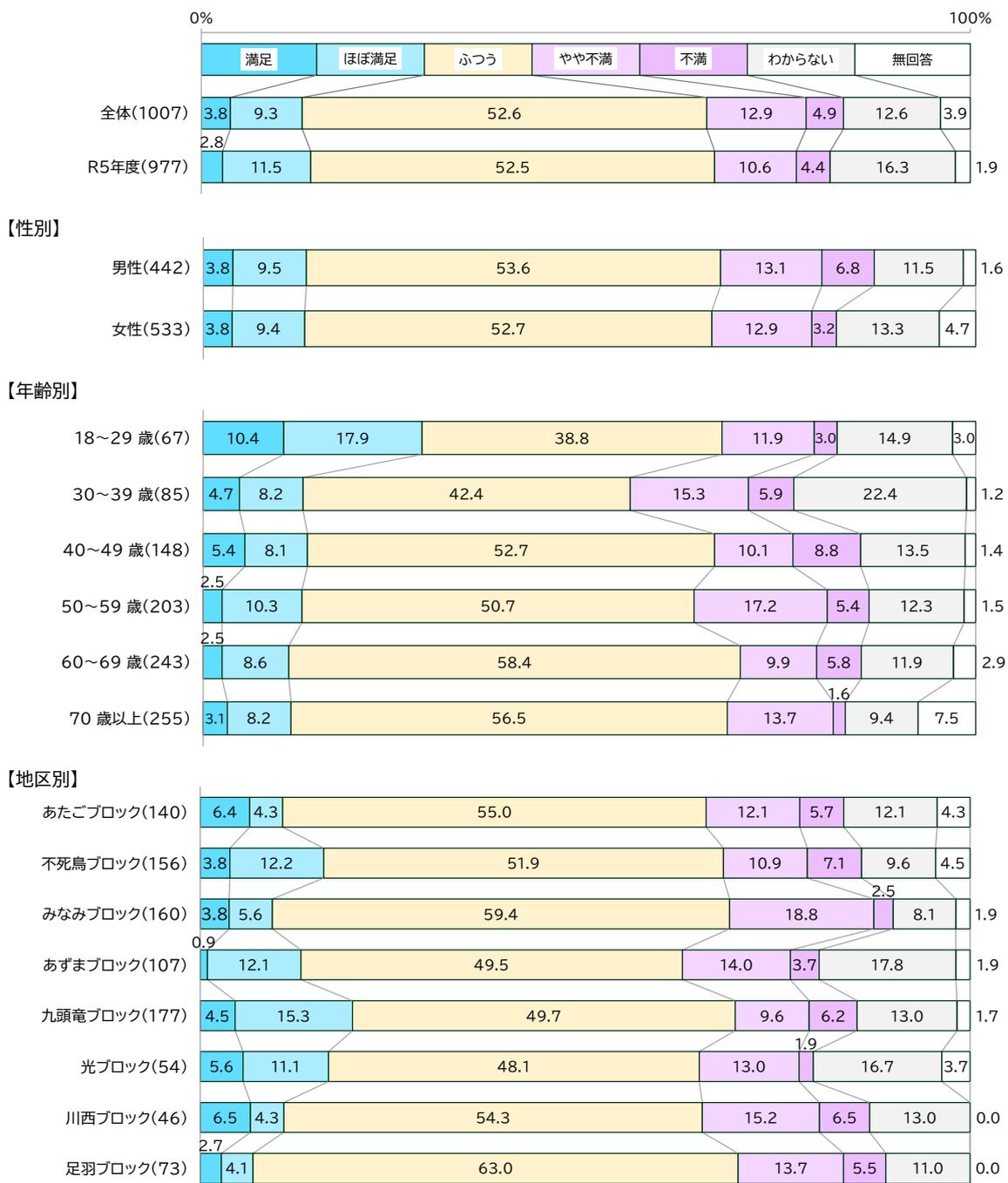


8. 防災、安全安心に関する政策

(33) 交通安全対策の推進

「50～59 歳」の不満足度が高い

満足度は 13.1%、不満足度は 17.8%と、不満足度が満足度より 4.7 ポイント高くなっている。
 年齢別に見ると、満足度は、18～29 歳 (28.3%) が最も高く、不満足度は、50～59 歳 (22.6%) が最も高い。地区別では、満足度は、九頭竜ブロック (19.8%) が最も高くなっている。



Ⅲ 生き生きと働くまち

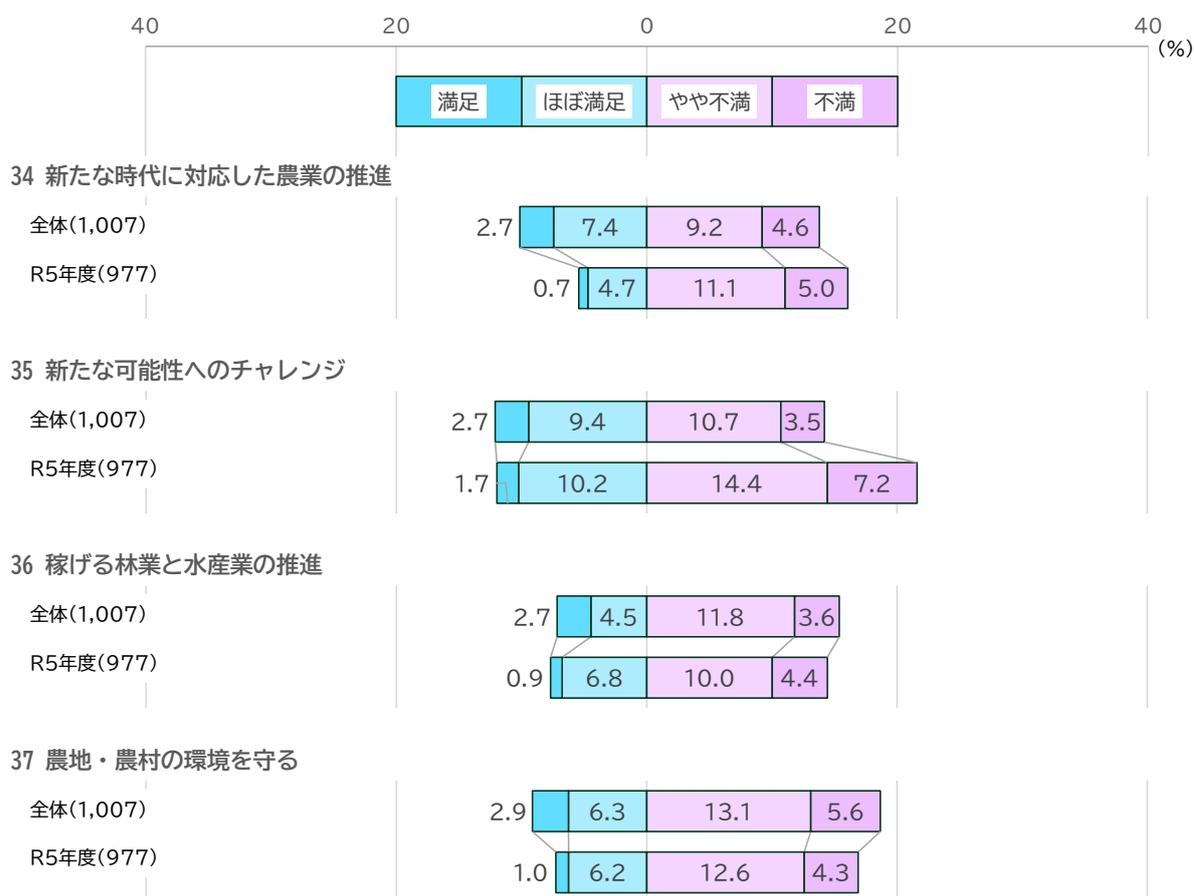
9. 農林水産業に関する政策

満足度は、高い順に「(35) 新たな可能性へのチャレンジ」(12.1%)、「(34) 新たな時代に対応した農業の推進」(10.1%)、「(37) 農地・農村の環境を守る」(9.2%)、「(36) 稼げる林業と水産業の推進」(7.2%)となっている。

R5年度の調査と比べて、満足度は、「(34) 新たな時代に対応した農業の推進」が4.7ポイント上昇している。

また、不満度は、高い順に「(37) 農地・農村の環境を守る」(18.7%)、「(36) 稼げる林業と水産業の推進」(15.4%)、「(35) 新たな可能性へのチャレンジ」(14.2%)、「(34) 新たな時代に対応した農業の推進」(13.8%)となっている。

R5年度の調査と比べて、不満度は、「(35) 新たな可能性へのチャレンジ」が7.4ポイント低下している。



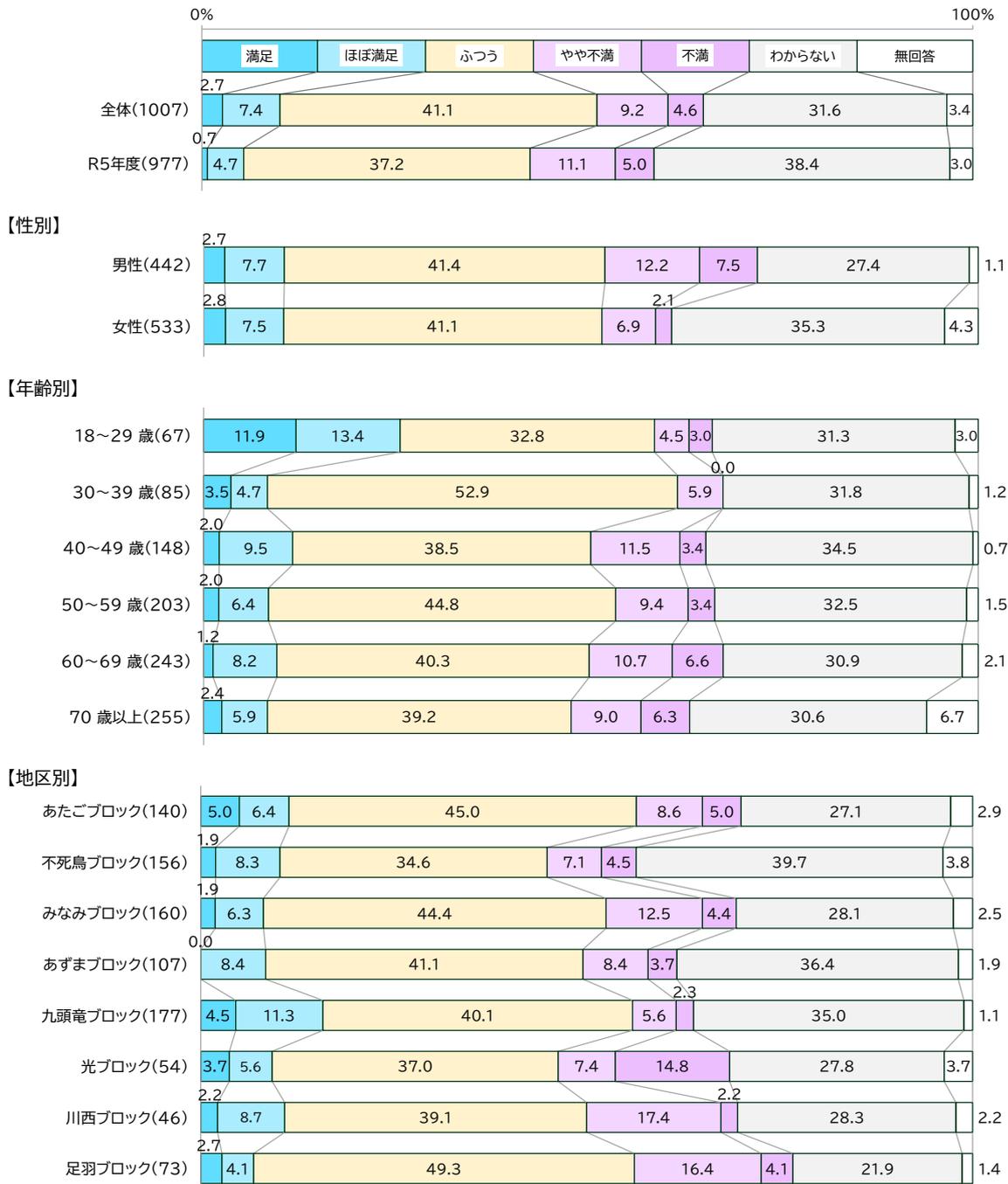
9. 農林水産業に関する政策

(34) 新たな時代に対応した農業の推進

「男性」の不満度が高い

満足度は10.1%、不満度は13.8%と、不満度が満足度より3.7ポイント高くなっている。満足度は、R5年度の調査(5.4%)から4.7ポイント上昇している。

性別では、不満度は、男性(19.7%)が女性(9.0%)より10.7ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18~29歳(25.3%)が最も高くなっている。地区別では、満足度は、九頭竜ブロック(15.8%)が最も高い。



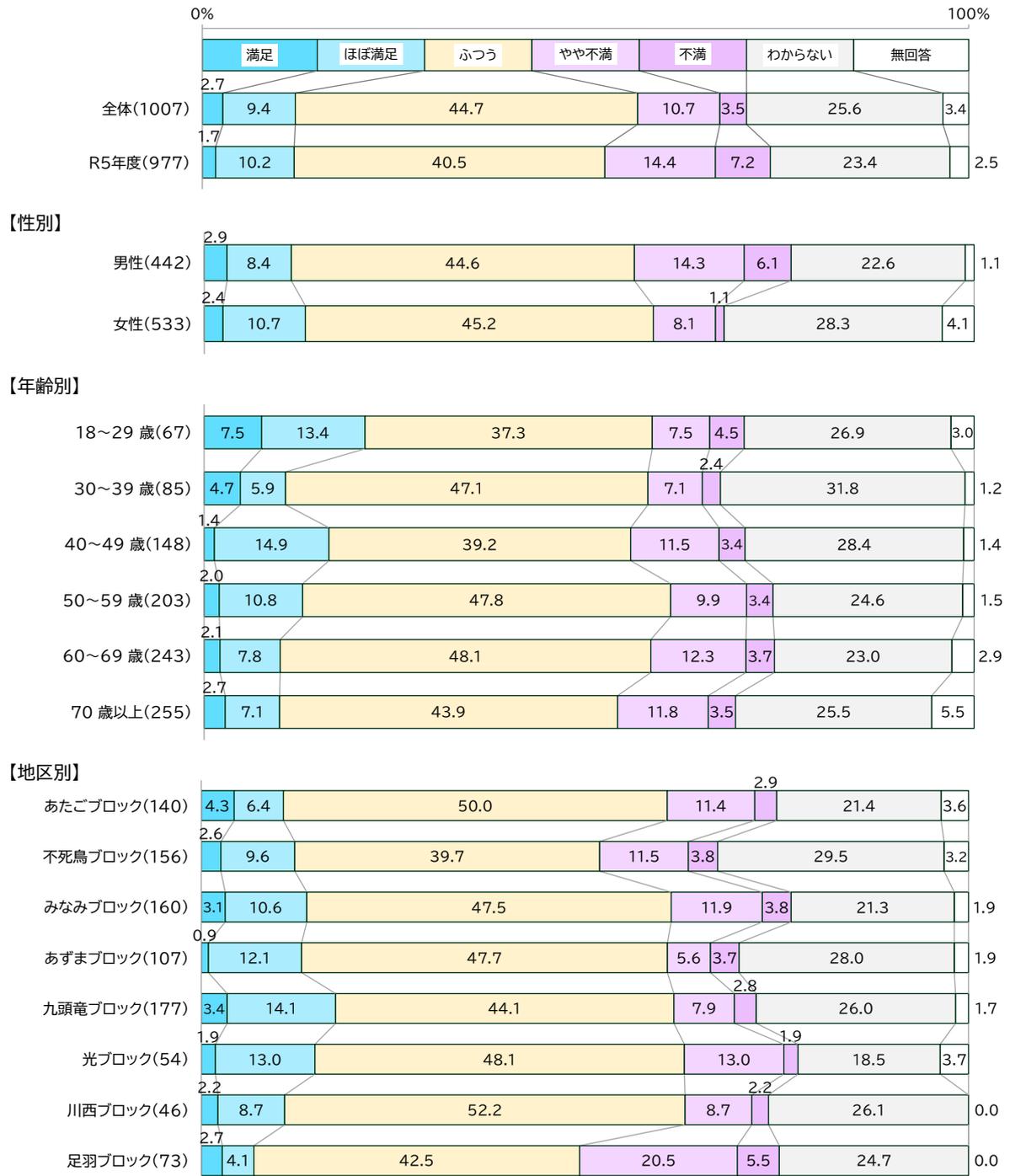
9. 農林水産業に関する政策

(35) 新たな可能性へのチャレンジ

「男性」の不満足度が高い

満足度は12.1%、不満足度は14.2%と、不満足度が満足度より2.1ポイント高くなっている。不満足度は、R5年度の調査(21.6%)から7.4ポイント低下している。

性別では、不満足度は、男性(20.4%)が女性(9.2%)より11.2ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18~29歳(20.9%)が最も高くなっている。地区別では、満足度は、九頭竜ブロック(17.5%)が最も高い。



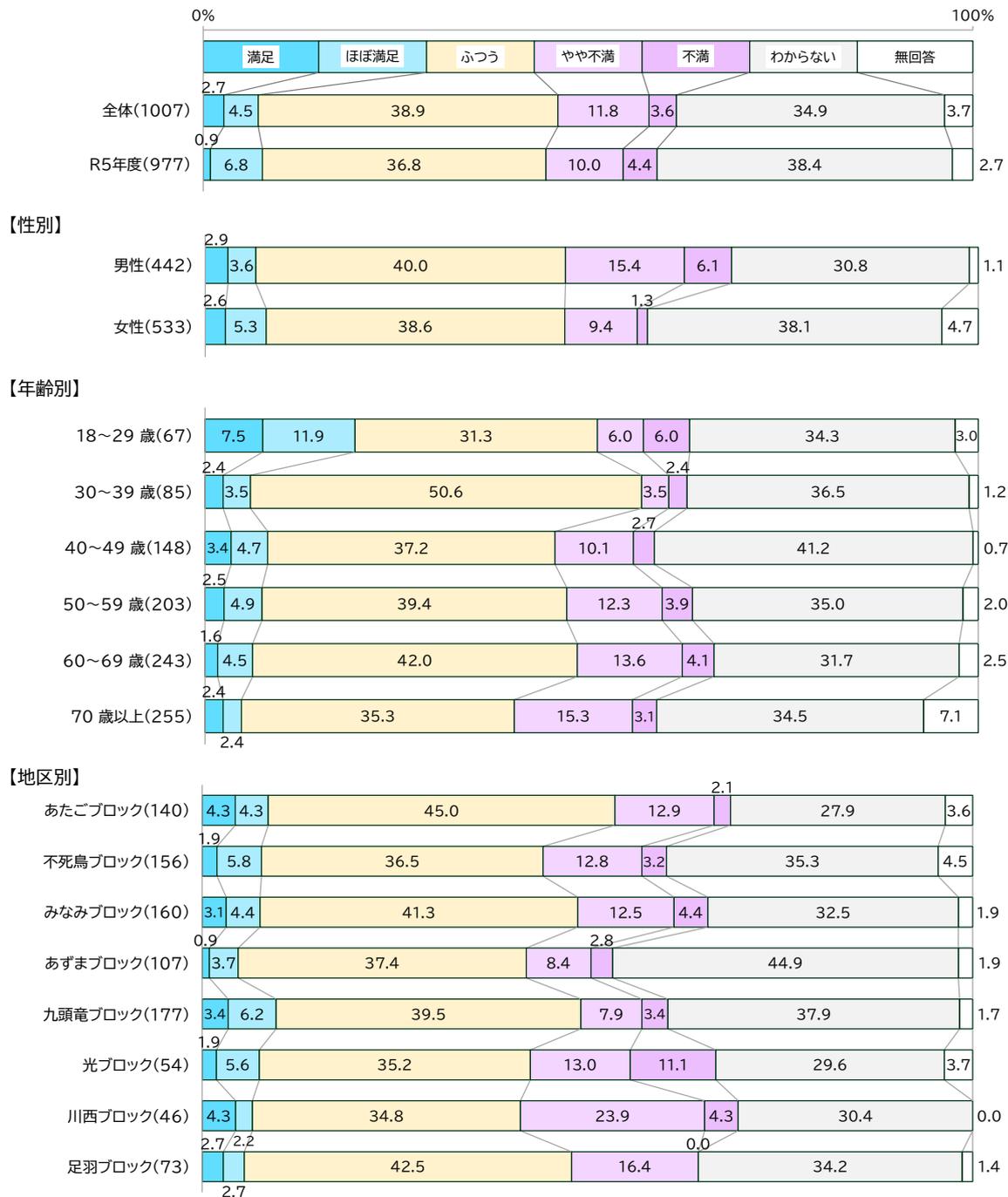
9. 農林水産業に関する政策

(36) 稼げる林業と水産業の推進

「男性」「川西ブロック」の不満度が高い

満足度は7.2%、不満度は15.4%と、不満度が満足度より8.2ポイント高くなっている。

性別では、不満度は、男性(21.5%)が女性(10.7%)より10.8ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18~29歳(19.4%)が最も高くなっている。地区別では、不満度は、川西ブロック(28.2%)が最も高い。



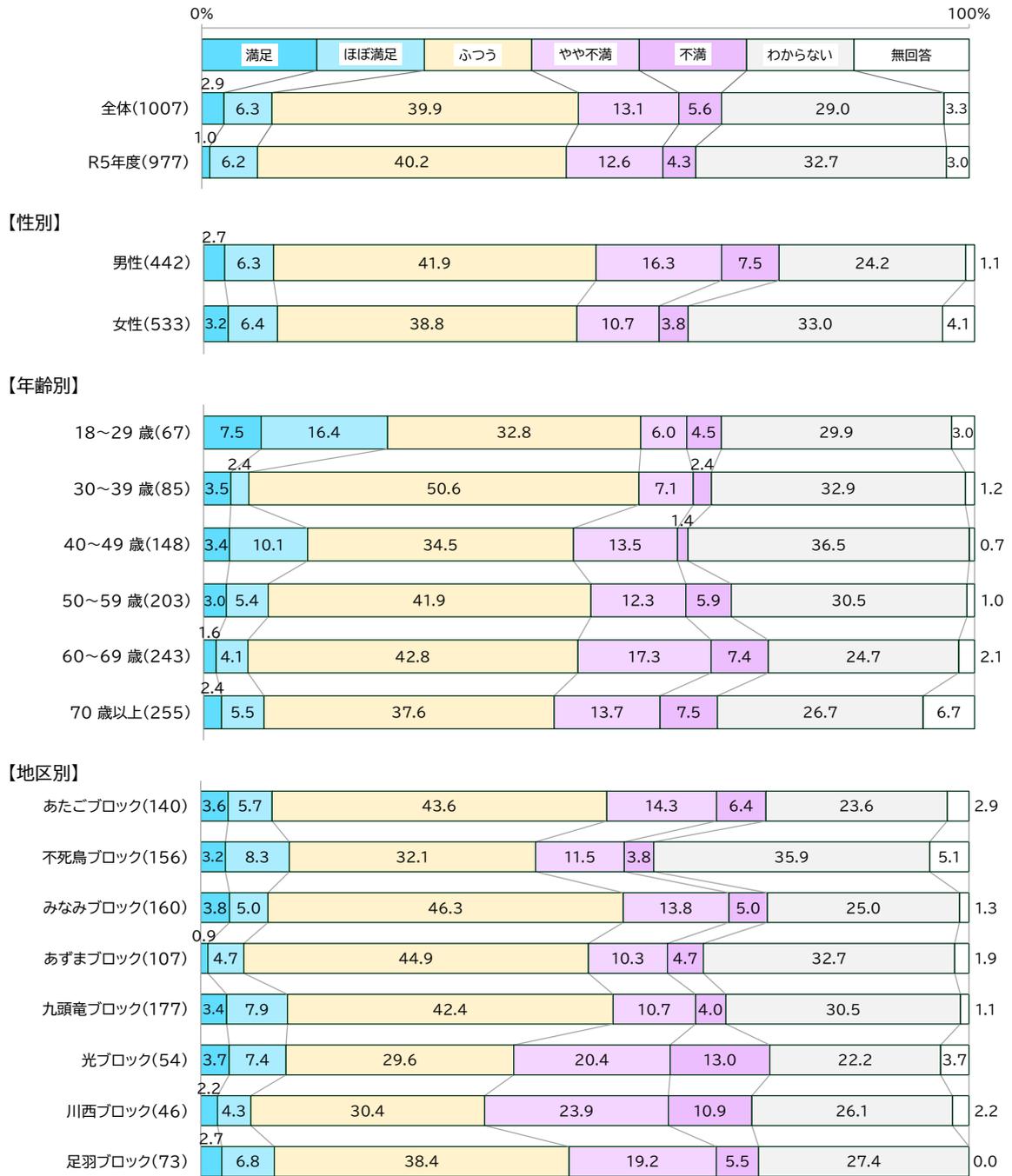
9. 農林水産業に関する政策

(37) 農地・農村の環境を守る

「男性」「60～69歳」「川西ブロック」「光ブロック」の不満度が高い

満足度は9.2%、不満度は18.7%と、不満度が満足度より9.5ポイント高くなっている。

性別では、不満度は、男性（23.8%）が女性（14.5%）より9.3ポイント高い。年齢別に見ると、不満度は、60～69歳（24.7%）が最も高くなっている。地区別では、不満度は、川西ブロック（34.8%）、光ブロック（33.4%）が高い。



Ⅲ 生き生きと働くまち

10. 商工業に関する政策

満足度は、高い順に「(41) 多様な人々が活躍できる雇用環境の推進」(9.1%)、「(40) 地元で働く魅力の発信」(8.4%)、「(38) 商工業の振興」(7.0%)、「(39) 創業や事業承継の促進」(5.7%)となっている。

R5年度の調査と比べて、満足度に差はみられない。

また、不満度は、高い順に「(40) 地元で働く魅力の発信」(21.8%)、「(41) 多様な人々が活躍できる雇用環境の推進」(19.6%)、「(39) 創業や事業承継の促進」(12.5%)、「(38) 商工業の振興」(12.3%)となっている。

R5年度の調査と比べて、不満度は、「(39) 創業や事業承継の促進」が3.7ポイント低下している。



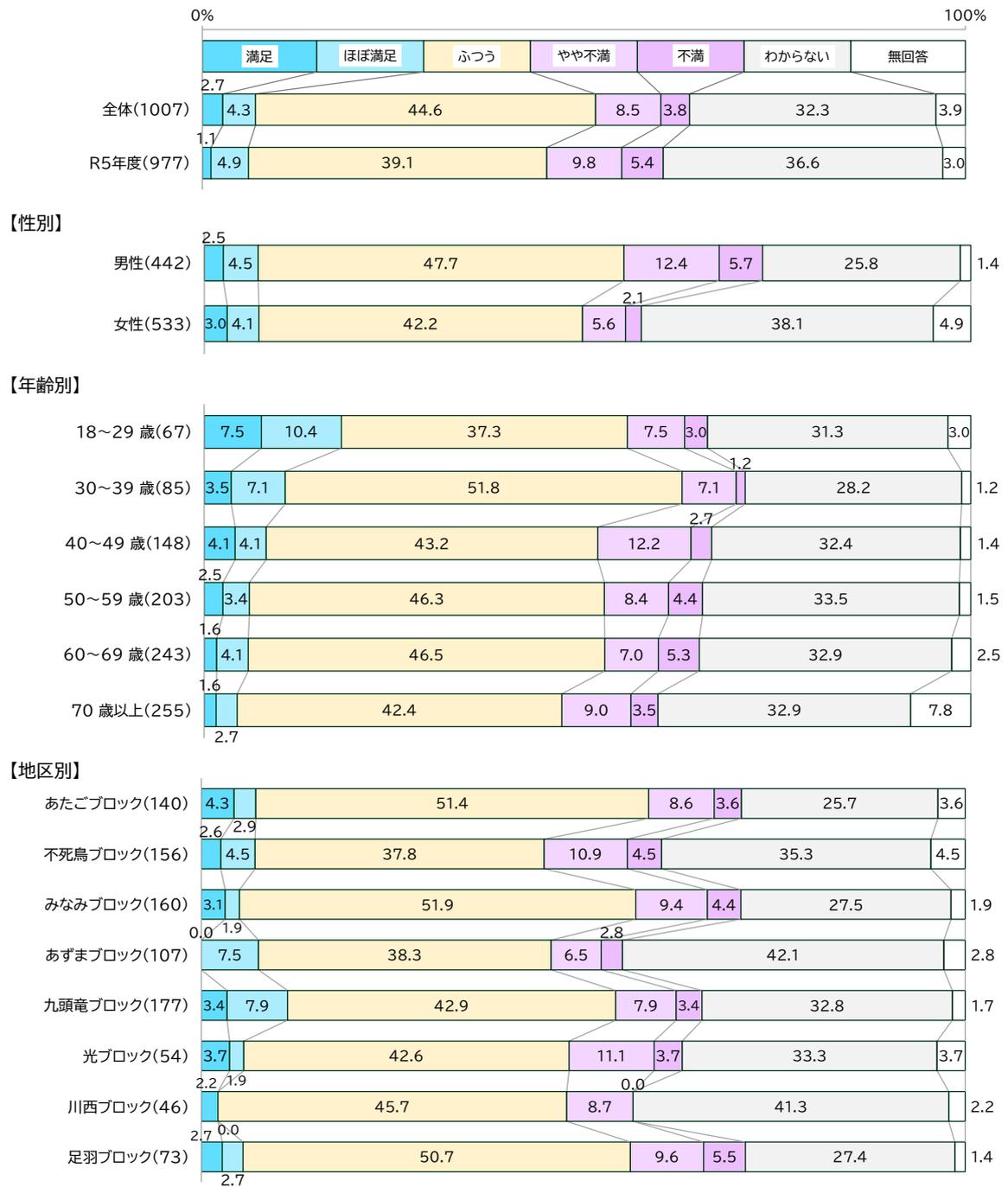
10. 商工業に関する政策

(38) 商工業の振興

「男性」の不満足度が高い

満足度は7.0%、不満足度は12.3%と、不満足度が満足度より5.3ポイント高くなっている。

性別では、不満足度は、男性（18.1%）が女性（7.7%）より10.4ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、若い世代ほどその割合が高い傾向がみられる。地区別では、満足度は、九頭竜ブロック（11.3%）が最も高い。



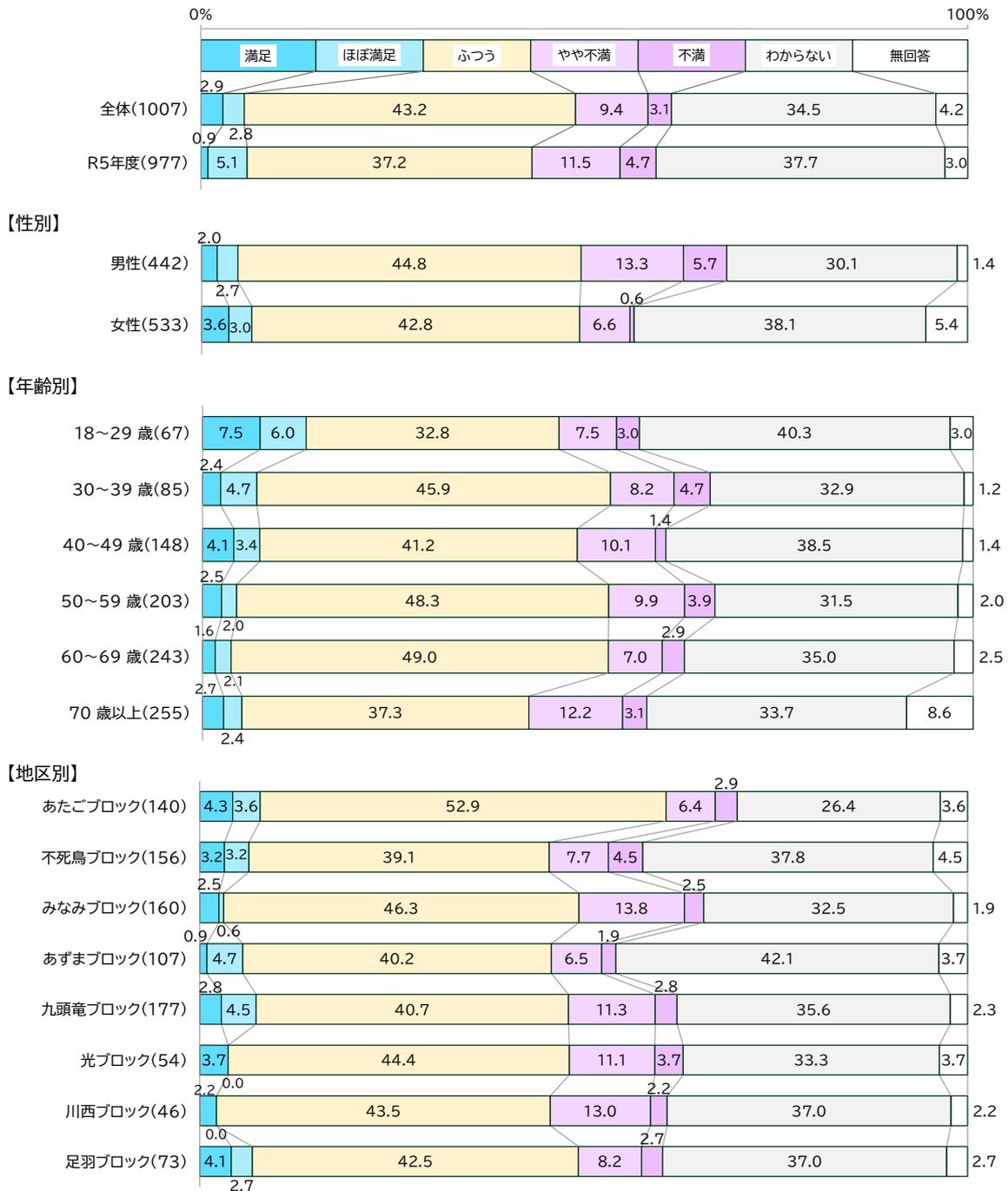
10. 商工業に関する政策

(39) 創業や事業承継の促進

「男性」の不満足度が高い

満足度は5.7%、不満足度は12.5%と、不満足度が満足度より6.8ポイント高くなっている。不満足度は、R5年度の調査(16.2%)から3.7ポイント低下している。

性別では、不満足度は、男性(19.0%)が女性(7.2%)より11.8ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18~29歳(13.5%)が最も高くなっている。



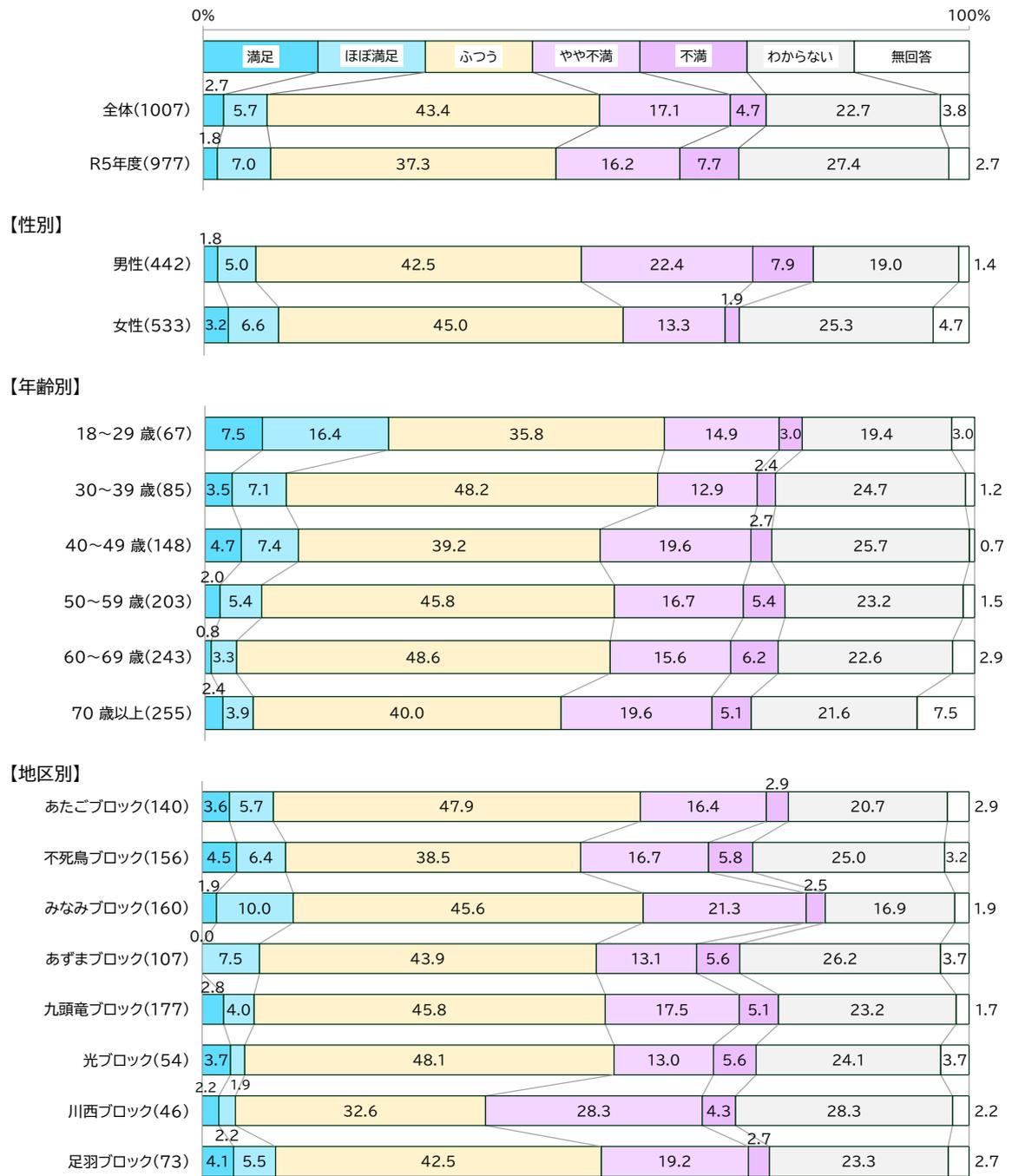
10. 商工業に関する政策

(40) 地元で働く魅力の発信

「男性」の不満足度が高い

満足度は8.4%、不満度は21.8%と、不満度が満足度より13.4ポイント高くなっている。

性別では、不満度は、男性(30.3%)が女性(15.2%)より15.1ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18~29歳(23.9%)が最も高く、60~69歳(4.1%)が最も低くなっている。



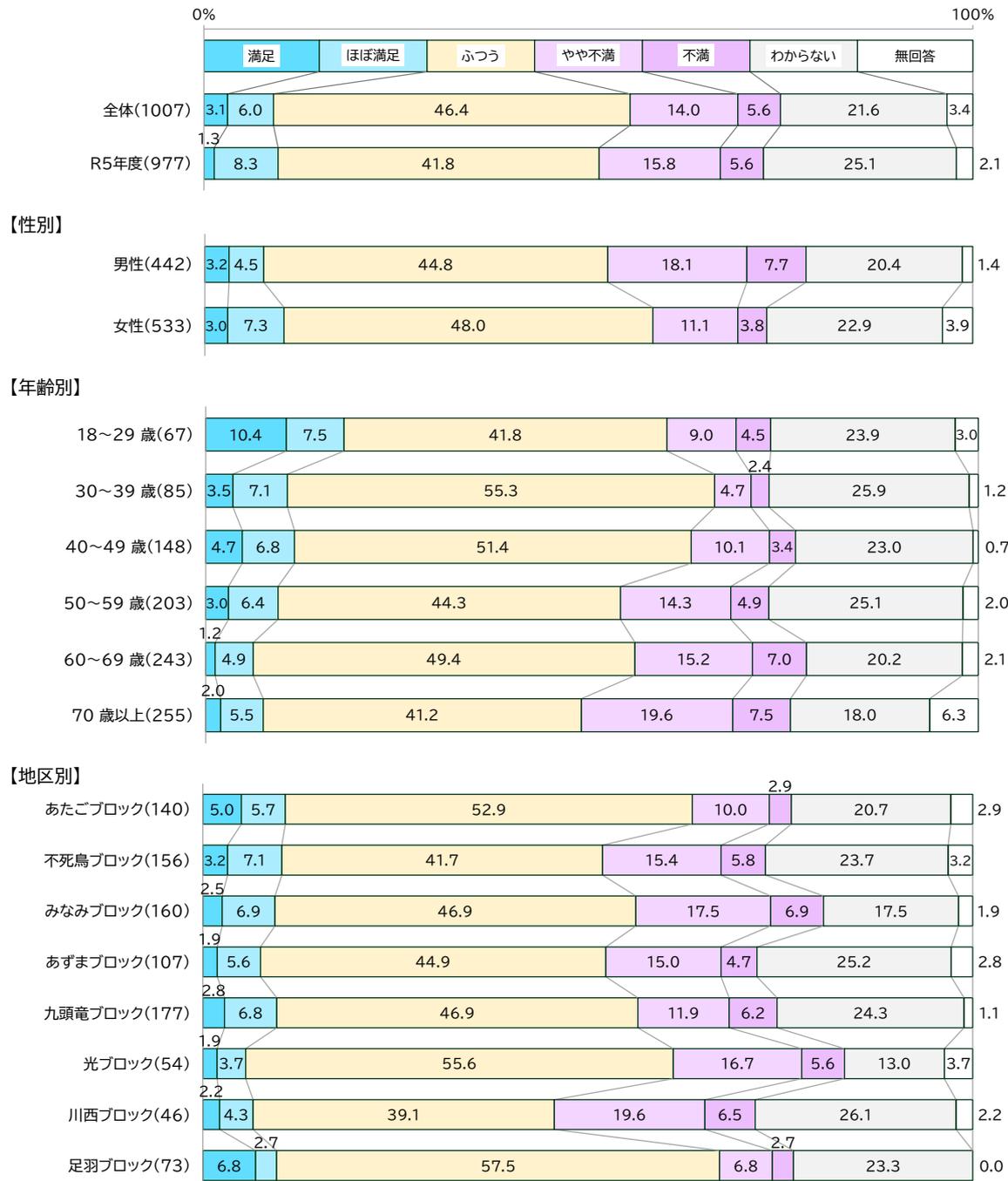
10. 商工業に関する政策

(41) 多様な人々が活躍できる雇用環境の推進

「男性」「70歳以上」の不満足度が高い

満足度は9.1%、不満足度は19.6%と、不満足度が満足度より10.5ポイント高くなっている。

性別では、不満足度は、男性(25.8%)が女性(14.9%)より10.9ポイント高い。年齢別に見ると、不満足度は、70歳以上(27.1%)が最も高くなっている。地区別では、不満足度は、足羽ブロック(9.5%)、あたごブロック(12.9%)が低い。



Ⅲ 生き活きと働くまち

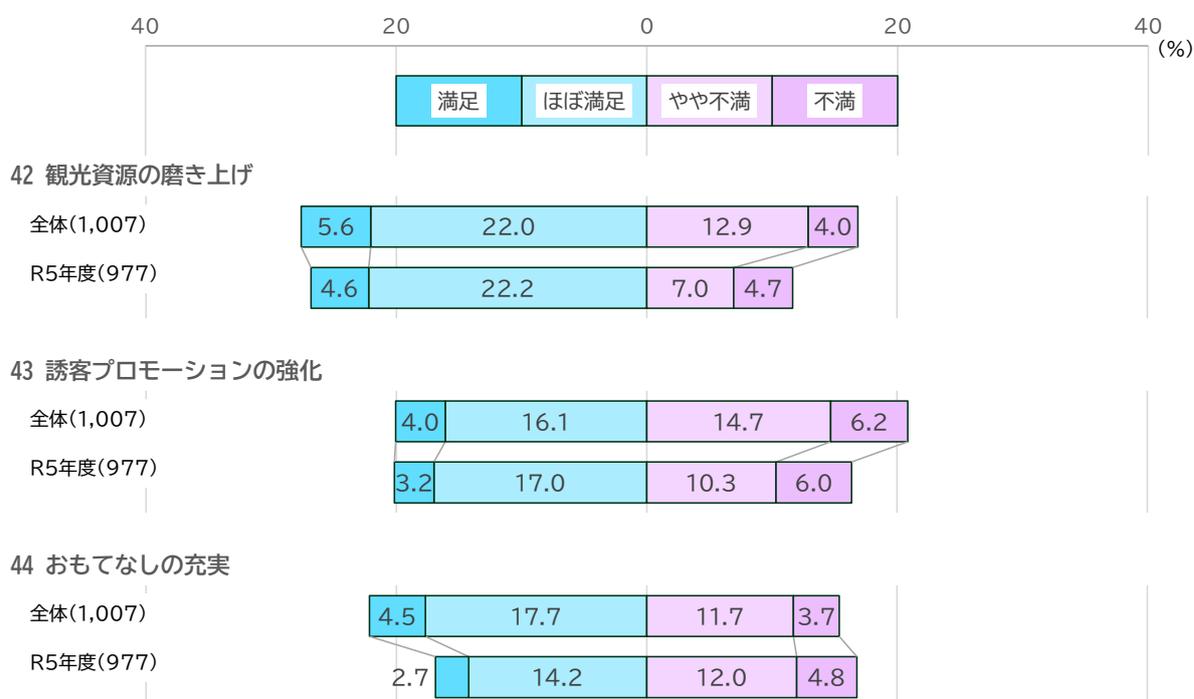
11. 観光に関する政策

満足度は、高い順に「(42)観光資源の磨き上げ」(27.6%)、「(44)おもてなしの充実」(22.2%)、「(43)誘客プロモーションの強化」(20.1%)となっている。

R5年度の調査と比べて、満足度は、「(44)おもてなしの充実」が5.3ポイント上昇している。

また、不満度は、高い順に「(43)誘客プロモーションの強化」(20.9%)、「(42)観光資源の磨き上げ」(16.9%)、「(44)おもてなしの充実」(15.4%)となっている。

R5年度の調査と比べて、不満度は、「(42)観光資源の磨き上げ」が5.2ポイント上昇、「(43)誘客プロモーションの強化」が4.6ポイント上昇している。



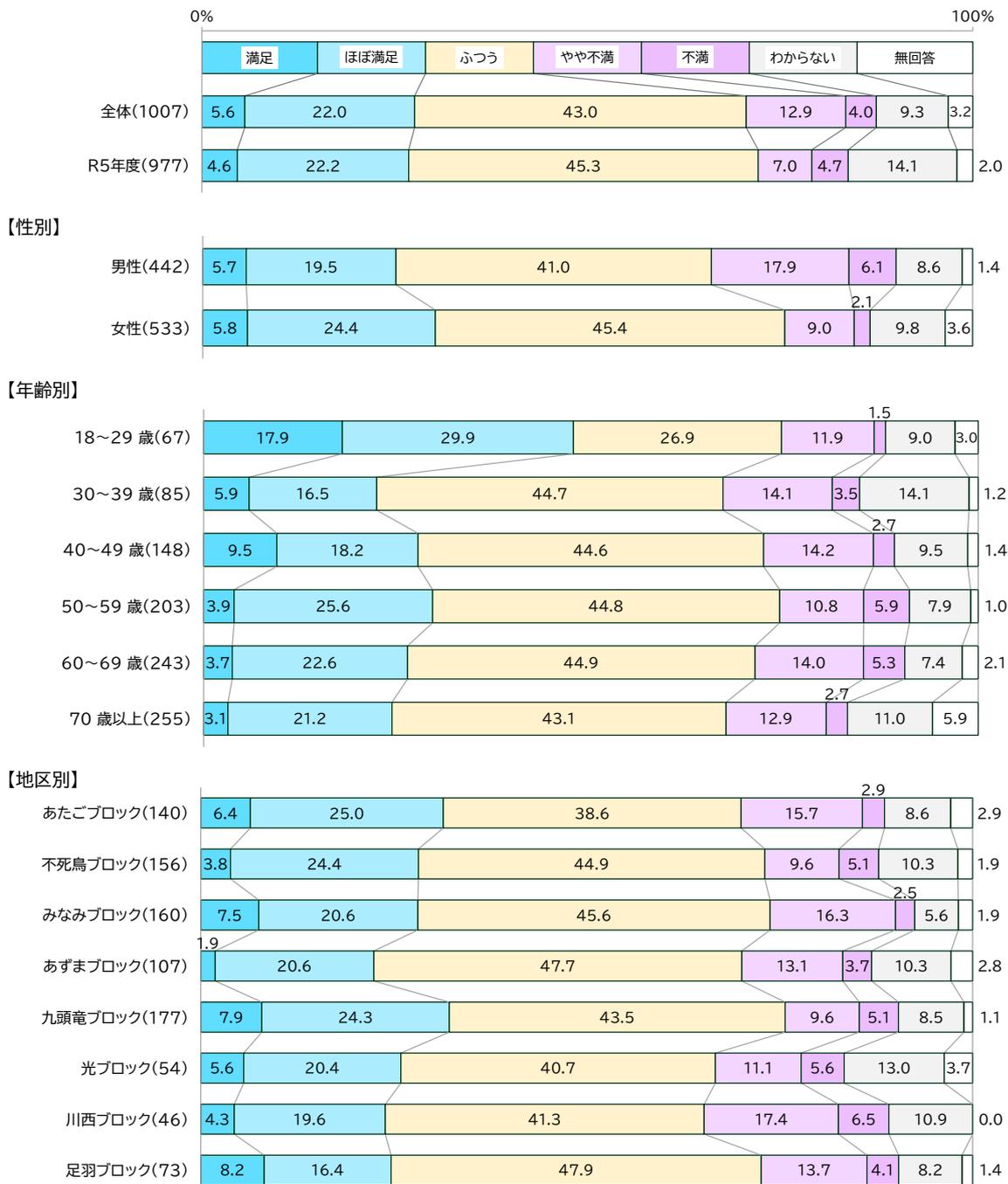
11. 観光に関する政策

(42) 観光資源の磨き上げ

「18～29歳」の満足度が高い

満足度は27.6%、不満度は16.9%と、満足度が不満度より10.7ポイント高くなっている。不満度は、R5年度の調査(11.7%)から5.2ポイント上昇している。

性別では、不満度は、男性(24.0%)が女性(11.1%)より12.9ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18～29歳(47.8%)が最も高くなっている。



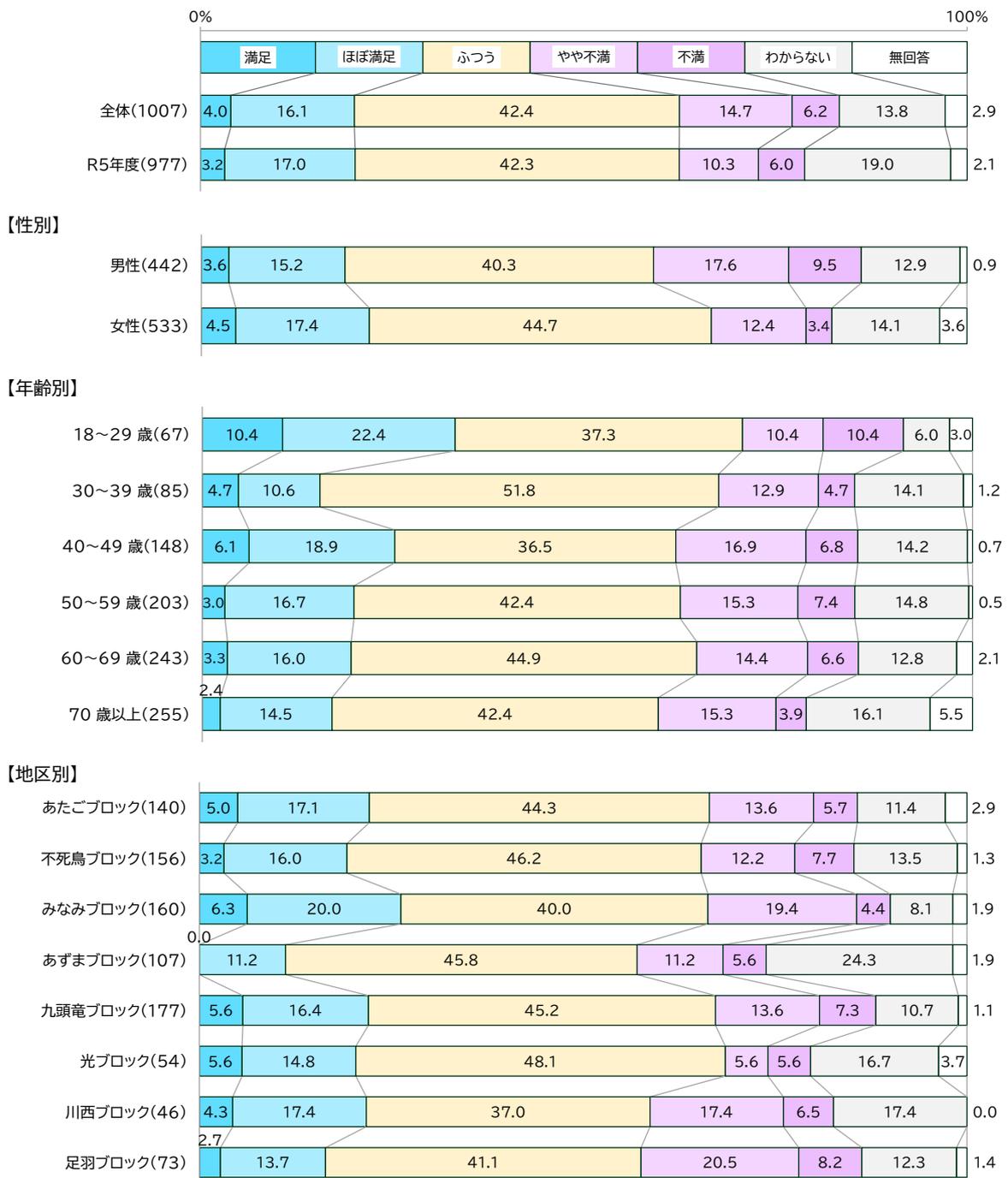
11. 観光に関する政策

(43) 誘客プロモーションの強化

「男性」の不満足度が高い

満足度は 20.1%、不満足度は 20.9%と、不満足度が満足度より 0.8 ポイント高くなっている。不満足度は、R5年度の調査（16.3%）から 4.6 ポイント上昇している。

性別では、不満足度は、男性（27.1%）が女性（15.8%）より 11.3 ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18～29 歳（32.8%）が最も高くなっている。地区別では、満足度は、みなみブロック（26.3%）が最も高く、あずまブロック（11.2%）は最も低い。



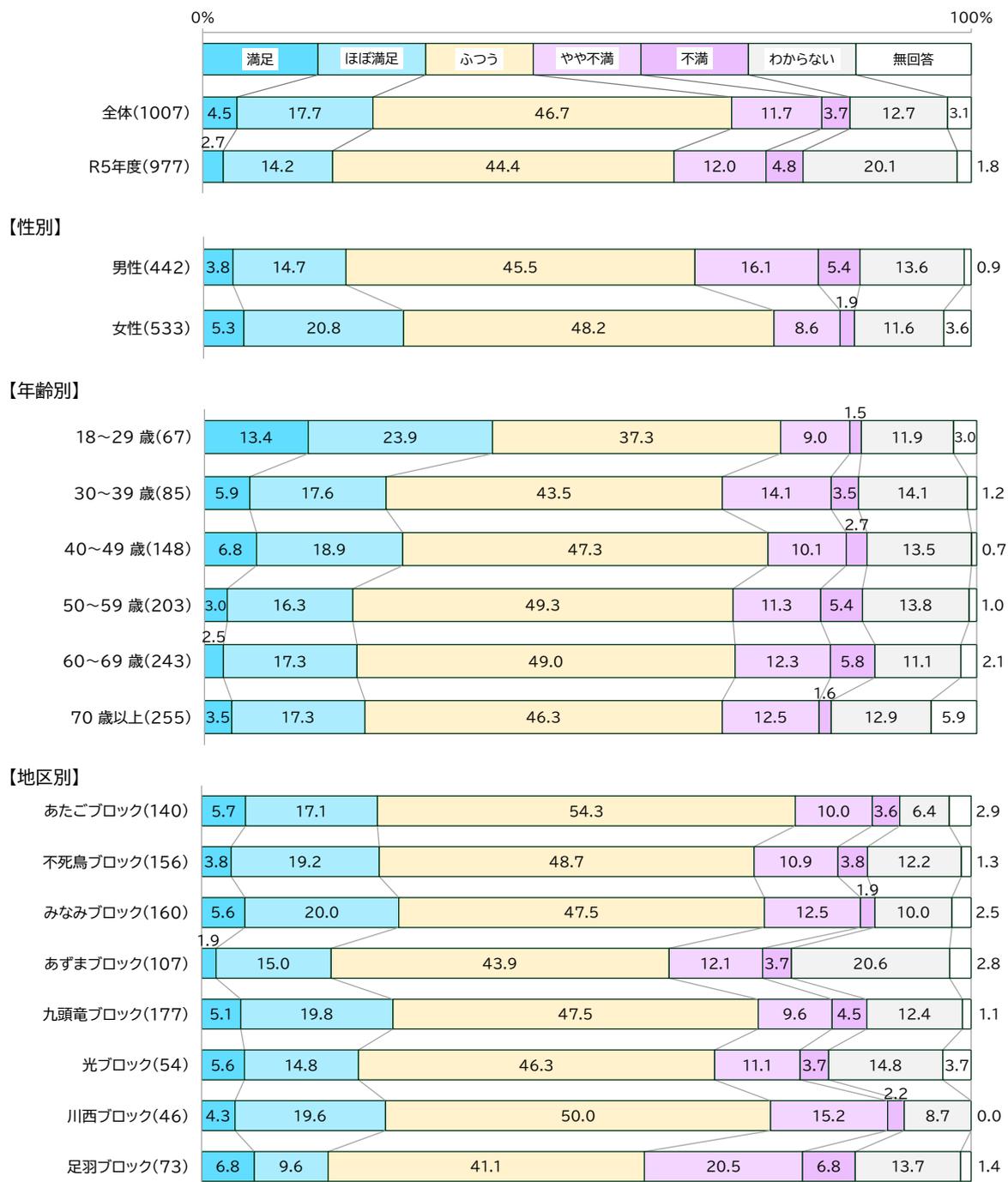
11. 観光に関する政策

(44) おもてなしの充実

「女性」「18～29歳」の満足度が高い

満足度は 22.2%、不満度は 15.4%と、満足度が不満度より 6.8 ポイント高くなっている。満足度は、R5年度の調査（16.9%）から 5.3 ポイント上昇している。

性別では、満足度は、女性（26.1%）が男性（18.5%）より 7.6 ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18～29歳（37.3%）が最も高くなっている。地区別では、不満度は、足羽ブロック（27.3%）が最も高い。



IV 学び成長するまち

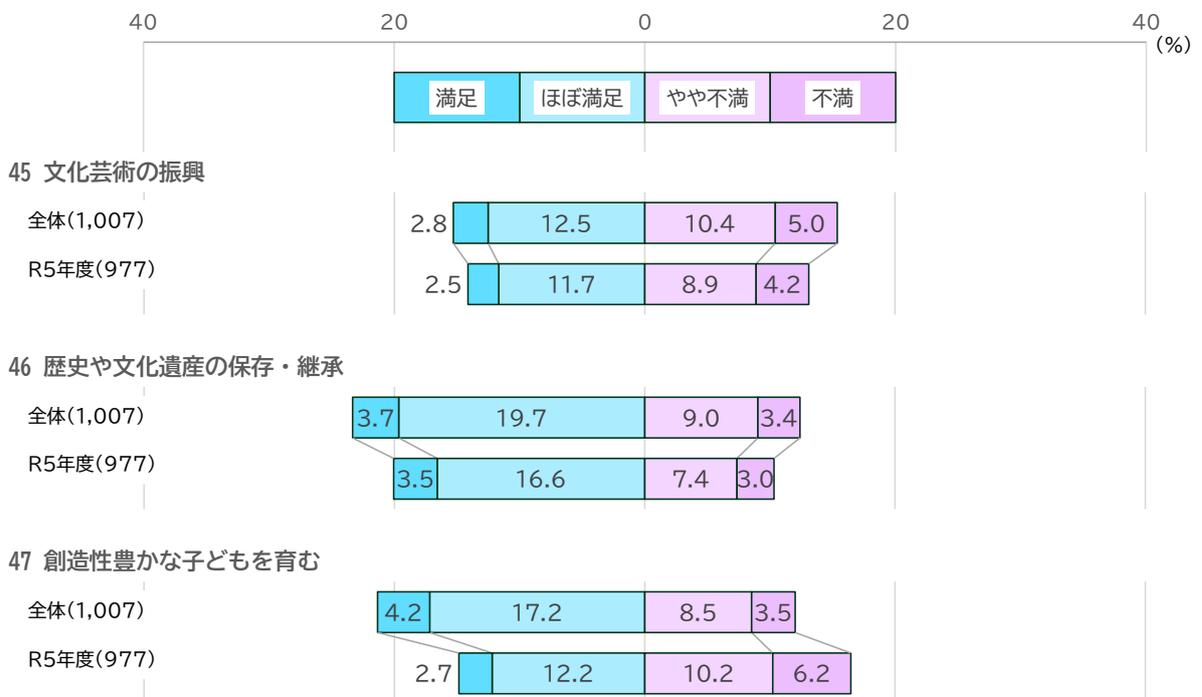
12. 文化、歴史、自然に関する政策

満足度は、高い順に「(46) 歴史や文化遺産の保存・継承」(23.4%)、「(47) 創造性豊かな子どもを育む」(21.4%)、「(45) 文化芸術の振興」(15.3%)となっている。

R5年度の調査と比べて、満足度は、「(47) 創造性豊かな子どもを育む」が6.5ポイント上昇している。

また、不満度は、高い順に「(45) 文化芸術の振興」(15.4%)、「(46) 歴史や文化遺産の保存・継承」(12.4%)、「(47) 創造性豊かな子どもを育む」(12.0%)となっている。

R5年度の調査と比べて、不満度は、「(47) 創造性豊かな子どもを育む」が4.4ポイント低下している。

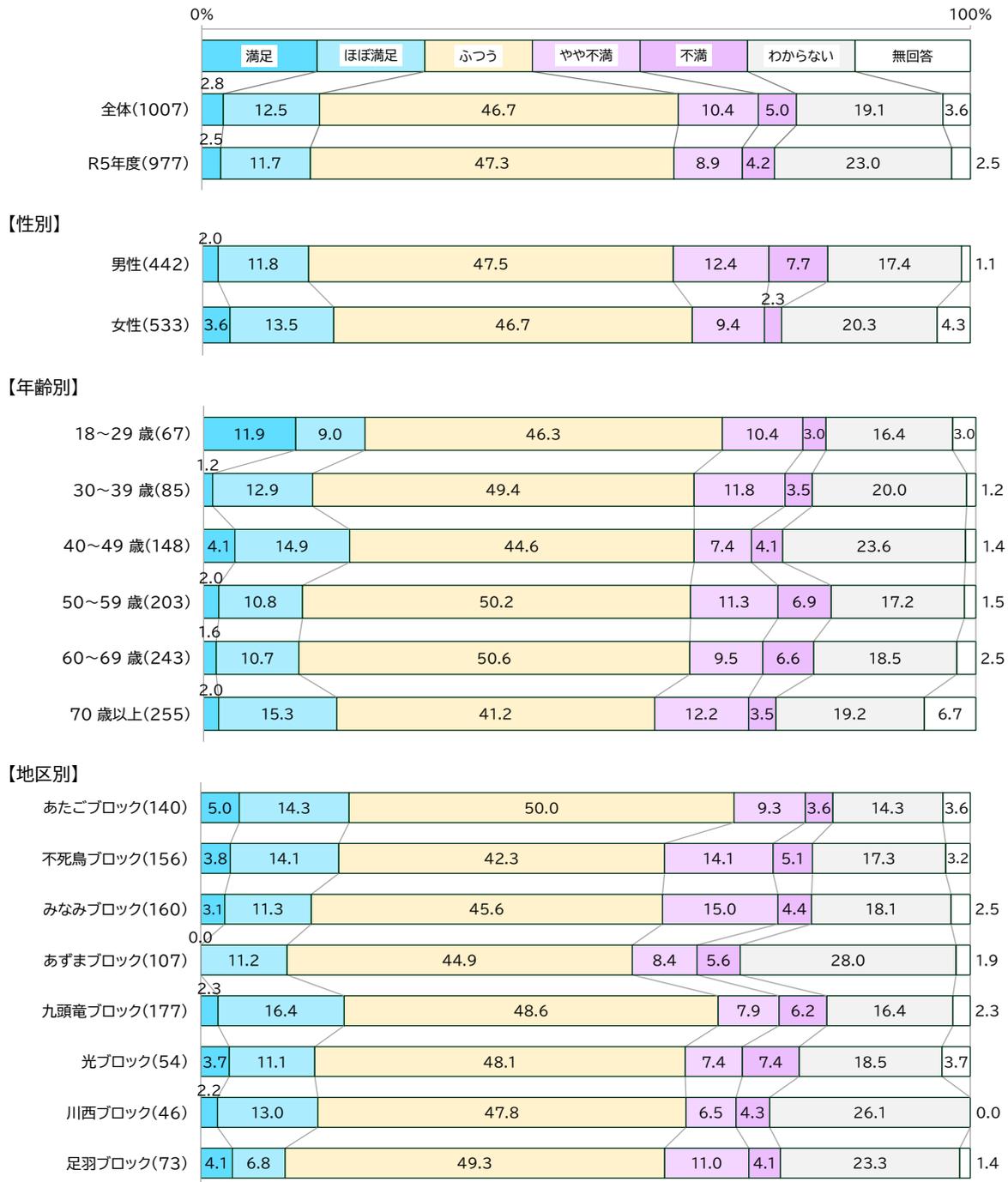


12. 文化、歴史、自然に関する政策

(45) 文化芸術の振興

「男性」の不満足度が高い

満足度は 15.3%、不満足度は 15.4%と、不満足度が満足度より 0.1 ポイント高くなっている。
性別では、不満足度は、男性（20.1%）が女性（11.7%）より 8.4 ポイント高い。



12. 文化、歴史、自然に関する政策

(46) 歴史や文化遺産の保存・継承

「18～29 歳」「九頭竜ブロック」の満足度が高い

満足度は 23.4%、不満度は 12.4%と、満足度が不満度より 11.0 ポイント高くなっている。

性別では、不満度は、男性（17.9%）が女性（8.1%）より 9.8 ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18～29 歳（34.3%）が最も高くなっている。地区別では、満足度は、九頭竜ブロック（31.6%）が最も高い。



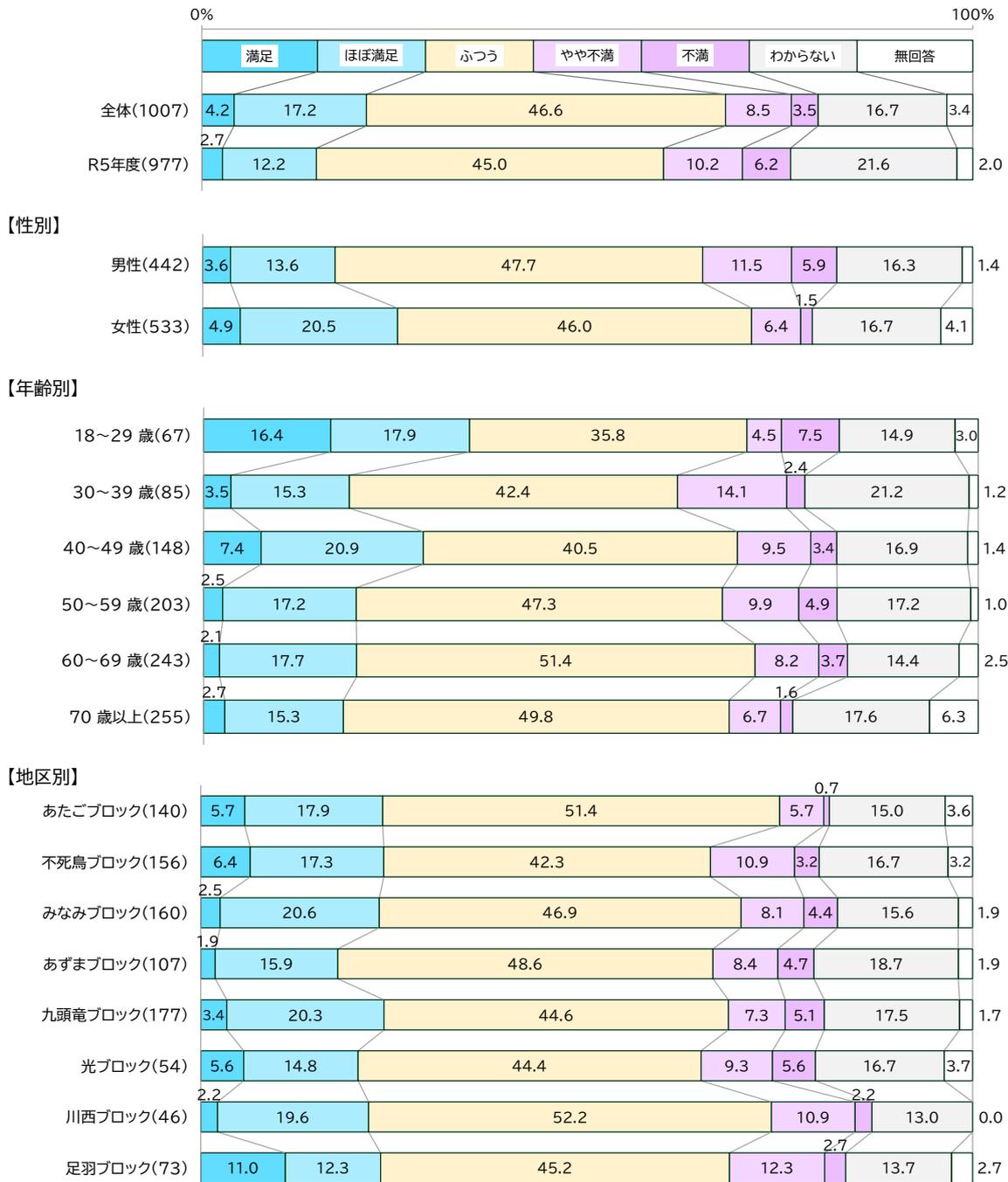
12. 文化、歴史、自然に関する政策

(47) 創造性豊かな子どもを育む

「女性」「18～29歳」の満足度が高い

満足度は21.4%、不満度は12.0%と、満足度が不満度より9.4ポイント高くなっている。満足度は、R5年度の調査(14.9%)から6.5ポイント上昇している。

性別では、満足度は、女性(25.4%)が男性(17.2%)より8.2ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18～29歳(34.3%)が最も高くなっている。地区別では、不満度は、あたごブロック(6.4%)が最も低い。



IV 学び成長するまち

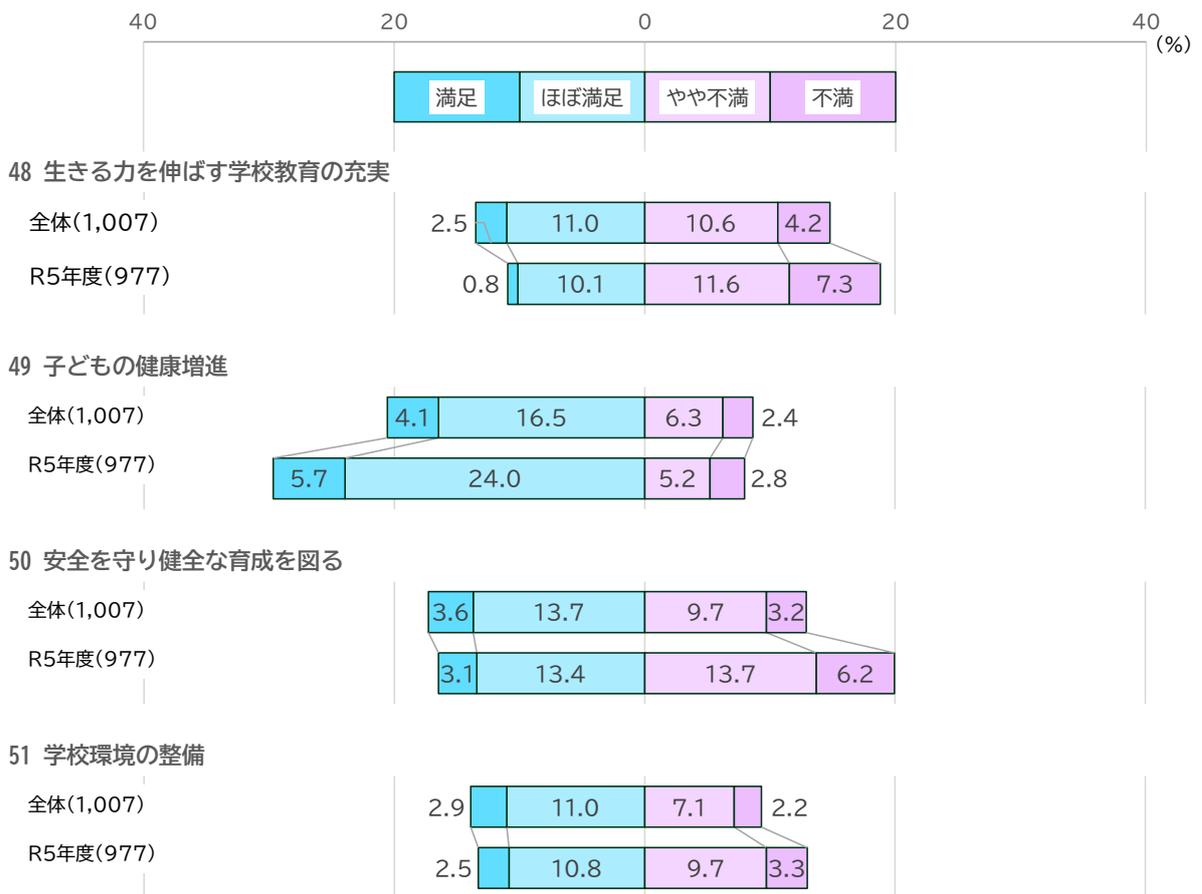
13. 学校教育に関する政策

満足度は、高い順に「(49) 子どもの健康増進」(20.6%)、「(50) 安全を守り健全な育成を図る」(17.3%)、「(51) 学校環境の整備」(13.9%)、「(48) 生きる力を伸ばす学校教育の充実」(13.5%)となっている。

R5年度の調査と比べて、満足度は、「(49) 子どもの健康増進」が9.1ポイント低下している。

また、不満度は、高い順に「(48) 生きる力を伸ばす学校教育の充実」(14.8%)、「(50)安全を守り健全な育成を図る」(12.9%)、「(51) 学校環境の整備」(9.3%)、「(49) 子どもの健康増進」(8.7%)となっている。

R5年度の調査と比べて、不満度は、「(50) 安全を守り健全な育成を図る」が7.0ポイント低下、「48 生きる力を伸ばす学校教育の充実」は4.1ポイント低下、「51 学校環境の整備」は3.7ポイント低下している。



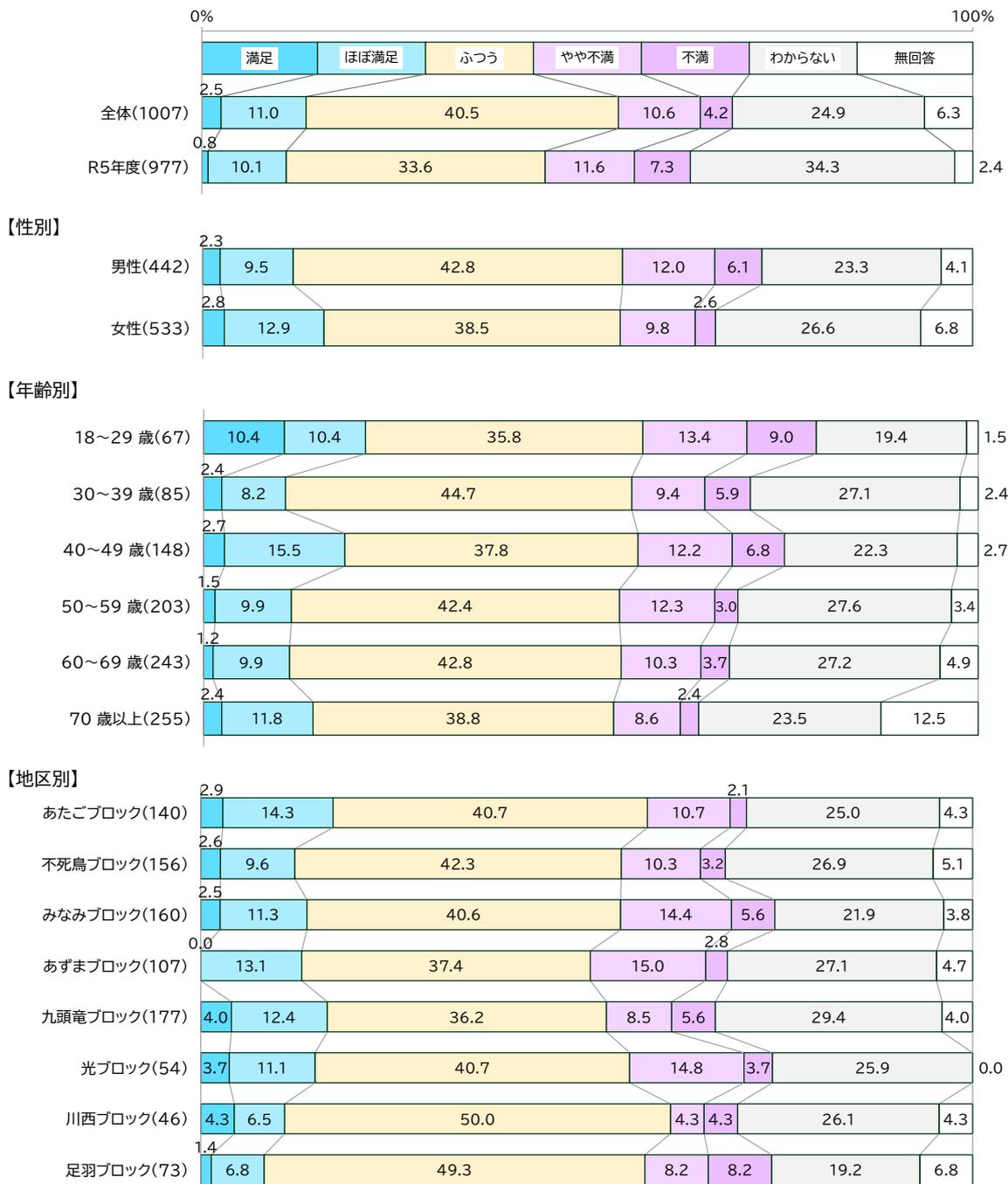
13. 学校教育に関する政策

(48) 生きる力を伸ばす学校教育の充実

「男性」の不満度が高い

満足度は 13.5%、不満度は 14.8%と、不満度が満足度より 1.3 ポイント高くなっている。不満度は、R5年度の調査（18.9%）から 4.1 ポイント低下している。

性別では、不満度は、男性（18.1%）が女性（12.4%）より 5.7 ポイント高い。年齢別に見ると、不満度は、70 歳以上（11.0%）が最も低くなっている。



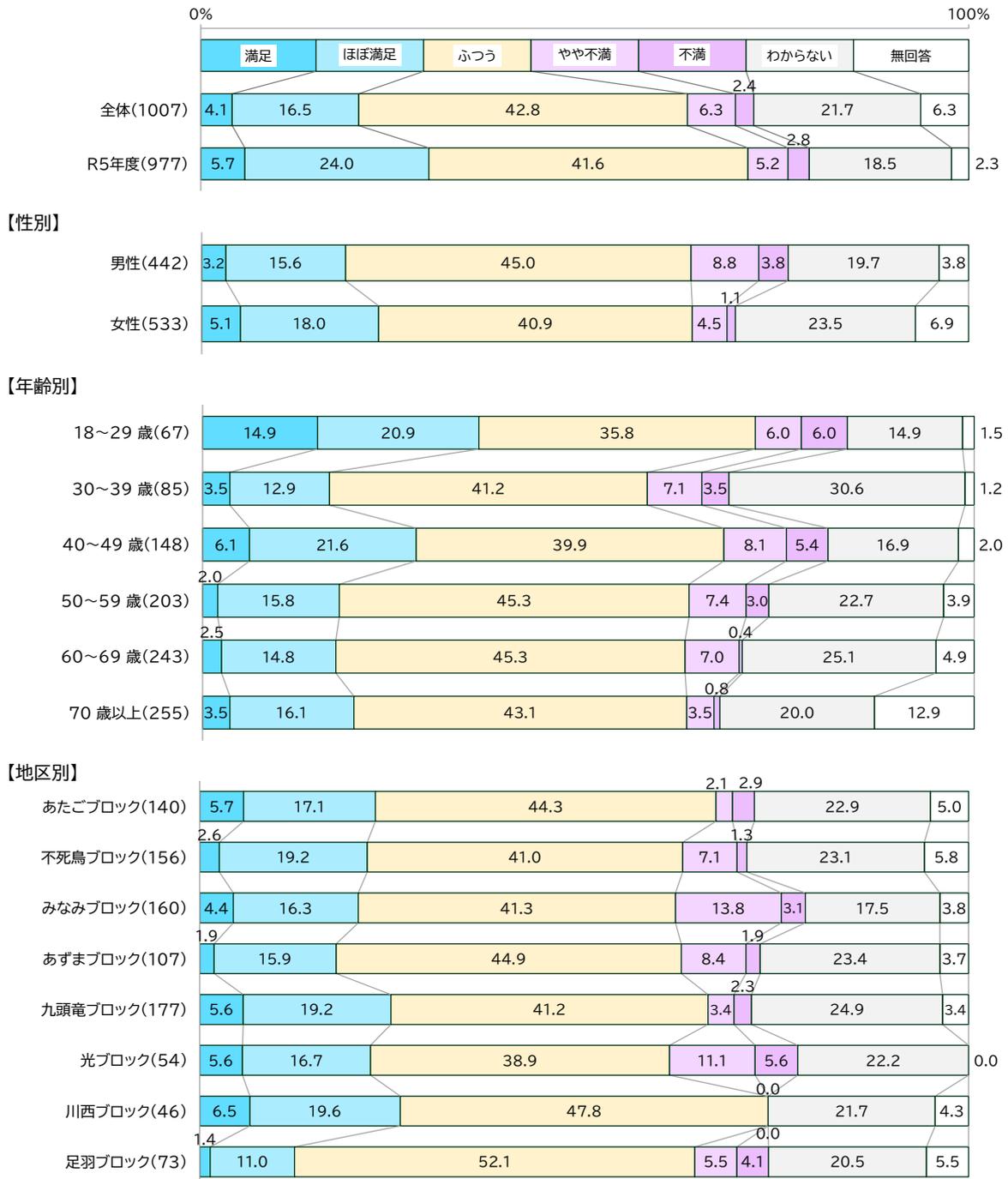
13. 学校教育に関する政策

(49) 子どもの健康増進

「18～29歳」「40～49歳」の満足度が高い

満足度は20.6%、不満度は8.7%と、満足度が不満度より11.9ポイント高くなっている。満足度は、R5年度の調査(29.7%)から9.1ポイント低下している。

性別では、不満度は、男性(12.6%)が女性(5.6%)より7.0ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18～29歳(35.8%)、40～49歳(27.7%)が高くなっている。地区別では、不満度は、みなみブロック(16.9%)が最も高く、川西ブロック(0.0%)が最も低い。



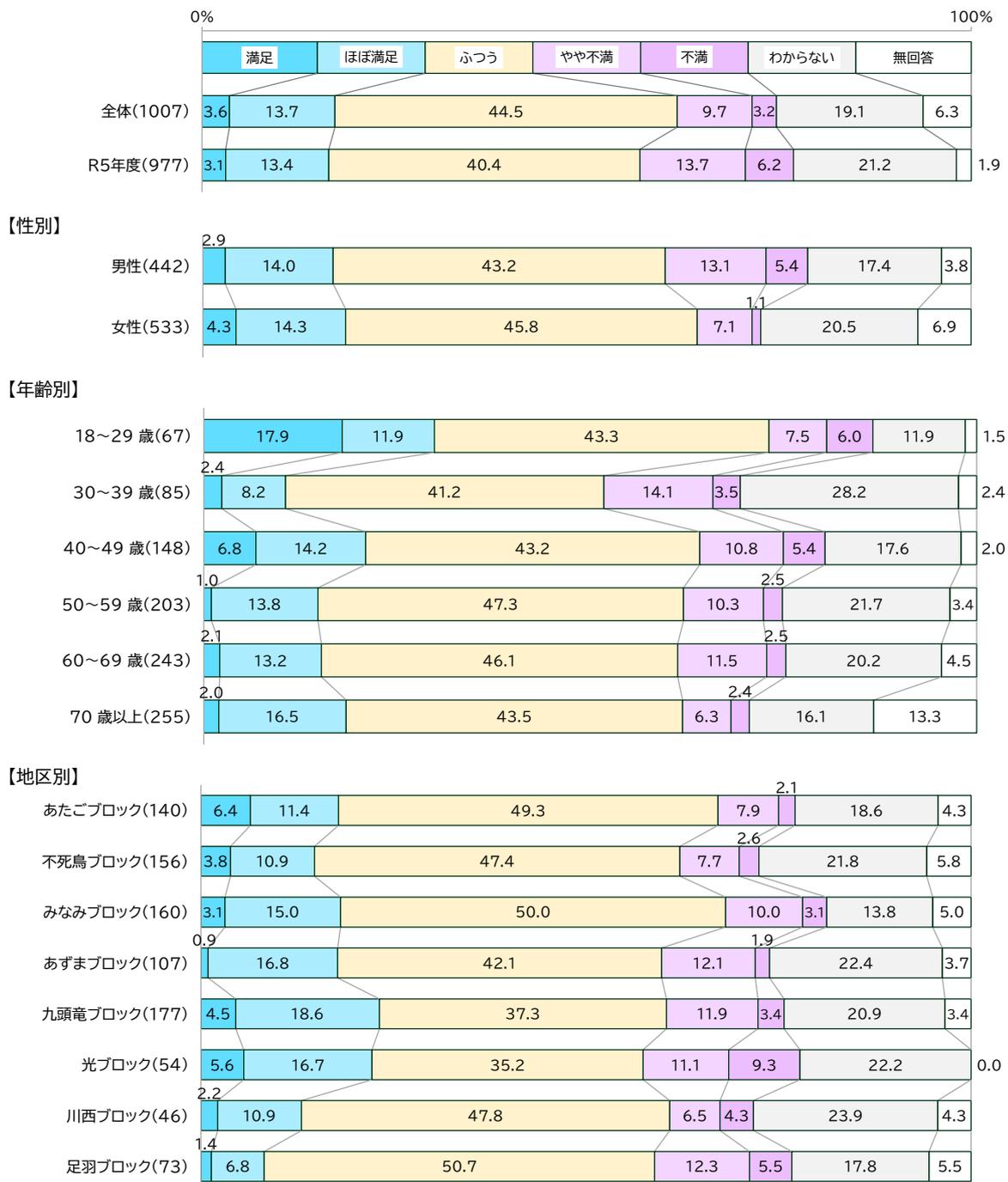
13. 学校教育に関する政策

(50) 安全を守り健全な育成を図る

「18～29歳」「九頭竜ブロック」の満足度が高い

満足度は17.3%、不満度は12.9%と、満足度が不満度より4.4ポイント高くなっている。不満度は、R5年度の調査(19.9%)から7.0ポイント低下している。

性別では、不満度は、男性(18.5%)が女性(8.2%)より10.3ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18～29歳(29.8%)が最も高くなっている。地区別では、満足度は、九頭竜ブロック(23.1%)が最も高く、足羽ブロック(8.2%)が最も低い。



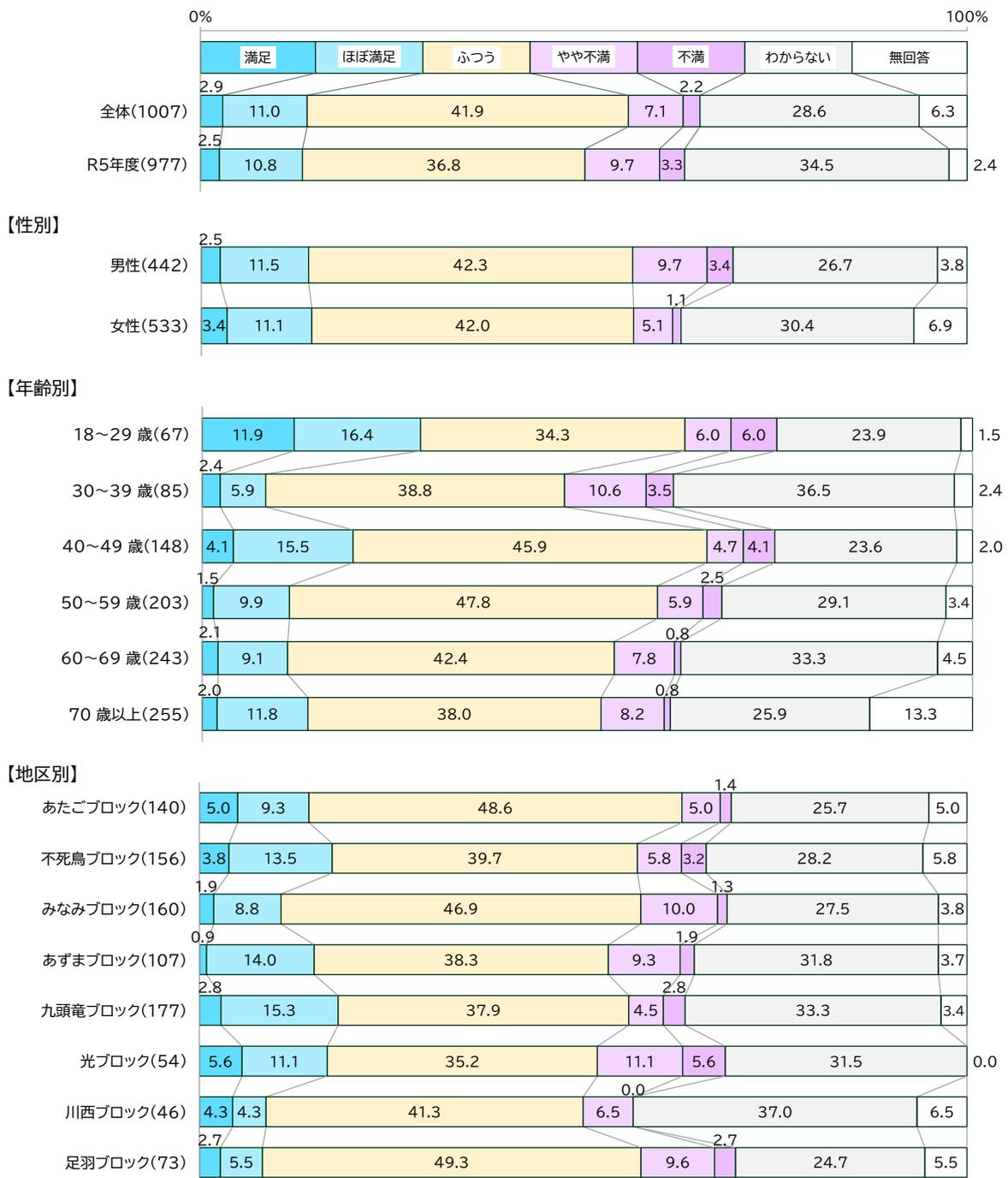
13. 学校教育に関する政策

(51) 学校環境の整備

「18～29 歳」「40～49 歳」の満足度が高い

満足度は 13.9%、不満度は 9.3%と、満足度が不満度より 4.6 ポイント高くなっている。不満度は、R5 年度の調査（13.0%）から 3.7 ポイント低下している。

性別では、不満度は、男性（13.1%）が女性（6.2%）より 6.9 ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18～29 歳（28.3%）、40～49 歳（19.6%）が高くなっている。



IV 学び成長するまち

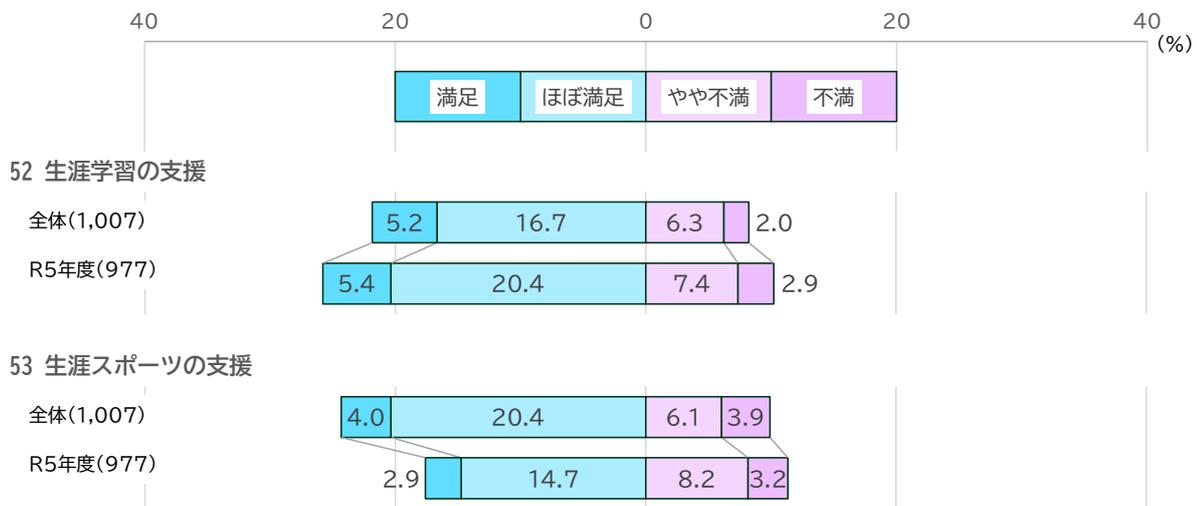
14. 生涯学習、生涯スポーツに関する政策

満足度は、高い順に「(53) 生涯スポーツの支援」(24.4%)、「(52) 生涯学習の支援」(21.9%)となっている。

R5年度の調査と比べて、満足度は、「(53) 生涯スポーツの支援」が6.8ポイント上昇し、「(52) 生涯学習の支援」は3.9ポイント低下している。

また、不満度は、高い順に「(53) 生涯スポーツの支援」(10.0%)、「(52) 生涯学習の支援」(8.3%)となっている。

R5年度の調査と比べて、不満度に差はみられない。



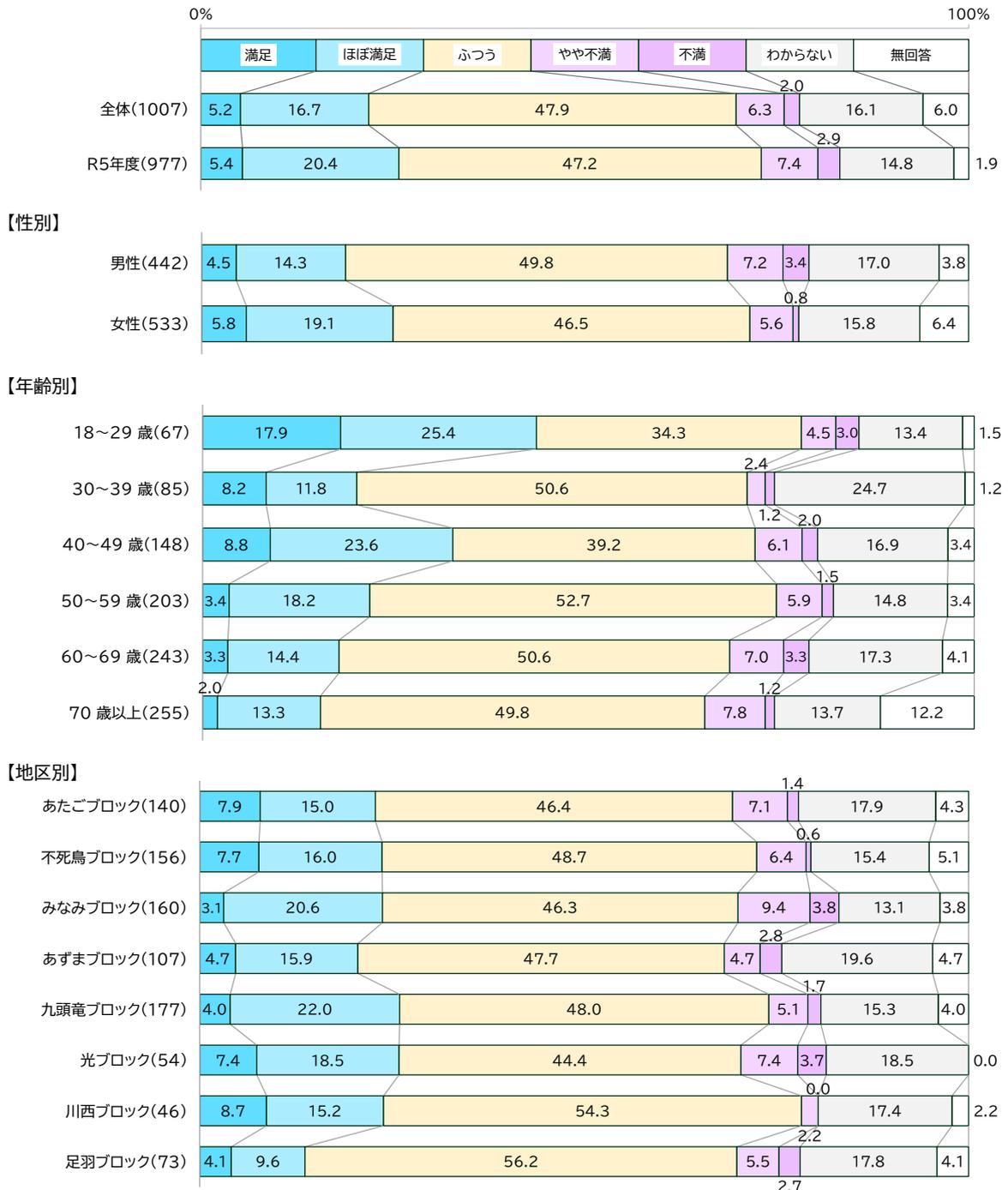
14. 生涯学習、生涯スポーツに関する政策

(52) 生涯学習の支援

「女性」「18～29歳」「40～49歳」の満足度が高い

満足度は21.9%、不満度は8.3%と、満足度が不満度より13.6ポイント高くなっている。満足度は、R5年度の調査(25.8%)から3.9ポイント低下している。

性別では、満足度は、女性(24.9%)が男性(18.8%)より6.1ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18～29歳(43.3%)、40～49歳(32.4%)が高くなっている。地区別では、満足度は、足羽ブロック(13.7%)が最も低い。



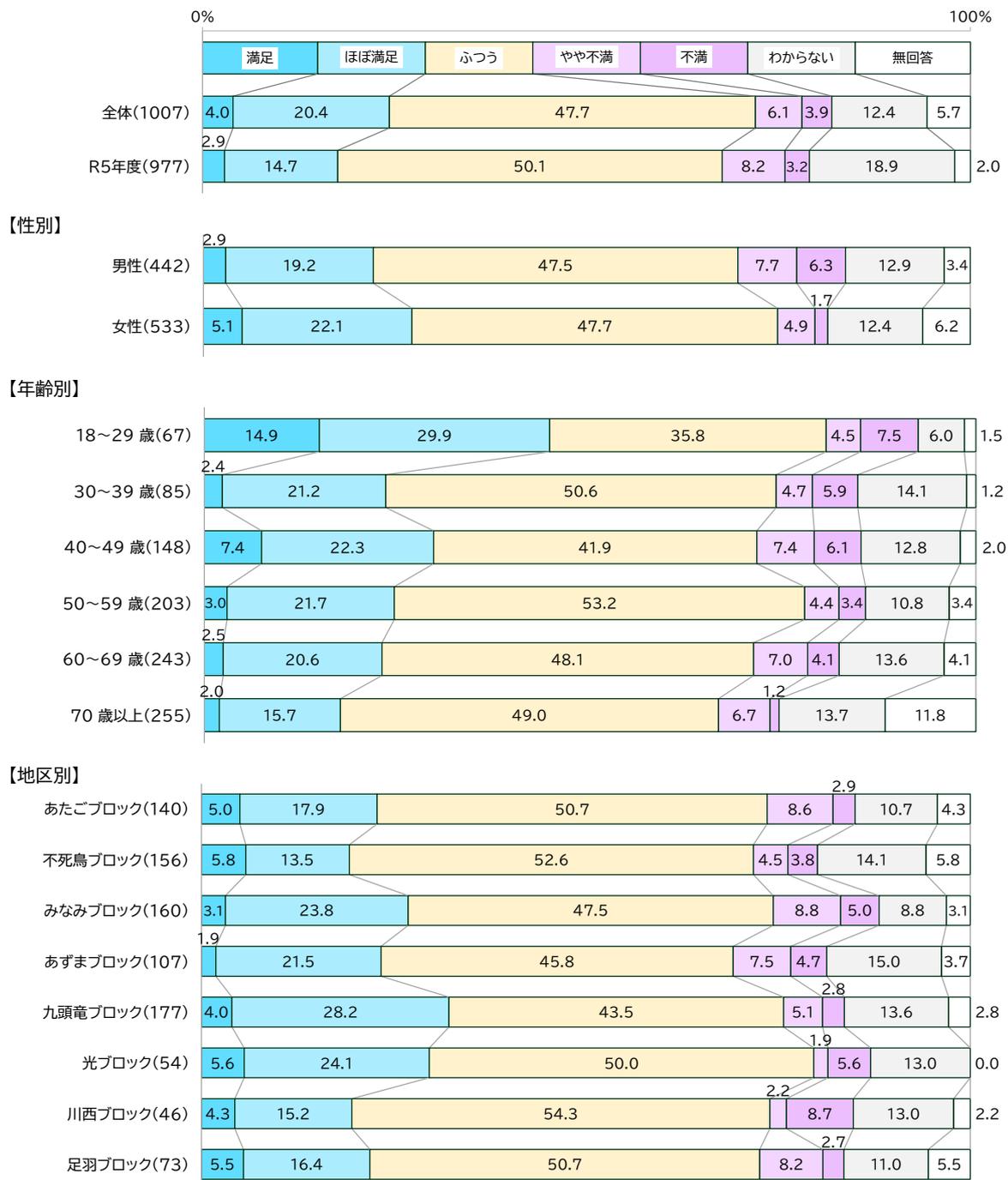
14. 生涯学習、生涯スポーツに関する政策

(53) 生涯スポーツの支援

「18～29歳」「九頭竜ブロック」の満足度が高い

満足度は24.4%、不満度は10.0%と、満足度が不満度より14.4ポイント高くなっている。満足度は、R5年度の調査(17.6%)から6.8ポイント上昇している。

性別では、不満度は、男性(14.0%)が女性(6.6%)より7.4ポイント高い。年齢別に見ると、満足度は、18～29歳(44.8%)が最も高く、70歳以上(17.7%)が最も低くなっている。地区別では、満足度は、九頭竜ブロック(32.2%)が最も高い。



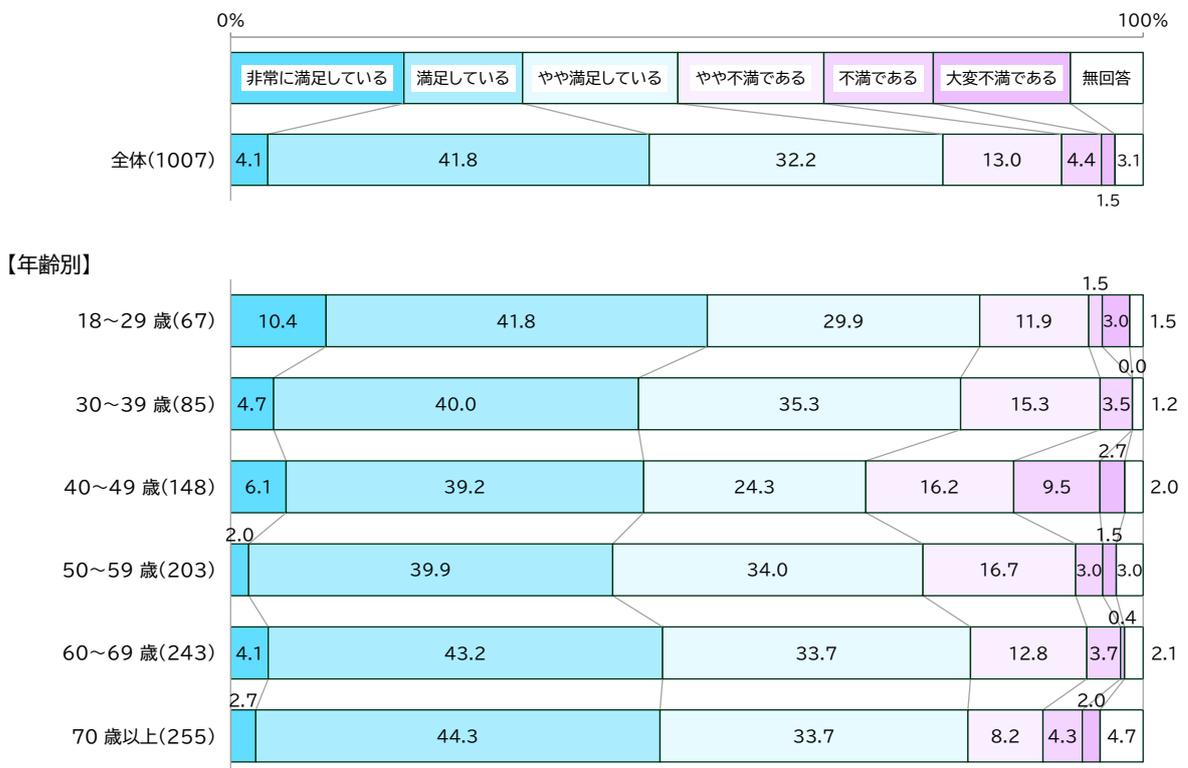
○ 現在の暮らしや今後の居留意向について

問1 あなたは、現在の暮らしにどの程度満足していますか（1つ）

「満足」が約8割

「満足」（「非常に満足している」（4.1%）、「満足している」（41.8%）及び「やや満足している」（32.2%）の合計）が78.1%となっている。

年齢別に見ると、「満足」は、40～49歳（69.6%）が最も低い。

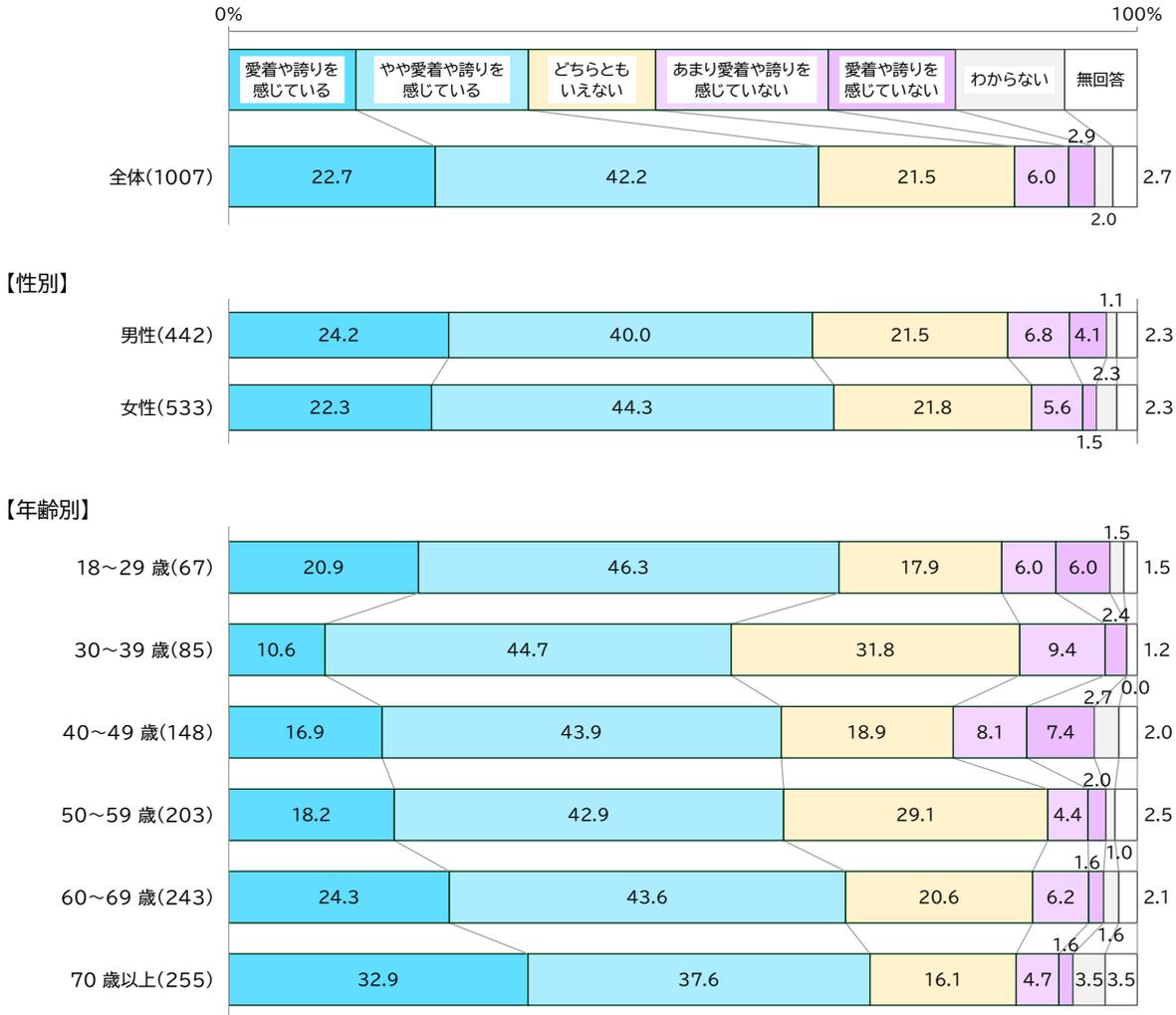


問2 あなたは、福井市に愛着や誇りを感じますか（1つ）

「福井市に愛着や誇りを感じている」が6割以上

「福井市に愛着や誇りを感じている」（「愛着や誇りを感じている」（22.7%）及び「やや愛着や誇りを感じている」（42.2%）の合計）が64.9%となっている。

性別では、「福井市に愛着や誇りを感じていない」（「あまり愛着や誇りを感じていない」及び「愛着や誇りを感じていない」の合計）は、男性（10.9%）が女性（7.1%）より3.8ポイント高い。年齢別に見ると、「福井市に愛着や誇りを感じている」は、70歳以上（70.5%）が最も高く、30～39歳（55.3%）が最も低くなっている。

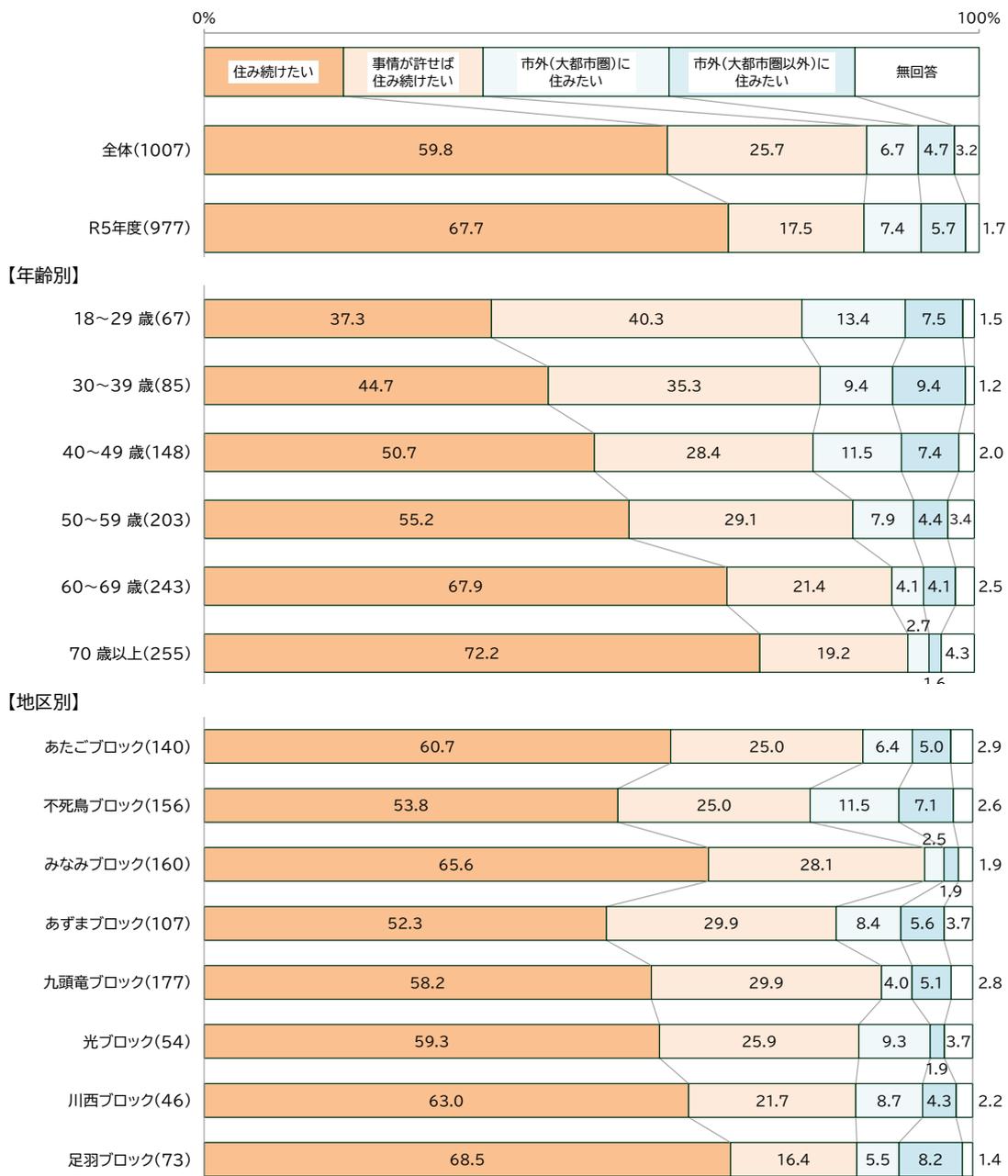


問3 あなたは、福井市にこれからも住み続けたいと思いますか（1つ）

「福井市に住み続けたい」が8割以上

「福井市に住み続けたい」（「住み続けたい」（59.8%）及び「事情が許せば住み続けたい」（25.7%）の合計）が85.5%となっている。「住み続けたい」は、R5年度の調査（67.7%）から7.9ポイント低下し、「事情が許せば住み続けたい」は、R5年度の調査（17.5%）から8.2ポイント上昇している。

年齢別に見ると、「住み続けたい」は、年齢が高い世代ほどその割合が高くなる傾向がみられる。地区別では、「福井市に住み続けたい」は、みなみブロック（93.7%）が最も高く、不死鳥ブロック（78.8%）が最も低い。



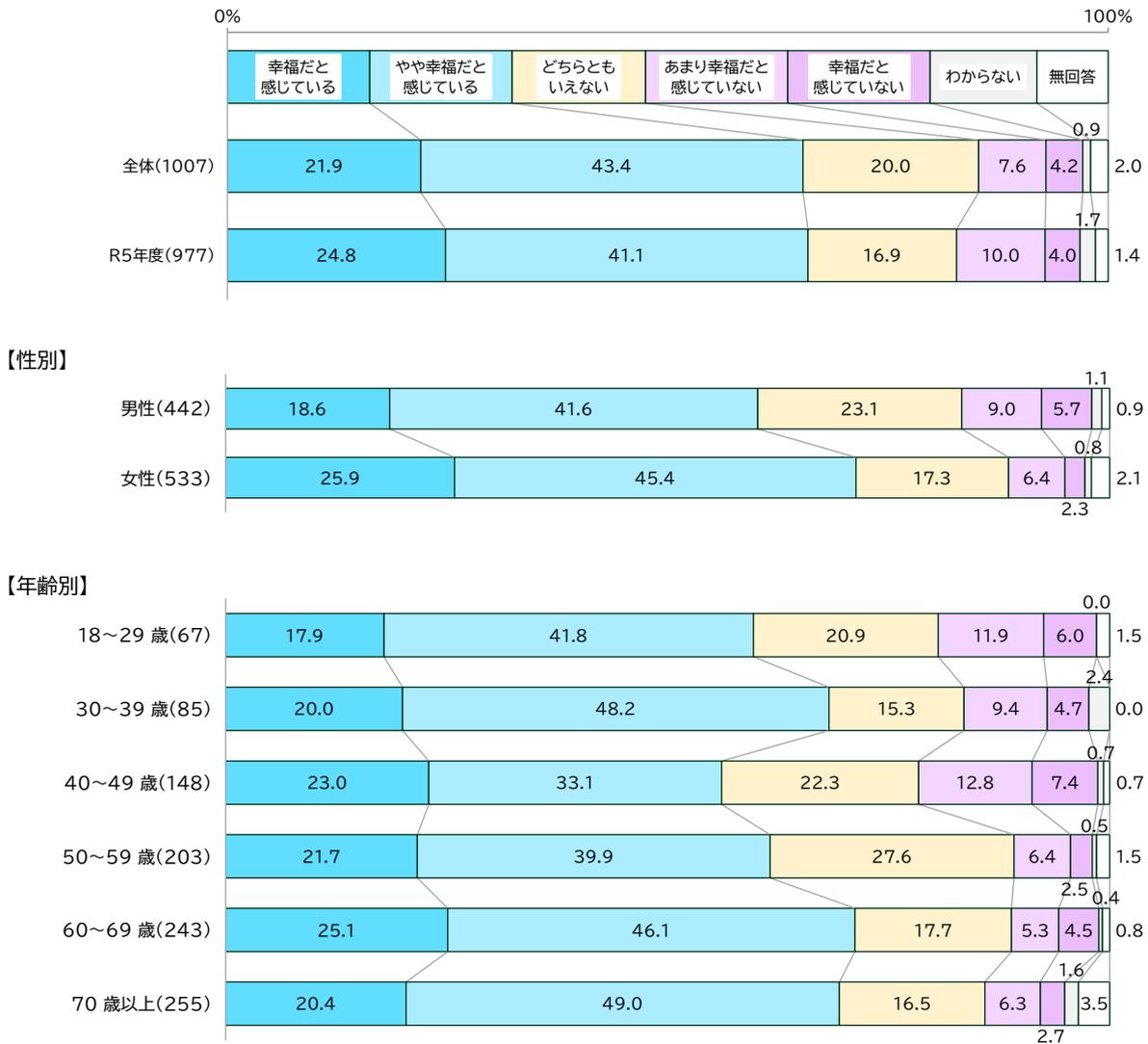
○ あなたの「幸福度」について

問1 あなたは、現在、どの程度幸福だと感じていますか（1つ）

「幸福度が高い」は6割以上

「幸福度が高い」（「幸福だと感じている」（21.9%）及び「やや幸福だと感じている」（43.4%）の合計）が65.3%となっている。

性別では、「幸福度が高い」は、女性（71.3%）が男性（60.2%）より11.1ポイント高い。年齢別に見ると、「幸福度が高い」は、60～69歳（71.2%）が最も高く、40～49歳（56.1%）が最も低くなっている。

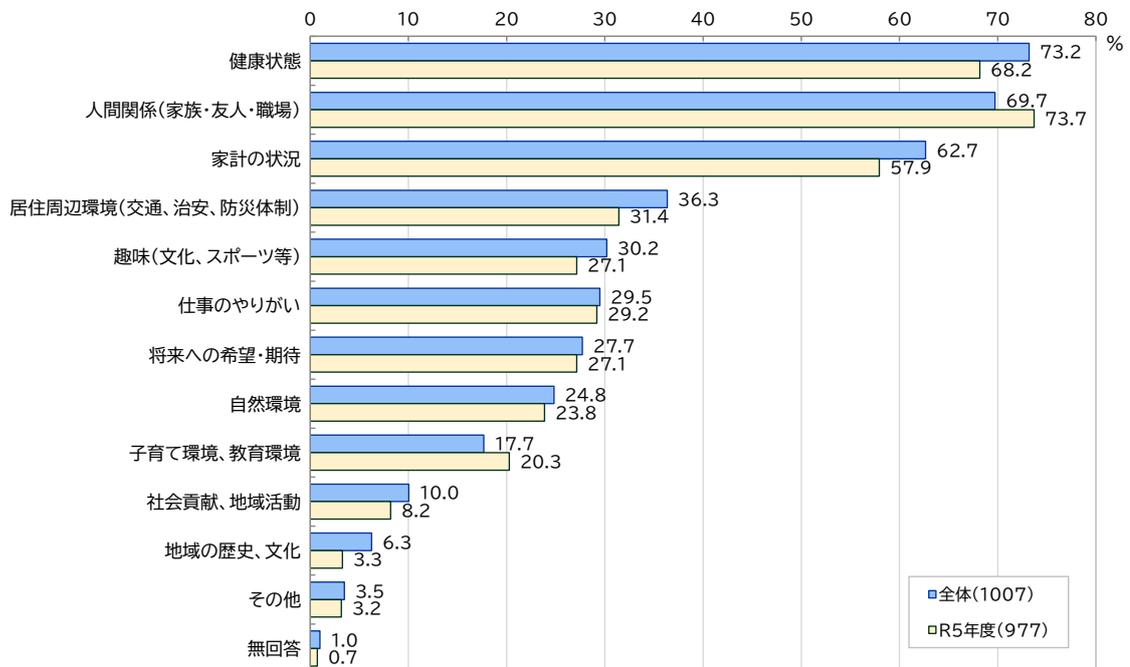


問2 あなたが幸福かどうかを判断する際に重視した事項は何ですか（すべて）

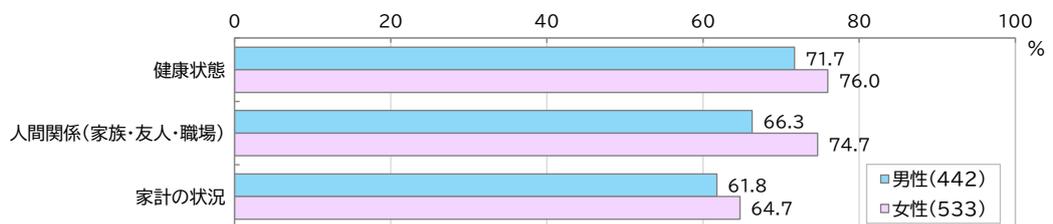
「健康状態」が7割以上

「健康状態」（73.2%）が最も高く、次いで「人間関係（家族・友人・職場）」（69.7%）、「家計の状況」（62.7%）が高くなっている。「健康状態」は、R5年度の調査（68.2%）から5.0ポイント上昇、「人間関係（家族・友人・職場）」は、R5年度の調査（73.7%）から4.0ポイント低下、「家計の状況」は、R5年度の調査（57.9%）から4.8ポイント上昇している。

性別では、「人間関係（家族・友人・職場）」は、女性（74.7%）が男性（66.3%）より8.4ポイント高い。年齢別に見ると、「健康状態」は、年齢の高い世代ほどその割合が高くなっている。

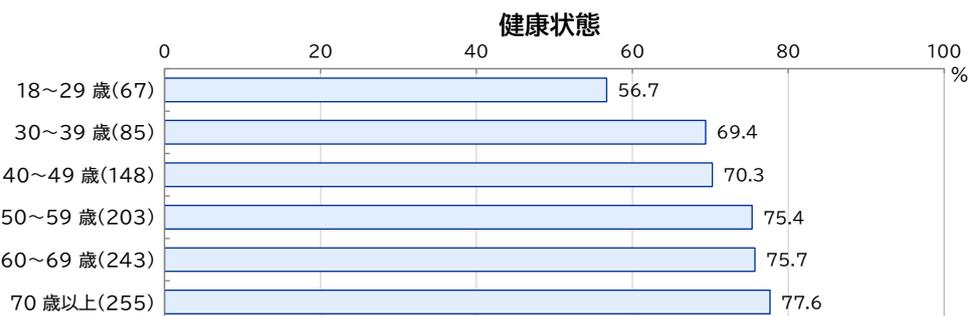


【性別】



※上位3位までを掲載

【年齢別】



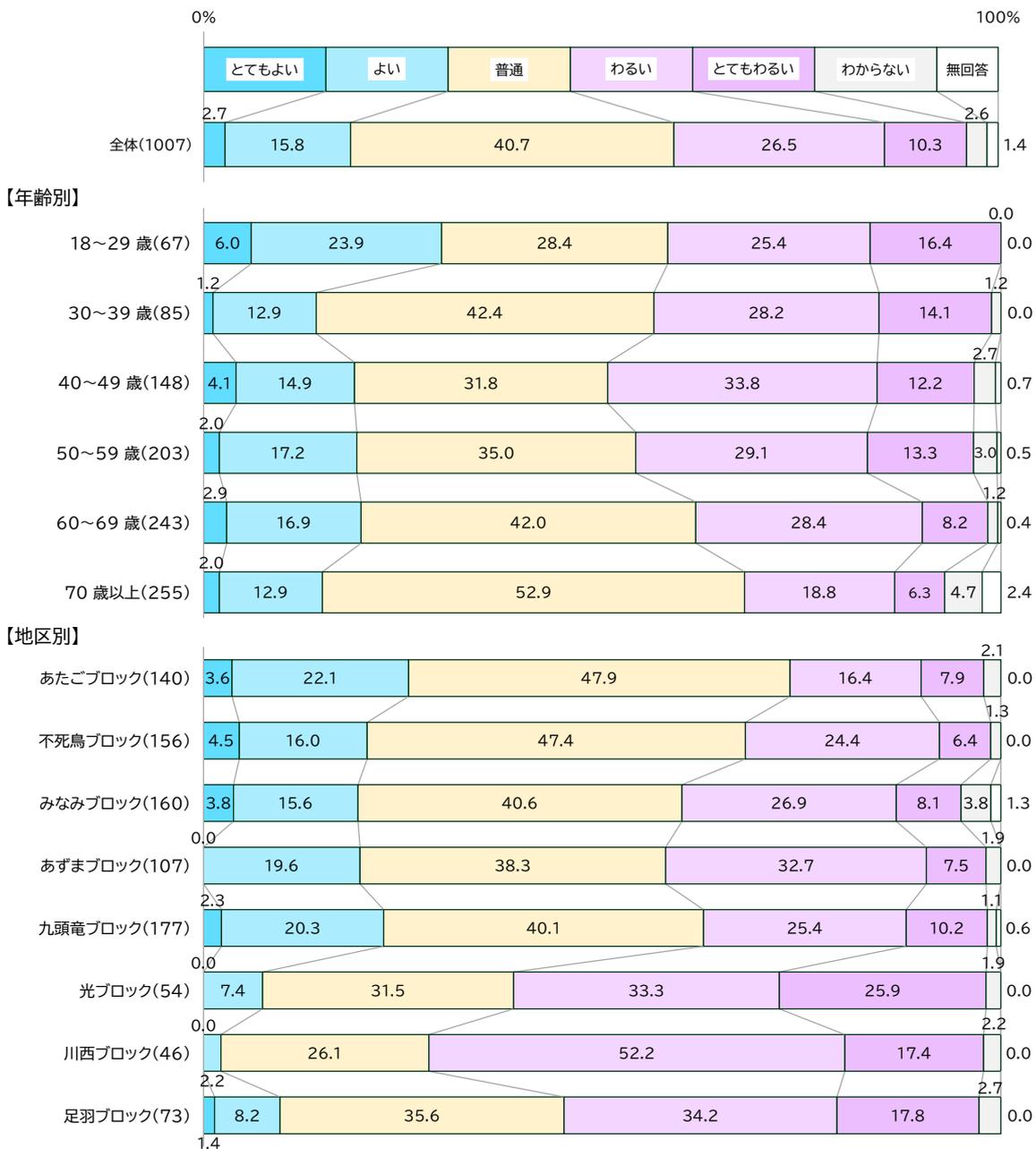
○ 公共交通について

問1 あなたの生活において、身の回りの道路や公共交通の利用環境(使いやすさや安全性)について、どのようにお考えですか(1つ)

「よいと思う」が約2割

「よいと思う」(「とてもよい」(2.7%)及び「よい」(15.8%)の合計)が18.5%、「わるいと思う」(「わるい」(26.5%)及び「とてもわるい」(10.3%)の合計)が36.8%となっている。

年齢別に見ると、「わるいと思う」は、40～49歳(46.0%)が最も高い。地区別では、「わるいと思う」は、川西ブロック(69.6%)、光ブロック(59.2%)、足羽ブロック(52.0%)が高くなっている。

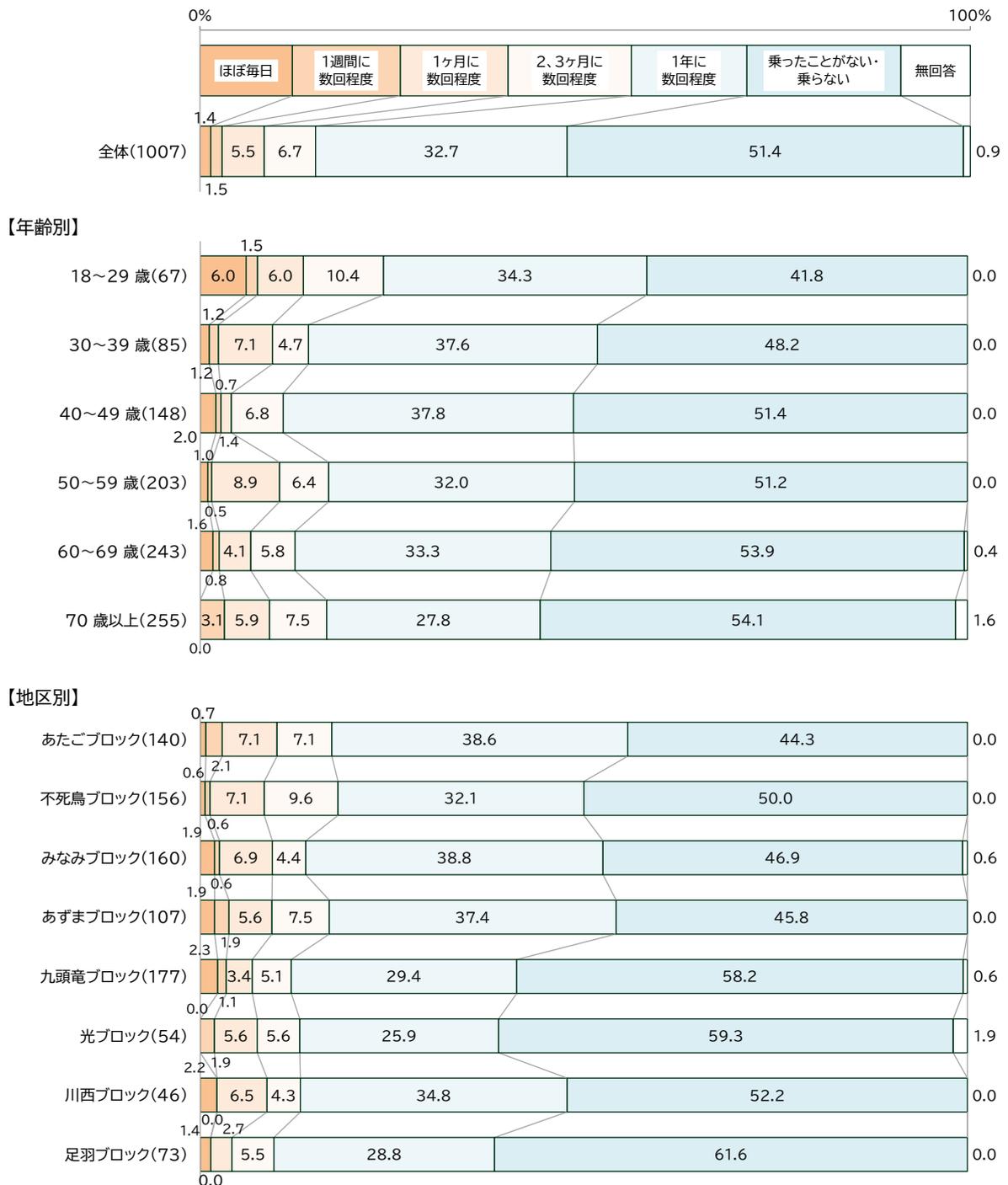


問2 あなたは、路線バスを普段どのくらい利用していますか (1つ)

「乗ったことがない・乗らない」が約5割

「乗ったことがない・乗らない」が51.4%となっている。

年齢別に見ると、「乗ったことがない・乗らない」は、年齢の高い世代ほどその割合が高くなる傾向がみられる。地区別では、「乗ったことがない・乗らない」は、足羽ブロック(61.6%)、光ブロック(59.3%)が高い。

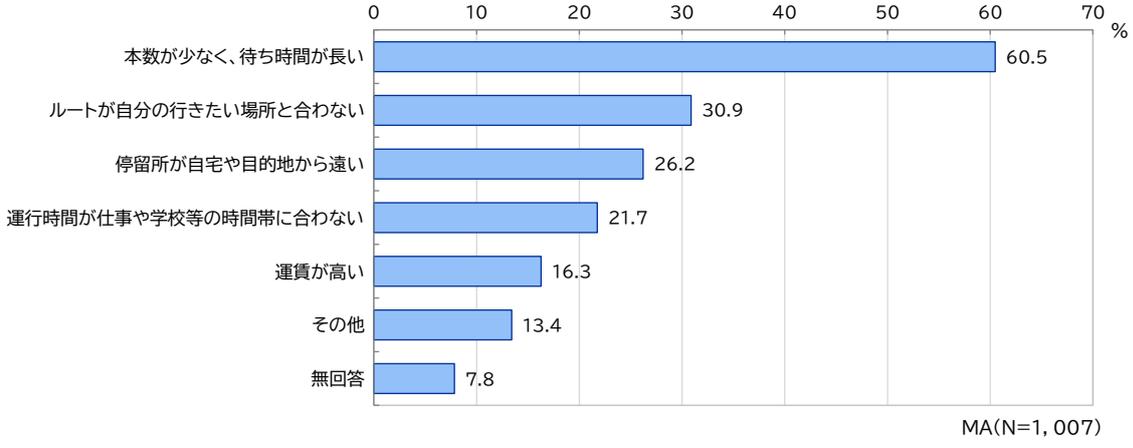


問3 あなたが路線バスを利用する際に、不便に感じる点は何ですか（すべて）

「本数が少なく、待ち時間が長い」が約6割

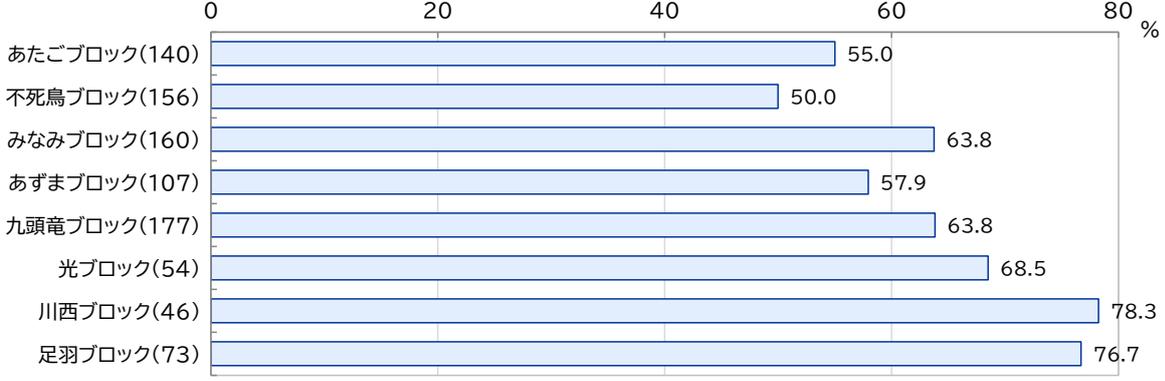
「本数が少なく、待ち時間が長い」（60.5%）が最も高く、次いで「ルートが自分の行きたい場所と合わない」（30.9%）が高くなっている。

地区別では、「本数が少なく、待ち時間が長い」は、川西ブロック（78.3%）、足羽ブロック（76.7%）が高く、不死鳥ブロック（50.0%）が最も低い。



【地区別】

本数が少なく、待ち時間が長い



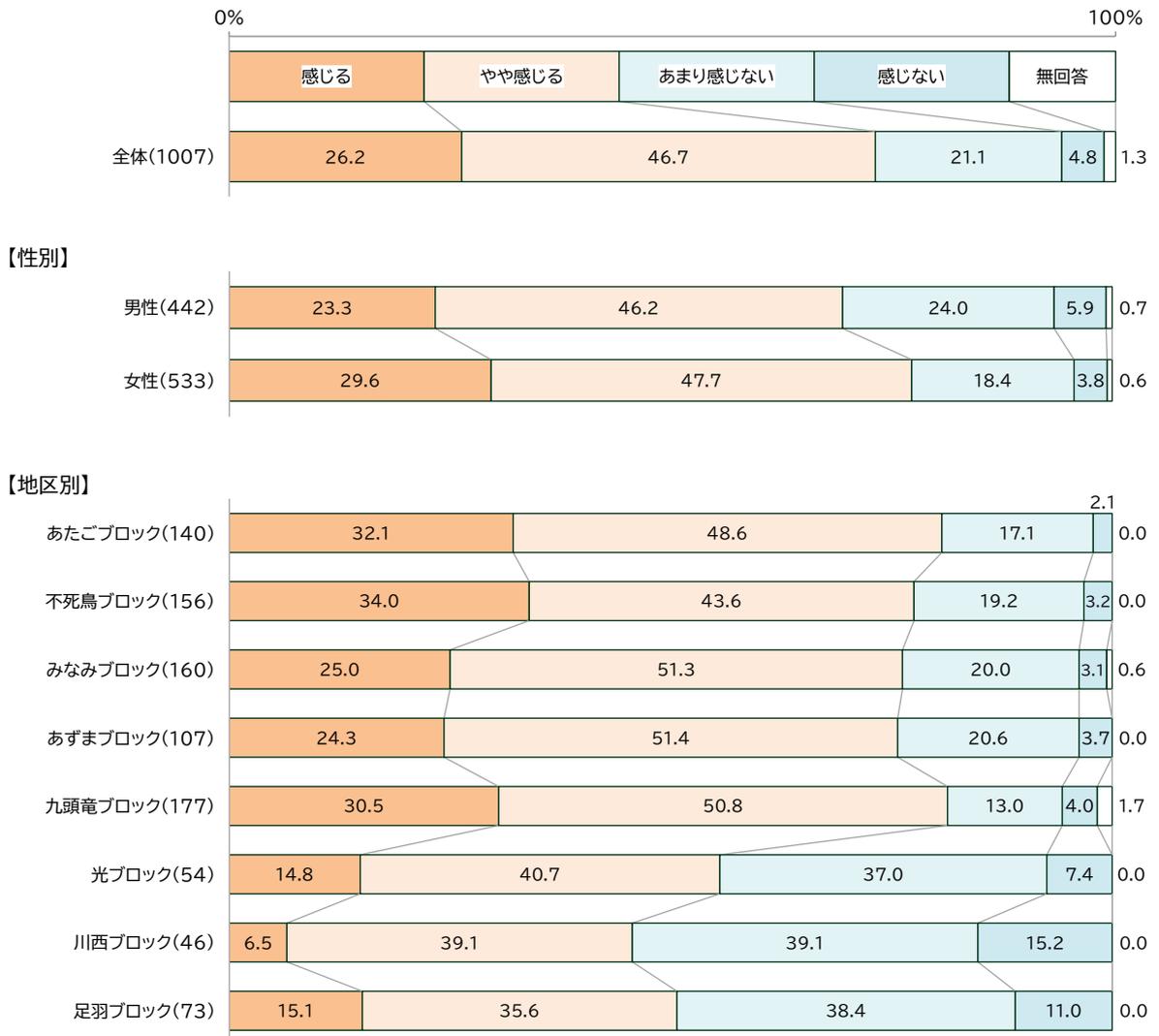
○ 都市づくりについて

問1 あなたは、お住まいの地区について、生活環境や交通、景観、安全などの観点からみて総合的に暮らしやすいと感じますか（1つ）

「暮らしやすいと感じる」が約7割

「暮らしやすいと感じる」（「感じる」（26.2%）及び「やや感じる」（46.7%）の合計）が72.9%となっている。

性別では、「暮らしやすいと感じる」は、女性（77.3%）が男性（69.5%）より7.8ポイント高い。地区別では、「暮らしやすいと感じる」は、九頭竜ブロック（81.3%）、あたごブロック（80.7%）が高く、川西ブロック（45.6%）、足羽ブロック（50.7%）、光ブロック（55.5%）は低くなっている。

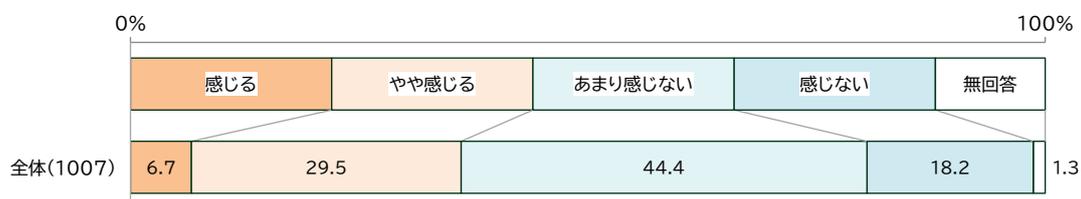


問2 あなたのお住まいの地区は、こどもや高齢者、障がいのある方も含め誰もが移動しやすい歩行者空間になっていると感じますか（1つ）

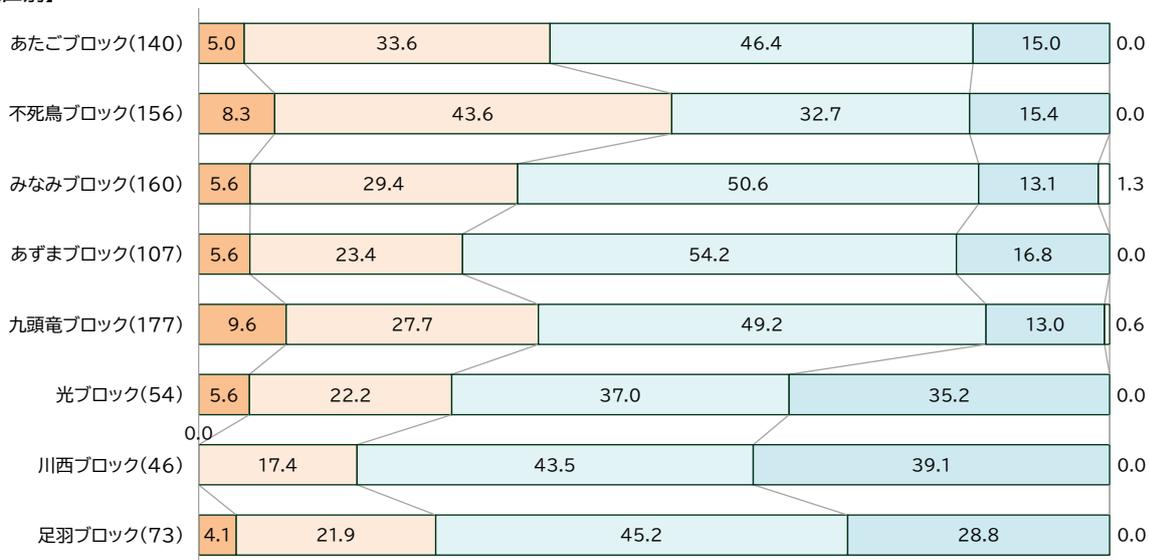
「移動しやすいと感じる」が3割以上

「移動しやすいと感じる」（「感じる」（6.7%）及び「やや感じる」（29.5%）の合計）が36.2%、「移動しやすいとは感じない」（「あまり感じない」（44.4%）及び「感じない」（18.2%）の合計）は62.6%となっている。

地区別では、「移動しやすいと感じる」は、不死鳥ブロック（51.9%）が最も高く、「移動しやすいとは感じない」は、川西ブロック（82.6%）が最も高い。



【地区別】

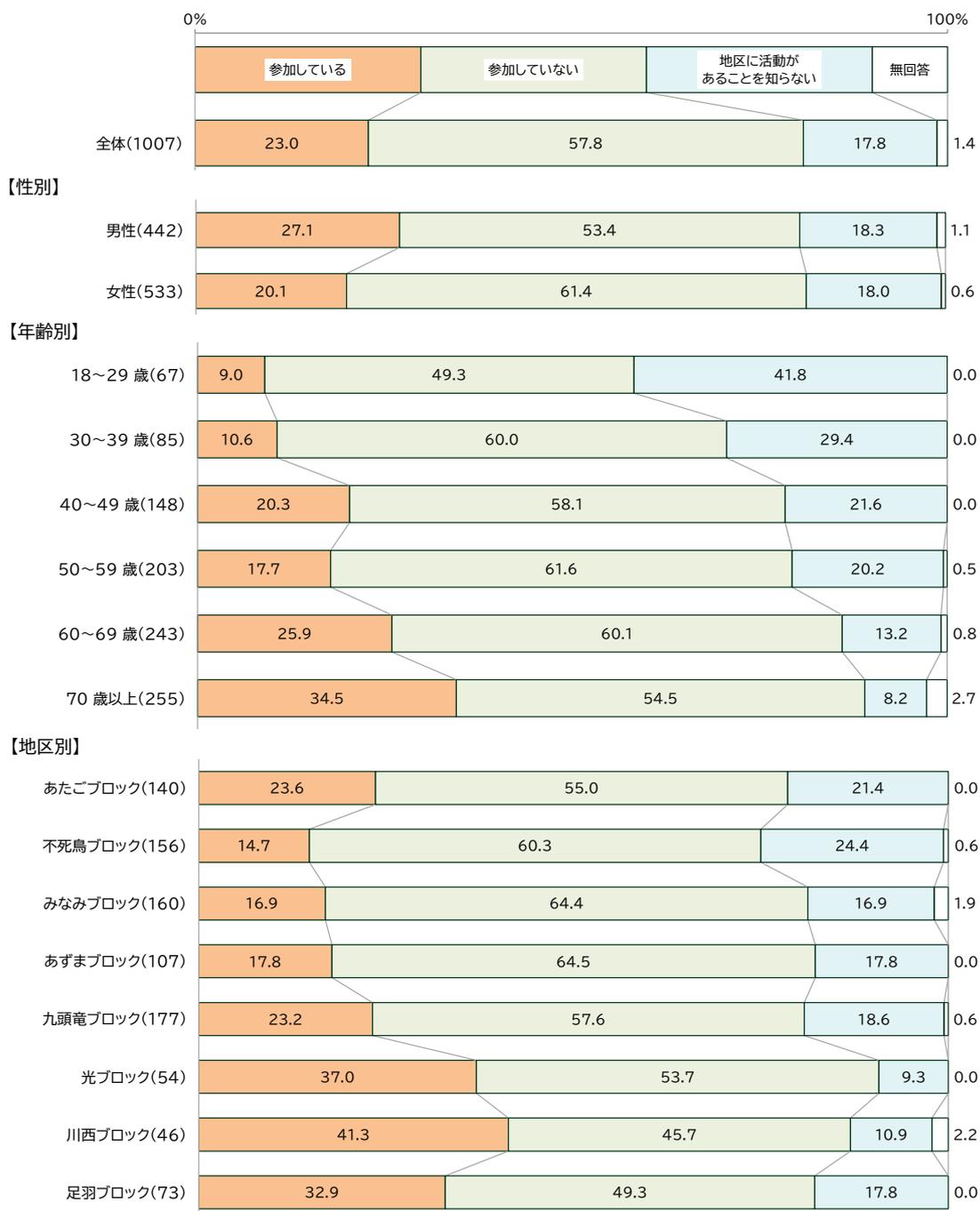


問3 あなたは、お住まいの地区の自然環境に関連する活動（保全活動、環境学習、レクリエーションなど）に参加していますか（1つ）

「参加している」が2割以上

「参加している」が23.0%、「参加していない」が57.8%となっている。

性別では、「参加している」は、男性（27.1%）が女性（20.1%）より7.0ポイント高い。年齢別に見ると、「参加している」は、70歳以上（34.5%）が最も高くなっている。地区別では、「参加している」は、川西ブロック（41.3%）、光ブロック（37.0%）、足羽ブロック（32.9%）が高く、不死鳥ブロック（14.7%）が最も低い。



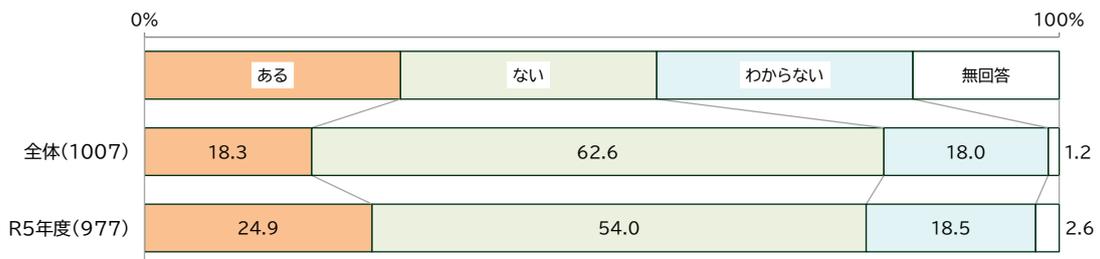
○ 人権問題に関する意識について

問1 あなたは、過去5年間のうち、あなた自身や身の回りで、差別や不平等な扱いなどの人権侵害を受けたり、見聞きしたりしたことがありますか（1つ）

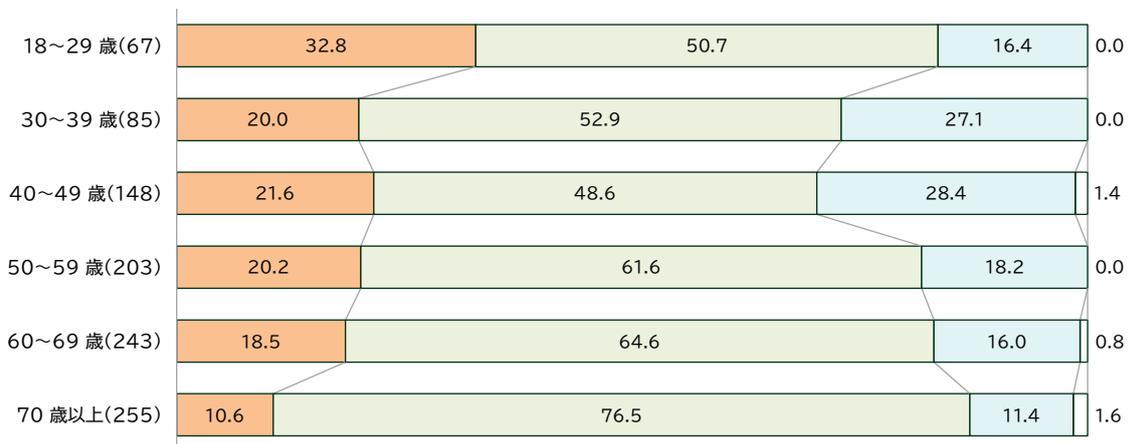
「ある」が約2割

「ある」が18.3%、「ない」は62.6%となっている。「ある」は、R5年度の調査（24.9%）から6.6ポイント低下し、「ない」は、R5年度の調査（54.0%）から8.6ポイント上昇している。

年齢別に見ると、「ある」は、18～29歳（32.8%）が最も高く、70歳以上（10.6%）が最も低い。



【年齢別】

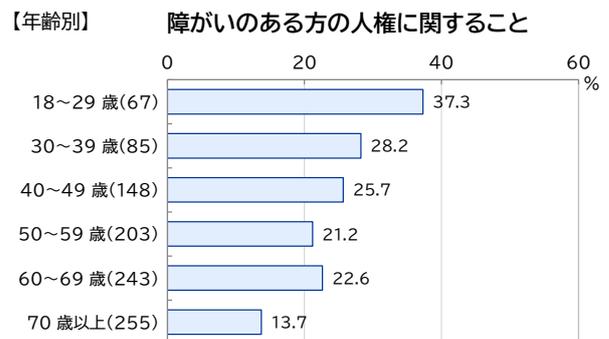
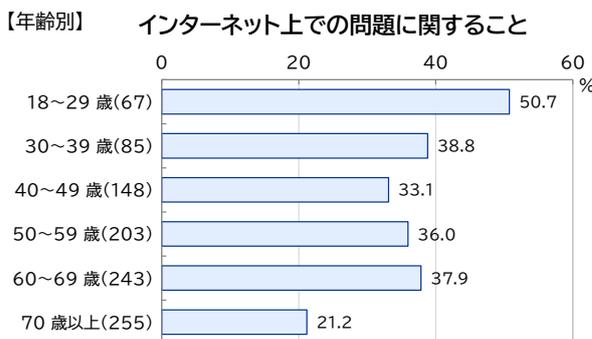
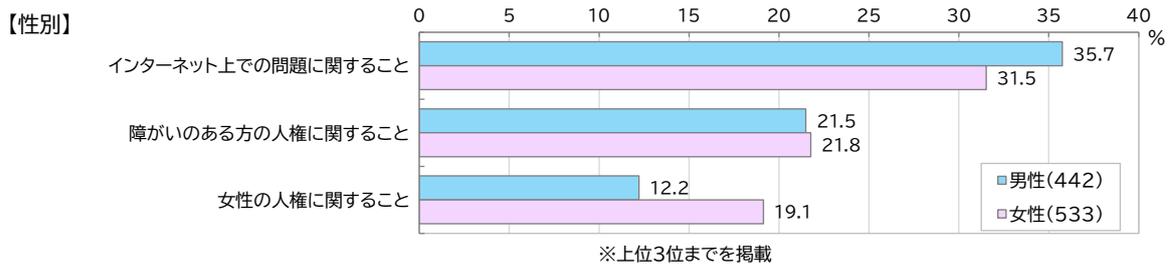
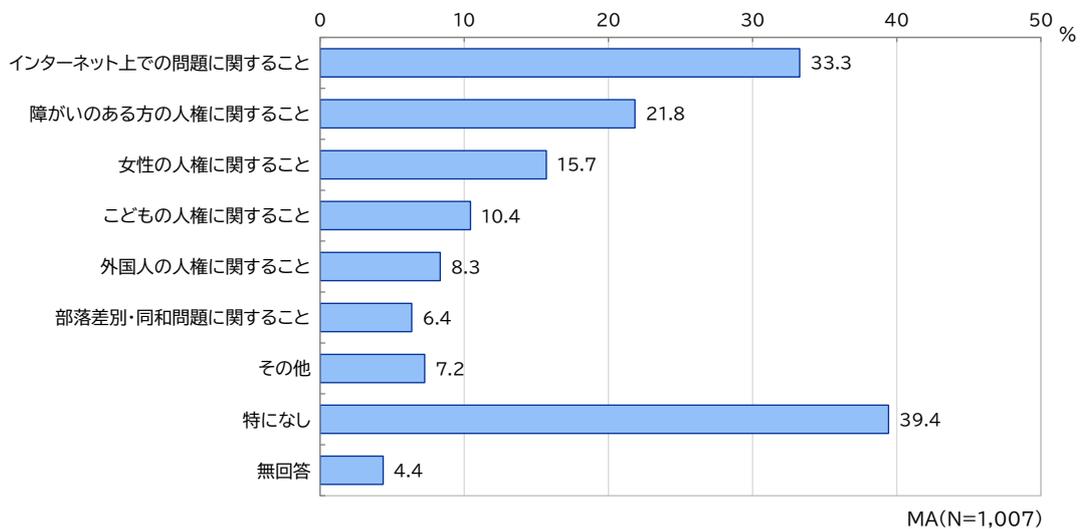


問2 あなたは、あなた自身や身のまわりで、人権侵害が生じていると感じることはどのようなことですか（すべて）

「インターネット上での問題に関すること」が3割以上

「インターネット上での問題に関すること」(33.3%)が最も高く、次いで「障がいのある方の人権に関すること」(21.8%)、「女性の人権に関すること」(15.7%)が高くなっている。

性別では、「女性の人権に関すること」は、女性(19.1%)が男性(12.2%)より6.9ポイント高い。年齢別に見ると、「インターネット上での問題に関すること」は、18~29歳(50.7%)が最も高く、70歳以上(21.2%)が最も低くなっており、「障がいのある方の人権に関すること」についても、18~29歳(37.3%)が最も高く、70歳以上(13.7%)が最も低くなっている。

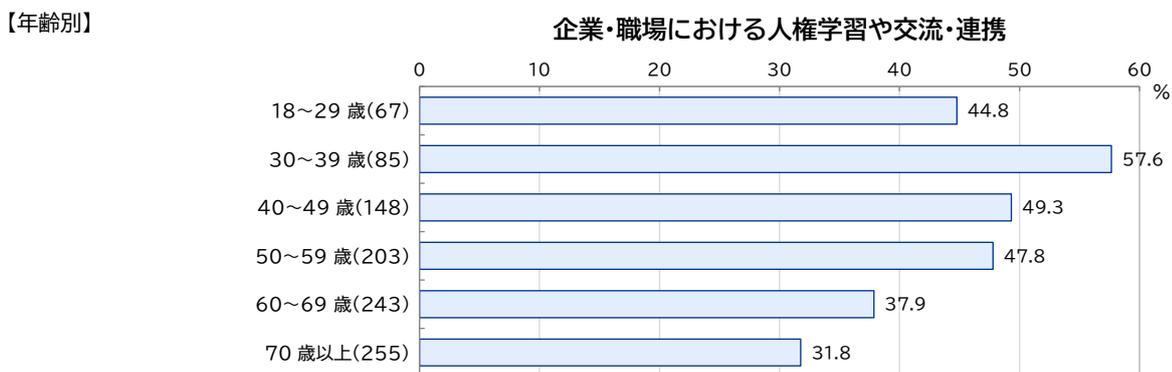
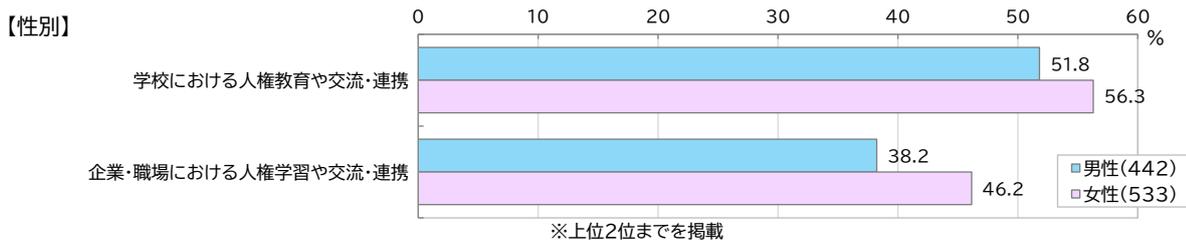
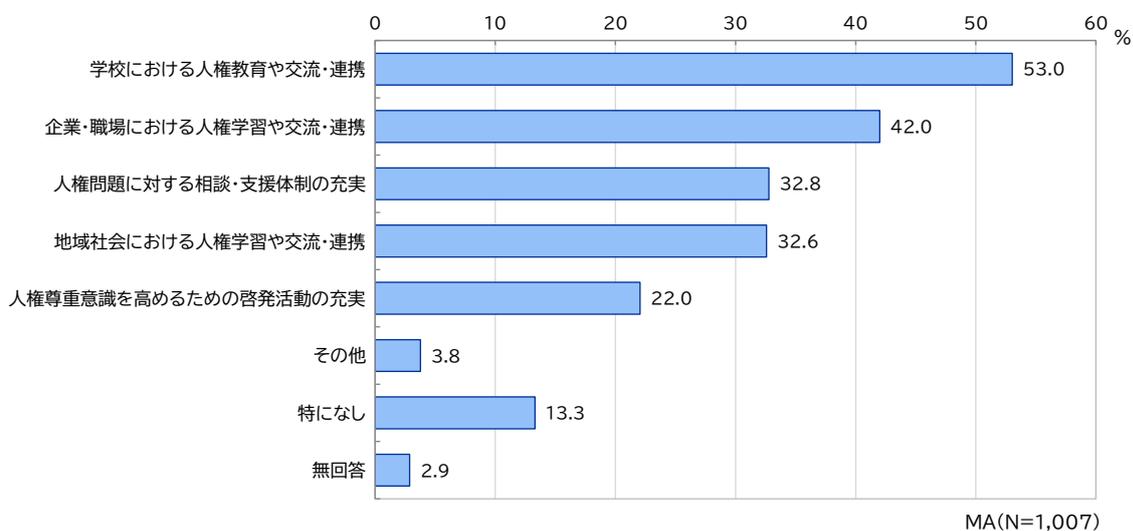


問3 あなたは、人権尊重のまちづくりを進めるためには、どのような取組が重要であると思いますか（すべて）

「学校における人権教育や交流・連携」が5割以上

「学校における人権教育や交流・連携」(53.0%)が最も高く、次いで「企業・職場における人権学習や交流・連携」(42.0%)が高くなっている。

性別では、「企業・職場における人権学習や交流・連携」は、女性(46.2%)が男性(38.2%)より8.0ポイント高い。年齢別に見ると、「企業・職場における人権学習や交流・連携」は、30～39歳(57.6%)が最も高くなっている。



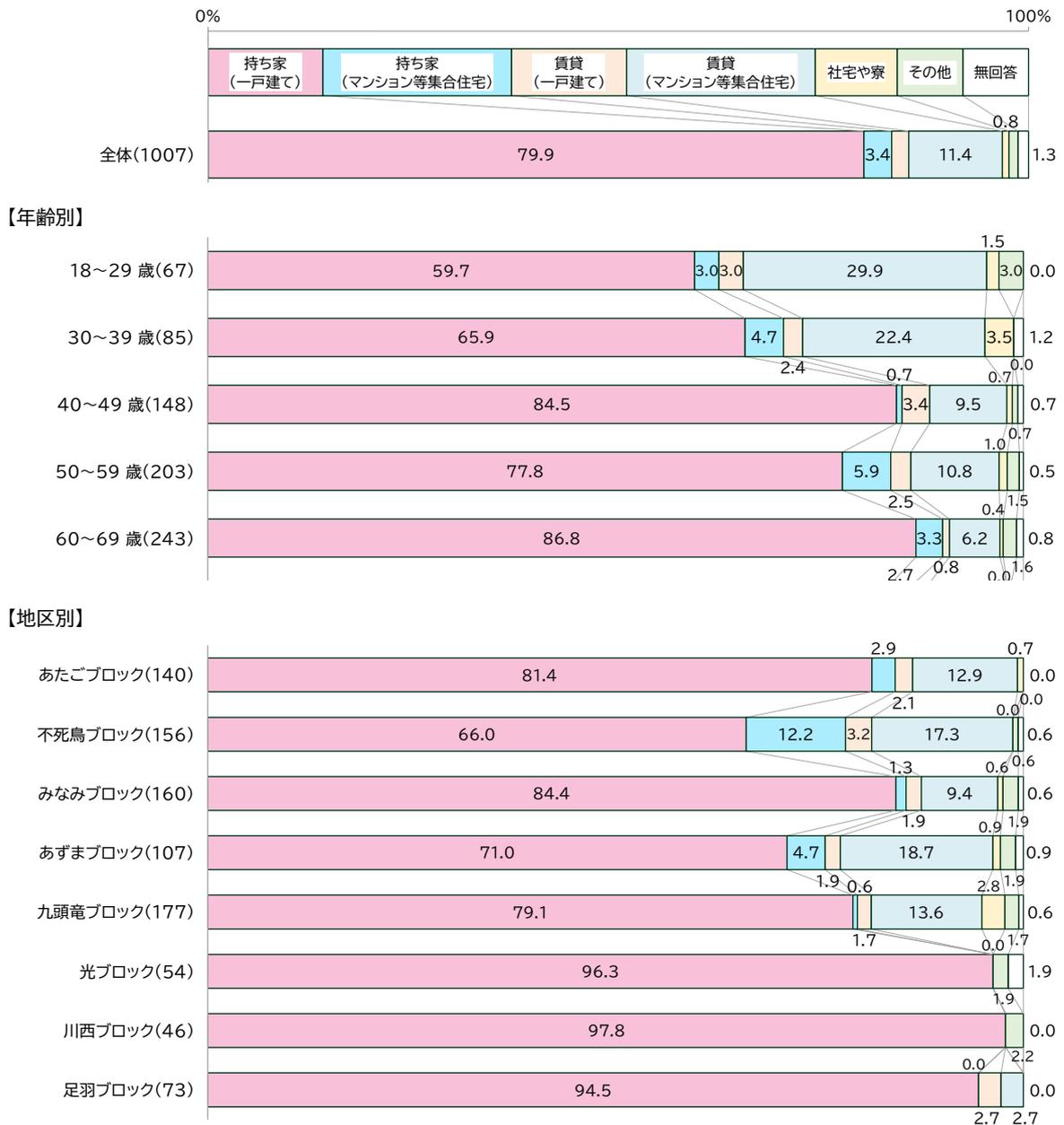
○ 自治会加入について

問1 あなたのお住まいは次のうち、どちらになりますか（1つ）

「持ち家（一戸建て）」が約8割

「持ち家（一戸建て）」が79.9%、次いで「賃貸（マンション等集合住宅）」（11.4%）が高くなっている。

年齢別に見ると、「持ち家（一戸建て）」は、40歳以上（77.8%～86.8%）の割合が高い。地区別では、「持ち家（一戸建て）」は、川西ブロック（97.8%）、光ブロック（96.3%）、足羽ブロック（94.5%）が高く、不死鳥ブロック（66.0%）、あずまブロック（71.0%）が低くなっている。



問2 あなたは、自治会（町内会）に加入していますか（1つ）

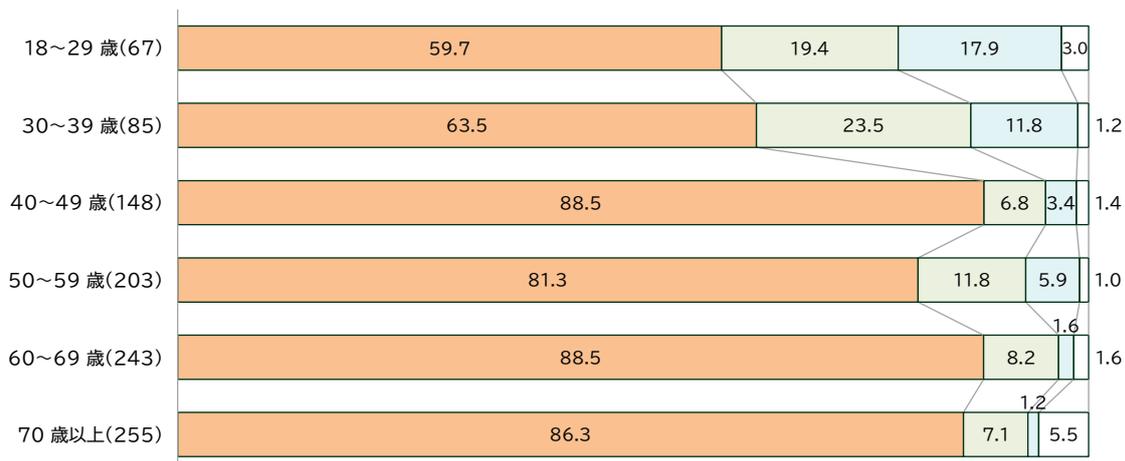
「加入している」が約8割

「加入している」が82.0%、「加入していない」が10.4%となっている。

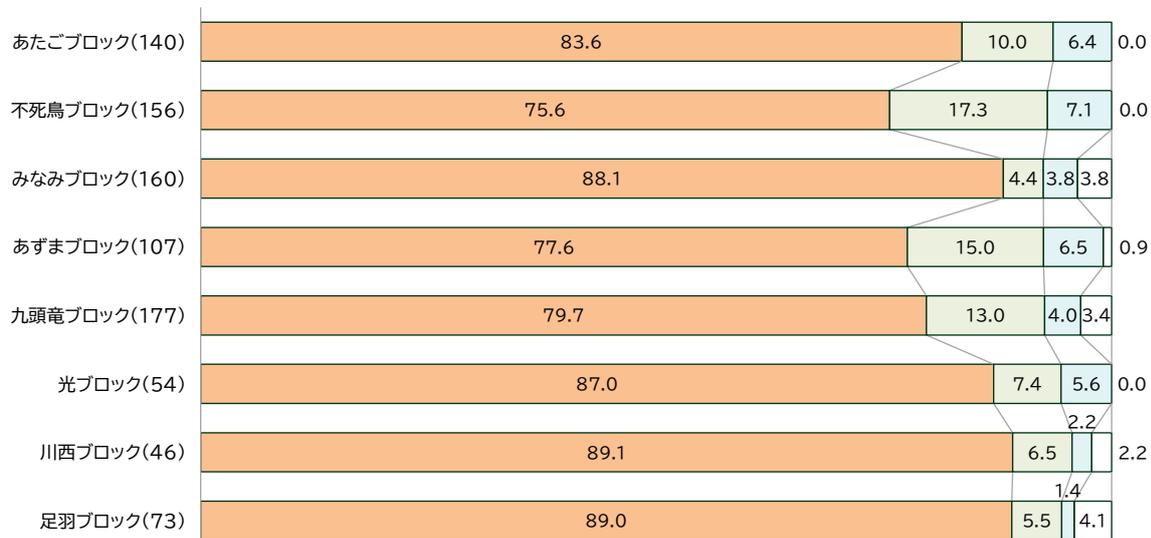
年齢別に見ると、「加入している」は、40歳以上（81.3%～88.5%）の割合が高い。地区別では、「加入している」は、「不死鳥ブロック」（75.6%）が最も低くなっている。



【年齢別】



【地区別】



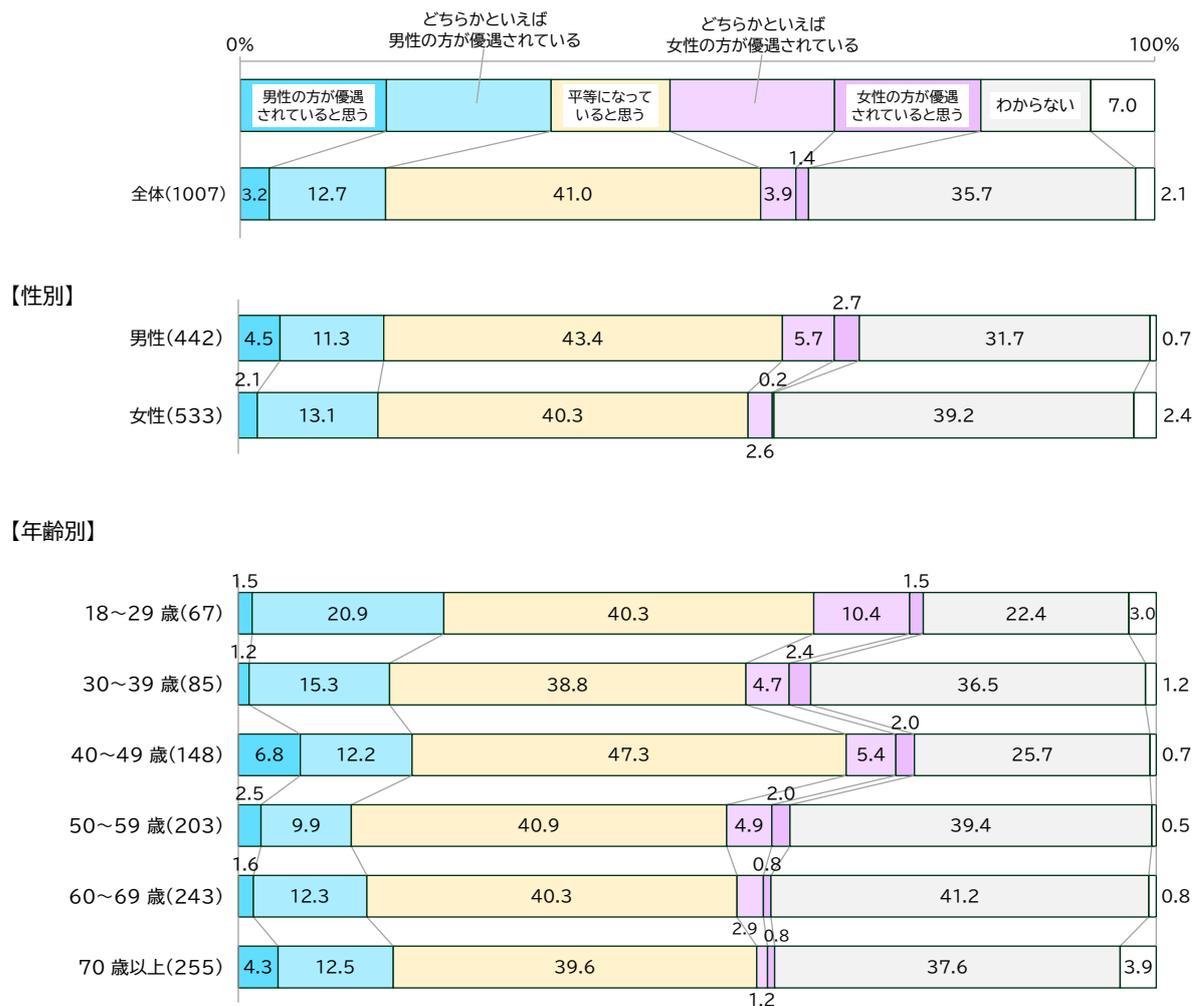
○ 男女共同参画について

問1 あなたは、現在の学校教育（子ども達への教育）の場において、男女平等になっていると思いますか（1つ）

「平等になっていると思う」が約4割

「平等になっていると思う」が41.0%、「男性が優遇」（「男性の方が優遇されている」（3.2%）及び「どちらかといえば男性の方が優遇されている」（12.7%）の合計）が15.9%、「女性が優遇」（「どちらかといえば女性の方が優遇されている」（3.9%）及び「女性の方が優遇されている」（1.4%）の合計）が5.3%となっている。

年齢別に見ると、「女性が優遇」は、70歳以上では2.0%と最も低いが、18～29歳では11.9%と最も高くなっている。

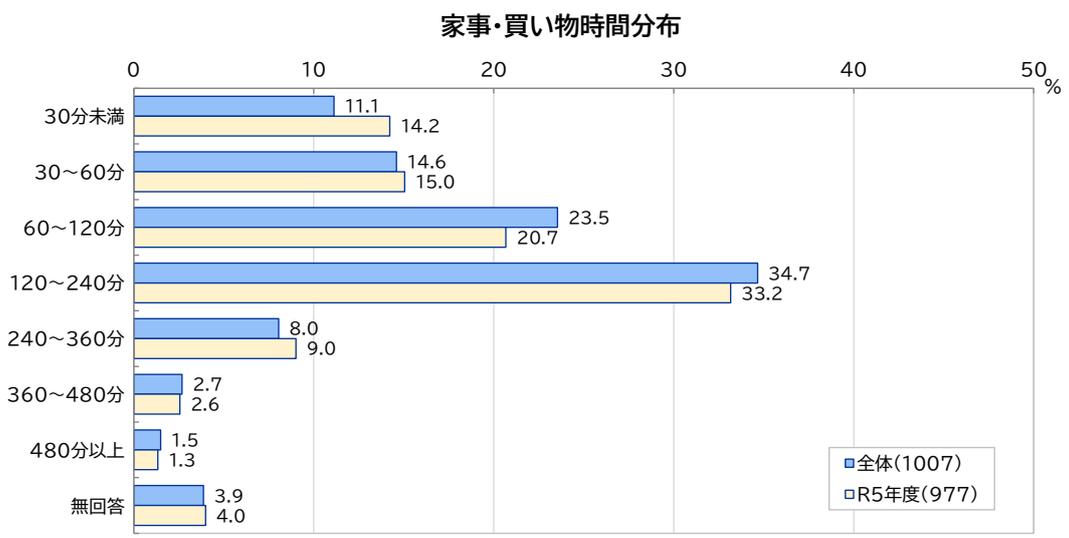


問2 あなたは、1日平均すると、どのくらい家事・買い物をしていますか。(分)

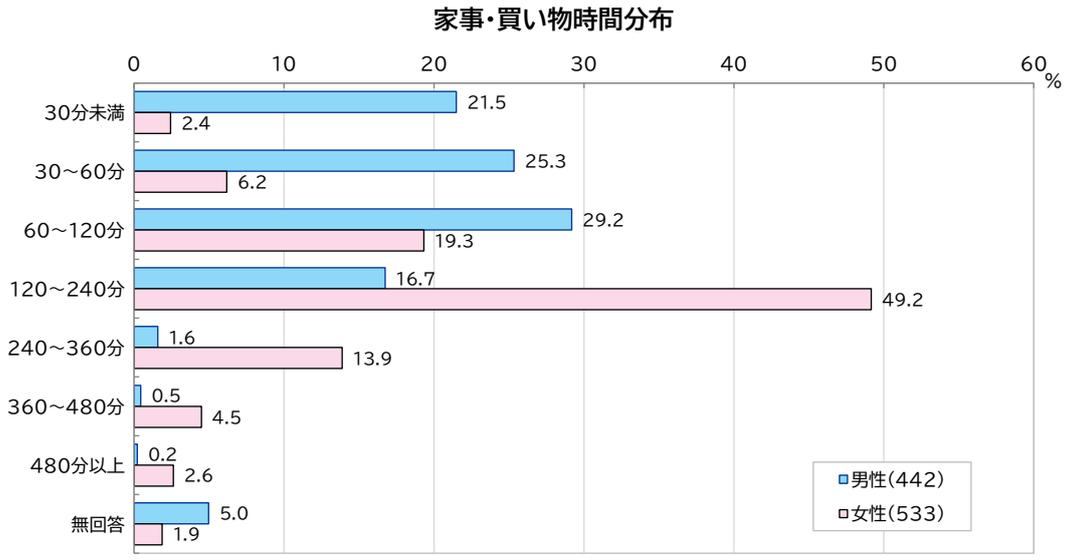
女性は「120～240分」が約5割、男性は「60分未満」が4割以上

「120～240分」(34.7%)が最も高く、「30分未満」は11.1%となっている。「30分未満」は、R5年度の調査(14.2%)から3.1ポイント低下している。

性別では、女性は「120～240分」(49.2%)が最も高く、男性は「60分未満」(「30分未満」(21.5%)及び「30～60分」(25.3%)の合計)が46.8%となっている。



【性別】

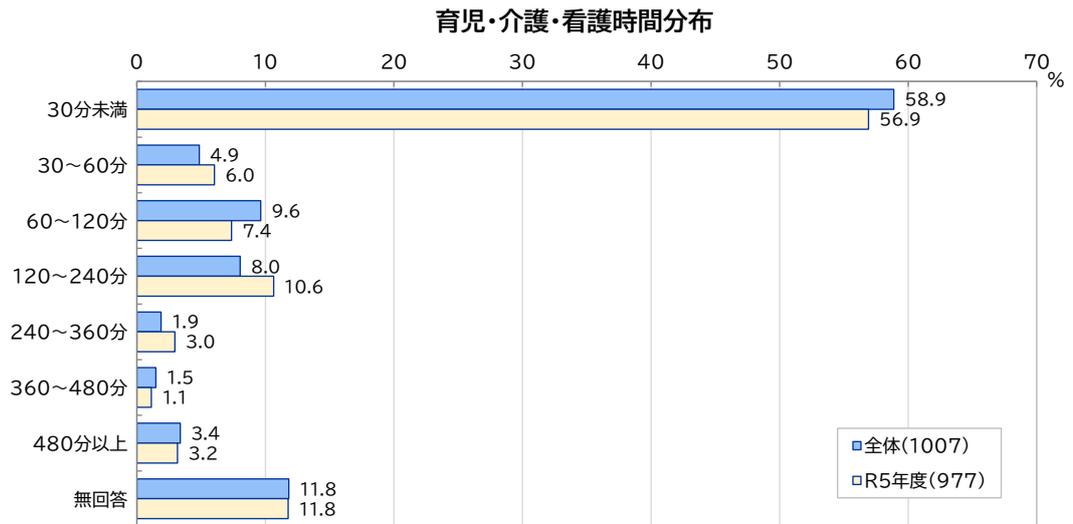


問3 あなたは、1日平均すると、どのくらい育児・介護・看護をしていますか。(分)

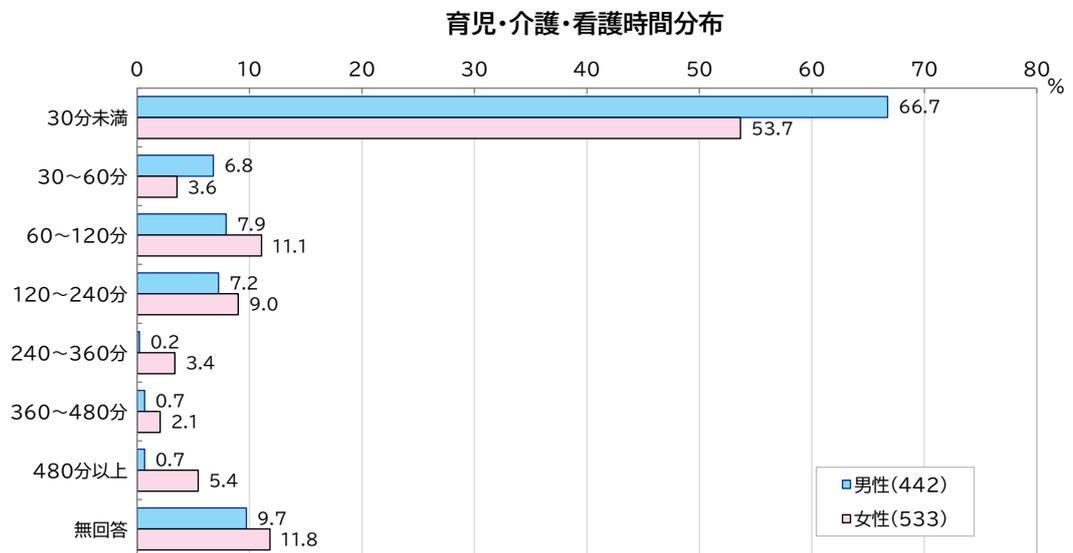
「30分未満」が約6割

「30分未満」(58.9%)が最も高くなっている。

性別では、「30分未満」は、男性(66.7%)が女性(53.7%)より13.0ポイント高い。



【性別】

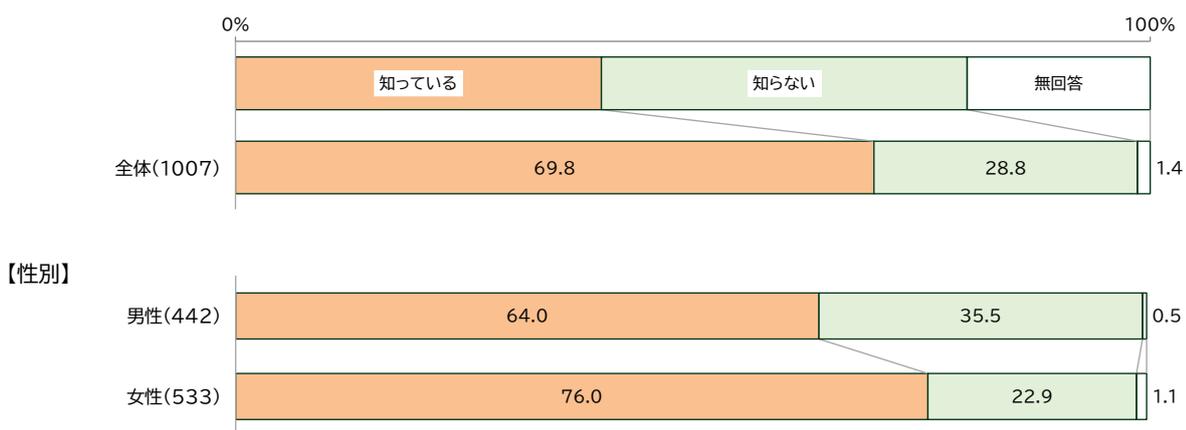


問4 あなたは、配偶者やパートナー等からの暴力(DV)について、相談窓口(市役所、女性相談所、警察等)があることを知っていますか(1つ)

「知っている」が約7割

「知っている」が69.8%、「知らない」は28.8%となっている。

「知っている」は、女性(76.0%)が男性(64.0%)より12.0ポイント高い。



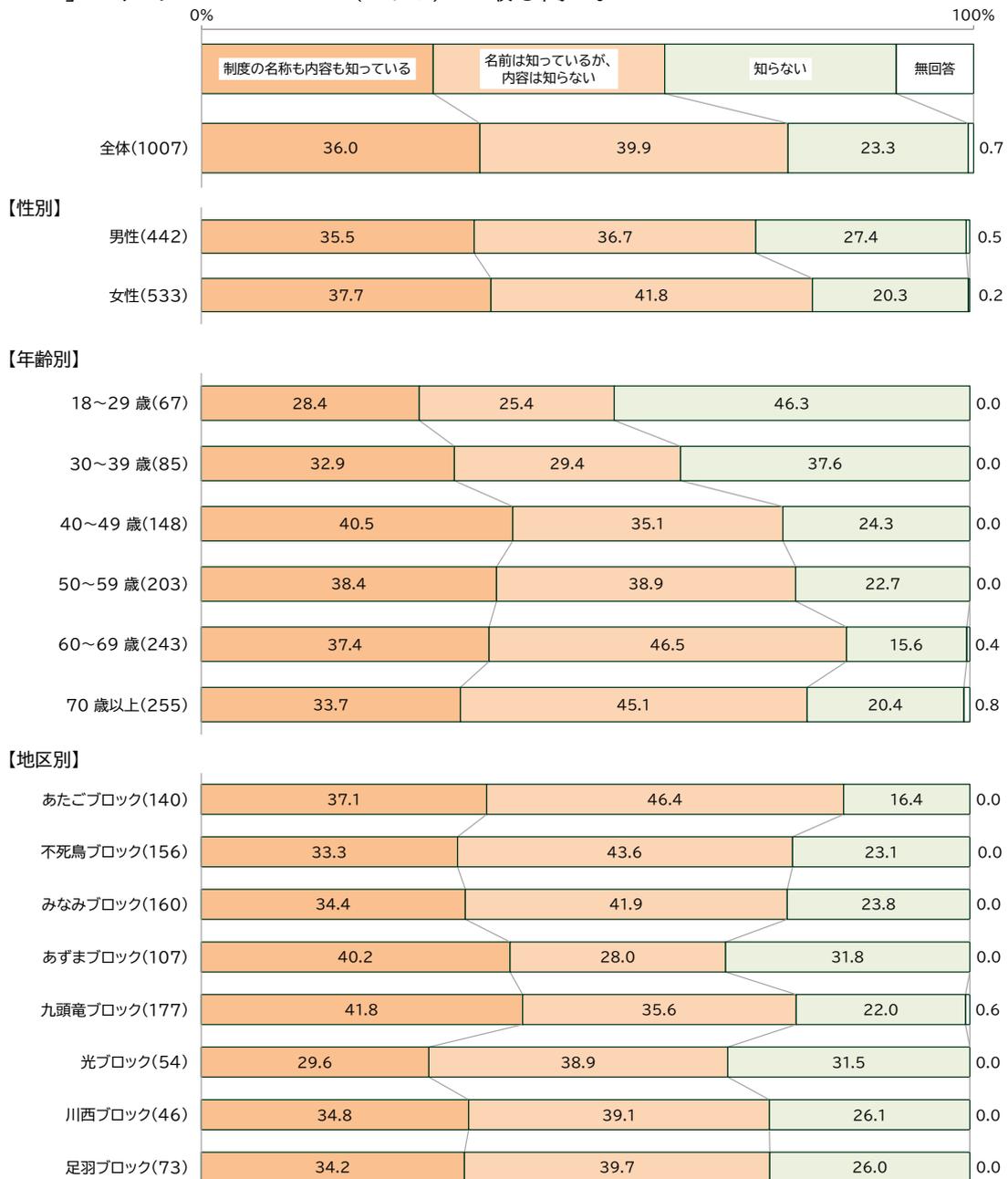
○ 成年後見制度について

問1 あなたは、「成年後見制度」を知っていますか（1つ）

「知っている」が7割以上

「知っている」（「制度の名称も内容も知っている」（36.0%）及び「名前は知っているが、内容は知らない」（39.9%）と合計）が75.9%、「知らない」は23.3%となっている。

性別では、「知っている」は、女性（79.5%）が男性（72.2%）より7.3ポイント高い。年齢別に見ると、「知っている」は、60～69歳（83.9%）が最も高くなっている。地区別では、「知っている」は、あたごブロック（83.5%）が最も高い。

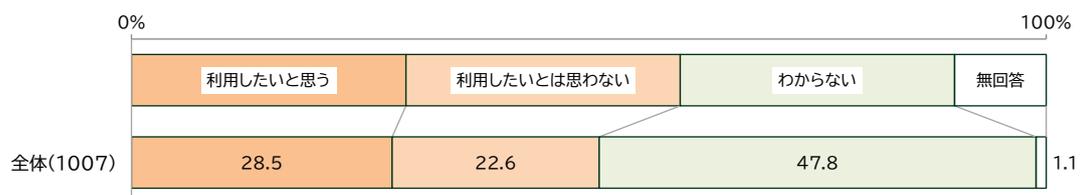


問2 あなたは、将来的にあなた自身の判断能力が不十分になった場合に、成年後見制度を利用したいと思いますか（1つ）

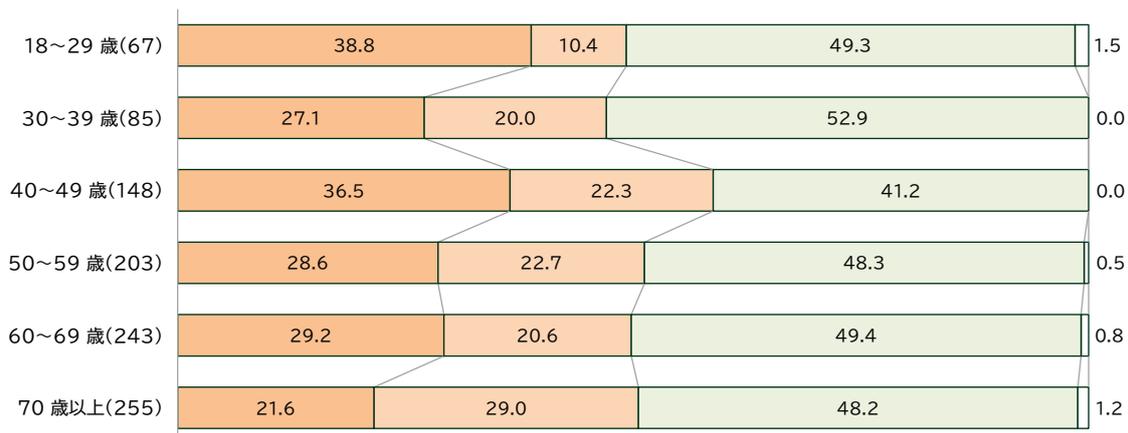
「利用したいと思う」が約3割

「利用したいと思う」が28.5%、「利用したいとは思わない」が22.6%、「わからない」は47.8%となっている。

年齢別に見ると、「利用したいとは思わない」は、70歳以上（29.0%）が最も高い。



【年齢別】

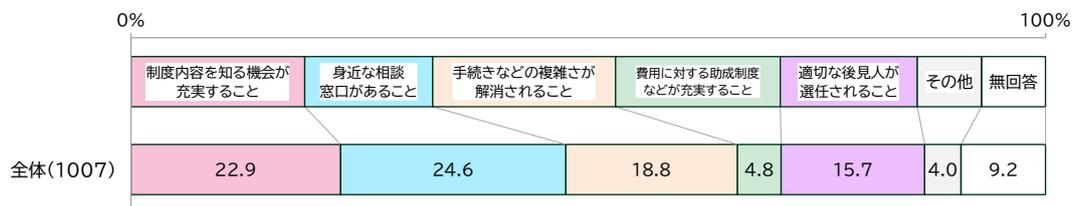


問3 あなたは、成年後見制度が利用しやすいものになるためには、どのようなことが一番重要だと思いますか（1つ）

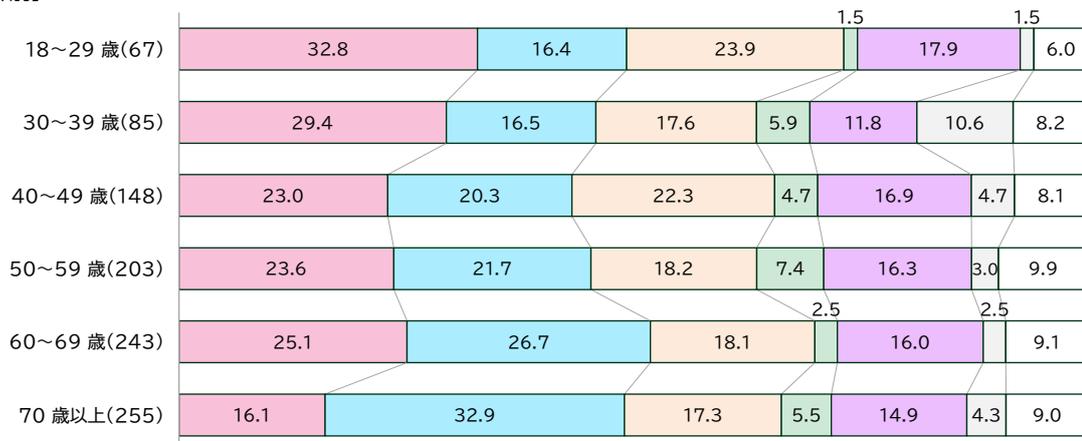
「身近な相談窓口があること」が2割以上

「身近な相談窓口があること」（24.6%）が最も高く、次いで「制度内容を知る機会が充実すること」（22.9%）が高くなっている。

年齢別に見ると、「身近な相談窓口があること」は、年齢が高い世代ほどその割合が高くなる傾向がみられ、「制度内容を知る機会が充実すること」は、18～29歳（32.8%）が最も高くなっている。



【年齢別】



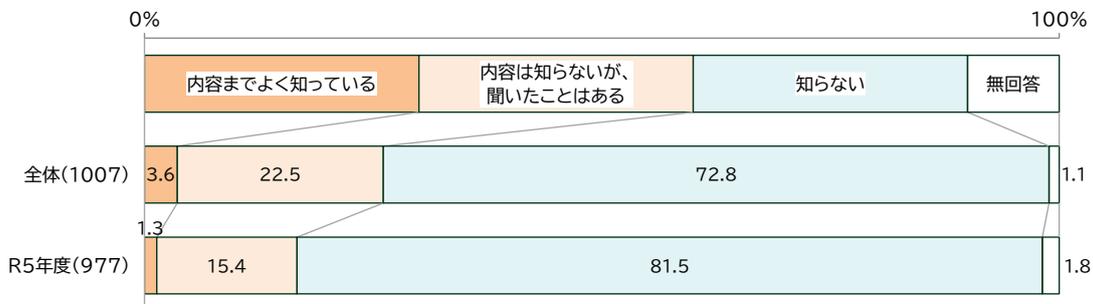
○ 自殺対策について

問1 あなたは、ゲートキーパー（悩みを聞き支援につなぐ人）を知っていますか（1つ）

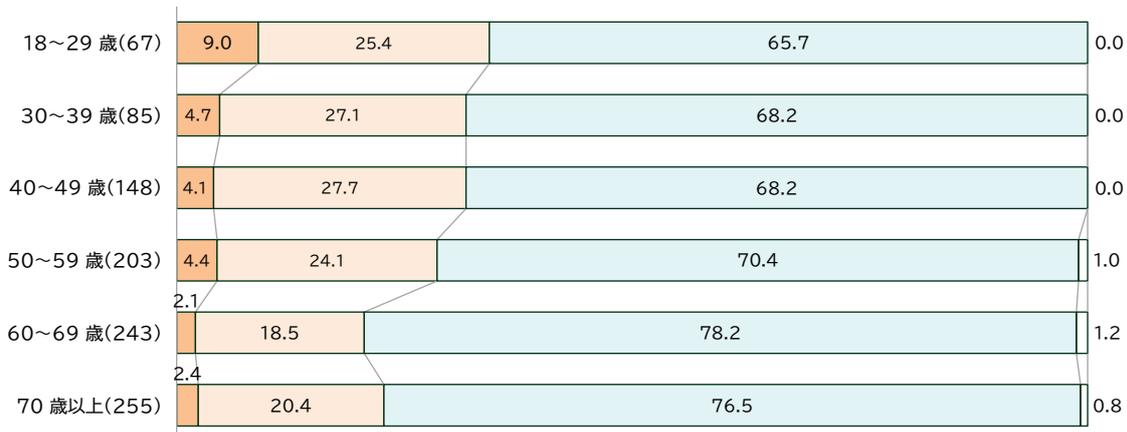
「知っている」が2割以上

「知っている」（「内容までよく知っている」（3.6%）及び「内容は知らないが、聞いたことはある」（22.5%）の合計）が26.1%、「知らない」は72.8%となっている。「知っている」は、R5年度の調査（16.7%）から9.4ポイント上昇している。

年齢別に見ると、「内容までよく知っている」は、18～29歳（9.0%）が最も高く、「知らない」は、60～69歳（78.2%）が最も高い。



【年齢別】

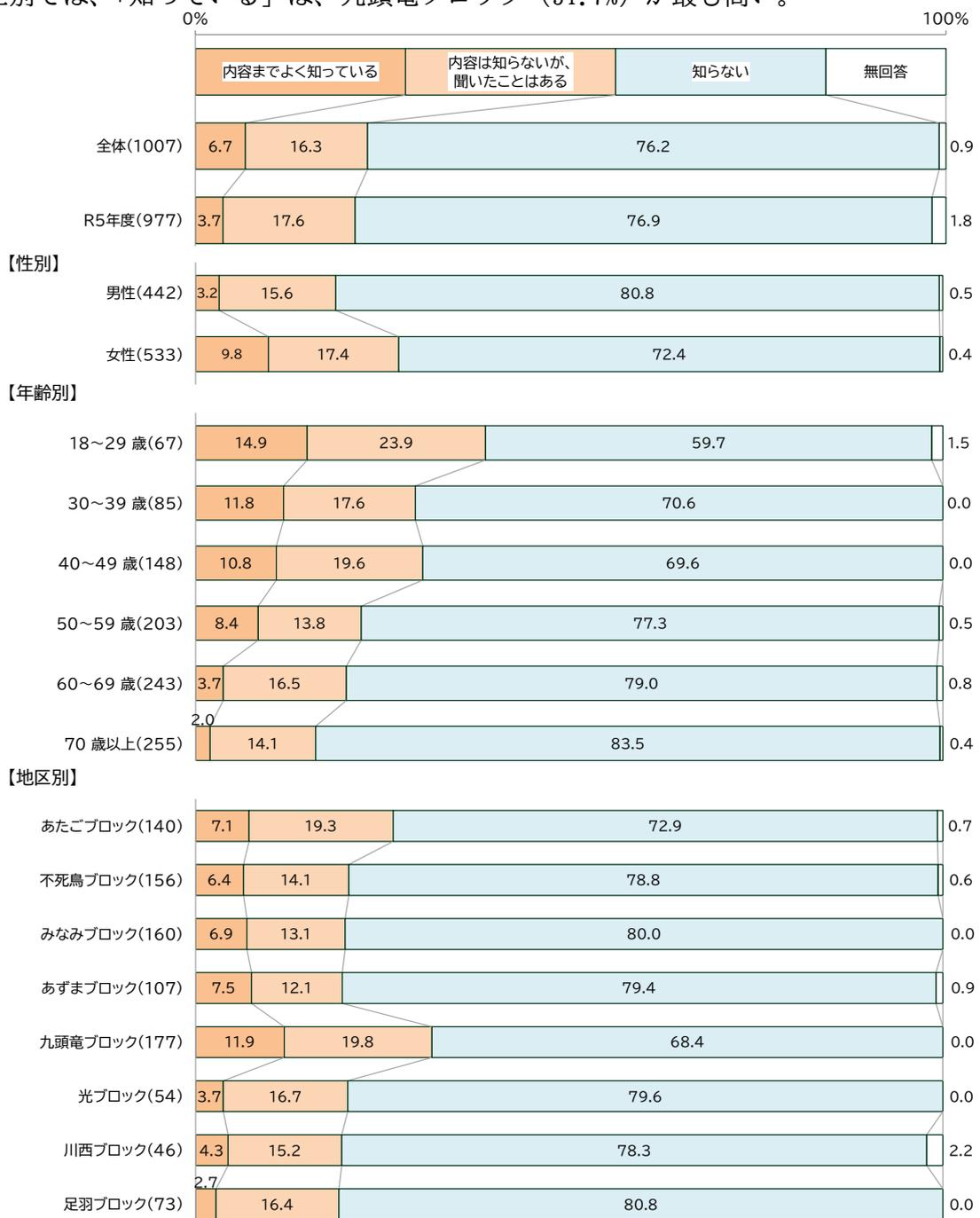


問2 あなたは、グリーフケア（死別の悲しみに寄り添い支援すること）を知っていますか
（1つ）

「知っている」が2割以上

「知っている」（「内容まで知っている」（6.7%）及び「内容は知らないが、聞いたことがある」（16.3%）の合計）が23.0%、「知らない」は76.2%となっている。「内容まで知っている」は、R5年度の調査（3.7%）から3.0ポイント上昇している。

性別では、「知っている」は、女性（27.2%）が男性（18.8%）より8.4ポイント高い。年齢別に見ると、「内容まで知っている」は、若い年代ほどその割合が高くなる傾向がみられる。地区別では、「知っている」は、九頭竜ブロック（31.7%）が最も高い。



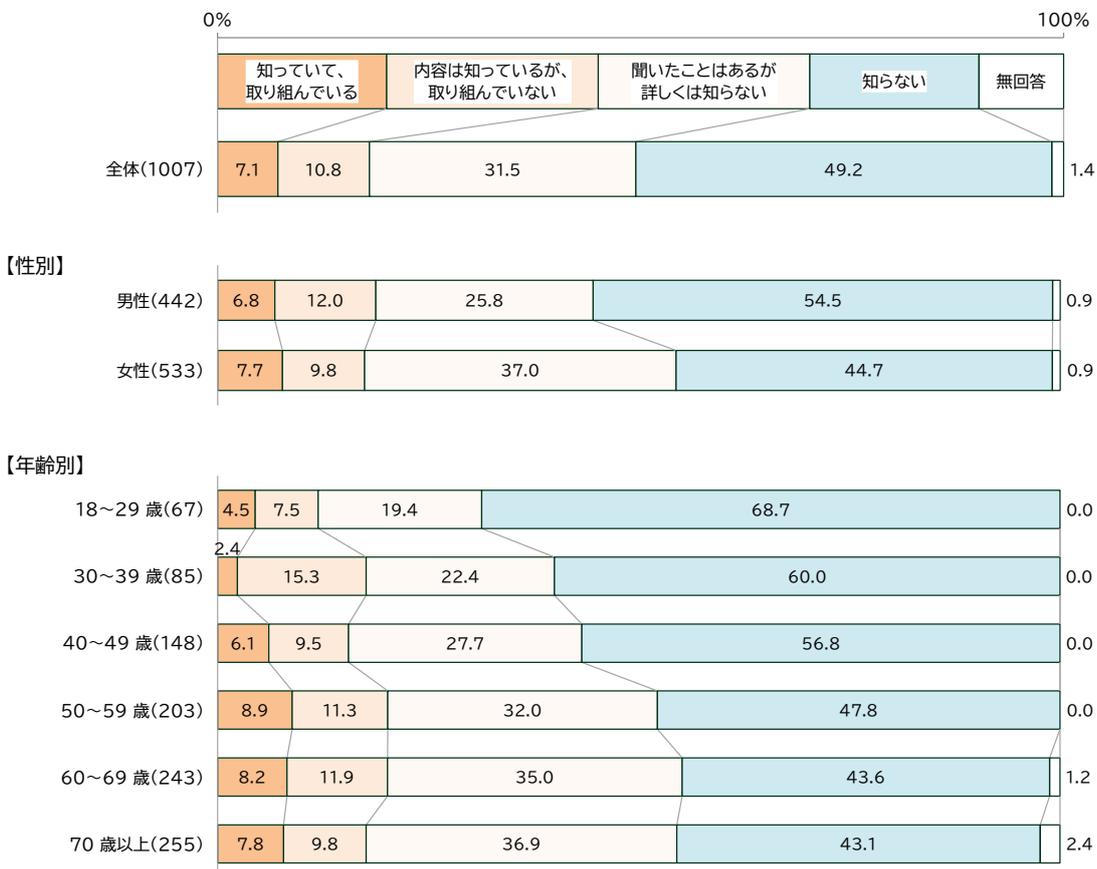
○ 環境対策について

問1 あなたは、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動「デコ活」を知っていますか（1つ）

「知っている」が約2割

「知っている」（「知っていて、取り組んでいる」（7.1%）及び「内容は知っているが、取り組んでいない」（10.8%）の合計）が17.9%、「聞いたことはあるが詳しくは知らない」は31.5%、「知らない」は49.2%となっている。

性別では、「知らない」は、男性（54.5%）が女性（44.7%）より9.8ポイント高い。年齢別に見ると、「知らない」は、若い世代ほどその割合が高くなる傾向がみられる。

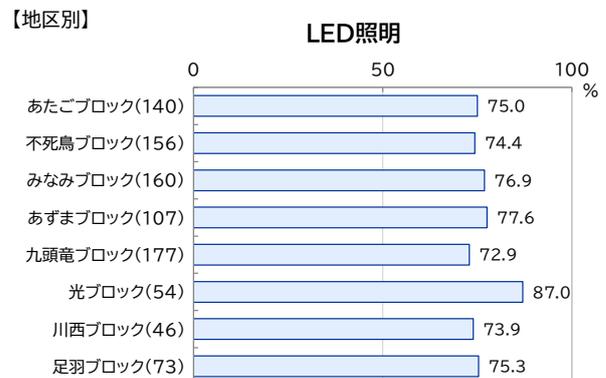
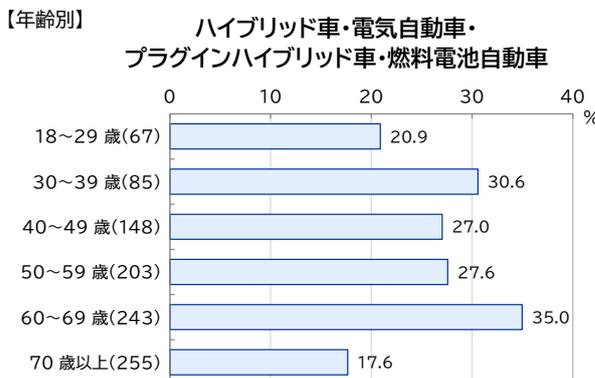
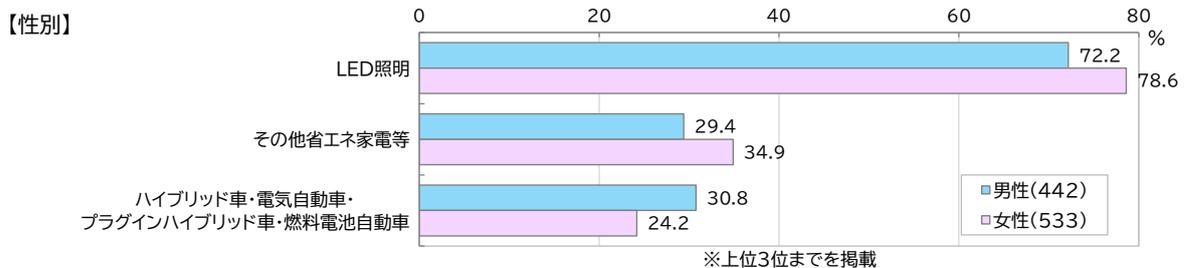
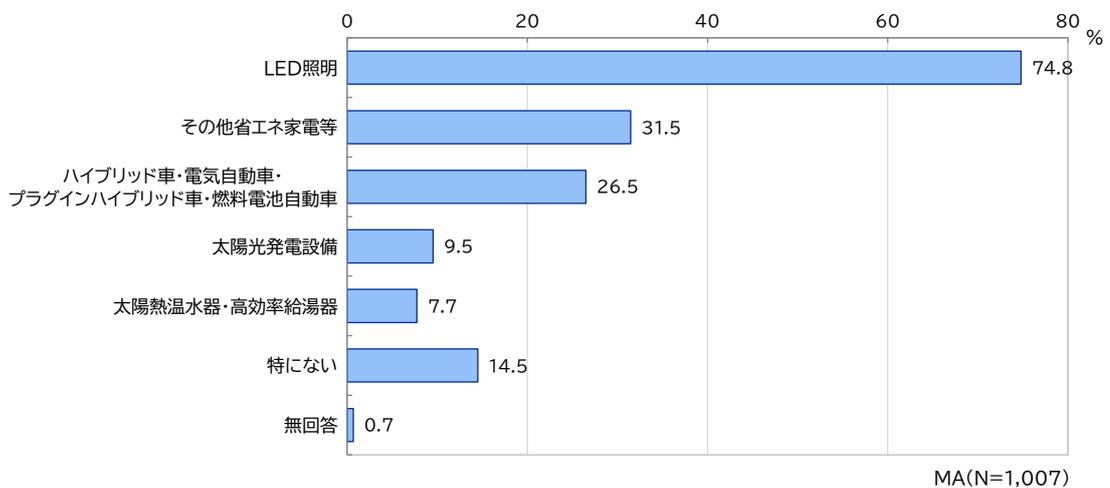


問2 あなたのご家庭にある環境に配慮した製品や省エネ設備をお選びください（すべて）

「LED照明」が7割以上

「LED照明」が74.8%、「その他省エネ家電等」が31.5%、「ハイブリッド車・電気自動車・プラグインハイブリッド車・燃料電池自動車」（以下「ハイブリッド車等」という。）が26.5%となっている。

性別では、「LED照明」は、女性（78.6%）が男性（72.2%）より6.4ポイント高く、「ハイブリッド車等」は、男性（30.8%）が女性（24.2%）より6.6ポイント高い。年齢別に見ると、「ハイブリッド車等」は、60～69歳（35.0%）が最も高くなっている。地区別では、「LED照明」は、光ブロック（87.0%）が最も高い。

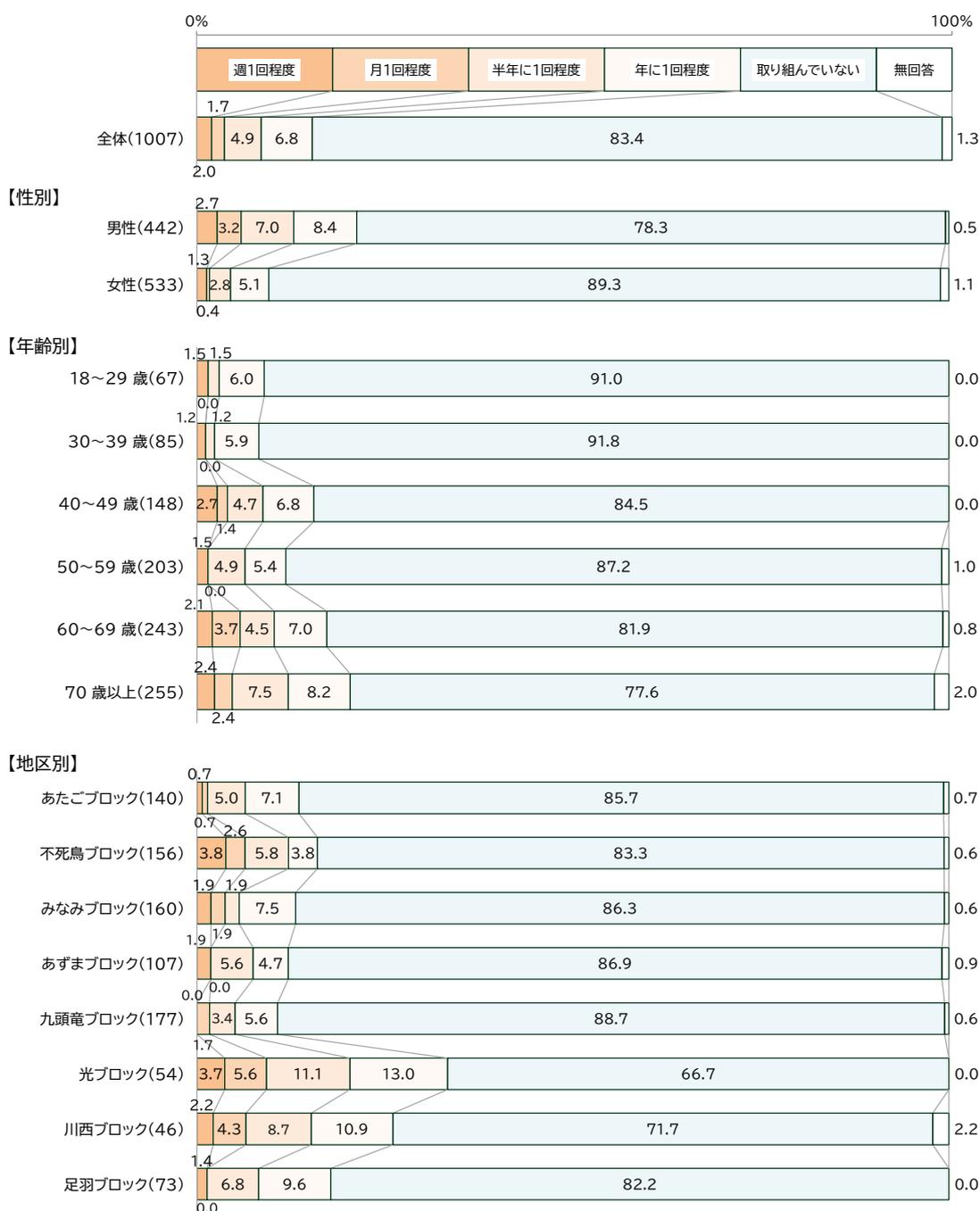


問3 あなたは、自然保護活動にどれくらい取り組んでいますか（1つ）

「年に1回以上」が1割以上

「年に1回以上」（「週1回程度」（2.0%）、「月1回程度」（1.7%）、「半年に1回程度」（4.9%）及び「年に1回程度」（6.8%）の合計）が15.4%、「取り組んでいない」は83.4%となっている。

性別では、「年に1回以上」は、男性（21.3%）が女性（9.6%）より11.7ポイント高い。年齢別に見ると、「年に1回以上」は、70歳以上（20.5%）が最も高くなっている。地区別では、「年に1回以上」は、光ブロック（33.4%）、川西ブロック（26.1%）が高い。



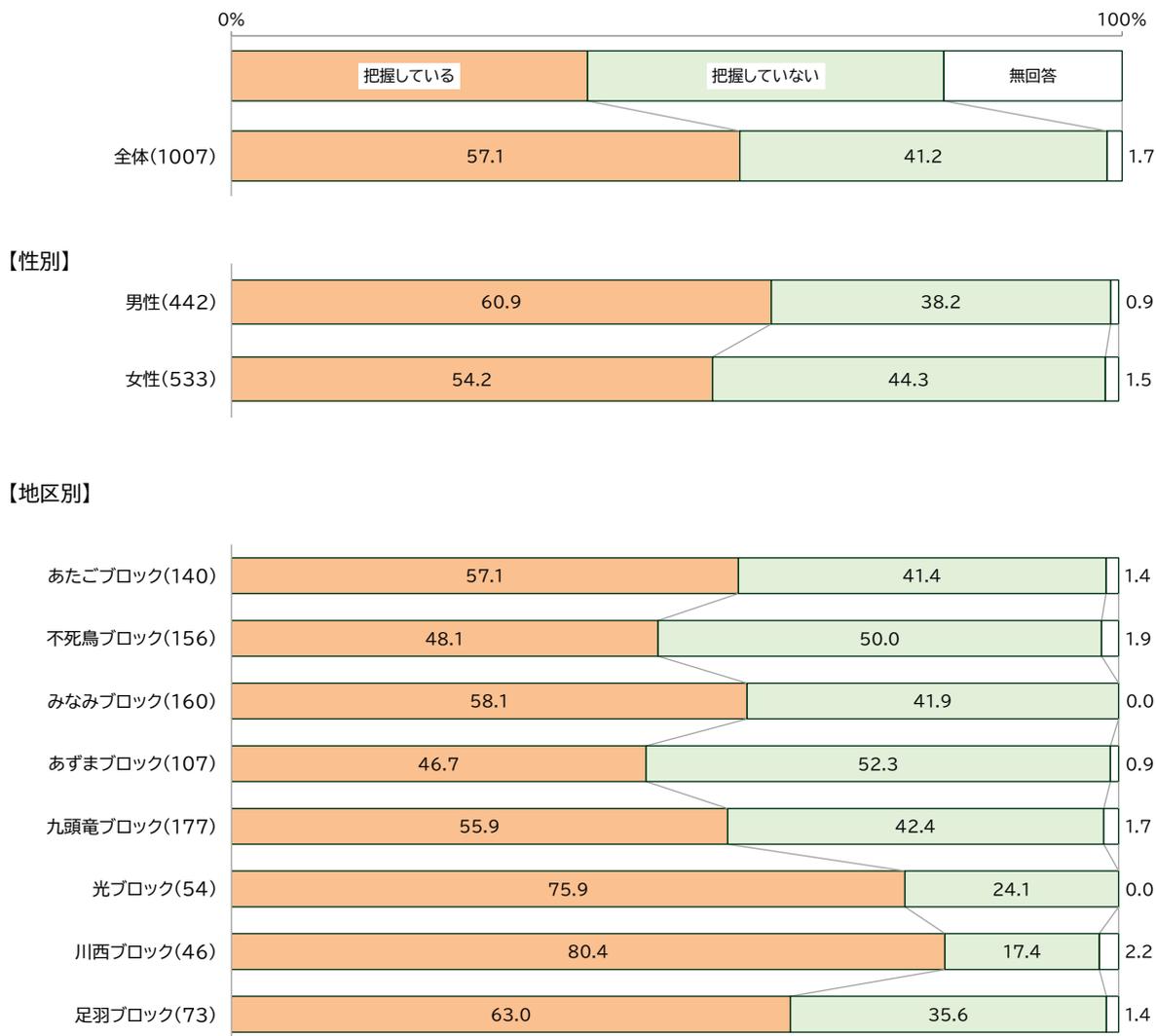
○ 防災に対する意識について

問1 あなたは、風水害時や地震が起こった際に、自宅周辺で危険な場所を把握していますか（1つ）

「把握している」は約6割

「把握している」が57.1%、「把握していない」は41.2%となっている。

性別では、「把握している」は、男性（60.9%）が女性（54.2%）より6.7ポイント高い。地区別では、「把握している」は、川西ブロック（80.4%）、光ブロック（75.9%）が高くなっている。



問2 あなたは、風水害時や地震が起こった際に、避難する場所を知っていますか。また、実際に避難したことがありますか（1つ）

「知っている」が約9割

「知っている」（「知っているし、避難したことがある」（9.8%）及び「知っているが、避難したことはない」（77.5%）の合計）が87.3%となっている。「知っているし、避難したことがある」は、R5年度の調査（5.0%）から4.8ポイント上昇している。

性別では、「知っている」は、女性（89.9%）が男性（84.6%）より5.3ポイント高い。年齢別に見ると、「知っているし、避難したことがある」は、60～69歳（14.0%）が最も高くなっている。地区別では、「知っているし、避難したことがある」は、川西ブロック（30.4%）が最も高い。

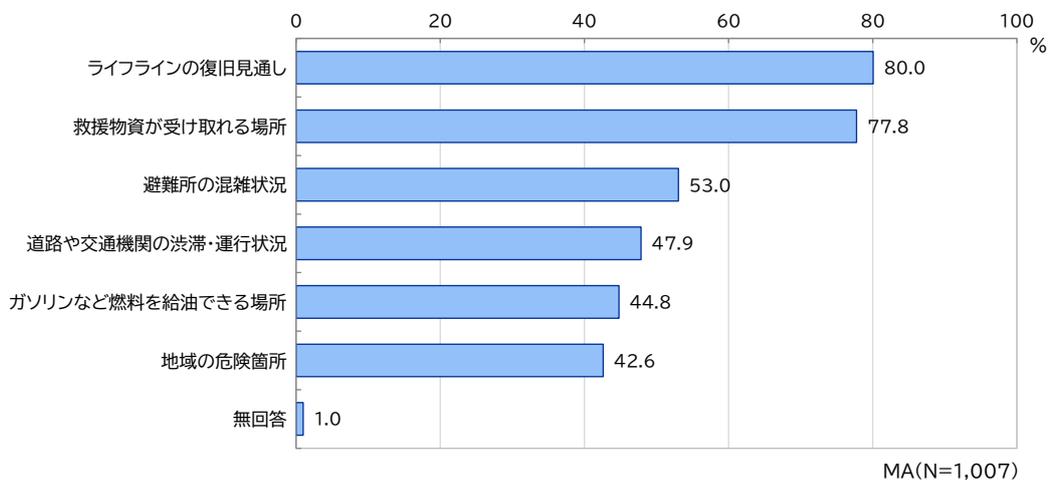


問3 あなたは、風水害時や地震が起こった際に、どのような情報が特に必要だと思いますか（すべて）

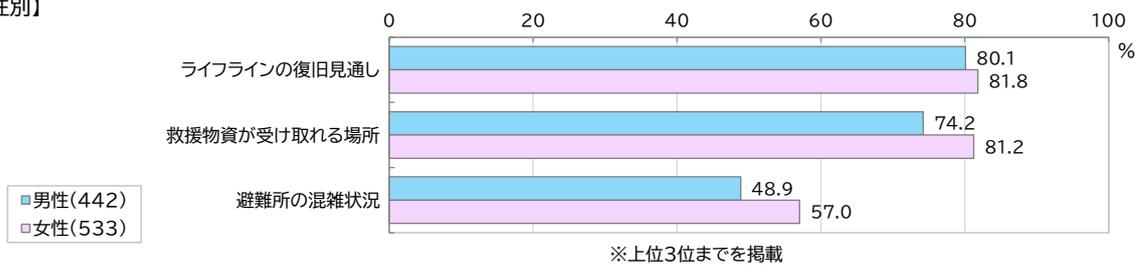
「ライフラインの復旧見通し」が8割

「ライフラインの復旧見通し」（80.0%）が最も高く、次いで「救援物資が受け取れる場所」（77.8%）、「避難所の混雑状況」（53.0%）が高くなっている。

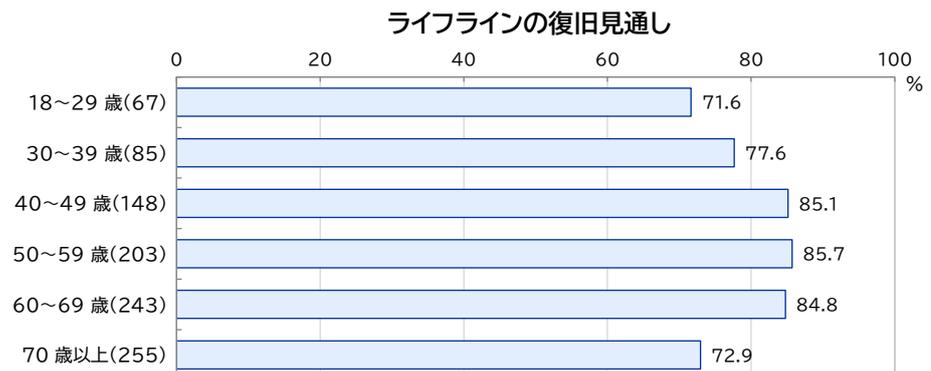
性別では、「救援物資が受け取れる場所」は、女性（81.2%）が男性（74.2%）より7.0ポイント高く、「避難所の混雑状況」は、女性（57.0%）が男性（48.9%）より8.1ポイント高い。年齢別に見ると、「ライフラインの復旧見通し」は、40歳以上69歳以下の割合が高く、84.8%～85.7%となっている。



【性別】



【年齢別】



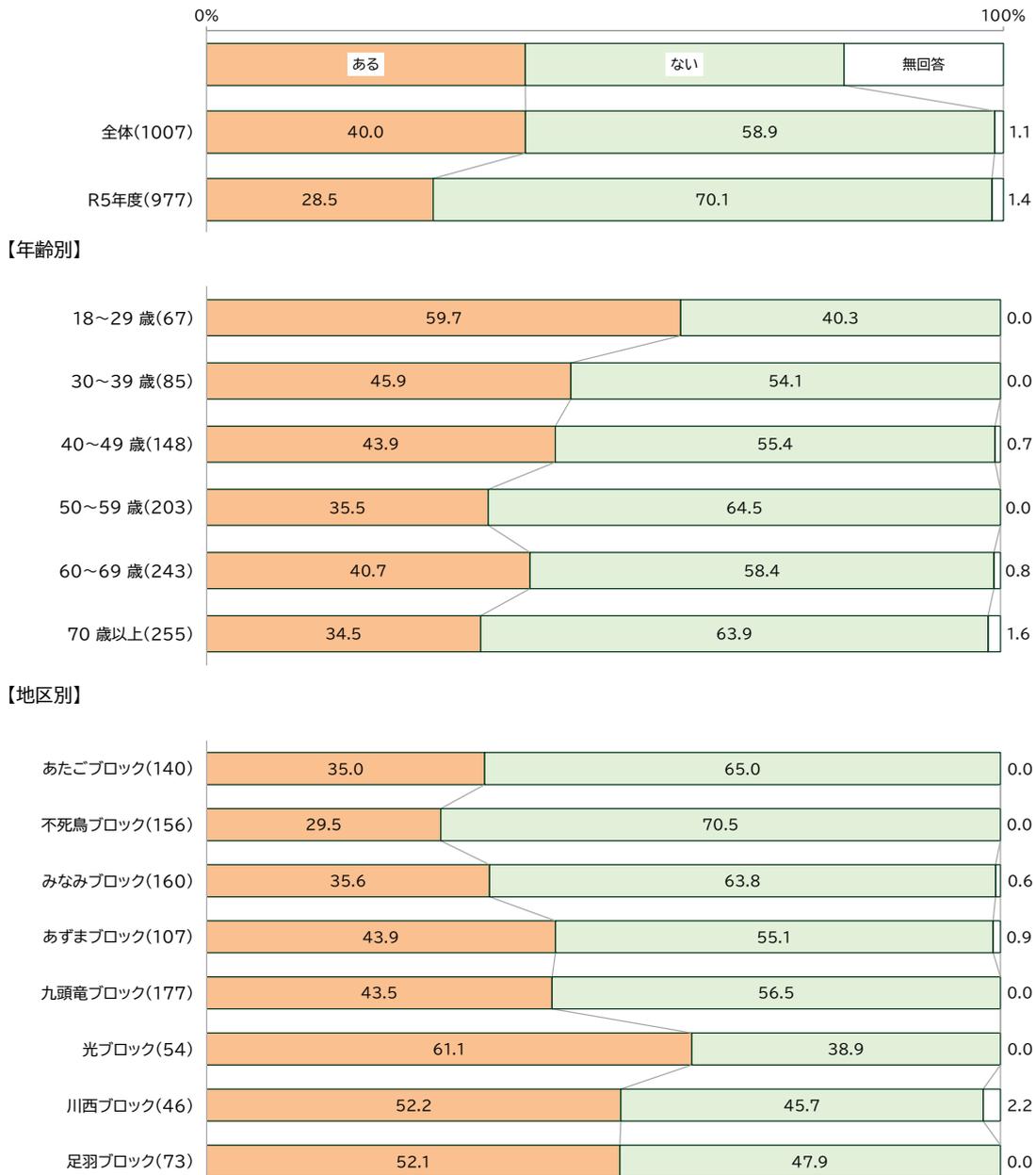
○ 食育について

問1 あなたは、これまでに農林漁業体験（田植え、野菜・果物の収穫、定置網漁、味噌づくりなどの体験）に参加したことがありますか（1つ）

「ある」が4割

「ある」が40.0%、「ない」は58.9%となっている。「ある」は、R5年度の調査（28.5%）より11.5ポイント上昇している。

年齢別に見ると、「ある」は、18～29歳（59.7%）が最も高い。地区別では、「ある」は、光ブロック（61.1%）が最も高くなっている。

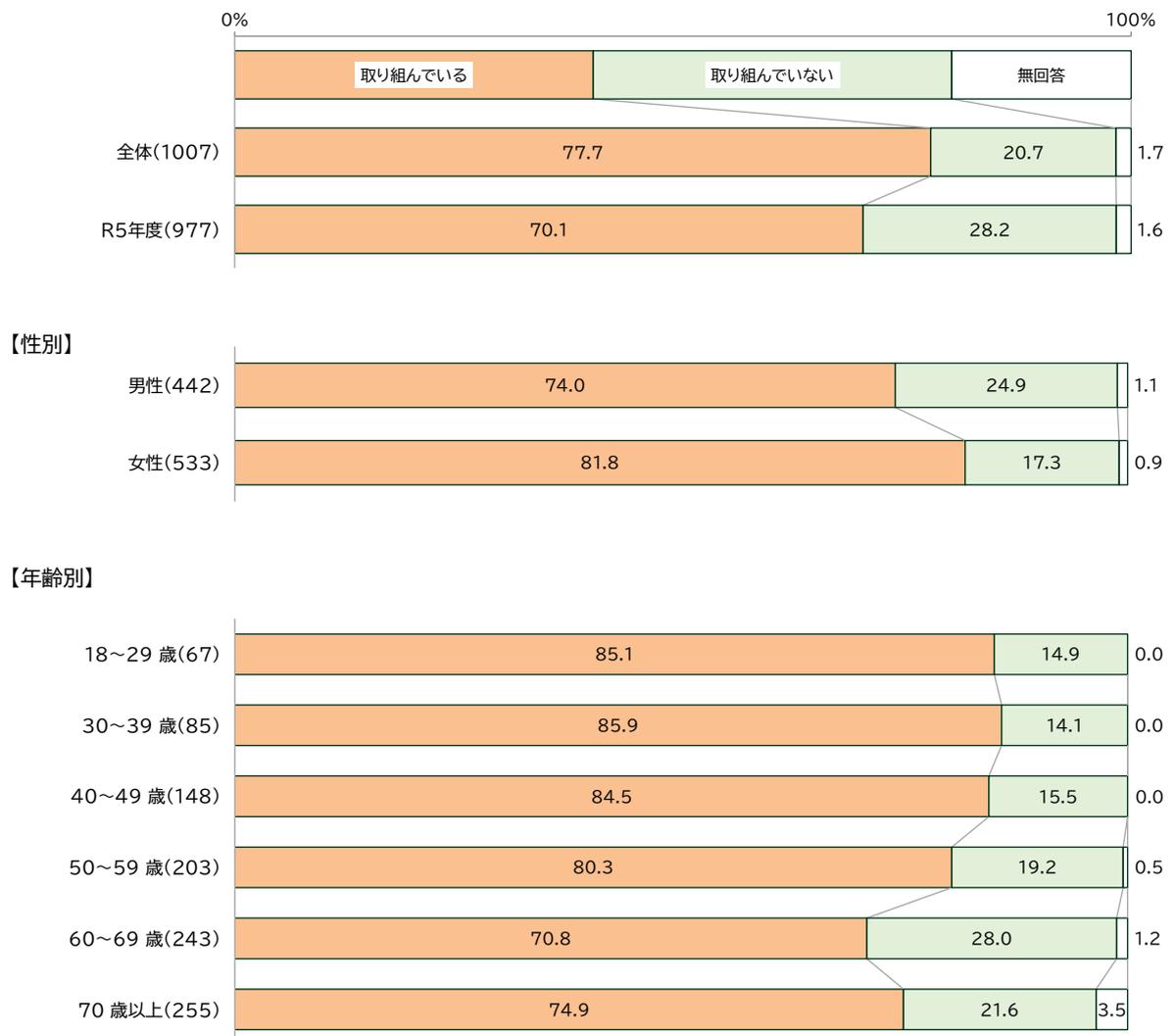


問2 あなたは、ふだんから「買いすぎない」「使い切る」「食べきる」など、食品ロス削減につながる行動に取り組んでいますか（1つ）

「取り組んでいる」が約8割

「取り組んでいる」が77.7%、「取り組んでいない」は20.7%となっている。「取り組んでいる」は、R5年度の調査（70.1%）から7.6ポイント上昇している。

性別では、「取り組んでいる」は、女性（81.8%）が男性（74.0%）より7.8ポイント高い。年齢別に見ると、「取り組んでいる」は、60～69歳（70.8%）が最も低くなっている。

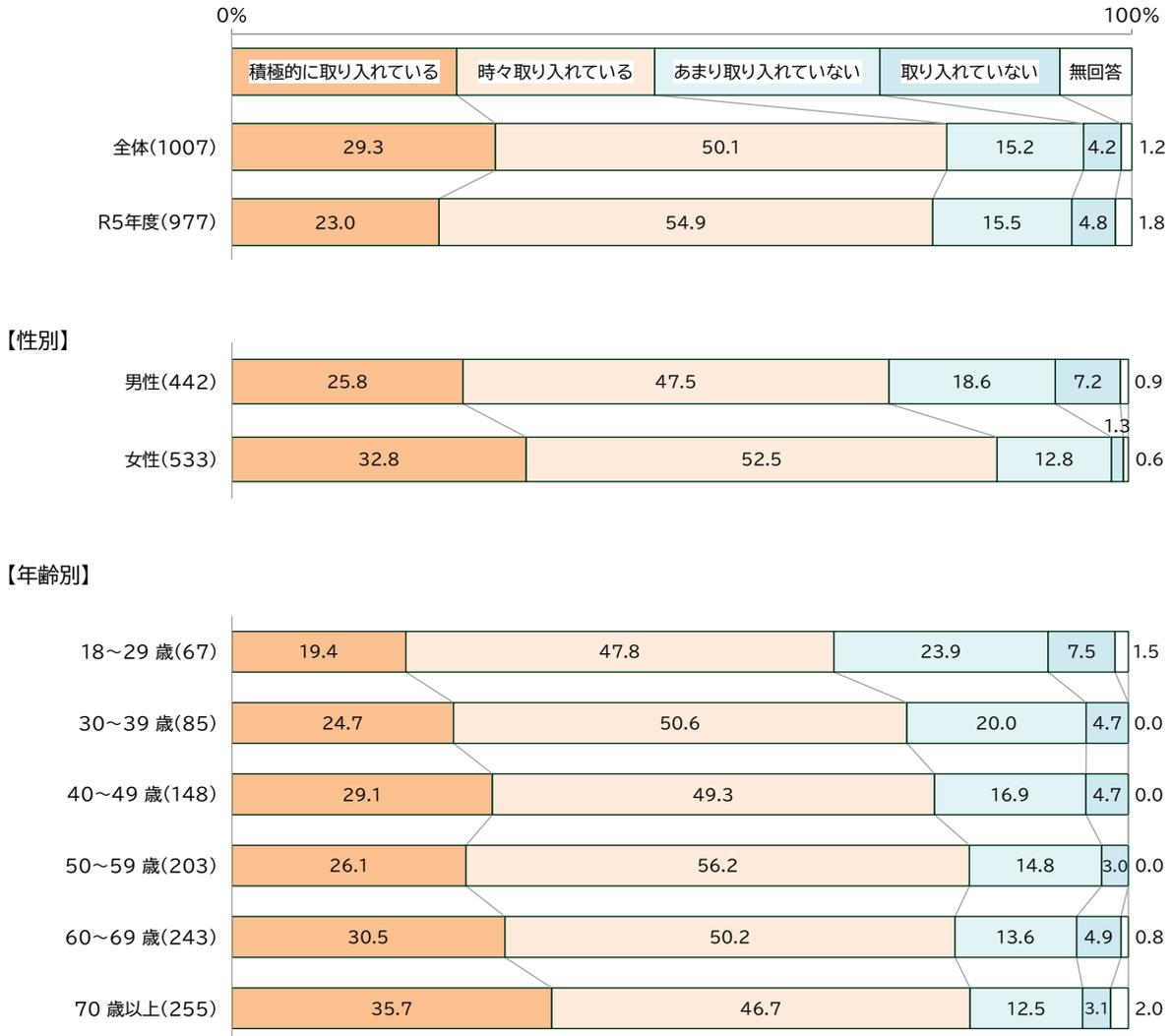


問3 あなたは、ふだんの食生活において、地元の食材、食品をどの程度取り入れていますか（1つ）

「取り入れている」が約8割

「取り入れている」（「積極的に取り入れている」（29.3%）及び「時々取り入れている」（50.1%）の合計）が79.4%となっている。「積極的に取り入れている」は、R5年度の調査（23.0%）から6.3ポイント上昇している。

性別では、「取り入れている」は、女性（85.3%）が男性（73.3%）より12.0ポイント高い。年齢別に見ると、「積極的に取り入れている」は、70歳以上（35.7%）が最も高くなっている。



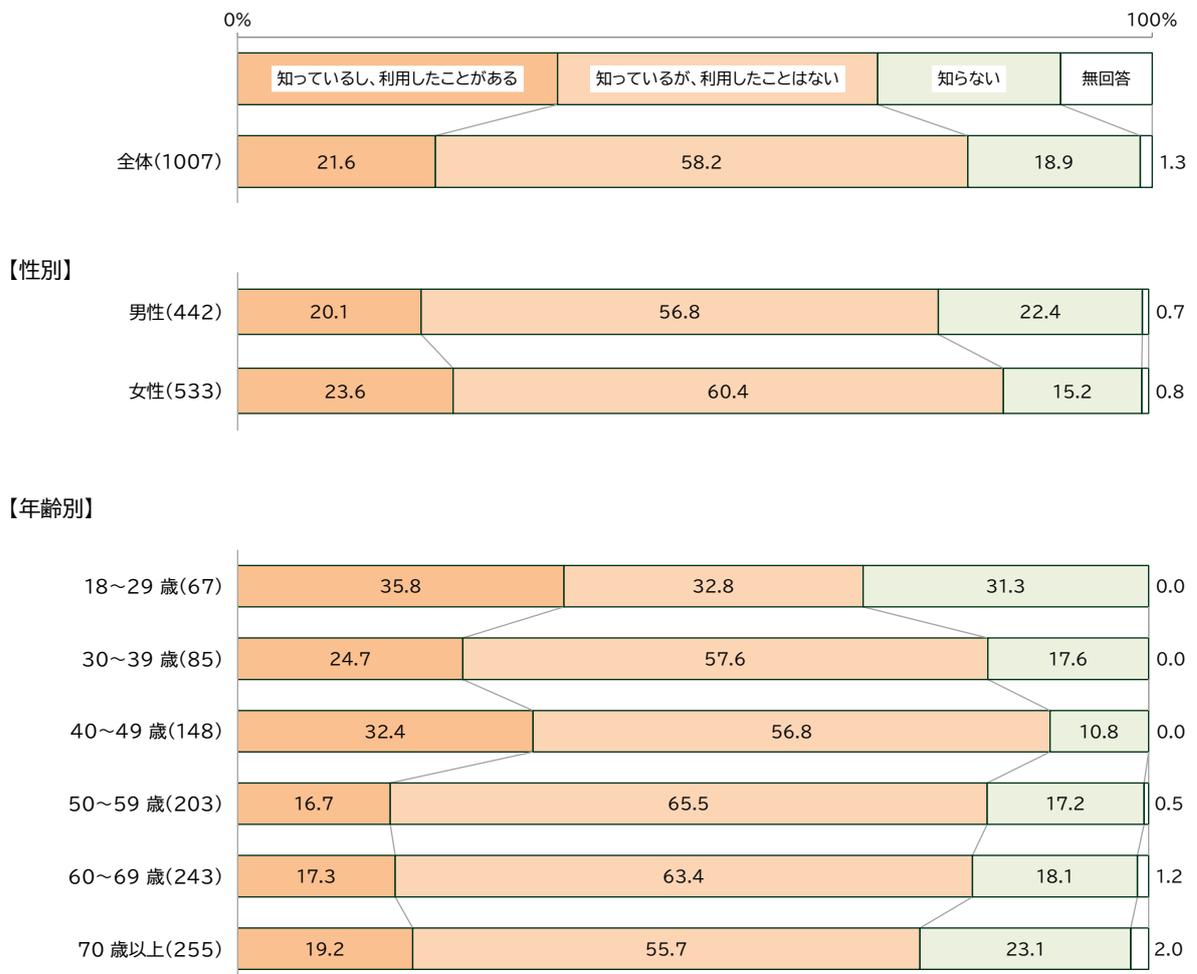
○ セーレンプラネットについて

問1 あなたは、セーレンプラネットを知っていますか、また、利用したことはありますか
(1つ)

「知っている」が約8割

「知っている」(「知っているし、利用したことがある」(21.6%) 及び「知っているが、利用したことはない」(58.2%) の合計) が 79.8%、「知らない」は 18.9%となっている。

性別では、「知っている」は、女性(84.0%)が男性(76.9%)より7.1ポイント高い。年齢別に見ると、「知っているし、利用したことがある」は、18~29歳(35.8%)、40~49歳(32.4%)が高くなっている。

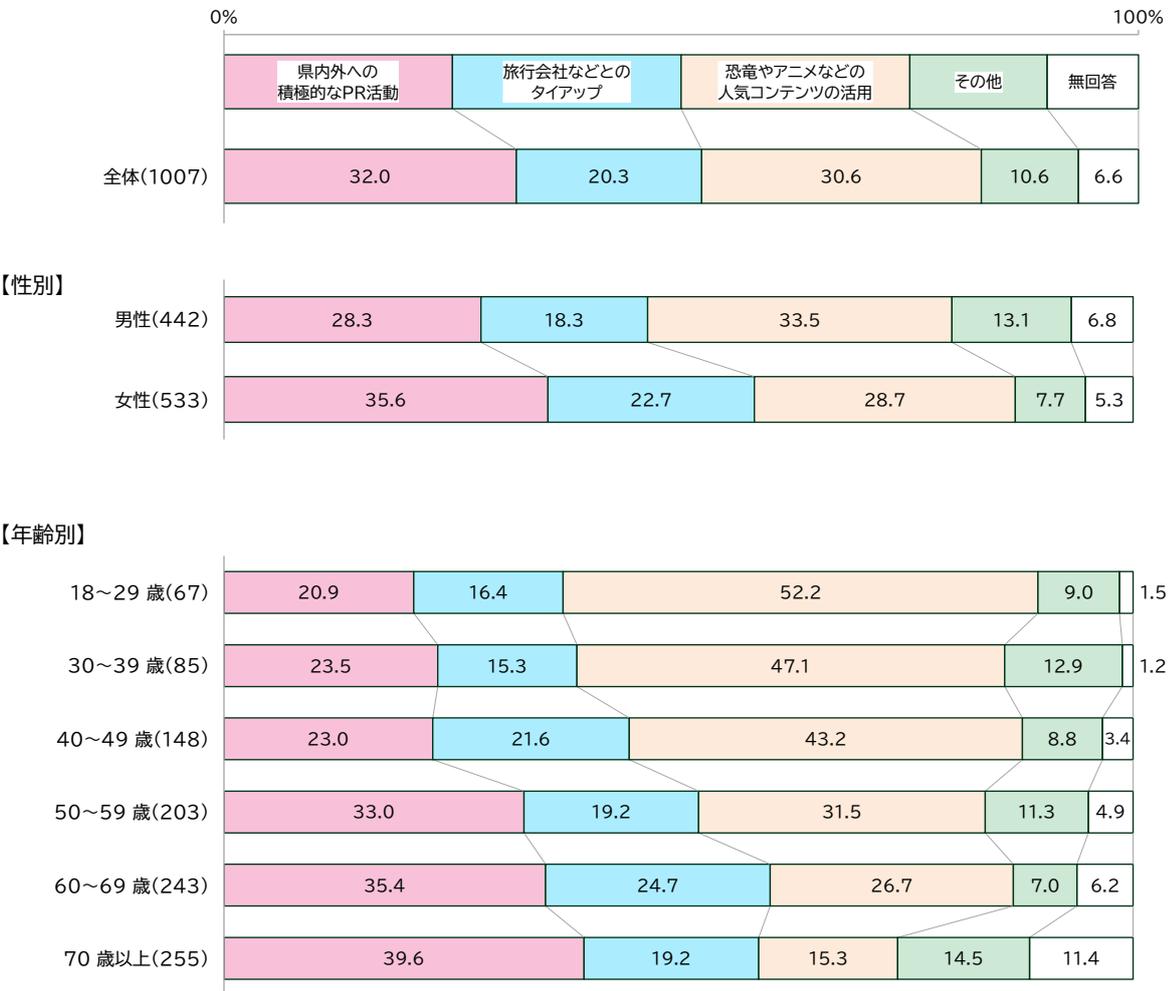


問2 あなたは、新幹線開業効果を最大化してセーレンプラネットの利用者を増やすためには、次のうちどれが有効だと思いますか（1つ）

「県内外への積極的なPR活動」が約3割

「県内外への積極的なPR活動」（32.0%）が最も高く、次いで「恐竜やアニメなどの人気コンテンツの活用」（30.6%）が高くなっている。

性別では、「県内外への積極的なPR活動」は、女性（35.6%）が男性（28.3%）より7.3ポイント高い。年齢別に見ると、「県内外への積極的なPR活動」は、70歳以上（39.6%）が最も高く、「恐竜やアニメなどの人気コンテンツの活用」は、若い世代ほどその割合が高くなる傾向がみられる。

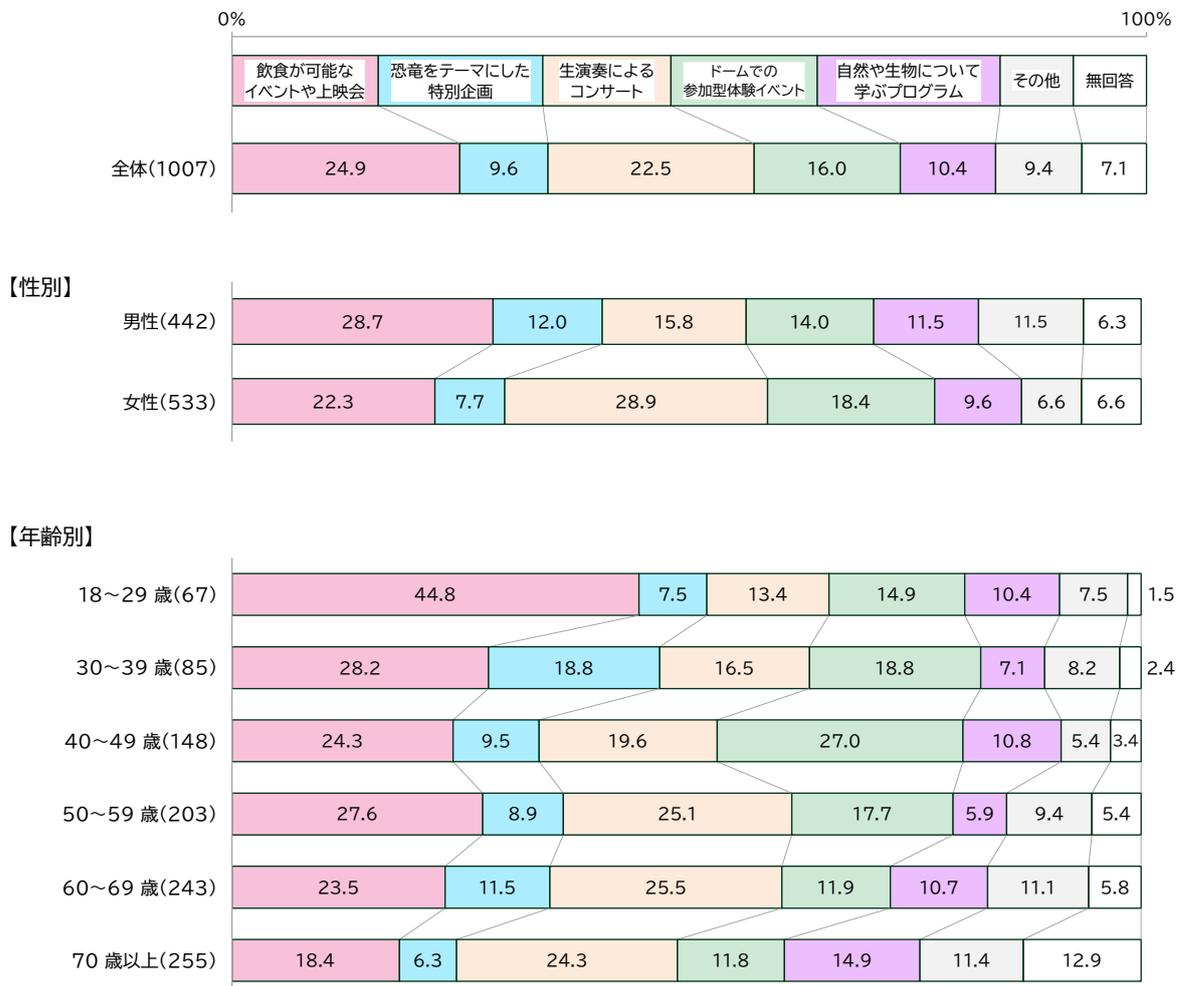


問3 あなたは、セーレンプラネットで次の体験ができるとした場合、最も興味があるものはどれですか（1つ）

「飲食が可能なイベントや上映会」が2割以上

「飲食が可能なイベントや上映会」（24.9%）が最も高く、次いで「生演奏によるコンサート」（22.5%）が高くなっている。

性別では、「飲食が可能なイベントや上映会」は、男性（28.7%）が女性（22.3%）より6.4ポイント高く、「生演奏によるコンサート」は、女性（28.9%）が男性（15.8%）より13.1ポイント高い。年齢別に見ると、「飲食が可能なイベントや上映会」は、18～29歳（44.8%）が最も高くなっている。



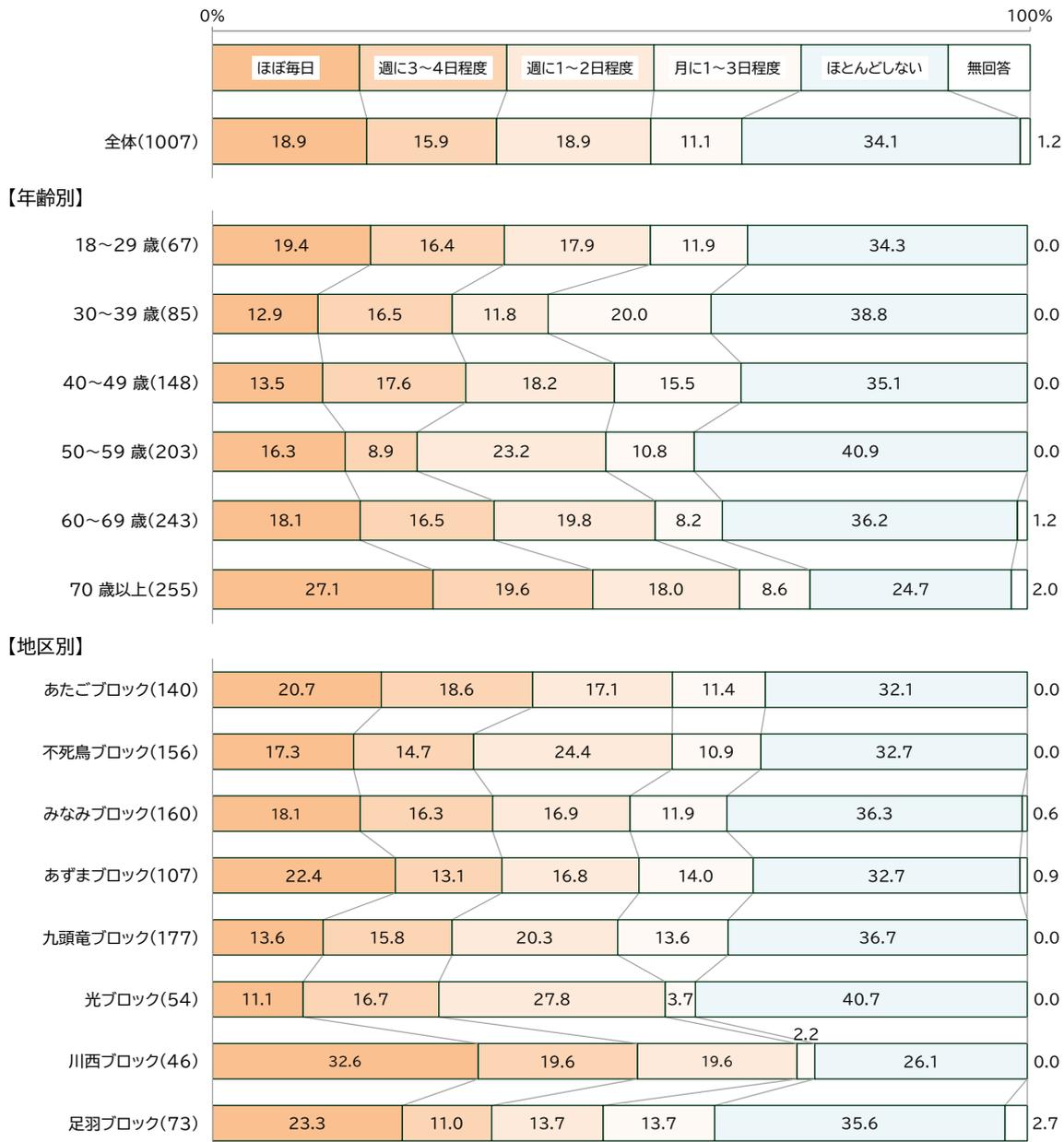
○ スポーツの推進及びアリーナ構想について

問1 あなたは、日常生活で体を動かすこと（散歩や自転車通勤・通学、登山、ジム、室内エクササイズ等を含む）をしていますか（1つ）

「週に1日以上」が5割以上

「週に1日以上」（「ほぼ毎日」（18.9%）、「週に3～4日程度」（15.9%）及び「週に1～2日程度」（18.9%）の合計）が53.7%、「ほとんどない」が34.1%となっている。

年齢別に見ると、「週に1日以上」は、70歳以上（64.7%）が最も高く、30～39歳（41.2%）が最も低い。地区別では、「週に1日以上」は、川西ブロック（71.8%）が最も高くなっている。

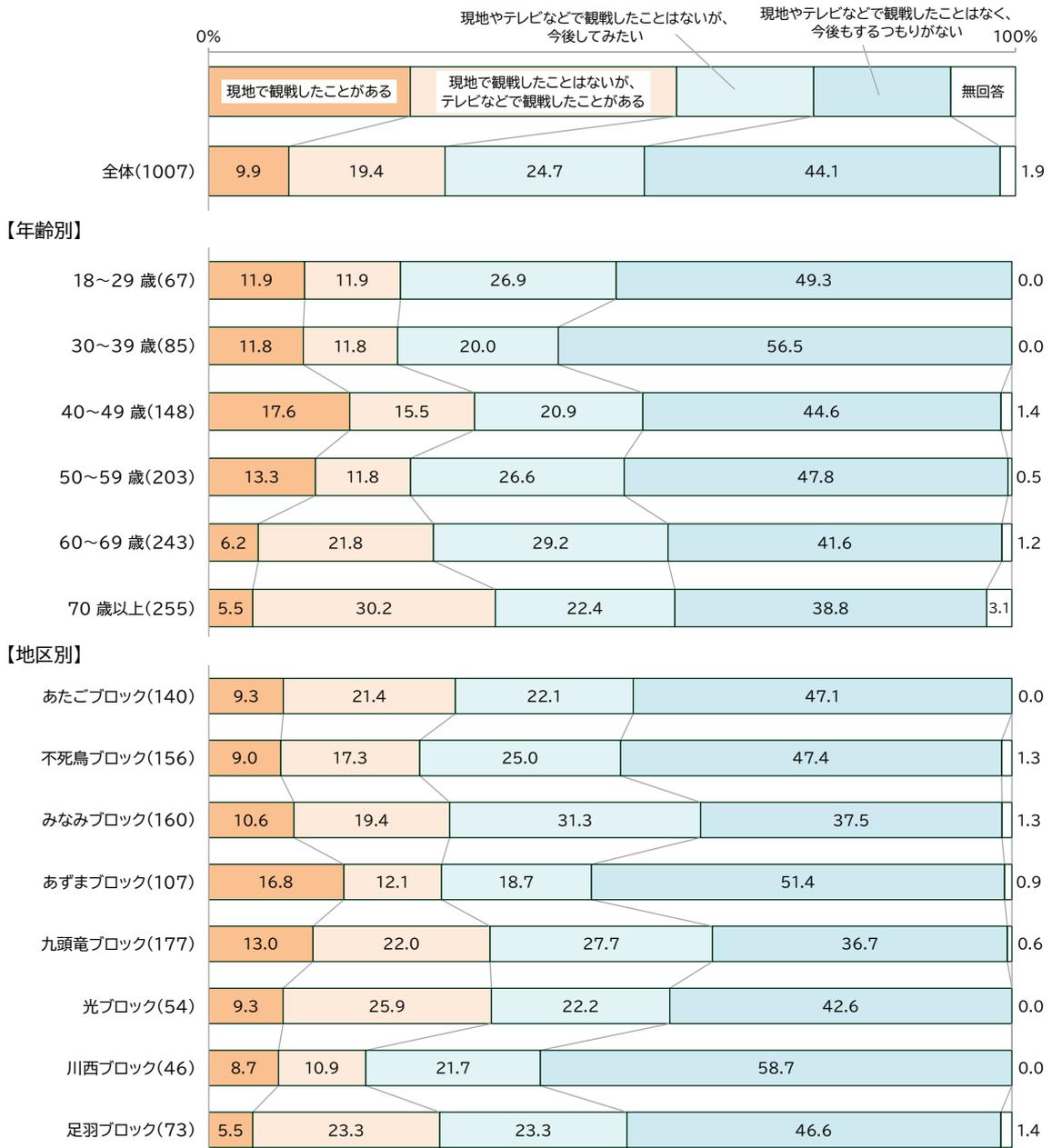


問2 あなたは、福井市にホームタウンを置く福井ユナイテッド FC や福井ブローウィングズの試合を観戦したことがありますか（1つ）

「観戦したことがある」が約3割

「観戦したことがある」（「現地で観戦したことがある」（9.9%）及び「現地で観戦したことはないが、テレビなどで観戦したことがある」（19.4%）の合計）は29.3%、「観戦したことはない」（「現地やテレビなどで観戦したことはないが、今後してみたい」（24.7%）及び「現地やテレビなどで観戦したことはなく、今後もするつもりがない」（44.1%）の合計）は68.8%となっている。

年齢別に見ると、「現地で観戦したことがある」は、40～49歳（17.6%）が最も高い。地区別では、「現地で観戦したことがある」は、あずまブロック（16.8%）が最も高くなっている。

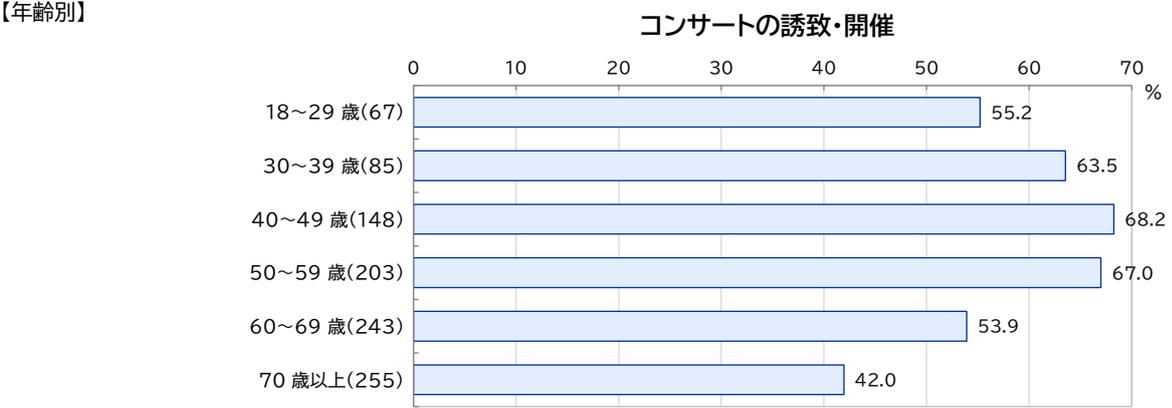
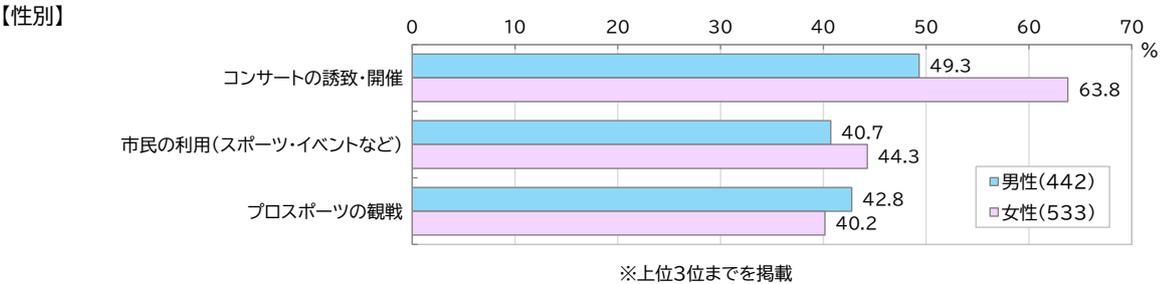
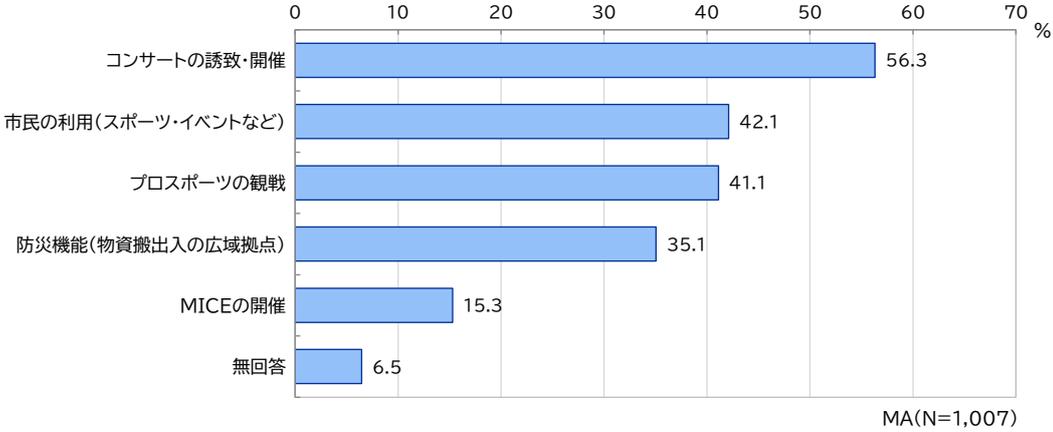


問3 あなたが、東公園に建設計画がある集客施設（アリーナ）の機能について期待していることは次のうちどちらですか（すべて）

「コンサートの誘致・開催」が5割以上

「コンサートの誘致・開催」（56.3%）が最も高く、次いで「市民の利用（スポーツ・イベントなど）」（42.1%）、「プロスポーツの観戦」（41.1%）が高くなっている。

性別では、「コンサートの誘致・開催」は、女性（63.8%）が男性（49.3%）より14.5ポイント高い。年齢別に見ると、「コンサートの誘致・開催」は、40～49歳（68.2%）、50～59歳（67.0%）が高くなっている。



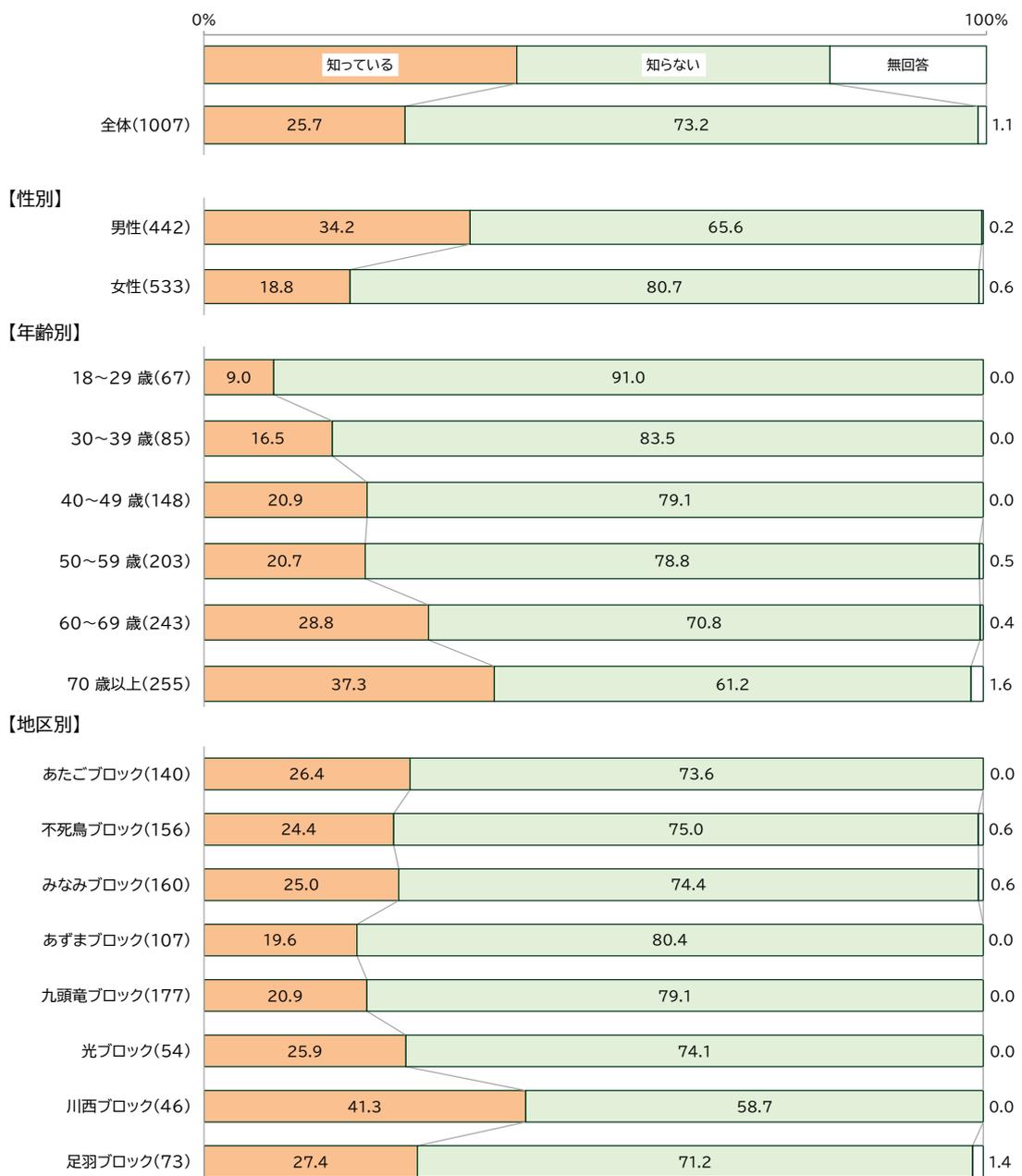
○ 残骨灰の取り扱いについて

問1 あなたは、残骨灰の中に金・銀・パラジウムなどの有価物が含まれている場合があることを知っていますか（1つ）

「知っている」が2割以上

「知っている」が25.7%、「知らない」は73.2%となっている。

性別では、「知っている」は、男性（34.2%）が女性（18.8%）より15.4ポイント高い。年齢別に見ると、「知っている」は、70歳以上（37.3%）が最も高くなっている。地区別では、「知っている」は、川西ブロック（41.3%）が最も高い。

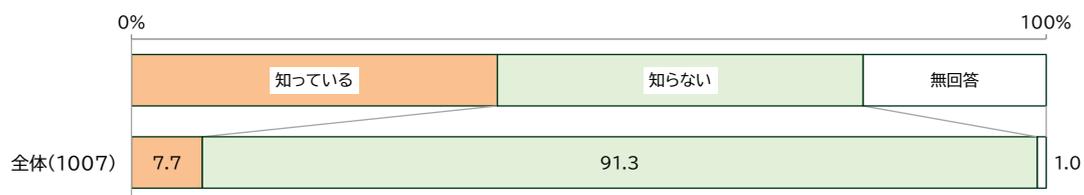


問2 あなたは、残骨灰の中から取り出した有価物を売却し、火葬場の運営に役立っている自治体があることを知っていますか（1つ）

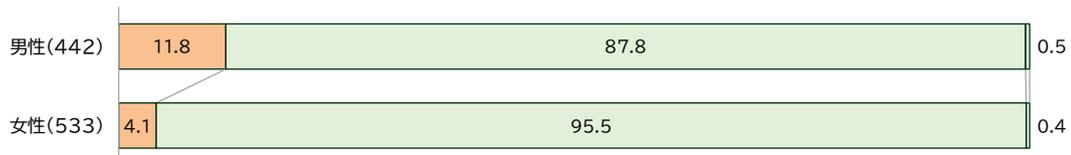
「知っている」が約1割

「知っている」が7.7%、「知らない」は91.3%となっている。

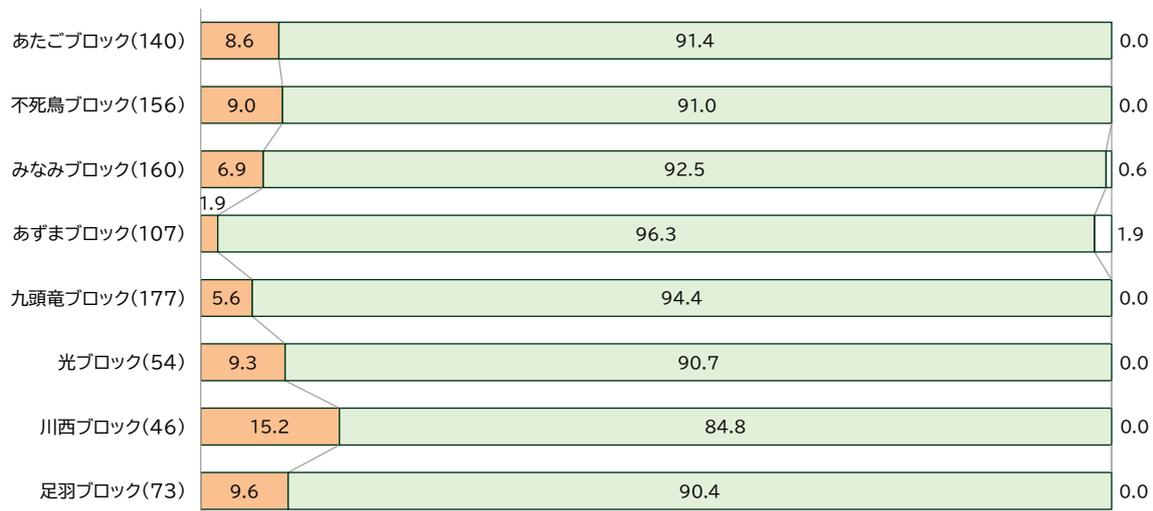
性別では、「知っている」は、男性（11.8%）が女性（4.1%）より7.7ポイント高い。地区別では、「知っている」は、川西ブロック（15.2%）が最も高くなっている。



【性別】



【地区別】

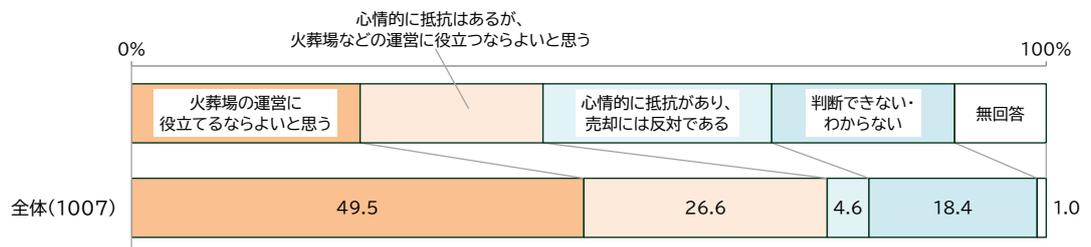


問3 あなたは、福井市が残骨灰の中から取り出した有価物を売却し、火葬場（聖苑）の運営に役立てることについてどう思われますか（1つ）

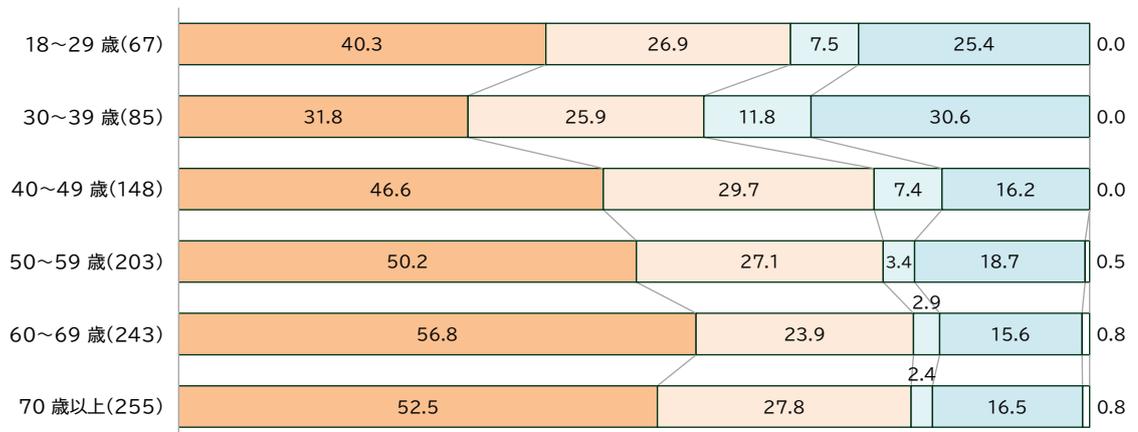
「よいと思う」が7割以上

「よいと思う」（「火葬場の運営に役立てるならよいと思う」（49.5%）及び「心情的に抵抗はあるが、火葬場などの運営に役立つならよいと思う」（26.6%）の合計）は76.1%となっている。

年齢別に見ると、「よいと思う」は、30～39歳（57.7%）が最も低い。



【年齢別】



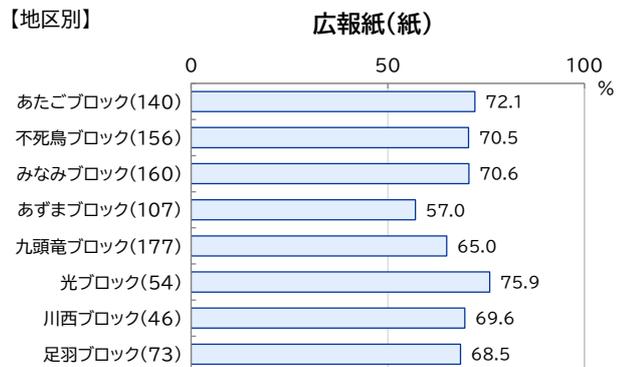
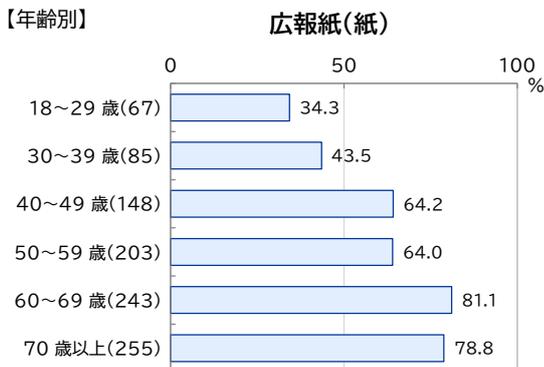
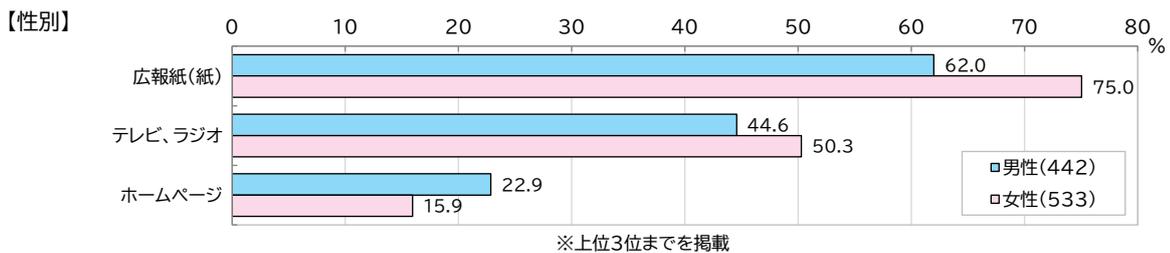
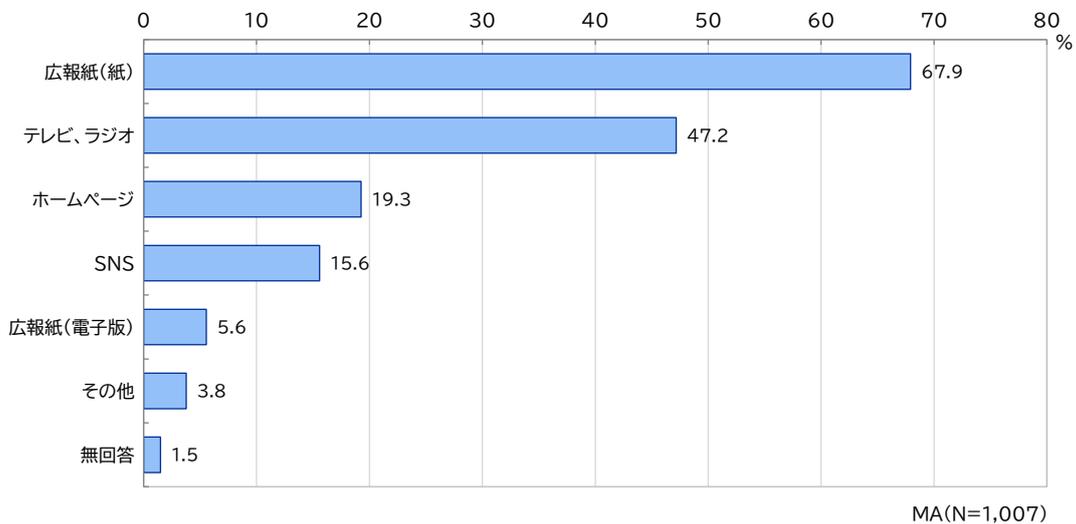
○ 広報について

問1 あなたは、福井市の情報を主にどこから得ていますか（すべて）

「広報紙（紙）」が約7割

「広報紙（紙）」（67.9%）が最も高く、次いで「テレビ、ラジオ」（47.2%）が高くなっている。

性別では、「広報紙（紙）」は、女性（75.0%）が男性（62.0%）より13.0ポイント高く、「ホームページ」は男性（22.9%）が女性（15.9%）より7.0ポイント高い。年齢別に見ると、「広報紙（紙）」は、60～69歳（81.1%）、70歳以上（78.8%）が高くなっている。

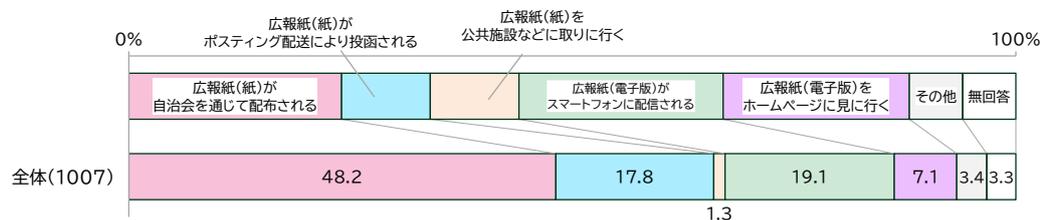


問2 あなたは、「広報ふくい」を手に入れる方法についてどれが良いと思いますか（1つ）

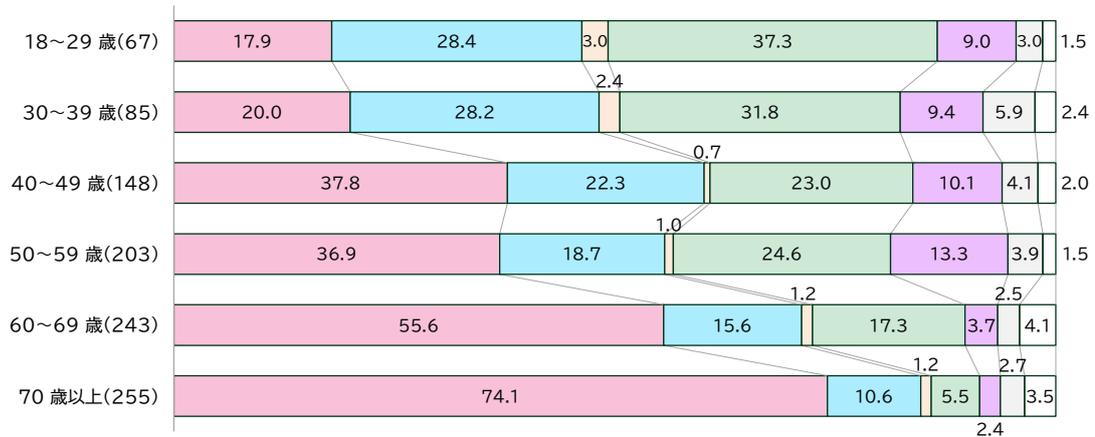
「広報紙（紙）が自治会を通じて配布される」が約5割

「広報紙（紙）が自治会を通じて配布される」（48.2%）が最も高く、次いで「広報紙（電子版）がスマートフォンに配信される」（19.1%）が高くなっている。

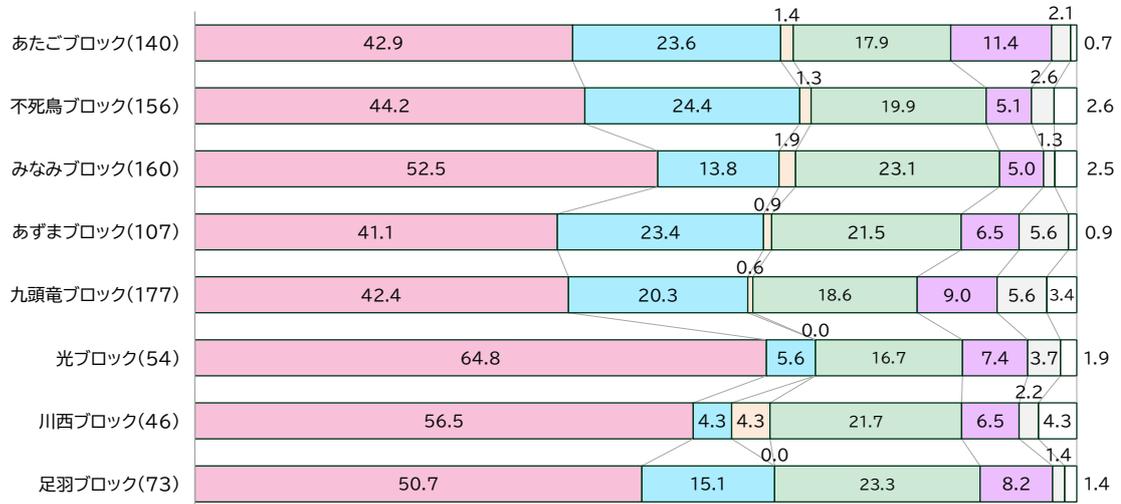
年齢別に見ると、「広報紙（紙）が自治会を通じて配布される」は、70歳以上（74.1%）、60～69歳（55.6%）が高く、「広報紙（電子版）がスマートフォンに配信される」は、18～29歳（37.3%）、30～39歳（31.8%）が高い。地区別では、「広報紙（紙）が自治会を通じて配布される」は、光ブロック（64.8%）が最も高くなっている。



【年齢別】



【地区別】

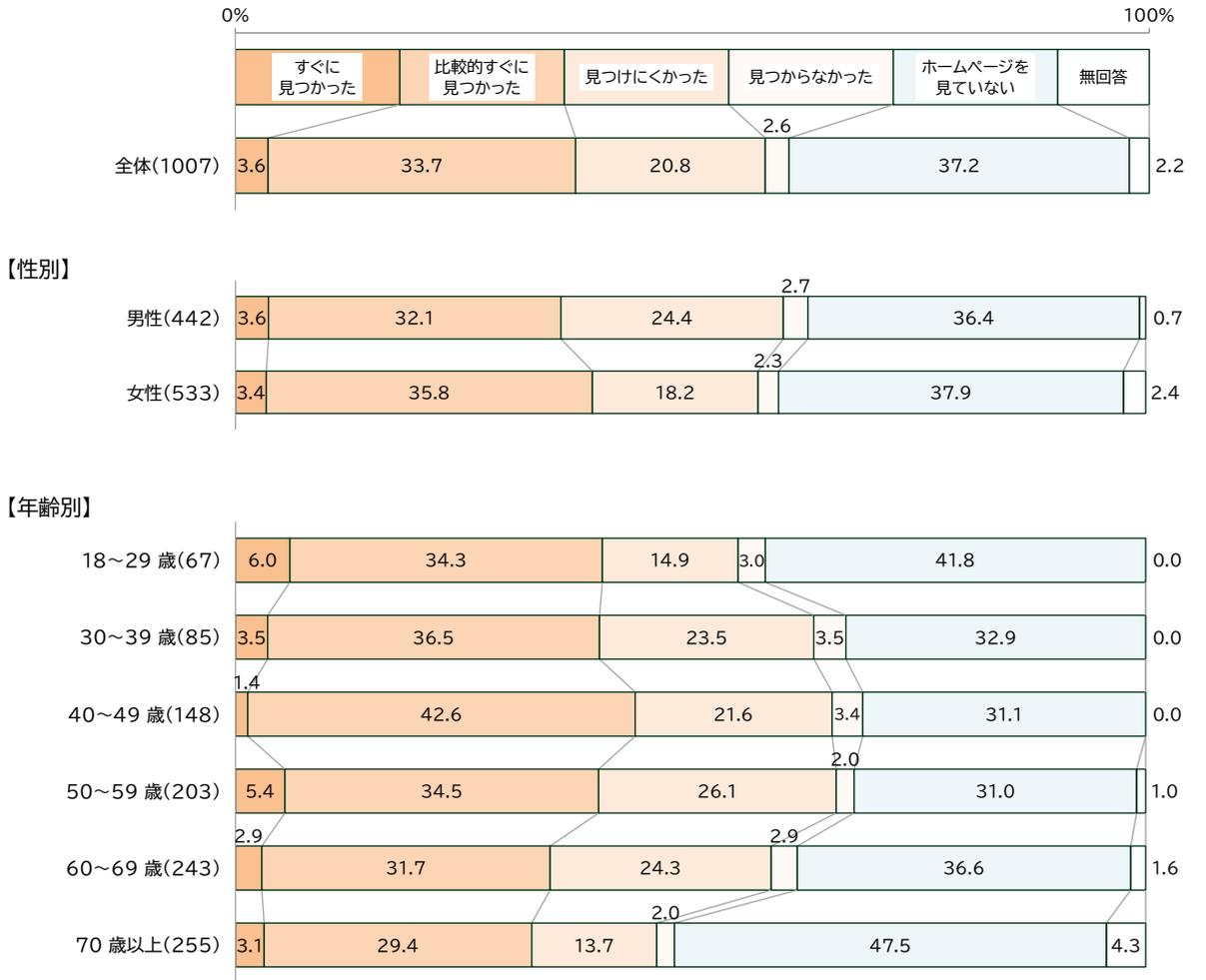


問3 あなたは、福井市のホームページで知りたい情報を見つけることができましたか
(1つ)

「見つけた」が約4割

「見つけた」(「すぐに見つけた」(3.6%) 及び「比較的すぐに見つけた」(33.7%) の合計) が37.3%、「見つけにくかった」は20.8%となっている。

性別では、「見つけにくかった」は、男性(24.4%)が女性(18.2%)より6.2ポイント高い。年齢別に見ると、「見つけにくかった」は、50~59歳(26.1%)が最も高くなっている。



IV 自由意見

自由意見は次のとおりである。

本報告書では、市民意識調査に寄せられた意見・提案を第八次福井市総合計画に掲げられている 14 の政策ごとに分類し、それぞれ主な意見・提案内容を全文もしくは一部抜粋して原文のまま掲載している。

※自由意見の取扱い

市民意識調査は無記名で、回答者を特定し個別に回答することができないため、寄せられた自由意見の原文については、今後の行政の取組の参考とするため全庁で共有する。

1. 公共交通に関する政策

10年程、名古屋に居ましたが、福井はとても住みやすい所なので、住み続けたい。北陸新幹線は、大阪・名古屋方面行くのにとても困る中途半端に敦賀までになっている。市内の交通は車と自転車です。バス・電車は使っていません。(60代 女性)

私の住んでいる所は No.2(九頭龍ブロック)で、ほんとうに交通の便が悪く、新幹線効果も何も感じられない所です。ここで生まれて住み続けて60数年ですが福井市の西部地区は見放された地区だと感じています。(60代 男性)

大阪まで行きづらい。関東より関西の方がよく行くので…在来線復活しないの??(30代 女性)

もっとバスの便を良くして下さい。中心部は、スマイルバスが通っていて便利ですが、郊外に住む私共は高齢になり免許返上したくても車なしでは生活できません。税金を私たちの足(バス)に使って下さい。交通の便が良くなれば、高齢者も出掛けたいので経済も活性化します。思い切った対策をお願いします。(70歳以上 男性)

バスの運転手不足で大変なのもわかっていますが、せっかく便利に利用していたすまいるバスもどんどん利便性が悪くなり残念です。観光客の方にも福井のいろんな場所へまわっていただけるようになるといいなあと願ってます。(50代 女性)

2. 中心市街地に関する政策

新幹線をきっかけとして駅周辺の再開発にやっと取り組んでくれていることは喜んでいる。市民・県民が楽しめる街を作ってほしい。そうすると子供にばかり焦点を当てるが的外れ。観光客誘致をやたらというが、大切なのはそこではない。(50代 女性)

大野市のような完全屋内のこどもがのびのびあそべる施設が福井駅近く(徒歩)にあると大変うれしいです。福井駅周辺、歩道の小さな段差がひっかかり(ベビーカー)、とても気になります。(30代 女性)

駅周辺に、10～20代の若者向けの商業施設を整備してほしい。アニメや K-POP グッズなどのポップアップストアを開催したり、手頃なスイーツを提供するカフェなどを設置することで、福井駅周辺の活性化につながると思う。(29歳以下 女性)

3. 生活インフラに関する政策

家の近くのカーブミラーにヒビが入っていて見にくかったり、歩道がガタガタでベビーカーを押していると赤ちゃんが振動でつらそうで、散歩もしにくいです。福井市は広いのでなかなか工事等が回らないと思いますが、少しずつでも直して頂けると助かります。よろしくお願いします。(40代 女性)

街路樹がこの時期はよく伸び、葉もしげってきてます。きれいですが、逆に車を運転している時に交差点等(福井は信号が少ない)で走ってくる車が街路樹の影になる為、とても見にくいです。ひやっとなることが多いです。早くカットして下さい。(60代 女性)

気候が変わってゲリラ豪雨や大雨による冠水が増えたように思います。排水の悪い所の下水工事が必要な所を調査して、工事を進めてほしいです。(50代 男性)

4. 地域活性化に関する政策

現役世代を住みやすくすべき。地域活動に対してハピコインを付与すればインセンティブになるし県内企業も潤う。健康の森など既存の素敵な施設をもっと積極活用すべき。(30代 男性)

以前は「雪どけの福井を美しくする運動」があり一斉に美化に努めたことがあります。このように、自治会などを通じて一斉に市民が取り組めるところは市民がやり、行政でしかできないところに力を入れてほしい。(例)町内の路地の雪かきなどを市民がやり、たまった雪捨てを行政でやる。何でも行政に任せたり、頼ったりしすぎていると思います。自治会等でできるところは自治会でやり、その支援、補佐を行政にお願いしたい。(60代 女性)

5. 共生、協働に関する政策

災害、地震等が起こった時こそ、地域性や県民性が問われると思います。日頃から草むしり(町内)に参加する事が大切だと考えます。常に人を思いやる。自分さえ良ければという人間に子供達が育たない様にと 생각합니다。大人が見本になるように過ごしたいと思います。(50代 女性)

6. 福祉に関する政策

児童館利用について、非常に条件が厳しく、家に高齢者(定年退職者、65才以上か)が無職でいるだけで駄目となっています。福井は幸福度日本一などといわれていますが、どうなのでしょう。どうしてもその様には理解できません。高齢者の自由度というものが制限されており、その犠牲の上に子育ての環境が良い等と判断されているのでは。特に女性の同年代の人々にきくと「旅行もできない」等の意見も聞きます。(60代 男性)

不妊治療の助成金等が充実していてありがたいです。今後、子育て世代への支援等についても施策内容が周知されるようお願いしたいです。(30代 女性)

私自身独身で、独居生活をしている。孤独死の心配とともに死後事務についても心配である。民間での死後事務契約はどうしても不正や使い込みなどが心配である。自治体が外部団体を設立して死後事務委託契約の締結、死後事務を受任・完行する。高齢化社会にとって必要なことだと思います。(60代 男性)

7. 環境に関する政策

ごみ収集を自治会に丸投げせず、各戸収集すべき。(60代 男性)

市のごみ回収と自治会のゴミステーションの利用について明確なルールを作って欲しい。(40代 女性)

産廃や家電などの不法投棄を減らすように対策をしてほしい。(40代 女性)

8. 防災、安全安心に関する政策

コロナが流行していた時は、夜間の車が少ないせいか外灯がうすぐらかった。最近は、夜の交通も多くなり、夜に仕事から帰宅する際うす暗く歩行者がいても分かりづらく、とてもこわい。外灯を増やすか、消しているのなら点灯してほしい。(50代 女性)

福井市に限らず福井県民全体ではあるが、交通ルールの順守の意識が他県よりも低く感じられます。交通事故は通常の生活の中で、死亡・怪我を身近に感じる事なので、取り締まりを強化して欲しい。(50代 男性)

9. 農林水産業に関する政策

米農家、農業の今後の取り組み方・・・

福井市として、今後のあとつぎ問題をどうお考えか広報誌で広く対策を示してほしいです。

私は先祖様より受けつがれてきた、農地を今後どのようにしたらよいのか悩んでおります。現在は組合法人で組合の一員で守っておりますが、今後のことが心配です。(70歳以上 男性)

差別化した商品をどんどん県外に PR して欲しい。素敵なものがいっぱいあると思います。(50代 女性)

10. 商工業に関する政策

大型ショッピングモール(イオンなど)、コストコ、アウトレットなどを是非作ってほしいです。休日福井で楽しむ場所が少なすぎます。若者離れにならないためにも必要だと思います。(30代 女性)

低賃金物価高の改善に努めてください。未来のある若者にもっと良い状態で引き継ぎしましょう。(30代 男性)

企業誘致を頑張してほしい。優秀な若者が都市部に流れないために(50代 女性)

11. 観光に関する政策

福井城を開放して観光や憩いの場にして街中に歩いて観光できるウォーキングも兼ねてスタンプラリーにしたり福井城は歴史や緑あふれる座るところもあって憩いの場になると良いと思う。駅からすぐ歴史観光に触れるところは少ないので福井らしさを出して欲しい。

情報収集がしやすいようにと情報発信を誰もがわかるようにしないと今回の回答もほとんどわからない何やってるのか。城下町を着物を着て歩くエリアや恐竜の原始人なりきりなど楽しく??(60代 女性)

福いいねはとても良いと思います。私も好きです。(40代 男性)

県外に行く機会が多いのですが、せっかく新しい取り組みをするのであれば、県外の良い(成功している)ところを参考にしてもよいかなと思います。

観光地は魅力的だが一つ一つが遠くアクセスが不便なのが難点(30代 男性)

福井市はアピールの仕方が下手だと思う。市長や市役所の職員がもっと SNS を利用してバズル位のアピールをしてほしい！アピールポイントはたくさんあるはずですよ。もっともっとがんばってほしい。(50代 女性)

12. 文化、歴史、自然に関する政策

アリーナよりも文化会館に代わる音楽施設を造ってほしい。フェニックスプラザだけでは足りない。高すぎる。楽器の練習ができない。(40代 男性)

東公園に福井市文化会館が建設される事を望んでいました。以前のように、お芝居、歌舞伎等が全然、福井市では開催されていない様に思われます。小松市のように駅近の劇場が欲しかったです！！残念でなりません。(70歳以上 女性)

13. 学校教育に関する政策

中学生と小学生の子どもがいます。学校の先生方は子どもたちのために一生懸命に取り組んでくれていると感じていますが、やはり教職員の数が足りてないと思います。育休や病休の教職員の代替が市の教育委員会を通じてなかなか配置されず、学校側で退職した先生に直接声掛けをして代替者を探していると聞きました。このような教職員の負担が教育の質の低下につながるの心配です。教職員の方が安心して子どもの教育に専念できるよう、教育委員会の支援を期待します。(40代 男性)

給食費の再検討をお願いしたい。物価高で変わらず行ってるのは、保護者としてはありがたいところもあるだろう。給食の写真を見ると、子どもに必要な栄養が提供できているかは疑問である。提示している金額では、バランスの良い給食を提供するのは難しいのではないかと感じる。地場産物をもっと活用してほしいと感じる。どの要望にも、お金が関わってくると思う。子どもたちのことを考えた給食費の再検討をお願いしたい。(30代 女性)

14. 生涯学習、生涯スポーツに関する政策

図書館をよく利用させてもらっています。返却ポストがショッピングセンター内にあり利便性が高いと思います。でももう少し返却ポストの数が増えると助かります。あと、本を借りれる数が、今は10冊ですが、もう少し増えるといいなと思います。(30代 女性)

アリーナ建設反対です。結果ありきで話が進んでいる。福井市民は望んでいないのに、勝手に税金が使用されることも許せない。何億もの資産(税金)を投じるのはおかしい。子育てしやすい、高齢者が安心して医療を受けれるようにお金を使ってほしい。(30代 女性)

<東公園のアリーナ建設について>何度か説明会に出席している者です。

①騒音、震動、人の動線、渋滞、何ひとつ解決策が見出されていない。

②交通渋滞のシミュレーションも東公園でイベントが開催された想定とは思えないが、「渋滞なし」と判断されている。もともと地盤も強くない。

③福井ブローウインズの為にアリーナが必要なら(駅からのシャトルバスを運行するという事です)、郊外に建設すればいいのでは？

④住民説明会で同じ意見しか出ないから議事録を残していないとの事ですが、全く対策をねろうとせず返答がないから同じ意見が出るのです。住民を軽視していると思えません。(60代 女性)

現在、アリーナについて建設費の問題がありますが、アリーナは絶対作るべき。京セラや名古屋ドームへ ライブとかイベントで行ったことがある人ならわかると思いますが、各地からどれだけの人が集まると思いますか？ドームまでの道は たくさんの人の列で、周辺のお店は賑わっています。福井の新しい顔として、恐竜だけに頼らないアリーナの完成を楽しみにしています。市民、県民の募金活動も有りだと思っています。(60代 女性)

15. その他

福井市の HP は本当に見にくいです。もうすこし分かりやすい UI を取り入れて下さい。(29歳以下 女性)

調査の質問が多すぎて疲れしました。質問の内容が、回答者目線でないものがあります(50代 女性)

生まれてからずっと福井市に住んでいます。旅行で県外から帰ってくるたびに福井が好きになります。普段の生活に直接関わることにしか興味がなく、何かきっかけがあるたびに新しいことを知るとい生活を送っています。最近では、子どもが保育園に通うために市役所へ行き、仕事も変わるのをきっかけに市役所へ行き、、、と、直接”市”と関わる機会がありました。市役所の方は皆様とても親身に話を聞いてくださりとても嬉しかったです。(29歳以下 女性)

V 調査票

令和7年度福井市民意識調査 調査票

調査にあたってのお願い

- ◆ この調査は、ご本人様がご回答ください。(代筆でもかまいません)
- ◆ あてはまる番号に○をつけてください。
- ◆ (すべて)のときは、あてはまる番号すべてに○をつけてください。
- ◆ 回答が難しい場合は、次の質問へお進みください。
- ◆ インターネット回答が便利です。インターネットで回答する場合はこちら⇒
([https:// shinsei.e-fukui.lg.jp/80vSedtf](https://shinsei.e-fukui.lg.jp/80vSedtf)) ※詳細は別添チラシをご覧ください。
- ◆ この調査は、6月23日(月)までにご回答ください。
- ◆ 郵送でも回答できます。その場合は、調査票に直接記入し、同封の返信用封筒にてご返送ください。
切手は不要です。
- ◆ 調査結果は、9月末に福井市ホームページ等で公表する予定です。



本調査は、市の施策や課題などについてのご意見をお聞きし、今後の取組の参考とするため行う、重要な調査です。ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。



<お問合せ>
福井市 市民生活部 市民サービス推進課
TEL 0776-20-5303
FAX 0776-20-5753
E-mail shiservice@city.fukui.lg.jp

以下の設問について、あなたのお考えに最も近いものをお答えください。

○ 現在の暮らしや今後の居住意向について

問1 あなたは、現在の暮らしにどの程度満足していますか(1つ)

- | | | |
|-------------|----------|------------|
| 1.非常に満足している | 2.満足している | 3.やや満足している |
| 4.やや不満である | 5.不満である | 6.大変不満である |

問2 あなたは、福井市に愛着や誇りを感じますか(1つ)

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1.愛着や誇りを感じている | 2.やや愛着や誇りを感じている |
| 3.どちらともいえない | 4.あまり愛着や誇りを感じていない |
| 5.愛着や誇りを感じていない | 6.わからない |

問3 あなたは、福井市にこれからも住み続けたいと思いますか(1つ)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1.住み続けたい | 2.事情が許せば住み続けたい |
| 3.市外(大都市圏)に住みたい | 4.市外(大都市圏以外)に住みたい |

○ 第八次福井市総合計画に基づく福井市の取組について

福井市の取組に対する満足度をお聞きします。あなたのお考えに最も近い番号に○を付けてください。(1つ)

各種政策	政策ごとの施策 【主な取組内容】		満足度					
			1 満足	2 ほぼ満足	3 ふつう	4 やや不満	5 不満	6 わからない
公共交通 	1 北陸新幹線の早期全線開業 【北陸新幹線建設促進、大阪までの早期全線整備に向けた要請活動】		1	2	3	4	5	6
	2 公共交通の利用促進 【鉄道や地方バスの運行支援、公共交通の利用啓発、シェアサイクル「ふくチャリ」の運用】		1	2	3	4	5	6
	3 ICTを活用した公共交通の利便性向上 【ふくアプリを活用した MaaS※システムの導入やキャッシュレス決済の導入など】 ※ Mobility as a Service の略。目的地までの移動について、複数の交通機関の中から、各個人に最適な経路や移動手段を組み合わせて、一括に提供するサービスのこと。		1	2	3	4	5	6
	4 地域拠点等の機能充実 【越廼・美山地区での買い物・移動・交流を連携した社会実験、地域コミュニティバス運行支援】		1	2	3	4	5	6
中心市街地 	5 県都にふさわしい魅力あるまちづくり 【市街地再開発事業の支援、まちなかのリノベーション支援、福井城址の周辺整備】		1	2	3	4	5	6
	6 にぎわい創出のための仕掛けづくり 【ハピリンを拠点とした賑わい創出、まちなかの商店街との連携イベントの実施、中央公園を活用した民間イベントの支援、高架下トイレ改修】		1	2	3	4	5	6
	7 うるおいと個性あるまちづくり 【アクティビティを楽しむ拠点施設(YORIVER※)整備支援、福井らしい景観の保全】 ※「寄り場(合流地点)」をイメージして名付けられた、足羽川周辺の遊びやくつろぎを満喫できる施設		1	2	3	4	5	6
生活インフラ 	8 強靱な社会基盤の構築 【道路照明 LED 化、道路消雪設備の整備、歩道バリアフリー化、道路・河川・橋りょう改修】		1	2	3	4	5	6
	9 安全で快適な生活環境の保全 【空き家除去支援、公園整備、市民グループへの公園や河川の美化活動への支援】		1	2	3	4	5	6
	10 安全安心な上下水道サービスの提供 【水道水の安定供給、上水道の基幹管路の耐震化、公共下水道施設の整備】		1	2	3	4	5	6
地域活性化 	11 福井とつながる人口の創出 【多様な形でつながりをもつ人口の創出・拡大、都市と本市の二地域間での活動・居住の促進】		1	2	3	4	5	6
	12 人生の節目に応じた人材還流の促進 【UI ターン就職の促進、移住相談体制の充実】		1	2	3	4	5	6
	13 安心して住み続けられる住環境づくり 【新婚・子育て世帯や UI ターン世帯等へのリフォーム支援、空き家活用】		1	2	3	4	5	6
	14 地域活性化や地域コミュニティの維持 【自治会活動の支援(防犯灯の補助等)、地区ビジョンの実現に繋がるまちづくり活動の支援、集落機能の維持活性化(中山間地域等への支援員の配置)】		1	2	3	4	5	6
共生協働 	15 誰もが活躍できる社会の実現 【人権尊重意識の啓発、人権教育の充実】		1	2	3	4	5	6
	16 女性が輝きいきいきと暮らせる社会の実現 【女性活躍の促進や男性の家事・育児への参画啓発(講座開催等)】		1	2	3	4	5	6
	17 多文化共生のまちづくりと国際交流の推進 【多文化共生の理解啓発、行政通訳員の配置、海外姉妹友好都市(米フラトン市等)との交流】		1	2	3	4	5	6
	18 協働のまちづくりの推進 【ボランティア活動の支援、市民団体(NPO 等)の協働のまちづくり活動の支援】		1	2	3	4	5	6
福祉 	19 生涯にわたる健康づくりの支援 【健康教育や健康相談の実施、特定健診の実施】		1	2	3	4	5	6
	20 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり 【子ども医療費助成、公立子ども園や児童クラブの整備・運営、児童虐待の未然防止】		1	2	3	4	5	6
	21 高齢者が安心して暮らし続けることができる環境づくり 【地域包括支援センター(高齢者相談窓口)運営、いきいきよろず茶屋(高齢者の地域拠点)設置】		1	2	3	4	5	6
	22 障がいや難病等を抱える人が安心して生活できるよう支援 【障がい福祉サービスの実施、心のバリアフリー普及啓発】		1	2	3	4	5	6



各種政策	政策ごとの施策 【主な取組内容】		満足度					
			1 満足	2 ほぼ満足	3 ふつう	4 やや不満	5 不満	6 わからない
福祉	23	支援ニーズを包括的に受け止める体制づくり 【よりそい(福祉総合相談窓口)の設置、訪問相談支援の実施、生活保護制度の運営】	1	2	3	4	5	6
	24	公衆衛生の向上、健康管理強化の取組 【感染症(結核等)対策、食品衛生基準の監視指導、休日急患センターの運営】	1	2	3	4	5	6
環境	25	環境負荷低減の取組推進 【ごみ収集運搬、脱炭素に向けた取組、ごみ減量化に向けた啓発活動】	1	2	3	4	5	6
	26	公害や不法投棄のない快適な生活環境を守る 【大気汚染、水質汚濁等への環境監視や指導、事業者への不法投棄対策】	1	2	3	4	5	6
	27	自然や都市環境を守り育てる 【市民グループ等の緑化活動の支援、まちなか緑化活動の支援】	1	2	3	4	5	6
	28	共に環境を考え、共に行動できる人づくり・まちづくりの推進 【地域や学校などでの環境学習や啓発、企業交流会などによる環境活動の活発化】	1	2	3	4	5	6
防災 安全安心	29	地域防災力の向上 【災害時マンホールトイレ整備、防災備蓄(非常食等)の充実、自主防災組織の活動支援】	1	2	3	4	5	6
	30	火災等から人命財産を守る 【消防車両や救急車両の更新、救急救命士の養成、防火教室の開催】	1	2	3	4	5	6
	31	地域防犯力の向上 【防犯隊活動の支援、防犯カメラ設置支援】	1	2	3	4	5	6
	32	安全安心な消費生活を支える 【消費生活相談体制の充実、消費者トラブルの現状や対策の啓発】	1	2	3	4	5	6
	33	交通安全対策の推進 【交通安全教室の開催、運転免許の自主返納啓発】	1	2	3	4	5	6
農林水産業	34	新たな時代に対応した農業の推進 【規模拡大やスマート農業(ドローン活用等)に必要な施設や機械の整備の支援】	1	2	3	4	5	6
	35	新たな可能性へのチャレンジ 【福井市産品(金福すいか等)のブランド力向上、EC サイト「ふくいさん」を活用した販路開拓】	1	2	3	4	5	6
	36	稼げる林業と水産業の推進 【森林整備や木材利用、水産資源維持のため養殖業等の支援、新規就業者への支援】	1	2	3	4	5	6
	37	農地・農村の環境を守る 【地域活動(農地法面の草刈り等)への支援、有害鳥獣の捕獲、越前水仙ブランドの維持】	1	2	3	4	5	6
商工業	38	商工業の振興 【繊維産業の製品開発支援、中小企業のデジタル化支援、企業誘致】	1	2	3	4	5	6
	39	創業や事業承継の促進 【創業支援(経営手法のアドバイス、資金支援等)、事業承継の促進(資金支援)】	1	2	3	4	5	6
	40	地元で働く魅力の発信 【UI ターン就職支援(就活イベント等)、学生に対する市内企業の魅力発信】	1	2	3	4	5	6
	41	多様な人々が活躍できる雇用環境の推進 【高齢者の就労支援や社会参加の促進、障がい者の就労支援】	1	2	3	4	5	6
観光	42	観光資源の磨き上げ 【一乗谷朝倉氏遺跡や越前海岸での体験プログラムの充実、桜まつりの開催】	1	2	3	4	5	6
	43	誘客プロモーションの強化 【「福いいネ！」を活用した魅力の発信、首都圏等での集中的な広報】	1	2	3	4	5	6
	44	おもてなしの充実 【おもてなし市民運動の推進、観光ガイドの育成、福井駅東口に観光案内所を設置】	1	2	3	4	5	6
文化・歴史・息	45	文化芸術の振興 【文化芸術団体への支援、美術館企画展の開催】	1	2	3	4	5	6
	46	歴史や文化遺産の保存・継承 【養浩館庭園や郷土歴史博物館の運営、大安寺修理保存支援、水仙畑の景観保全・魅力発信】	1	2	3	4	5	6
	47	創造性豊かな子どもを育む 【自然史博物館特別展の開催、セーレンプラネットドームシアターの運営】	1	2	3	4	5	6



各種政策	政策ごとの施策 【主な取組内容】	QRコード	満足度					
			1 満足	2 ほぼ満足	3 ふつう	4 やや不満	5 不満	6 わからない
学校教育	48	生きる力を伸ばす学校教育の充実 【英語教育やプロミラミング教育の充実、不登校やいじめ等への支援体制の充実】	1	2	3	4	5	6
	49	子どもの健康増進 【児童生徒の体力向上、健康診断の実施、新学校給食センターの整備・運営】	1	2	3	4	5	6
	50	安全を守り健全な育成を図る 【通学路の点検や危険箇所等の改善、インターネットの適正利用の啓発】	1	2	3	4	5	6
	51	学校環境の整備 【理科室や図工室等の空調設備整備、ICT 環境整備(セキュリティ強化)、学校規模適正化】	1	2	3	4	5	6
生涯学習	52	生涯学習の支援 【公民館の整備や運営支援、図書館のリニューアル、図書自動貸出システム導入】	1	2	3	4	5	6
	53	生涯スポーツの支援 【スポーツ施設(フットボールセンター)の整備・運営、ふくい桜マラソンの開催】	1	2	3	4	5	6

○ あなたの「幸福度」について

問1 あなたは、現在、どの程度幸福だと感じていますか(1つ)

- | | | |
|------------------|----------------|--------------|
| 1. 幸福だと感じている | 2. やや幸福だと感じている | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり幸福だと感じていない | 5. 幸福だと感じていない | 6. わからない |

問2 あなたが幸福かどうかを判断する際に重視した事項は何ですか(すべて)

- | | | |
|-------------------|-----------------------|--------------|
| 1. 人間関係(家族・友人・職場) | 2. 健康状態 | 3. 家計の状況 |
| 4. 仕事のやりがい | 5. 趣味(文化、スポーツ等) | 6. 社会貢献、地域活動 |
| 7. 子育て環境、教育環境 | 8. 居住周辺環境(交通、治安、防災体制) | 9. 地域の歴史、文化 |
| 10. 自然環境 | 11. 将来への希望・期待 | 12. その他 |

○ 公共交通について

問1 あなたの生活において、身の回りの道路や公共交通の利用環境(使いやすさや安全性)について、どのようにお考えですか(1つ)

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 1. とてもよい | 2. よい | 3. 普通 |
| 4. わるい | 5. とてもわるい | 6. わからない |

問2 あなたは、路線バスを普段どのくらい利用していますか(1つ)

- | | | |
|---------------|-------------|------------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 1週間に数回程度 | 3. 1ヶ月に数回程度 |
| 4. 2、3ヶ月に数回程度 | 4. 1年に数回程度 | 6. 乗ったことがない・乗らない |

問3 あなたが路線バスを利用する際に、不便を感じる点は何ですか(すべて)

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 停留所が自宅や目的地から遠い | 2. ルートが自分の行きたい場所と合わない |
| 3. 運行時間が仕事や学校等の時間帯に合わない | 4. 本数が少なく、待ち時間が長い |
| 5. 運賃が高い | 6. その他 |

○ 都市づくりについて

問1 あなたは、お住まいの地区について、生活環境や交通、景観、安全などの観点からみて総合的に暮らしやすいと感じますか(1つ)

- | | |
|-----------|---------|
| 1.感じる | 2.やや感じる |
| 3.あまり感じない | 4.感じない |

問2 あなたのお住まいの地区は、子どもや高齢者、障がいのある方も含め誰もが移動しやすい歩行者空間になっていると感じますか(1つ)

- | | |
|-----------|---------|
| 1.感じる | 2.やや感じる |
| 3.あまり感じない | 4.感じない |

問3 あなたは、お住まいの地区の自然環境に関連する活動(保全活動、環境学習、レクリエーションなど)に参加していますか(1つ)

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1.参加している | 2.参加していない |
| 3.地区に活動があることを知らない | |

○ 人権問題に関する意識について

問1 あなたは、過去5年間のうち、あなた自身や身のまわりで、差別や不平等な扱いなどの人権侵害を受けたり、見聞きしたりしたことがありますか(1つ)

- | | | |
|------|------|---------|
| 1.ある | 2.ない | 3.わからない |
|------|------|---------|

問2 あなたは、あなた自身や身のまわりで、人権侵害が生じていると感じることはどのようなことですか(すべて)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1.インターネット上での問題に関すること | 2.障がいのある方の人権に関すること |
| 3.子どもの人権に関すること | 4.女性の人権に関すること |
| 5.部落差別・同和問題に関すること | 6.外国人の人権に関すること |
| 7.その他 | 8.特になし |

問3 あなたは、人権尊重のまちづくりを進めるためには、どのような取組が重要であると思いますか(すべて)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1.学校における人権教育や交流・連携 | 2.企業・職場における人権学習や交流・連携 |
| 3.地域社会における人権学習や交流・連携 | 4.人権尊重意識を高めるための啓発活動の充実 |
| 5.人権問題に対する相談・支援体制の充実 | 6.その他 |
| 7.特になし | |

○ 自治会加入について

問1 あなたのお住まいは次のうち、どちらになりますか(1つ)

- | | | |
|------------------|-------------------|------------|
| 1.持ち家(一戸建て) | 2.持ち家(マンション等集合住宅) | 3.賃貸(一戸建て) |
| 4.賃貸(マンション等集合住宅) | 5.社宅や寮 | 6.その他 |

問2 あなたは、自治会(町内会)に加入していますか(1つ)

- 1.加入している 2.加入していない 3.わからない

○ 男女共同参画について

問1 あなたは、現在の学校教育(子ども達への教育)の場において、男女平等になっていると思いますか(1つ)

- 1.男性の方が優遇されていると思う 2.どちらかといえば男性の方が優遇されている
3.平等になっていると思う 4.どちらかといえば女性の方が優遇されている
5.女性の方が優遇されていると思う 6.わからない

問2 あなたは、1日平均すると、どのくらい家事・買い物をしていますか

(記述回答:分単位で記入してください)(例:120分)

家事・買い物 計 _____ 分

問3 あなたは、1日平均すると、どのくらい育児・介護・看護をしていますか

(記述回答:分単位で記入してください)(例:120分)

育児・介護・看護 計 _____ 分

問4 あなたは、配偶者やパートナー等からの暴力(DV)について、相談窓口(市役所、女性相談所、警察等)があることを知っていますか(1つ)

- 1.知っている 2.知らない

○ 成年後見制度について

問1 あなたは、「成年後見制度」を知っていますか(1つ)

- 1.制度の名称も内容も知っている 2.名前は知っているが、内容は知らない
3.知らない

問2 あなたは、将来的にあなた自身の判断能力が不十分になった場合に、成年後見制度を利用したいと思いますか(1つ)

- 1.利用したいと思う 2.利用したいとは思わない
3.わからない

問3 あなたは、成年後見制度が利用しやすいものになるためには、どのようなことが一番重要だと思いますか(1つ)

- 1.制度内容を知る機会が充実すること 2.身近な相談窓口があること
3.手続きなどの複雑さが解消されること 4.費用に対する助成制度などが充実すること
5.適切な後見人が選任されること 6.その他

○ 自殺対策について

問1 あなたは、ゲートキーパー(悩みを聞き支援につなぐ人)を知っていますか(1つ)

- 1.内容までよく知っている
- 2.内容は知らないが、聞いたことはある
- 3.知らない

問2 あなたは、グリーフケア(死別の悲しみに寄り添い支援すること)を知っていますか(1つ)

- 1.内容までよく知っている
- 2.内容は知らないが、聞いたことはある
- 3.知らない

○ 環境対策について

問1 あなたは、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動「デコ活」※を知っていますか

※「デコ活」…二酸化炭素(CO₂)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco) (1つ)を含む「デコ」と活動・生活を意味する「活」を組み合わせた新しい言葉

- 1.知っていて、取り組んでいる
- 2.内容は知っているが、取り組んでいない
- 3.聞いたことはあるが詳しくは知らない
- 4.知らない

問2 あなたのご家庭にある環境に配慮した製品や省エネ設備をお選びください(すべて)

- 1.LED 照明
- 2. 太陽光発電設備
- 3.太陽熱温水器・高効率給湯器
- 4.ハイブリッド車・電気自動車・プラグインハイブリッド車・燃料電池自動車
- 5.その他省エネ家電等
- 6.特になし

問3 あなたは、自然保護活動※にどれくらい取り組んでいますか(1つ)

※自然保護活動…植樹や野生生物の保護活動など、自然環境や動植物の保全に関する活動(清掃活動は除く)

- 1.週1回程度
- 2.月1回程度
- 3.半年に1回程度
- 4.年に1回程度
- 5.取り組んでいない

○ 防災に対する意識について

問1 あなたは、風水害時や地震が起こった際に、自宅周辺で危険な場所を把握していますか(1つ)

- 1.把握している
- 2.把握していない

問2 あなたは、風水害時や地震が起こった際に、避難する場所を知っていますか。また、実際に避難したことがありますか(1つ)

- 1.知っているし、避難したことがある
- 2.知っているが、避難したことはない
- 3.知らない

問3 あなたは、風水害時や地震が起こった際に、どのような情報が特に必要だと思いますか(すべて)

- 1.ライフラインの復旧見通し
- 2.救援物資が受け取れる場所
- 3.避難所の混雑状況
- 4.地域の危険箇所
- 5.道路や交通機関の渋滞・運行状況
- 6.ガソリンなど燃料を給油できる場所

問3 あなたが、東公園に建設計画がある集客施設(アリーナ)の機能について期待していることは次のうちどちらですか(すべて)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1.プロスポーツの観戦 | 2.コンサートの誘致・開催 |
| 3.MICE※の開催 | 4.市民の利用(スポーツ・イベントなど) |
| 5.防災機能(物資搬出入の広域拠点) | |
- ※MICE…多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称

○ 残骨灰※の取り扱いについて(※残骨灰…火葬し、収骨後に残った遺骨や遺灰等のこと)

問1 あなたは、残骨灰の中に金・銀・パラジウム※などの有価物が含まれている場合があることを知っていますか(1つ)

※パラジウム…銀白色の貴金属。触媒や電子部品等の分野で重要性が高く、産業界で広く利用されている

- | | |
|---------|--------|
| 1.知っている | 2.知らない |
|---------|--------|

問2 あなたは、残骨灰の中から取り出した有価物を売却し、火葬場の運営に役立てている自治体があることを知っていますか(1つ)

- | | |
|---------|--------|
| 1.知っている | 2.知らない |
|---------|--------|

問3 あなたは、福井市が残骨灰の中から取り出した有価物を売却し、火葬場(聖苑)の運営に役立てることについてどう思われますか(1つ)

- 1.火葬場の運営に役立てるならよいと思う
- 2.心情的に抵抗はあるが、火葬場などの運営に役立つならよいと思う
- 3.心情的に抵抗があり、売却には反対である
- 4.判断できない・わからない

○ 広報について

問1 あなたは、福井市の情報を主にどこから得ていますか(すべて)

- | | | |
|----------|-----------|------------|
| 1.ホームページ | 2.広報紙(紙) | 3.広報紙(電子版) |
| 4.SNS | 5.テレビ、ラジオ | 6.その他 |

問2 あなたは、「広報ふくい」を手に入れる方法についてどれが良いと思いますか(1つ)

- 1.広報紙(紙)が自治会を通じて配布される
- 2.広報紙(紙)がポストに配達により投函される
- 3.広報紙(紙)を公共施設などに取りに行く
- 4.広報紙(電子版)がスマートフォンに配信される
- 5.広報紙(電子版)をホームページに見に行く
- 6.その他

問3 あなたは、福井市のホームページで知りたい情報を見つけることができましたか(1つ)

- | | | |
|------------|----------------|------------|
| 1.すぐに見つかった | 2.比較的すぐに見つかった | 3.見つけにくかった |
| 4.見つからなかった | 5.ホームページを見ていない | |

○ あなた自身について

F1 あなたの性別をお答えください(1つ)

- 1.男性(自認する性を含む) 2.女性(自認する性を含む) 3.わからない・答えたくない

F2 あなたの年齢をお答えください(1つ)

1. 18～29 歳
2. 30～39 歳
3. 40～49 歳
4. 50～59 歳
5. 60～69 歳
6. 70 歳以上

F3 あなたのお仕事をお答えください(1つ)

- 1.自営業者
2.会社員・公務員・団体職員など
3.アルバイト・パート
4.主婦・主夫
5.学生
6.無職
7.その他

F4 あなたは、福井市にお住まいになって何年になりますか(1つ)

1. 2 年未満
2. 2 年以上 5 年未満
3. 5 年以上 10 年未満
4. 10 年以上 20 年未満
5. 20 年以上 30 年未満
6. 30 年以上

F5 同居している家族構成はどれにあたりますか(1つ)

1. 一人暮らし
2. 1 世代(夫婦だけ 等)
3. 2 世代(親子 等)
4. 3 世代(親と子と孫 等)
5. その他

F6 あなたのお住まいの地域を、地図から1つ選び、番号でお答えください

No _____

川西ブロック ①
大安寺、国見、鶉、藁、鷹巣、本郷、宮ノ下

九頭龍ブロック ②
西藤島、中藤島、河合、森田、明新

不死鳥ブロック ③
春山、宝永、順化、松本、日之出、旭、日新

あずまブロック ④
和田、円山、啓蒙、岡保、東藤島

あたごブロック ⑤
木田、豊、足羽、湊

光ブロック ⑥
安居、一光、殿下、越廼、清水西、清水東、清水南、清水北

みなみブロック ⑦
清明、東安居、社南、社北、社西、麻生津

足羽ブロック ⑧
酒生、一乗、上文殊、文殊、六条、東郷、美山

～自由意見～ 福井市に対するご意見やご提案などありましたら、下記にご記入ください

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

調査結果は9月末に福井市ホームページ等で公表する予定です。
過去に実施した調査についても併せてご覧ください。

福井市 市民意識調査

検索





令和7年度

福井市民意識調査報告書

令和7年9月発行

福井市市民生活部
市民サービス推進課

〒910-8511 福井市大手3丁目10番1号
TEL (0776)20-5303
